V401SH 基本操作編

マナーもいっしょに携帯しましょう。

V401SH 基本操作編

vodafone

This Manual includes an English Abridgement

V401SH
基本操作編

V401SH 取扱説明書
基本操作編

2003年10月　第１版

ボーダフォン株式会社

※ご不明な点はお求めになられた
　ボーダフォン携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：V401SH
製造元：シャープ株式会社

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（メモリダイヤル・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。

この印刷物は、再生紙を使用しています。

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています

この印刷物は、植物性大豆油インキで印刷しています。

TINSJ2176AFZZ
03X 000.0 YM AI444①

はじめに

このたびは、「V401SH」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- V401SHをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- V401SHのボーダフォンライブ！に関する説明は付属のVodafone live!編をご参照ください。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（☞P.15-22）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

V401SHは1.5GHzの周波数帯を利用し、ボーダフォンのネットワークに対応した仕様になっております。
V401SHは、日本国外ではご使用になれません。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（☞P.15-22）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

付属品・オプション品について

付　属　品 ※オプション品としても取り扱いしております。	オプション品
■電池パック（SHBQ01）※ （1タイプ　リチウムイオンバッテリー） ■急速充電器（SHCQ01）※ ■卓上ホルダー（SHEQ01）※	■シガーライター充電器 （SHJH01）

- 付属品・オプション品につきましては、お問い合わせ先（☞P.15-22）までご連絡ください。
- V401SHは、SDメモリカードを利用することができますが、本製品にはSDメモリカードは同梱されていません。市販のSDメモリカードをお買い求めいただくことにより、SDメモリカードに関する機能をご利用いただくことができます。

安全上のご注意

- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、お読みになったあとは必要なときにご覧になれるよう、大切に保管してください。
- ここに示した説明事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客さま、または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ご使用の前に

■絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。
その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険　誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う恐れが高い内容を示しています。

警告　誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

注意　誤った取り扱いをしたときに、けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

■絵表示の意味

記号は
してはいけないこと（禁止）を表しています。

記号は
しなければならないこと（強制）を表しています。

記号は
気をつける必要があることを表しています。

⚠ 危険

V401SH、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

V401SHに使用する充電器および電池パック、卓上ホルダーは、ボーダフォンが指定したものを使用する（☞P.ii）

指定品以外のものを使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂させる原因となります。また、充電器が発熱したり、故障・感電・火災の原因となります。

充電端子どうしを金属などで接触させない

充電端子を針金などの金属類（金属製のストラップなど）で接触させないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。

電池パックの液が漏れたり、発熱・破裂・発火・感電により、やけどやけがの原因となります。専用ケースなどに入れて持ち運んでください。

電池パックの取り扱いについて

電池パックを充電するときや、使用する場合は、必ず次のことを守ってください。

正しく使用しないと、電池パックの液が漏れたり、発熱・破裂・発火により、やけどやけがの原因となります。

- 加熱したり、火の中へは投げ込まないでください。
- 分解・改造・破壊しないでください。
- 釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、ハンダ付けをしないでください。
- 外傷、変形の著しい電池パックは使用しないでください。
- 充電するときは、専用の充電器以外は使用しないでください。（☞P.ii）
- 電池パックをV401SHに装着するときに、うまく装着できない場合は、無理に装着しないでください。
- 火のそばや、ストーブのそば、炎天下など、高温の場所での充電・使用・放置はしないでください。
- 付属の電池パックは、V401SH専用です。それ以外の機器には使用しないでください。

パックが漏液して液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

目に障害を与える恐れがあります。

⚠ 警告

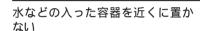
V401SH、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

内部に物や水などを入れない

V401SHや充電器、卓上ホルダーの開口部から内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子さまのいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所などの、湿気の多い所では使用しない

火災・感電の原因となります。

水などの入った容器を近くに置かない

V401SHや充電器、卓上ホルダーの近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

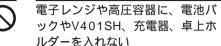
引火、爆発の恐れがある場所では使用しない

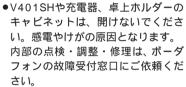
プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因となります。

モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させない

視力傷害の原因になります。

また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

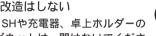
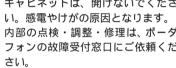
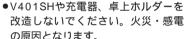
電子レンジや高圧容器に、電池パックやV401SH、充電器、卓上ホルダーを入れない

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させたり、V401SHや充電器、卓上ホルダーの発熱・発煙・発火や回路部品を破壊させる原因となります。

分解や改造はしない

- V401SHや充電器、卓上ホルダーのキャビネットは、開けないでください。感電やけがの原因となります。
  内部の点検・調整・修理は、ボーダフォンの故障受付窓口にご依頼ください。
- V401SHや充電器、卓上ホルダーを改造しないでください。火災・感電の原因となります。

内部に水や異物などが入ったときは

V401SHの電源を切って電池パックを取り外し、急速充電器はプラグをACコンセントから抜いて、シガーライター充電器はプラグをシガーライターソケットから抜いてボーダフォンの故障受付窓口にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠ 警告

V401SH、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

衝撃を与えない

V401SHや充電器、卓上ホルダーを持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えないようにしてください。けがや故障の原因となります。
万一、V401SHや充電器、卓上ホルダーを落とすなどして、キャビネットを破損した場合は、電池パックを外して、ボーダフォンの故障受付窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、へんな臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは、V401SHの電源を切って電池パックを取り外し、急速充電器はプラグをACコンセントから抜いて、シガーライター充電器はプラグをシガーライターソケットから抜いてボーダフォンの故障受付窓口に修理を依頼してください。
異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

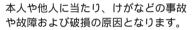
V401SHの取り扱いについて

事故防止のために

- 自動車や自転車などの乗物を運転するときは、V401SHを絶対にお使いにならないでください。安全走行を損ない事故の原因となります。車などを安全な所に止めてからご使用ください。
- 自動車やバイク、自転車などの運転中は、ステレオヘッドホンを絶対に使わないでください。
交通事故の原因となります。
- 歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げすぎないでください。特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。
交通事故の原因となります。

ストラップを持ってV401SHを振り回したり、投げない

本人や他人に当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

航空機内では、V401SHの電源を切る

電波の影響で航空機の電子精密機器の故障の原因および安全に支障をきたす恐れがあります。

バイブレータや着信音の設定に注意する

心臓の弱い方は、設定に注意してください。

屋外で使用中に、雷が鳴りだしたら、すぐに電源を切って安全な場所に移動する

落雷・感電の原因となります。

⚠ 警告

充電器の取り扱いについて

指定以外の電圧では使用しない

指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。
- 急速充電器
AC100V
- シガーライター充電器
DC12／24V

シガーライター充電器はプラスアース車には使用しない

シガーライター充電器は、マイナスアース車専用です。
プラスアース車には使用しないでください。火災の原因となります。

充電器の取り扱いについて

- 濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- タコ足配線はしないでください。発熱により火災の原因となります。
- コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、加工したりしないでください。また、重い物を乗せたり、加熱したり、引っぱったりすると、コードが破損し、火災・感電の原因となります。

接続コネクターの端子をショートさせない

接続コネクターの端子を金属類でショートさせないでください。
充電器が発熱したり、発火・感電の原因となります。

卓上ホルダーは自動車内で使用しない

卓上ホルダーを自動車内で使用しないでください。
過大な温度と振動により、火災・故障の原因となることがあります。

事故防止のために

シガーライター充電器は、運転に支障のない位置に取り付けてください。
取り付けが不十分な場合、落ちたりして、けがや事故の原因となります。

急速充電器コードやシガーライターコードが傷ついたときは

（芯線の露出、断線など）
ボーダフォンの故障受付窓口に交換をご依頼ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら

安全のため早めに急速充電器のプラグをACコンセントから抜いておいてください。
火災・感電・故障の原因となります。

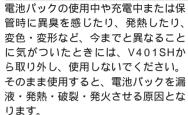
充電器や卓上ホルダーは、乳幼児の手の届かない所で使用・保管する

感電・けがの原因となります。

⚠警告

電池パックの取り扱いについて

- 充電の際に所定充電時間を超えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。発熱・破裂・発火の原因となります。
- 電池パックが漏液したり、異臭がするときには直ちに火気より遠ざけてください。
  漏液した電解液に引火し、発火・破裂する原因となります。

電池パックの使用中や充電中または保管時に異臭を感じたり、発熱したり、変色・変形など、今までと異なることに気がついたときには、V401SHから取り外し、使用しないでください。そのまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。

医用電気機器の近くでの取り扱いについて

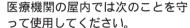
ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成９年４月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

満員の電車など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、V401SHの電源を切るようにしてください。

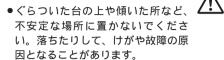
電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

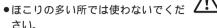
医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。

- 手術室、集中治療室（ICU)、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、V401SHを持ち込まない。
- 病棟内ではV401SHの電源を切る。
- ロビー等であっても、付近に医用電気機器がある場合は、V401SHの電源を切る。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止等の場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがう。

自宅療養等医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカ等にご確認ください。

⚠注意

V401SH、電池パック、充電器の取り扱いについて（共通）

置き場所について

- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・事故の原因となることがあります。
- 冷気が直接吹きつける所へは置かないでください。
  露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。
- 直射日光が長時間当たる場所（特に密閉した自動車内）や暖房器具の近くには置かないでください。
  キャビネットが変形・変色したり、火災の原因となることがあります。また、電池パックが変形して、使用できなくなることがあります。
- 極端に寒い場所に置かないでください。故障や事故の原因となることがあります。
- 火気の近くに置かないでください。故障や事故の原因となることがあります。

使用場所について

- ほこりの多い所では使わないでください。
  放熱が悪くなり、焼損・発火の原因となることがあります。
- 海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所で使用しないでください。
  故障や事故の原因となることがあります。
- キャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類をV401SHや充電器に近づけないでください。カードに記録されているデータが消えることがあります。

V401SHの取り扱いについて

真夏の自動車内など、高温になる場所には置かない

V401SHのキャビネットが熱くなり、やけどの原因となることがあります。

自動車内でご使用のとき

V401SHを自動車内で使用した場合、自動車の車種によって、まれに車両電子機器に影響を及ぼすことがあります。

⚠ 注意

充電器の取り扱いについて

急速充電器コードやシガーライターコードの取り扱いについて

- プラグを抜くときは、コードを引っぱらないでください。コードを引っぱるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
  急速充電器やシガーライターのプラグを持って抜いてください。
- コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。
- ACコンセントやシガーライターソケットへの差し込みがゆるくぐらついていたり、コードやプラグが熱いときは使用を中止してください。
  そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- シガーライターソケットの中は、きれいにしておいてください。灰などで汚れているときは、プラグを接続しないでください。発熱によりやけどの原因となることがあります。

通電中は卓上ホルダーに長時間触らない

低温やけどの原因となります。

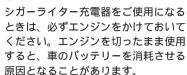
指定以外のヒューズは使用しない

シガーライター充電器のヒューズは、1A（アンペア）のものを使用してください。
指定以外のヒューズを使用したり、針金などで代用すると、火災・故障の原因となります。

風通しの悪い場所では使用しない

充電器や卓上ホルダーは風通しのよい状態でご使用ください。
布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。
熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

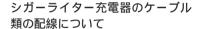
エンジンが切れた状態では使用しない

シガーライター充電器をご使用になるときは、必ずエンジンをかけておいてください。エンジンを切ったまま使用すると、車のバッテリーを消耗させる原因となることがあります。

長期間ご使用にならないとき

安全のため、必ず急速充電器はプラグをACコンセントから抜いて、シガーライター充電器はプラグをシガーライターソケットから抜いて、V401SHを取り外してください。

お手入れのときは

安全のため、急速充電器はプラグをACコンセントから抜いて、シガーライター充電器はプラグをシガーライターソケットから抜いて行ってください。感電やけがの原因となることがあります。

シガーライター充電器のケーブル類の配線について

ケーブル類の配線は、運転または車の乗降に支障がないようにご注意ください。けがや事故の原因となることがあります。

⚠ 注意

電池パックの取り扱いについて

衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。

発熱・破裂・発火の原因となることがあります。

電池パックを直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用したり、放置しないでください。

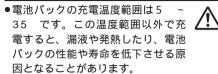
発熱・発火・電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

水や海水などにつけたり、濡らさないでください。

電池パックの破損や性能・寿命を低下させる原因となることがあります。

電池パックが漏液して液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。

皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

- 不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
  端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りのボーダフォンショップへお持ちください。
  電池を分別している市町村の場合は、その規則に従って処理してください。
- 電池パックは乳幼児の手の届かない所に保管してください。けがなどの原因となることがあります。また、使用する際にも乳幼児が機器から取り外さないように注意してください。

- 電池パックの充電温度範囲は5℃〜35℃です。この温度範囲以外で充電すると、漏液や発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 電池パックをお子さまがご使用の場合は、保護者が取扱説明書の内容を教えてください。
  また、使用中においても、取扱説明書のとおりに使用しているかどうかをご注意ください。
- 電池パックを初めてご使用の際に、異臭・発熱や、その他異常と思われたときは、使用しないで、ボーダフォンの故障受付窓口にご連絡ください。
- 電池パックを使い切った状態で、保管・放置はしないでください。
  また、電池パックを長期間保管・放置されるときは、半年に1回程度、電池パックの補充電を行ってください。電池パックが使用できなくなります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 事故や故障などによりV401SH／SDメモリカードに登録したデータ（メモリダイヤル・画像など）が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切なメモリダイヤルなどのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- V401SHは、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- V401SHを公共の場所でご利用いただくときは、まわりの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- V401SHは電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオ等をお使いになっている近くで使用すると、雑音が入るなどの影響を与える場合がありますので、ご注意ください。
- 傍受にご注意ください。
  V401SHは、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられた場合には第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点をご理解いただいた上で、ご使用ください。
  傍受（ぼうじゅ）とは
  無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

自動車内でのご使用にあたって

- 運転をしながらV401SHをご使用になると危険ですので、おやめください。
- V401SHをご使用になるために、禁止された場所に駐停車しないでください。
- V401SHを車内で使用した場合、自動車の車種によって、まれに車両電子機器に影響を与えることがありますので、ご注意ください。

航空機の機内でのご使用について

- 航空機の機内では、絶対にご使用にならないでください。（電源も入れないでください。）
  運航の安全に支障をきたす恐れがあります。

お取り扱いについて

- V401SHの電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客さまが登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- V401SHは温度：5℃～35℃、湿度：35%～85%の範囲でご使用ください。
  極端な高温や低温環境、直射日光のあたる場所でのご使用、保管は避けてください。
- モバイルカメラ部分に、直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。
- V401SHを落下させたり衝撃を与えたりしないでください。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。
  また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 雨や雪、湿気の多い場所で使用される場合、水にぬらさないよう十分ご注意ください。
- V401SHは精密部品で作られた無線通信装置です。
  絶対に分解、改造はしないでください。
- V401SHのディスプレイを堅いものでこすったり、傷つけないようご注意ください。
- V401SHを閉じるときは、ストラップなどを挟まないでください。ディスプレイを破損する原因となります。
- V401SHは防水仕様にはなっていません。水に濡らしたり、湿度の高い所に置かないでください。
  - ■雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手で持ち歩かないでください。
  - ■エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する原因となります。
  - ■洗面所などでは衣服に入れないでください。ポケットなどに入れて、身体をかがめたりすると、洗面所に落としたり、水で濡らす原因となります。
  - ■海辺などに持ち出すときは、バッグなどに入れて、海水がかかったり、直射日光が当たらないようにしてください。
  - ■汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないでください。手や身体の汗がV401SHの内部に浸透し、故障の原因になる場合があります。
- V401SHに無理な力がかかるような場所には置かないでください。
  故障やけがの原因となります。
  - ■V401SHをズボンやスカートの後ろのポケットに入れたまま、座席や椅子などに座らないでください。
  - ■荷物の詰まった鞄などに入れるときは、重たいものの下にならないようにご注意ください。

著作権等について

- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、V401SHにはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

マナーについて

携帯電話をご使用になるときは、周囲の方への気配りを忘れないようにしましょう。

- 劇場や映画館、美術館などでは、まわりの人たちの迷惑にならないように電源を切っておきましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の迷惑にならないように気をつけましょう。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーを守るための機能

次の機能をご活用ください。

- マナーモード
  着信音やボタン確認音を鳴らさないよう、ワンタッチで設定できます。
  また、マナートークモード、簡易留守録を同時に設定できます。
  電話がかかってくると振動でお知らせします。（マナーモード内容変更の設定による）
- オフラインモード
  電源を入れたままで電波の送受信を停止して、電話をかけたり、受けたりできないようにします。メールの送受信やウェブの利用などもできなくなります。
- バイブ設定
  電話がかかってきたときやメールを受信したときなどに振動でお知らせします。
- 音量調節
  「サイレント」に設定すると、電話がかかってきたときなどの音を鳴らさないようにできます。また、ウェブの情報画面表示中やVアプリ実行中の音も鳴らさないようにできます。
- マナートークモード
  通話中にマイクの感度を上げて、小さな声で話しても伝わるようにします。
- メール着信音／ウェブ着信音／ステーション着信音設定
  メールやウェブ、ステーションの情報が届いたときの音を鳴らさないようにできます。
- 簡易留守録
  電話に出られないときに相手の方の用件をV401SHに録音できます。

※ その他にも、オプションサービスの転送電話サービスや留守番電話サービスをご利用いただけます。

目　次

6 ディスプレイ設定

7 音の設定

8 ボイスレコーダー

9 メモリカード

10 データ管理

13 オプションサービス

14 Abridged English Manual

15 付録

ご利用になる前に

機能一覧

- ■■■■はおすすめ機能です。
- ■■■■の利用には市販のSDメモリカードが必要です。

サブディスプレイ
着信状態を確認できます。モバイルカメラのファインダーとしても利用できます。

P.1-10

クイックオペレーション
ダイヤルボタンを長押しすると、モバイルカメラやメール、ウェブなどが簡単に操作できます。

P.1-24

イージーモード
初心者向けに機能を絞ったモードで、簡単に使えます。

P.2-29

多彩な文字変換
近似予測変換、連携予測変換、推測頭出し変換、ワンタッチ変換など、便利な文字変換機能が利用できます。

P.3-8、P.3-19〜P.3-22

メモリダイヤル
最大500件（1件につき電話番号とE-メールアドレス各3件）まで登録できます。

P.4-2

モバイルカメラ
V401SH内蔵のカメラで静止画や動画を撮影することができます。モバイルライト撮影も可能です。

P.5-2

画像分割メール
大きなサイズの画像を4分割して送信できます。また、受信した分割画像を1つの画像に結合できます。

P.5-34

画面表示設定
壁紙やマイキャラクタ、文字表示などを設定することができます。

P.6-2、P.6-21

Disneyスタイル
いろいろな場面でDisneyキャラクターを表示することができます。

©Disney

P.6-5

サブディスプレイ設定
待受中のサブディスプレイの表示に関する設定ができます。

P.6-10

Language／言語選択
メニューや各種メッセージを英語表示に切り替えることができます。

P.6-23

着信用ボイス録音／オリジナルメロディ
着信用に音声を録音することができます。また最大32和音までのメロディを自作できます。

P.7-12、P.7-13

ボイスレコーダー
V401SHで音声を録音したり、再生することができます。

P.8-2

メモリカード
いろいろなデータをSDメモリカードに保存できます。

P.9-2

電子ブック
SDメモリカード内の電子書籍データ（XMDF形式）をV401SHで閲覧することができます。

P.9-13

ストップウォッチ/キッチンタイマー
経過時間を計測したり、設定した時間になったことを、アラームでお知らせすることができます。

P.12-27、P.12-28

スケジュール
予定を登録することができます。

P.12-16

絵日記
文字と画像を組み合わせた絵日記を登録することができます。

P.12-24

スポットライト
暗い所を8種類の色で照らすことができます。

P.12-30

バーコード
バーコードを読み取ったり、メモリダイヤルなどの情報からバーコードを作成することができます。

P.12-31

メール
V401SHやインターネットに接続されたパソコンなどとの間で文字メッセージをやりとりすることができます。

別冊

送信予約メール
圏外でメールを作成しておいて圏内で自動送信したり、送信失敗時に送信予約したりすることができます。

別冊

チャットフォルダー
登録したメンバー同士で、会話のようにメールのやりとりを確認することができます。

別冊

ウェブ
サービスセンターやインターネットから情報を入手できます。

別冊

ステーション
いろいろな配信情報をV401SHで確認できます。

別冊

スカイメロディ
スカイメロディセンターから受信したメロディを着信音にできます。（スーパーハーモニー対応）

別冊

Vアプリ
インターネットなどからVアプリを入手し、V401SHで利用することができます。

別冊

オプションサービス

転送電話サービス
かかってきた電話を指定した電話番号へ転送します。

P.13-4

留守番電話サービス
電話に出られないとき、留守番電話センターが相手のメッセージをお預かりします。

P.13-6

割込通話サービス
通話中にかかってきた電話を受けることができます。

P.13-10

三者通話サービス
3人で同時に通話できます。また、相手を切り替えながらの通話もできます。

P.13-11

各部の名称と機能

本体：正面

1 ディスプレイ

2 ボーダフォンライブ！ボタン
ボーダフォンライブ！を利用するときに使用します。（短押し）
また、モバイルカメラ起動にも使用します。（長押し）

3 開始ボタン
電話をかけるときや受けるときに使用します。

4 クリアボタン
入力した電話番号、文字などを削除するときや各種メニューをキャンセルするときなどに使用します。

5 スケジュール／メモ／A／aボタン
スケジュールを登録・表示するときや、通話内容や声のメモを録音／再生するときに使用します。また、画像表示サイズや、ウェブやメールの文字サイズを切り替えるときにも使用します。文字入力時には、大文字／小文字の切り替えなどに使用します。

6 ダイヤルボタン
電話番号や文字の入力などを行うときに使用します。また、いろいろな機能のショートカットにも使用します。（長押し）

7 ⋇ボタン
モバイルカメラで、ディスプレイとサブディスプレイを切り替えるときに使用します。
グラフィックやメール表示中は、前の表示へ逆戻りします。
また、文字入力中は、絵文字リストの表示に使用します。

8 レシーバー（受話口）
相手の方の声がここから聞こえます。

9 マルチガイドボタン
メニュー項目の選択や決定、カーソルの移動、画面をスクロールするときなどに使用します。

9-1 リダイヤル／ノートパッドメモリボタン
以前かけた電話番号に再度かけるときに使用します。（短押し）
また、ノートパッドメモリ呼び出しにも使用します。（長押し）

9-2 ショートカットガイドボタン
ダイヤルボタンを１秒以上押したときの、ショートカットのガイドを表示します。（短押し）
また、受話音量調節にも使用します。（長押し）

9-3 メモリダイヤルボタン
メモリダイヤルに登録した電話番号を呼び出すときなどに使用します。（短押し）
また、メモリダイヤル登録にも使用します。（長押し）

9-4 F（エフ）／誤作動防止ボタン
各種機能を利用するときに他のボタンと組み合わせて使用したり、誤動作防止機能を設定するときに使用します。

9-5 着信履歴ボタン
かかってきた電話の内容を表示するときに使用します。（短押し）
また、受話音量調節にも使用します。（長押し）

10 メールボタン
メールを利用するときに使用します。（短押し）
また、Vアプリライブラリを表示するときにも使用します。（長押し）

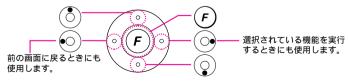
11 電源／終了ボタン
電源を入れるときや切るときに使用します。また、通話を終了するときや着信時の応答を保留するとき、メニューの設定中止などにも使用します。

12 文字／マナー（📳）ボタン
文字の種類を変えたり、メモリダイヤルの登録をするときに使用します。また、マナーモードの設定／解除するときに使用します。

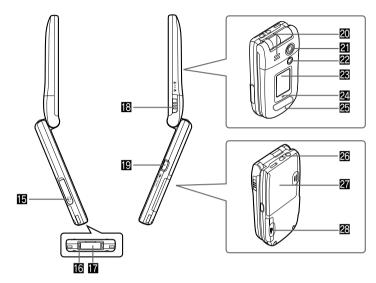
13 ♯ボタン
モバイルカメラで、モバイルライトをON／OFFするときに使用します。グラフィックやメール表示中は、次の表示へ順送りします。また、文字入力中は、記号リストの表示に使用します。

14 マイク（送話口）
自分の声をここから伝えます。

マルチガイドボタンの表記

■ メニュー項目を選ぶときやカーソルを移動するとき、画面をスクロールするときは、マルチガイドボタンを使用します。
なお、本書では、マルチガイドボタンでの操作を次のように表記しています。

■ 使用するボタンによって、次のように表記している場合もあります。

- またはを押すとき ………
- またはを押すとき …………
- を押すとき ………

本体：側面／背面

15 イヤホンマイク端子
　オプション品のスイッチ付イヤホンマイクなどを接続する端子です。通常は端子キャップを閉じてお使いください。

16 充電端子

17 外部機器端子
　急速充電器やオプション品のシガーライター充電器などを接続する端子です。通常は端子キャップを閉じてお使いください。

18 接写スイッチ
　接写モードと通常モードを切り替えるときに使用します。

19 サイドキー（シャッター／）
　カメラモードにしたり、着信中に簡易留守録などを設定するときなどに使用します。また、サブディスプレイのバックライトを点灯させたり、詳細画面を表示させたりするときにも使用します。

20 スピーカー
　着信音がここから聞こえます。また、スピーカーホン／スピーカー受話中に相手の方の声がここから聞こえます。

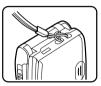
21 モバイルカメラ
　ここから撮影した画像がディスプレイに表示されます。

22 モバイルライト
　電話がかかってくると設定したカラーパターンで点滅します。
　モバイルカメラでは、モバイルライト撮影に利用できます。
　また、待受中にはスポットライトとして利用できます。

23 サブディスプレイ
　着信のお知らせなどが表示されます。メールの内容を確認することもできます。

24 スモールライト
　充電中、赤色に点灯します。パネルセーブ時は橙色に、オフラインモード時は、赤色→緑色→橙色…の順に点滅します。また、着信時に設定したパターンで点滅させることもできます。

25 内蔵アンテナ
　この部分にアンテナが内蔵されています。

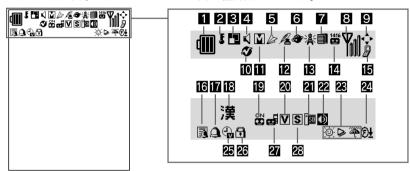
26 ストラップ取り付け穴
　図のようにストラップを取り付ける穴です。

27 電池カバー

28 メモリカードスロット
　SDメモリカードを挿入する場所です。

内蔵アンテナについて
- V401SHは内蔵アンテナで受信するため、外部のアンテナはありません。
- 内蔵アンテナ部分は、手で覆わないようにしてお使いください。
- 内蔵アンテナ部分に、シールなどを貼らないでください。通話品質が悪くなります。

1 ご利用になる前に

ディスプレイ

ディスプレイに表示されるマークには次の種類があります。

1 （電池残量表示）／（スポットライト表示）
電池パックの残量（電池レベル）の目安を表示します。また、スポットライト点灯時は「」と「」を交互に表示します。

2 （シークレットモード表示）
シークレットモードのときに表示されます。シークレットメモリを呼び出したときは点滅表示します。

3 ／（等倍表示／拡大表示）
画像やメール画面、ウェブ画面の表示サイズを示します。

4 （スピーカーホン表示）／（スピーカー受話表示）／通信回線表示
スピーカーホンで通話しているときは「」が、スピーカー受話しているときは「」が表示されます。また、通信回線なども表示されます。
- ウェブで利用する通信回線
  ：データ回線表示
- ステーションメニューの手動更新中
  （グレー）：ステーションメニュー更新表示

5 （メール受信表示）
スカイメールなどのメールを受信すると表示されます。未読のメールがあることをお知らせします。

6 （ウェブ受信表示）
ウェブで、情報を受信すると表示されます。未読の情報があることをお知らせします。

7 （通信レポート受信表示）
メールの通信レポートを受信したときに表示されます。

8 （電波状態表示）／（オフラインモード表示）
電波の強さを表示します。の棒の数が多いほど、電波の状態が良好です。
:強　:中　:弱　:微弱　圏外:圏外
また、オフラインモードに設定したときは「」が表示されます。

9 （スクロール表示）
画面をスクロールできるときなどに表示されます。

10 （Vアプリ起動中表示）／（Vアプリ一時停止中表示）
Vアプリを起動しているときには「」が、一時停止しているVアプリがあるときには「」が表示されます。

11 （マナーモード表示）
マナーモードが設定されているときに表示されます。

12 （ロングメール受信表示）
ロングメールなどを受信したときに表示されます。未読のメールがあることや、メールサーバーにメールをお預かりしていることをお知らせします。
※ロングメールご契約時にのみ表示されます。

13 （ステーション受信表示）
ステーションの更新情報を受信すると表示されます。未読の情報があることをお知らせします。

14 （メッセージお預かり表示）
留守番電話センターに伝言メッセージが入っているときに表示されます。

15 （本体表示）／（SDメモリカード表示）
表示されている情報が、V401SHに保存されているときには「」が、SDメモリカードに保存されているときには「」が表示されます。

16 ／（スケジュール表示）
スケジュールが設定されている日に、まだ設定時刻になっていないスケジュール（アラームON時：／アラームOFF時：）があることをお知らせします。

17 （アラーム表示）
アラームが設定されているときに表示されます。

18 入力モード表示
入力できる文字の種類や入力方法を示します。

19 （留守表示）
簡易留守録に設定したときに表示されます。

20 （バイブレータ表示）
通常着信時にバイブレータが設定されているとき表示されます。

21 （SDメモリカード状態表示）／（イージーモード表示）
SDメモリカードの状態が表示されます。
また、イージーモード設定時には、「」が表示されます。

22 （音声再生／録音中表示）
音声の再生／録音中に表示されます。

23 など（お天気アイコン表示）
ステーションによって、現在いるエリアの天気が表示されます。（有料）

24 （誤動作防止表示）
誤動作防止が設定されているときに表示されます。

25 （Vアプリタイマー起動設定表示）
Vアプリタイマー起動が設定されているときに表示されます。

26 （ダイヤル操作禁止表示）
ダイヤル操作禁止がかかっているときに表示されます。

27 （録音表示）
簡易留守録の用件が録音されているときに表示されます。

28 （サイレント表示）／（ステップ表示）
通常着信時の着信音量が、「サイレント」のときは「」、「ステップ」のときは「」が表示されます。

補足
- バイブレータと着信音量は、通常着信、ボーダフォンライブ！の各着信のそれぞれに設定することができますが、ディスプレイに表示されている「」、「」、「」は、通常着信時の設定状態を示します。
- 使用状況によって、同じ位置に表示されるマークの種類が異なる場合があります。
- 壁紙を設定（☞P.6-2）しているときに、ディスプレイにマークを表示させなくすることもできます。（マーク表示設定☞P.6-4）

サブディスプレイ

サブディスプレイの１行目に表示されるマークには次の種類があります。

- サブディスプレイの待受表示設定（☞P.6-12）の「2マーク」を「OFF」に設定しているときは、待受画面でサイドキーを１秒以上押すと、同様に表示されます。

1 （電池残量表示）／（スポットライト表示）
電池パックの残量（電池レベル）の目安を表示します。また、スポットライト点灯時は「」と「」を交互に表示します。

2 （未読表示）
未読のメール、ウェブ情報、ステーション情報、通信レポートがあるときに表示されます。

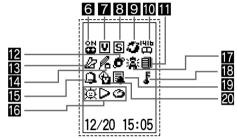
3 （マナーモード表示）
マナーモードが設定されているときに表示されます。

4 （SDメモリカード状態表示）／（音声再生／録音中表示）／（イージーモード表示）
SDメモリカードの状態が表示されます。また、音声の再生／録音中には「」が、イージーモードには「」が表示されます。

5 （電波状態表示）／（オフラインモード表示）
電波の強さを表示します。「」の棒の数が多いほど、電波の状態が良好です。
:強　:中　:弱　:微弱　:圏外
また、オフラインモードに設定したときは「」が表示されます。

２行目以降に表示されるマーク

サイドキー設定（☞P.12-5）を「マーク表示（待受時）」に設定しているとき、待受画面でサイドキーを１秒以上押すと、上記のマークに加えて、次のようなマークが２行目以降に表示されます。

- それぞれのマークの意味はディスプレイと同様です。（☞P.1-8〜P.1-9）
- 詳細マークは、サイドキーから手を離してしばらくすると消えます。

6 （留守表示）／（録音表示）
7 （バイブレータ表示）
8 （サイレント表示）／（ステップ表示）
9 （Vアプリ起動中表示）／（Vアプリ一時停止中表示）
10 （メッセージお預かり表示）
11 （通信レポート受信表示）
12 （ウェブ受信表示）
13 （メール受信表示）
14 （ロングメール受信表示）
15 （アラーム表示）
16 など（お天気アイコン表示）
17 （ステーション受信表示）
18 （シークレットモード表示）
19 ／（スケジュール表示）
20 （Vアプリタイマー起動設定表示）

補足
- サブディスプレイは、V401SHを閉じたときだけ表示されます。ただし、カメラモードのときは、V401SHを開いたままサブディスプレイに表示させることができます。
- V401SHを閉じたとき、およびサイドキーを操作したときに、サブディスプレイのパネル照明が点灯します。（サブディスプレイの照明設定（☞P.6-11）が「OFF」に設定されているときは、点灯しません。）
- 本書では、サブディスプレイを上の図のように点線で囲んで表記しています。

電池レベル表示

●電池レベルは、ディスプレイで確認できます

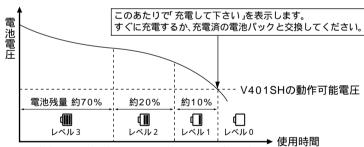
電池パックのレベルを４段階で表示します

15:05
2003/12/13 Sat

- レベル３：十分ある
- レベル２：残り少ない
- レベル１：ほとんどない
- レベル０：なし

● 「□」になると「充電して下さい」が表示され、電池アラーム音が鳴り、約20秒後に電源が切れます。（☞P.1-15）

●電池レベルについて

電池レベル表示は、ご使用の時間経過とともに次のように変化します。
ディスプレイの電池レベル表示と案内表示をご確認のうえ、充電または電池パック交換の目安にしてください。

電池残量の目安（常温：25℃で使用した場合の例）

●ご使用の温度条件によって上図の電池レベル表示は次のように変化します

低温下では、レベル１が早めに表示されます。
高温下では、レベル１が遅めに表示されます。

- 上記の電池レベル表示は電池残量の目安です。
- 電池レベル表示がレベル１になると、アクションスナップモードでの撮影、ボイスレコーダーの録音など、使用できない機能があります。（☞P.5-17、P.8-2）

電池パックと充電器のお取り扱い

ご利用になる前に

はじめてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず充電してお使いください。

電池パックの寿命について

- 極端な低温／高温の状態では、使用／保存しないでください。極端な温度の状態では、劣化が進行し、本来の容量が得られなくなります。
  ※推奨使用温度：５℃～35℃
- 指定以外の充電器で充電しないでください。指定以外の充電器を使用すると、充電制御回路が不適だったり、充電制御回路が内蔵されていない場合があり、電池パックを劣化させるばかりか、非常に危険な状態（発火、発熱など）となる可能性があります。
- 電池パックは消耗品です。電池パックを完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

充電を行うときは

- 充電器を電池パックの充電以外に使用しないでください。
- 電池パックの金属部分（充電端子）を針金などの金属類でショートさせると大電流が流れて発熱したり、破損しますので、取り扱いにはご注意ください。
- 充電中、充電器や電池パックがあたたかくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 充電器を使用中、テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、充電器をテレビやラジオから雑音の入らない場所まで遠ざけてください。

使用時のご注意

- 電池パックやV401SH、充電器の金属部分（充電端子）が汚れると、接触が悪くなり、電源が切れたり、充電できないことがあります。汚れたら、乾いたきれいな綿棒で清掃をしてからご使用ください。
- 次のような場所でのご使用は避けてください。
  ■極端な高温や低温環境
  ■湿気、ほこり、振動の多い場所
  ■直射日光のあたる場所
- 電池パックを使い切った状態で、保管・放置はしないでください。
  また、電池パックを長期間保管・放置されるときは、半年に１回程度、電池パックの補充電を行ってください。
  電池パックが使用できなくなることがあります。
- 電池パック単体を持ち運ぶときは、袋などに入れてください。

- 電池パック単体で充電することはできません。
- V401SHに電池パックを取り付けた状態で充電を行ってください。
- 電源を入れて、待受状態でも充電することができます。電源を入れて充電した場合、充電中は「▥」が点滅します。充電が完了すると、点灯に変わります。
- V401SHを開いた状態でも充電することができます。

完全に充電したときの利用可能時間

●完全に充電したときの利用可能時間

連続通話時間	約150分
連続待受時間	約450時間
連続操作時間	約240分

※ 上記の各利用可能時間は、パネル明るさ調整が「明るさ4」(お買い上げ時)に設定されているときの時間です。

■連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、最大パワー送信およびバッテリーセーブ機能「OFF」を設定のうえ、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。

■連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、V401SHを閉じた状態で通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
電波の届きにくい場所(ビル内、車内、カバンの中など)や、圏外表示の状態での待受では、ご利用時間が約半分以下になることがあります。また、使用環境(充電状態、気温など)によっては、ご利用可能時間が変動することがあります。

■連続操作時間とは、通話をしないで連続してV401SHを操作し続けたときの利用可能時間です。

■電池パックの利用可能時間は電波が安定した状態で算出した当社計算値です。

電池パックの持ちについて

次のような使用や操作をされた場合は、電池パックの消耗が早いため、電池パックの利用可能時間が短くなります。

●使用環境
■極端な低温／高温の状態で使用・保存されているとき(5℃〜35℃の温度範囲でお使いください。)
■V401SHや電池パック、充電器の充電端子が汚れているとき(充電端子が汚れていると、接触が悪くなり正常に充電できなくなります。)
■電波の弱い場所で通話しているときや圏外表示で待受しているとき(なるべく電波状態の良い環境でお使いください。)

●操作
■Vアプリを起動しているとき
■ステーションサービスを使用しているとき
■モバイルカメラ撮影／バーコード読み取りを多く使用したとき
また、モバイルライト撮影を多く使用したとき
■スポットライトを多く使用したとき
■メール作成やゲーム、Vアプリ機能などの連続したボタン操作(照明の点灯時間が長くなる)を多くしたとき
■V401SHを頻繁に開閉したとき

電池パックの持ちについて(続き)

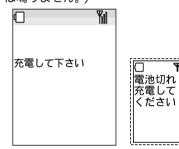
●設定
■パネル照明やキー照明の点灯時間を長く設定したとき
■壁紙にアニメーションを設定したとき
■スクリーンアニメを設定したとき
■パネルセーブが働かないように設定したとき
■パネル照明を明るくなるように調整したとき
■サブディスプレイに壁紙を設定したとき

電池パックの消耗を軽減するには

次の機能の設定を変更していただくと、電池パックの消耗を軽減することができます。

●照明設定(☞P.6-19)
●サブディスプレイ設定(☞P.6-10)
●モバイルライト(☞P.5-22)やスポットライトの継続点灯時間(☞P.12-30)
●パネルセーブ(☞P.12-43)

電池が切れたら

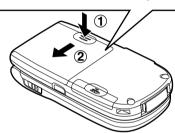
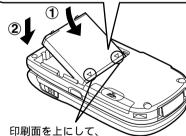
●電池交換のメッセージが表示され、電池アラーム音が「ピピピ…」と鳴り、約20秒後に電源が切れます。(20秒以内に充電を開始したときは、電源は切れません。)
電池アラーム音が鳴っているときに(PWR)を押すと、電池アラーム音は鳴りやみます。電池パックを充電してください。(マナーモード設定時には、警告音は鳴りません。)

また、通話中に電池が切れた場合は、電池アラーム音「ピピ」と断続音が約5秒間隔で鳴ります。約20秒後に通話が切れ、そのあと電源が切れます。電池パックを充電してください。

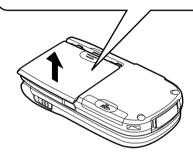
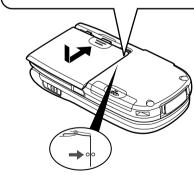
不要になった電池パックは

●不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りのボーダフォンショップへお持ちください。
電池を分別している市町村の場合は、その規則に従って処理してください。

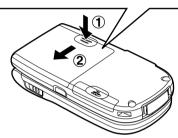
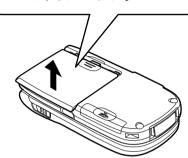
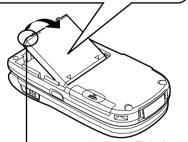
電池パックを取り付ける／取り外す

取り付ける

1 電池カバーを、矢印の方向に押しながらスライドさせる。

2 矢印の方向に持ち上げ、取り外す。

3 電池パックを取り付ける。

印刷面を上にして、
本体のくぼみに▽の先の
ツメを合わせて取り付けます。

4 電池カバーを取り付ける。

本体と電池カバーを図の位置に合わせ、電池カバーとキャビネットとのすき間が生じないように電池カバーを押しながらスライドさせます。

取り外す

1 電池カバーを、矢印の方向に押しながらスライドさせる。

2 矢印の方向に持ち上げ、取り外す。

3 電池パックを持ち上げ、取り外す。

この部分から電池パックを
持ち上げます。

- 電池パックは、必ず電源を切ってから取り外してください。データの登録やメール送信等の動作中に電池パックを取り外すと、登録内容が消えてしまうことがあります。

この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。
リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。
- リサイクルのときは、次のことにご注意ください。火災・感電の原因となります。
  - ■ショートさせない。
  - ■分解しない。

急速充電器を利用して充電する

1 端子キャップを開き、外部機器端子に接続コネクターを差し込む。

「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。

2 プラグを家庭用ACコンセントに差し込む。

充電が開始されるとスモールライトが赤色点灯します。

ACコンセントに差し込む前に、プラグを起こしてください。（ご使用後は、プラグを倒して保管してください。）

スモールライト
AC100V コンセント
リリースボタン
プラグ
刻印面を上に
急速充電器
外部機器端子
リリースボタン

3 スモールライトが消灯すれば、充電完了。

充電時間は約115分※です。（電源OFF時）

※常温での充電時間の目安です。周囲温度によって充電時間は異なります。

4 充電が完了したら、V401SHから接続コネクターを抜き、プラグをACコンセントから抜く。

- 接続コネクターを外すときは、両側のリリースボタンを押さえながらまっすぐに引き抜いてください。
- V401SHの端子キャップを元に戻してください。

- 急速充電器を携帯されるときなど、コードを強くひっぱったり、折り曲げたり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

卓上ホルダーを利用して充電する

1 急速充電器の接続コネクターを、卓上ホルダーの接続端子に差し込む。

「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。

2 急速充電器のプラグを家庭用ACコンセントに差し込む。

スモールライト
AC100V コンセント
リリースボタン
刻印面を上に
ミゾ
プラグ
急速充電器
ツメ
接続端子

3 V401SHに電池パックを取り付け、卓上ホルダーに置く。

1のようにV401SHのミゾを卓上ホルダーのツメに合わせ、2の矢印の方向に「カチッ」と音がするまで押し下げてください。
スモールライトが赤色点灯します。（消灯すれば充電完了）
充電時間は約115分※です。（電源OFF時）

4 充電が完了したら、V401SHを卓上ホルダーから取り外し、急速充電器のプラグをACコンセントから抜く。

急速充電器のプラグを抜くときは、まっすぐに抜いてください。

※常温での充電時間の目安です。周囲温度によって充電時間は異なります。

補足

- 卓上ホルダーの裏面には、市販のデジタルカメラ用の三脚台に対応したネジ穴があります。卓上ホルダーに三脚台を取り付け、卓上ホルダーにV401SHを固定して撮影することができます。

シガーライター充電器を利用して充電する

1 端子キャップを開き、外部機器端子に接続コネクターを差し込む。

「カチッ」と音がするまでしっかり差し込んでください。

2 シガーライターソケットにプラグを差し込む。

3 車のエンジンをかけ、スモールライトが赤色点灯していることを確認する。

充電が完了すると、スモールライトが消灯します。充電時間は約115分※です。(電源OFF時)

※ 常温での充電時間の目安です。周囲温度によって充電時間は異なります。

4 充電が完了したら、V401SHから接続コネクターを抜き、プラグをシガーライターソケットから抜く。

- 接続コネクターを外すときは、両側のリリースボタンを押さえながらまっすぐに引き抜いてください。
- V401SHの端子キャップを元に戻してください。

注意

- このシガーライター充電器はマイナスアース車専用です。(12V、24V両用)
- シガーライター充電器の電源は、自動車のキースイッチに連動しますが、自動車の種類によっては連動しない場合もあります。自動車から離れるときは、電源が切れていることを確認してください。
- シガーライター充電器を卓上ホルダーに接続しないでください。故障の原因となることがあります。
- 炎天下で高温になった自動車内では、充電しないでください。

補足

- シガーライター充電器の操作方法等については、シガーライター充電器の取扱説明書を参照してください。
- シガーライター充電器を使って充電する場合、V401SHを固定させるため、オプション品の車載ホルダーを利用されることをおすすめします。

機能の呼び出し方

インデックスメニューのはたらき

V401SHのいろいろな操作は、待受画面でⒻを押すと表示される、「インデックスメニュー」と呼ばれる画面から行います。
インデックスメニューには９つの項目があり、◎で各項目を選びⒻを押すと、各項目内のメニューが表示されます。

待受画面

インデックスメニュー

ツール	スケジュールや電卓、アラームなど、便利な機能が利用できます。
モバイルカメラ	モバイルカメラメニュー(☞P.5-3)が表示され、撮影やバーコード読み取りなどを行うことができます。
設定	ディスプレイや音の設定をはじめ、いろいろな設定を行うことができます。
メール	メールメニューが表示され、メールの送信、送受信メールの確認などを行うことができます。
ファンクション	ファンクションメニュー(☞P.1-22)が表示され、各機能の設定や確認を行うことができます。
電話	メモリダイヤルの登録・検索や、リダイヤル・着信履歴の確認などを行うことができます。
ウェブ	ウェブメニューが表示され、ウェブの利用や設定を行うことができます。
ライブラリ	ライブラリ画面(☞P.10-2)が表示され、各種ファイルの表示や加工などを行うことができます。
メモリカード	メモリカードメニュー(☞P.9-7)が表示され、SDメモリカードを利用した各機能の操作を行うことができます。

補足

- イージーモードを利用すると、待受画面でⒻを押したときに表示されるメニュー項目が限定されます。(☞P.2-29)

オススメメニュー

■インデックスメニューで◎（オススメ）を押すと、オススメメニューが表示されます。オススメメニューには、新しく追加された機能やおすすめの機能が表示され、簡単に各機能の画面に移動することができます。

ファンクションメニューについて

インデックスメニューで「ファンクション」を選び、Ⓕを押すと、ファンクションメニューが表示されます。
V401SHの各機能の設定や登録、確認は、ファンクションメニューから行います。ファンクションメニューでは、大分類の下に各機能が分類されており、それぞれの機能に「F番号」と呼ばれる番号がつけられています。（☞P.15-2）

大分類を選ぶ

◎を押し、大分類を選んだあと、Ⓕを押します。

F番号を直接指定して機能を選ぶ

待受画面でⒻ（インデックスメニュー表示）→「大分類の番号」→「機能の番号」の順に押すと、該当する機能の操作ができるようになります。

操作ガイダンスについて

各メニュー画面や操作画面では、最下行にボタン操作を示すガイダンスが表示されることがあります。

Ⓕ選択など：Ⓕを押したときの動作を示します。
▼変換など：◎を押したときの動作を示します。
✪自動など：（＊）を押したときの動作を示します。
（メール）を押したときの動作を示します。
◎を押したときの動作を示します。

※オリジナルメロディの入力画面などで表示される「文字」は、（文字）を押したときの動作を示します。

クイックオペレーションについて

待受画面で数字を入力すると、数字のケタ数に応じて利用できる機能がディスプレイに表示されます。
（右の画面は数字を１ケタ入力したときのものです。）
この状態で、機能名の前に表示されるボタン（スピードダイヤルの場合は☎）を押すと、その機能が操作できるようになります。

機能＼入力する数字のケタ数	1	2	3	4	5～6	7～12	13～24
スピードダイヤル☞P.4-17	○	○	×	×	×	×	×
マネー積算メモ☞P.12-46	○	○	○	○	○	×	×
メモリダイヤル登録☞P.4-3～P.4-4	○	○	○	○	○	○	○
メモリダイヤル検索※1☞P.4-15	○	×	×	×	×	×	×
簡易電卓☞P.12-45	○	○	○	○	○	○	×
簡単メール送信☞Vodafone live!P.4-20	○	×	×	×	×	×	×
リピートアラーム設定※2☞P.12-8	×	×	×	○	×	×	×
スケジュール表示※3☞P.12-22	×	×	×	○	×	×	×

※１　アカサタナ検索のみ利用できます。
※２　設定したい時刻を24時間制の４ケタで入力します。（すでに５件のリピートアラームが登録されている場合はエラー表示となります。）
※３　表示したい月・日を４ケタで入力します。現在の日付を含む、以後１年間のスケジュールを表示することができます。

ダイヤルボタンでのショートカット

待受画面で、次のボタンを１秒以上押すと対応した機能が起動します。

ボタン	機能	ボタン	機能
1	写メールモード☞P.5-3	7	簡易電卓☞P.12-45
2	壁紙モード☞P.5-3	8	ボーダフォンウェブ☞Vodafone live!P.9-7
3	デジタルカメラモード☞P.5-3	9	ステーションメインリスト☞Vodafone live!P.17-6
4	アクションスナップモード☞P.5-3	0	送信トレイ☞Vodafone live!P.4-18
5	スポットライト☞P.12-30	＊	受信メール☞Vodafone live!P.3-2
6	簡易留守☞P.12-5～P.12-8	#	送信メール☞Vodafone live!P.4-2

● 待受画面で◎を押すと、上記のボタンを１秒以上押したときに利用できる機能がメニュー表示されます。機能を選びⒻを押すと、各機能を利用することができます。また、✉（説明）を押すと、選択している機能についての説明が表示されます。◎（戻る）を押すと、メニュー画面に戻ります。

暗証番号

V401SHのご使用にあたっては、「操作用暗証番号」と「交換機用暗証番号」が必要になります。

操作用暗証番号

「9999」もしくはご契約時にお決めいただいた４ケタの番号で、V401SHの各機能を操作するときに使用します。

- 入力した操作用暗証番号は「¥」で表示されます。
- 操作用暗証番号が間違っていたときは、「暗証番号が違います」と表示されます。

交換機用暗証番号

お客さまがご契約時に申し込み書に記入された４ケタの番号です。
オプションサービスを一般電話から操作する場合に必要な番号です。

- 「操作用暗証番号」や「交換機用暗証番号」は、お忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、お問い合わせ先（☞P.15-22）までご連絡ください。
- 「操作用暗証番号」や「交換機用暗証番号」は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用された場合、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 「操作用暗証番号」はV401SHの操作で変更できます。（☞P.11-8）
- 「交換機用暗証番号」はV401SHの操作では変更できません。「交換機用暗証番号」を変更するときは、手続きが必要となります。
詳しくは、お問い合わせ先（☞P.15-22）までご連絡ください。

基本的な操作のご案内

電源を入れる／切る

電源を入れる

時刻が設定されていないとき

アニメーションのあと、時刻設定の確認画面が表示されます。

- 「1YES」を選びFを押すと、時刻設定の画面になります。（☞P.2-4）
- 「2NO」を選びFを押すと、時刻が設定されていない待受画面になります。

注意

- 初めてお使いになるときは、V401SH内蔵の時計を合わせてください。（☞P.2-4）
- 電源を入れたときや、切ったときにディスプレイが一瞬暗くなりますが、故障ではありません。
- V401SHを開くときは、両手で持って軽く開いてください。力を入れすぎると、破損の原因となります。
- 携帯するときは、V401SHを閉じておくことをおすすめします。

補足

- V401SHを閉じたままで、メールなどのボーダフォンライブ！の着信も自動的に受けることができます。
- V401SHを開いたまま、操作をしない状態が続くと、電池の消耗を抑えるため、自動的に画面表示が消えます。（パネルセーブ：☞P.12-43）
- 本書では、これ以降V401SHを開いた状態での操作を中心に説明しています。
- 通話中にV401SHを閉じると、電話を切ることができます。

V401SHを閉じたときに通話を切らないようにするには

- 通話中にV401SHを閉じると、電話を切るようになっています。（クローズ終話）次の操作を行うと、V401SHを閉じても通話を切らないで、こちらの声を相手の方に伝えないようにすることができます。
- お買い上げ時には、閉じると通話を切るよう（ON）に設定されています。
  1. 待受画面でF10を順に押す。
  2. 「1通常着信」を選び、Fを押す。
  3. 「7クローズ終話設定」を選び、Fを押す。
  4. 「2OFF」を選び、Fを押す。
     - クローズ終話を設定：「1ON」➡F

電源を切る

日付・時刻を設定する

1 Ⓕ(な JKL 5)(ら WXYZ 9)の順に押す。

2 西暦の年を入力する。

F59:時刻設定
2003年
－月－－日(－)
－－:－－
Ⓕ決定

入力したい位置にでカーソルを移動し、入力してください。
例:2003年➡(2)(0)(0)(3)

3 月・日を入力する。

F59:時刻設定
2003年
12月13日(－)
－－:－－
Ⓕ決定

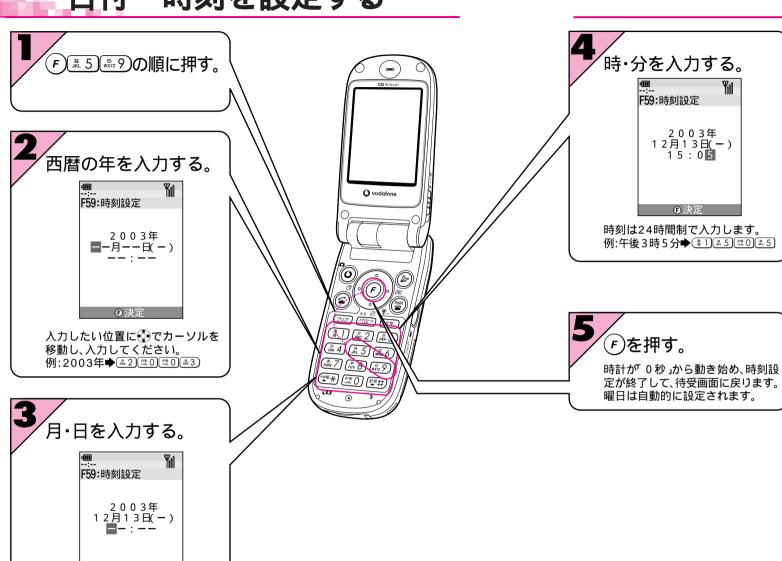
例:12月13日➡(1)(2)(1)(3)

4 時・分を入力する。

F59:時刻設定
2003年
12月13日(－)
15:05
Ⓕ決定

時刻は24時間制で入力します。
例:午後3時5分➡(1)(5)(0)(5)

5 Ⓕを押す。

時計が「0秒」から動き始め、時刻設定が終了して、待受画面に戻ります。
曜日は自動的に設定されます。

注意
- 設定した時刻は、電池パックを交換する場合にも保持されますが、約1ヵ月程度電池パックを外しているか、空の状態で放置していると、記憶が消えることがあります。そのときは、西暦・日付・時刻を再設定してください。

補足
- 西暦・日付・時刻を合わせていない場合、着信履歴やリダイヤルなどの日時表示は「--/-- --:--」と表示されます。
- ボタンを押し間違えたときは、を押しカーソルを移動したあと、正しい数字を入力してください。
- 月・日および時・分に、誤った数字(たとえば13月)を登録することはできません。
- 待受画面に表示される時計の表示方法を設定したり、カレンダーを表示することもできます。(☞P.6-8)

電話をかける

1 電源が入っていることを確認する。

電波状態を確認してください。ディスプレイに「圏外」や「 」と表示されているときは、ご利用になれません。(☞P.15-9)

2 市外局番からダイヤルする。

- 同一市内への通話の場合でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- ディスプレイに「 」「 」が表示されているときは、ダイヤルできません。(☞P.15-9)

電話番号通知／非通知の設定

電話番号の前に次の数字を付けてダイヤルします。
- 通知するとき……186
- 通知しないとき…184

3 電話番号を確認して、 を押す。

電話番号を間違えたとき

 または を押し、カーソル「＿」を動かしたあと クリア を押すと、カーソル位置の番号が消えます。クリア を1秒以上押すと、数字がすべて消え、待受画面に戻ります。 を押したあとは、 を押して電話を切り、かけ直してください。

4 通話が終わったら、 を押す。

- V401SHを閉じても、電話は切れます。V401SHを閉じても、電話が切れないようにすることができます。(☞P.2-3)
- 通話後、自動的に通話時間や通話料金の目安を表示することもできます。(☞P.2-27)
- 累積の通話時間(☞P.2-25)や通話料金(☞P.2-26)の目安を確認することもできます。

■ 相手の方がお話し中のときは
 を押していったん電話を切り、しばらくしてからかけ直してください。

■ 国際電話の使い方
「サービスガイドブック」を参照してください。

補足
- スピーカーを使って通話することもできます。(☞P.7-11)

注意
- オフラインモードに設定されている場合は、電話をかけることができません。(☞P.12-42)
- 通話時マイクがふさがれていると、相手の方へこちらの声が聞こえなくなります。

以前かけた電話番号にもう一度かける

以前かけた電話番号を最新の20件まで記憶しています。それを呼び出して簡単にかけることができます。(リダイヤル)

補足
- 時刻設定(☞P.2-4)がされていないときや、間違って設定されているときは、電話をかけた正しい日時が表示されません。
- 同じ番号に2回以上の電話をかけた場合、最後に電話をかけた日時のデータのみ記憶されます。
- 相手の方の電話番号がメモリダイヤルに登録されているときは、名前も表示されます。ただし、シークレットデータの名前は、シークレットモード以外では表示されません。

リダイヤルの電話番号を消去する

■1件ずつ消去するとき

1. 消去したいリダイヤルの電話番号を表示し、Ⓕを押す。
2. 「一件消去」を選び、Ⓕを押す。
   右のような画面が表示されます。
3. 「1YES」を選び、Ⓕを押す。
   待受画面になります。

■すべてを消去するとき

1. リダイヤルを表示し、Ⓕを押す。
2. 「全件消去」を選び、Ⓕを押す。
   右のような画面が表示されます。
3. 「1YES」を選び、Ⓕを押す。

補足
- 電源を切ってもリダイヤルの記憶は消えません。
- 20件を超えたときは、古い記憶から消去されます。

電話を受ける

1 電話がかかってきたら、V401SHを開く。

バイブレータを設定しているときは振動でお知らせします。(☞P.7-5)

着信音量を「サイレント」に設定しているときは着信音は鳴りません。(☞P.7-2)

V401SHのメモリダイヤルに登録している相手の方から電話がかかってきたときは、名前が表示されます。

また、相手表示設定を「OFF」に設定しているときは、サブディスプレイに名前は表示されません。(☞P.6-16)

V401SHのメモリダイヤルに登録した画像が表示されます（ピクチャーコール／メール機能）

V401SHのメモリダイヤルのピクチャーコール／メールを「ON」に設定しているとき相手の方から電話がかかってきたときは、上記の着信画面とメモリダイヤルに登録した画像が交互に表示されます。(☞P.4-11)

- メモリダイヤルに登録した画像がアニメーションなどのとき、表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- V401SHを閉じているときは、サブディスプレイに画像が表示されます。

2 を押す。

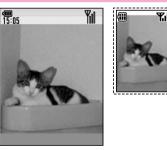
他のボタンでも受けられます

の他に次のボタンを押しても、電話を受けることができます。（エニーキーアンサー）

0〜9、＊、＃、スケジュール/メモ、クリア、各ボタン

3 通話が終わったら、を押す。

V401SHを閉じても、電話は切れます。V401SHを閉じても、電話が切れないようにすることもできます。(☞P.2-3)

注意

- オフラインモードに設定されている場合は、電話を受けることができません。オフラインモードを解除してください。(☞P.12-42)

補足

- 着信があった場合は、あとで着信内容と時刻を確認することができます。(☞P.2-12)
- 簡易留守録設定時は、着信から約９秒後（お買い上げ時の設定：変更できます）に応答メッセージが流れ、簡易留守録を開始します。(☞P.12-5)
  また、着信中にF 文字の順に押すと、応答メッセージが流れ、簡易留守録を開始します。(☞P.12-6)
  いずれの場合も相手の方に通話料金がかかります。
- サイドキー設定の着信時の動作(☞P.12-4)を「1簡易留守録」に設定しているときは、着信中にサイドキーを１秒以上押すと、簡易留守録を開始します。
- 相手の方から電話番号が通知されてこなかった場合は、ディスプレイに相手の方の電話番号は表示されません。
- メモリダイヤルやオーナー情報に登録されていない電話番号からの着信について、着信時の動作を約３秒間遅らせることができます。
  （ワンコールサイレント☞P.2-15）
  ワンコールサイレントを設定すると、すぐに切れてしまう迷惑電話の着信時などには、着信音を鳴らさないようにすることができます。

着信音の音量やパターン、モバイルライト／スモールライトの色や点滅パターンを変えたいときは

- 「着信設定」(☞P.7-2）を参照してください。自分で作ったオリジナルメロディ（☞P.7-13）や、スカイメロディセンターから受信したメロディ（☞ Vodafone live! P.3-3）などを利用することもできます。

かけてきた相手にかけ直す

過去にかかってきた電話の着信内容と時刻を、最新の20件まで記憶して、確認することができます。（着信履歴）
また、かかってきた電話に発信者番号通知があった場合、その電話番号を表示し、電話をかけることができます。

1 ◯を押す。

15:05
簡易留守
4: 12/22 10:45
鈴木一郎
090392XXXX2
リダイヤル メニュー ノートパッド

直前にかかってきた電話の内容が表示されます。
メモリダイヤルに登録している相手の方から電話がかかってきたときは、名前も表示されます。
◯(着リレキ)を押しても着信履歴を表示できます。

2 かけたい電話番号が表示されるまで、◯または◯(□)を押す。

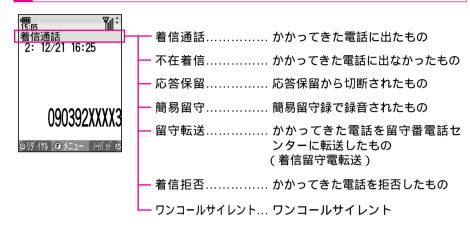
15:05
不在着信
3: 12/21 18:45
090392XXXX1
リダイヤル メニュー ノートパッド

新しいものから順に表示されます。

3 ◯を押す。

表示されている電話番号がダイヤルされます。

● 時刻設定（☞P.2-4）がされていないときや、間違って設定されているときは、正しい日時が表示されません。

着信履歴に記憶されるもの

- 発信者番号通知があったものは、電話番号が表示されます。
  このとき、メモリダイヤルに登録している方からであれば、名前も表示されます。
  ただし、シークレットデータの名前は、シークレットモード以外では表示されません。
- 公衆電話からかかってきたときは、「公衆電話」と表示されます。
- 相手の方が電話番号を通知してこなかったときは、「非通知設定」と表示されます。
- 電源を切っても着信履歴の記憶は消えません。

着信履歴を消去する

■1件ずつ消去するとき

1. 消去したい着信履歴を表示し、Ⓕを押す。
2. 「一件消去」を選び、Ⓕを押す。
3. 「❶YES」を選び、Ⓕを押す。
   待受画面になります。

■すべてを消去するとき

1. 着信履歴を表示し、Ⓕを押す。
2. 「全件消去」を選び、Ⓕを押す。
3. 「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

不在時のお知らせ表示

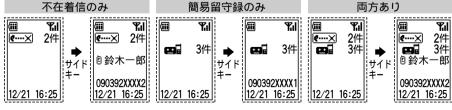
不在着信のみ	簡易留守録のみ	両方あり
		15:05 12/21[日] 16:25 簡易留守： 3件 不在着信： 2件 表示
（例：不在着信２件）	（例：簡易留守録３件）	（例：簡易留守録３件、不在着信２件）

不在時の着信お知らせが表示されているときに◎をくり返し押すと、不在時の着信内容（着信の種類、着信日時、相手の方の電話番号や名前）を確認することができます。

- ◎を押すたびに着信日時の新しいものから順に表示されます。
  ◎を押すたびに着信日時の古いものから順に表示されます。
- ◎を押すと、表示されている電話番号に電話をかけることができます。
- 確認を終わるときは、PWRを押します。

補足
- 着信内容を確認しないで、不在時の着信お知らせ表示を消す：PWR
- 不在時の着信お知らせ表示を消したあとで不在時の着信内容を確認：☞P.2-12
- 着信拒否は、不在着信として記憶されます。
- 簡易留守録：☞P.12-5

■V401SHを閉じているとき

サブディスプレイに、不在時の着信お知らせが表示されているときにサイドキーを押すと、最新の不在時に着信した相手の方の名前や電話番号が表示されます。

- このあとサイドキーを押すと、着信日時の新しいものから順に表示されます。
- サイドキーを１秒以上押すと、待受画面に戻ります。

迷惑電話対策

「ワンコールサイレント」を「ON」にすると、メモリダイヤルやオーナー情報に登録されていない電話番号から電話がかかってきたとき、着信音を鳴らすのを約３秒間遅らせるように設定することができます。

- お買い上げ時には「OFF」に設定されています。

電話に出られないとき

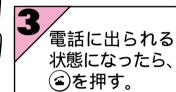
着信を保留する

相手の方にアナウンスを流し、電話を保留することができます。（応答保留）

1 電話がかかってきたら、V401SHを開く。

2 PWRを押す。

約5秒間応答保留音が鳴り、そのあと無音状態になります。
サイドキー設定の着信時の動作（☞P.12-4）を「2応答保留」に設定しているときは、着信中にサイドキーを1秒以上押しても、応答保留になります。

3 電話に出られる状態になったら、☎を押す。

エニーキーアンサー（☞P.2-11）の各ボタンを押しても電話に出られます。

●応答保留中にPWRを押すかV401SHを閉じると、応答保留中の電話は切れます。（クローズ終話を「OFF」に設定している場合は、V401SHを閉じても電話は切れません。）
●応答保留中に相手の方が電話を切ると、保留中の電話は切れます。

着信音量を「サイレント」にするとき
●着信中に文字を押すと、その着信に限り、着信音量が「サイレント」になります。
●サイドキー設定の着信時の動作（☞P.12-4）を「4クイックサイレント」に設定しているときは、着信中にサイドキーを1秒以上押しても、クイックサイレントになります。

着信拒否にするとき
●サイドキー設定の着信時の動作（☞P.12-4）を「5着信拒否」に設定しているときは、着信中にサイドキーを1秒以上押すと、着信履歴に「着信拒否」が記憶されます。

メッセージを録音する

かかってきた電話を簡易留守録で応答し、相手の方のメッセージを録音することができます。

1 電話がかかってきたら、V401SHを開く。

2 着信音が鳴っている間に、F 文字の順に押す。

応答文が流れたあと、録音が始まります。この場合、その着信に限り留守録音します。
サイドキー設定の着信時の動作（☞P.12-4）を「1簡易留守録」に設定しているときは、着信中にサイドキーを1秒以上押すと、応答文が流れたあと、録音が始まります。

●録音できる時間が4秒以下のときや、すでに20件録音されているときに操作すると、「これ以上録音できません」と表示され、留守録音はしません。

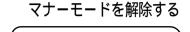
マナーモード設定

マナーモードを設定／解除する

■マナーモードを設定する

文字を１秒以上押す。

「M：マナーモード」が点灯します。また、マナーモードの設定内容に応じて「ON」（留守表示）「V」（バイブレータ）「S」（サイレント）「≡」（ステップ）も表示されます。
☞P.2-19

■マナーモードを解除する

マナーモードが設定されている待受中に、文字を１秒以上押す。

「M」が消え、マナーモードが解除されます。

マナーモードの設定中

- ■ボタン確認音／エラー音／パワーON／パワーOFF時のサウンドやバーコード認識完了音、警告音が鳴らなくなります。
- ■マナーモードを設定しても、モバイルカメラ撮影時のシャッター音は鳴ります。
- ■ボイスレコーダーで再生中の音声がV401SHのスピーカーから聞こえなくなります。（オプション品のスイッチ付イヤホンマイクを利用しているときは、イヤホンから聞くことができます。）
- ■簡易留守録、着信音量、バイブレータ、ランプ設定、マナートークモード、サウンド再生音量、Vアプリ再生音量、Vアプリバイブレータが自動的に設定されます。

補足

- ●マナートークモードが設定されると、通話中に小さな声でお話しできるようになります。（このとき「M」が点滅します。）
- ●マナートークモードを設定していなくても、通話中に文字を１秒以上押すと、マナートークモードの設定をすることができます。通話を終了すると、マナートークモードは解除されます。
- ●簡易留守録の録音中は、相手の方の声が受話口から聞こえます。

マナーモードの設定内容を変更する

マナーモードを設定したとき自動的に設定される機能（簡易留守録、着信音量、バイブレータ、ランプ設定、マナートークモード、サウンド再生音量、Vアプリ再生音量、Vアプリバイブレータ）を変更することができます。

● お買い上げ時には、次のように設定されています。

簡易留守録	ON	着信音量	すべてサイレント	バイブレータ	すべてON
ランプ設定	スモールライト	マナートークモード	ON	サウンド再生音量	サイレント
Vアプリ再生音量	サイレント	Vアプリバイブレータ	ON		

● マナートークモード設定中、次の機能はマナーモードの設定内容に従って働きます。
▪簡易留守録および着信音量　▪バイブレータ　▪ランプ設定
▪サウンド再生音量　▪Vアプリ再生音量　▪Vアプリバイブレータ

簡易留守録／マナートークモードの設定を変更する

1. **F 4 6の順に押す。**
2. **「1簡易留守録」または「5マナートークモード」を選び、Fを押す。**
3. **「1ON」または「2OFF」を選び、Fを押す。**
4. **設定を終わるときは、◎（戻る）を押す。**

着信音量／バイブレータの設定を変更する

着信音量やバイブレータは「通常着信」「メール着信」「ウェブ着信」「ステーション着信」「受信完了通知」「配信確認」（☞P.7-2）のそれぞれに設定することができます。

1. **F 4 6の順に押す。**
2. **「2着信音量」または「3バイブレータ」を選び、Fを押す。**
3. **設定を変更したい着信の種類を選び、Fを押す。**
4. **設定内容を選び、Fを押す。**
5. **設定を終わるときは、クリアを押したあと、◎（戻る）を押す。**

マナー設定変更で着信音量を「ステップ」に設定

■着信設定の着信音量（☞P.7-2）やアラーム設定のアラーム音量調節（☞P.12-11）を「サイレント」に設定していると、音量は「サイレント」になります。また「音量１」～「音量５」に設定していると、設定されている音量までの「ステップ」になります。(「音量３」設定時：「音量１」→「音量２」→「音量３」)

マナー設定変更でバイブレータを「ON」に設定

■着信設定のバイブ設定（☞P.7-5）やアラーム設定のバイブ設定（☞P.12-11）を「OFF」または「SMAF連動」に設定していても、「ON」として動作します。

ランプの設定を変更する

マナーモード時のランプ設定を変更することができます。
変更できる内容は次のとおりです。

通常動作	着信設定などで設定されている内容に従う
スモールライト	スモールライトが点滅
OFF	すべて点滅しない

1 Ⓕ4 6の順に押す。
2 「4ランプ設定」を選び、Ⓕを押す。
3 設定内容を選び、Ⓕを押す。
4 設定を終わるときは、◎（戻る）を押す。

サウンド再生音量／Vアプリ再生音量の設定を変更する

1 Ⓕ4 6の順に押す。
2 「6サウンド再生音量」または「7Vアプリ再生音量」を選び、Ⓕを押す。
3 ◎を押し、設定したい音量を選び、Ⓕを押す。
4 設定を終わるときは、◎（戻る）を押す。

Vアプリバイブレータの設定を変更する

1 Ⓕ4 6の順に押す。
2 「8Vアプリバイブレータ」を選び、Ⓕを押す。
3 「1ON」または「2OFF」を選び、Ⓕを押す。
4 設定を終わるときは、◎（戻る）を押す。

受話音量を調節する

受話口から聞こえる相手の方の声の大きさ（受話音量）を、５段階で調整することができます。
● お買い上げ時には、「音量５」に設定されています。

補足
●一度変更した音量は、電源を切っても保持されます。
●Ⓕ1 1の順に押しても、調節することができます。

通話中に相手の方の声を録音する

- クローズ終話設定（☞P.2-3）が「ON」に設定されているときにV401SHを閉じると、電話が切れ、録音も終わります。（このときは、残りの録音可能時間は表示されません。）

- 電源を切っても録音内容は保存されています。
- 音声メモの再生方法や消去方法：☞P.12-6〜P.12-7

通話中にメモを登録する

通話中に入力した数字を、最大3件まで登録することができます。相手の方から聞いた電話番号などを控えるときに便利です。（ノートパッドメモリ）

- 1件につき、最大24ケタまで登録できます。（数字0〜9、＊、＃のみ）
- すでに3件登録されている状態で登録すると、古いものから順に消去されます。
- 登録した番号を、メモリダイヤルに登録することもできます。

ノートパッドメモリに登録する

登録したノートパッドメモリを確認する

ノートパッドメモリの内容をメモリダイヤル（電話番号）に登録する

1 登録するノートパッドメモリを表示する。

2 Ⓕを押したあと、「メモリダイヤル登録」を選び、Ⓕを押す。

●以降の操作：☞P.4-6操作3

ノートパッドメモリを消去する

1 消去するノートパッドメモリを表示する。

2 Ⓕを押したあと、「一件消去」を選び、Ⓕを押す。

●すべてのノートパッドメモリをまとめて消去：「全件消去」➡Ⓕ

3 「1YES」を選び、Ⓕを押す。

通話時間表示

通話が終わったあと、直前（前回）の通話時間の目安を確認することができます。
- 電話をかけた場合と電話がかかってきた場合の両方とも表示します。
- 累積の通話時間の目安を確認することもできます。

累積の通話時間の目安を確認する

1 Ⓕ 6 2 の順に押す。

2 確認を終わるときは、PWRを押す。

累積の通話時間の目安を消去する

1 累積の通話時間の表示中に、Ⓕを押す。

2 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。

●操作用暗証番号：☞P.1-25
●操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 「1YES」を選び、Ⓕを押す。

補足
●電源を切っても、直前の電話の通話時間や累積の通話時間の記憶は消えません。
●着信中や相手の方を呼び出している時間は計算されません。（応答保留中は計算されます。）
●表示される時間はあくまで目安であり、実際の時間とは異なることがあります。

通話料金表示

通話が終わったあと、直前（前回）の通話料金の目安を確認することができます。
● 累積の通話料金の目安を確認することもできます。

2 基本的な操作のご案内

累積の通話料金の目安を確認する

1 F 6 0の順に押す。
2 確認を終わるときは、PWRを押す。

累積の通話料金の目安を消去する

1 累積の通話料金の表示中に、Fを押す。
2 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
●操作用暗証番号：☞P.1-25
●操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ
3 「1YES」を選び、Fを押す。

補足
●電源を切っても、直前の電話の通話料金や累積の通話料金の記憶は消えません。
●直前の通話が着信通話のときなどは、「-------円」と表示されます。
●累積の通話料金が7ケタを超えると、自動リセットされ、0円から再び累積されます。
●オプションサービスの三者通話サービスをご利用いただいたときは、合算した通話料金を表示します。
●電波が弱くなって通話が切断された場合など（サービスエリア内からサービスエリア外へ移動したときや、トンネル内などに入ったとき）は、通話料金は表示されません。
●表示される料金はあくまで目安であり、実際の料金とは異なることがあります。

自動的に通話明細を表示

通話が終わったあと、自動的に通話時間および通話料金の目安を表示させることができます。
● お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

2 基本的な操作のご案内

補足
●通話中転送を行った場合は、通話料金は表示されません。

自分の電話番号とプロフィールの確認

お客さまご自身のV401SHの電話番号を確認することができます。

2 確認を終わるときは、(PWR)を押す。

補足
- プロフィール(オーナー情報)の確認:Ⓕ(わをん0)➡(詳細)➡操作用暗証番号(4ケタ)
- オーナー情報画面のみかた:☞P.4-13(メモリダイヤルと同様)
- プロフィール(オーナー情報)の登録:☞P.4-25

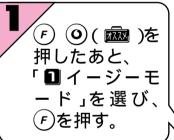
イージーモード

イージーモードを利用すれば、インデックスメニューに基本的な機能(私の電話番号、電話機能、メール、カメラ、イージーモード解除)のみ表示されるようになります。

- それぞれの機能内の操作も基本的なものだけに限定されます。詳しくは、P.2-31を参照してください。
- 待受画面からはインデックスメニュー表示以外に次の操作が行えます。
  - ■ (左)……………………リダイヤル
  - ■ (右)……………………メモリダイヤル検索(アカサタナ検索)
  - ■ (文字)(長押し) …マナーモード
- (ボーダフォンライブ!キー)を押しても、ボーダフォンライブ!メニューは表示されません。(メールキー)を押しても、メールメニューは表示されません。

イージーモードを設定/解除する

■イージーモードを設定する

1 Ⓕ (ボーダフォンライブ!)(オススメ)を押したあと、「1 イージーモード」を選び、Ⓕを押す。

2 「1ON」を選び、Ⓕを押す。

イージーモードが設定されます。
- 電源を切っても、イージーモードは解除されません。

■イージーモードを解除する

1 Ⓕを押したあと、「4 イージーモード解除」を選び、Ⓕを押す。

2 「1YES」を選び、Ⓕを押す。

補足
簡易留守録やリピートアラーム、スケジュールを設定しているとき
- イージーモードを設定しようとすると、それぞれの機能の解除確認画面が表示されます。「1YES」を選びⒻを押すと、各機能が解除され、イージーモードが設定されます。

イージーモード設定時の操作

1 Ⓕを押す。

イージーモード時のメニューが表示されます。

2 利用するメニューを選び、Ⓕを押す。

- 各機能のサブメニューが表示されます。(☞P.2-31)
- 「0私の電話番号」を選んだときは、V401SHの電話番号が表示されます。(オーナー情報は確認できません。)

注意
- イージーモード設定中は、ダイヤルボタンでのショートカットやクイックオペレーションを使用することはできません。

各機能のサブメニューについて

■電話機能

メモリダイヤル登録			このメニューを選びⒻを押すと、名前の入力画面になり、メモリダイヤルの登録が行えます。(☞P.4-3) ●名前、ヨミ、電話番号1～3、メールアドレス1～3のみ登録できます。
メモリダイヤル検索			このメニューを選びⒻを押すと、アカサタナ検索の画面になり、メモリダイヤルの呼び出しが行えます。(☞P.4-15) ●アカサタナ検索以外の検索方法は利用できません。
着信音設定	通常着信	着信パターン	このメニューを選びⒻを押すと、着信パターンの設定画面になり、電話がかかってきたときの着信パターンを設定することができます。(☞P.7-3)
		着信音量	このメニューを選びⒻを押すと、着信音量の選択画面になり、電話がかかってきたときの着信音量を設定することができます。(☞P.7-2) ●◎(♪再生)を押すと、設定されている着信パターンを、表示中の音量で再生することができます。◎(停止)を押すと、止まります。
	メール着信	着信パターン	メール着信時の着信パターンを設定することができます。(詳細は、通常着信の場合と同様です。)
		着信音量	メール着信時の着信音量を設定することができます。(詳細は、通常着信の場合と同様です。)
マナーモード			このメニューを選びⒻを押すと、マナーモードの設定/解除を行うことができます。
留守録再生			このメニューを選びⒻを押すと、簡易留守録の用件を再生することができます。

■メール

メールを読む	受信メール	このメニューを選びⒻを押すと、受信メールのリスト画面になり、受信メールを読むことができます。(☞Vodafone live! P.2-6) ●✉(メニュー)を押すと、メールの返信、転送、消去が行えます。
	送信メール	このメニューを選びⒻを押すと、送信メールのリスト画面になり、送信メールを読むことができます。(☞Vodafone live! P.2-6) ●✉(メニュー)を押すと、メールの再送、消去も行えます。
メール作成		このメニューを選びⒻを押すと、宛先の選択画面になり、スカイメールを送信することができます。(☞Vodafone live! P.4-3) ●ロングメールに変換して送信することもできます。

■カメラ

写真撮影	このメニューを選びⒻを押すと、写メールモードの撮影画面になり、静止画を撮影することができます。(☞P.5-8) ●撮影サイズは横120×縦160ドット固定です。また、カメラ設定など、メニュー操作は行えません。 ●撮影した静止画は、グラフィックライブラリに登録されます。
写真を見る	このメニューを選びⒻを押すと、グラフィックライブラリの画面になり、登録されている静止画を見ることができます。(☞P.10-4) ●◎(写メール)を押すと、静止画をロングメールに添付して送信することができます。 ●✉(消去)を押すと、静止画を消去することができます。

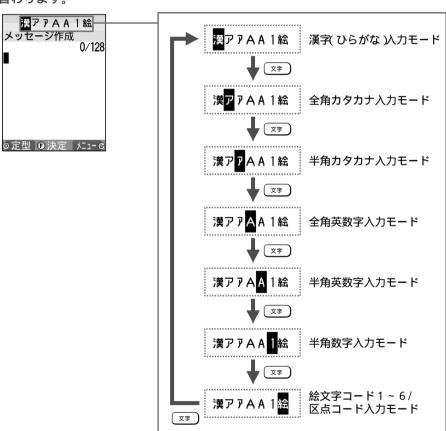
文字の入力方法

入力できる文字と入力モード

入力できる文字

ひらがな、漢字、カタカナ（全角／半角）、英数字（全角／半角）、記号（全角／半角）、絵文字が入力できます。文字入力には、かな入力方式とポケベル入力方式（☞P.3-13）の２種類の方法があります。

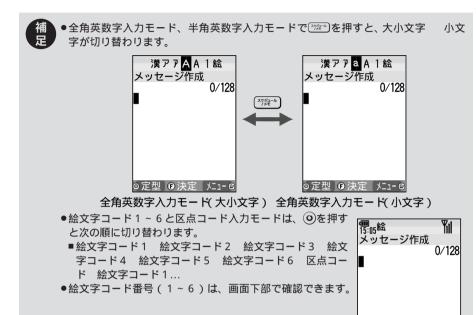
入力モード

文字入力選択状態で［文字］を押すごとに、入力できる文字（入力モード）が切り替わります。

- 文字入力選択中は、◎を押しても上記の順に切り替わります。◎を押すと逆の順に切り替わります。
- メモリダイヤルのヨミ入力やEメールアドレス入力のときなどは、入力できる文字（入力モード）が制限されます。

■入力モードの表記（画面１行目に、現在の入力モードが表示されます。）

漢	漢字(ひらがな)	A	半角英数字(大小文字)
ア	全角カタカナ	a	半角英数字(小文字)
ｱ	半角カタカナ	1	半角数字
Ａ	全角英数字(大小文字)	絵	絵文字コード
ａ	全角英数字(小文字)	区	区点コード

補足
- 全角英数字入力モード、半角英数字入力モードで［スケジュール/メモ］を押すと、大小文字←→小文字が切り替わります。

- 絵文字コード１～６と区点コード入力モードは、◎を押すと次の順に切り替わります。
  - ■絵文字コード１→絵文字コード２→絵文字コード３→絵文字コード４→絵文字コード５→絵文字コード６→区点コード→絵文字コード１…
- 絵文字コード番号（１～６）は、画面下部で確認できます。

文字入力方法

ダイヤルボタンの割り当て

１つのボタンには複数の文字が割り当てられており、ボタンを押す回数によって表示される文字が切り替わります。
　例：カタカナ入力モードで（あ@ 1）を３回押すと、「ウ」が表示されます。

- 漢字（ひらがな）入力モードや、全角カタカナ入力モード、半角カタカナ入力モード、全角英数字入力モード、半角英数字入力モードの場合、文字を入力中にを押すと、表示される文字を逆順に切り替えることができます。
  例：「い」を入力しているときにを押すと、「あ」になります。

ボタンの割り当て①ー全角文字

ボタン	漢字（ひらがな）入力モード	全角カタカナ入力モード	全角英数字入力モード 大小文字	全角英数字入力モード 小文字
あ@ 1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	@．／＿－1（スペース）	@．／＿－1（スペース）
かABC 2	かきくけこ	カキクケコ	ＡＢＣａｂｃ２	ａｂｃ２
さDEF 3	さしすせそ	サシスセソ	ＤＥＦｄｅｆ３	ｄｅｆ３
たGHI 4	たちつてとっ	タチツテトッ	ＧＨＩｇｈｉ４	ｇｈｉ４
なJKL 5	なにぬねの	ナニヌネノ	ＪＫＬｊｋｌ５	ｊｋｌ５
はMNO 6	はひふへほ	ハヒフヘホ	ＭＮＯｍｎｏ６	ｍｎｏ６
まPQRS 7	まみむめも	マミムメモ	ＰＱＲＳｐｑｒｓ７	ｐｑｒｓ７
やTUV 8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	ＴＵＶｔｕｖ８	ｔｕｖ８
らWXYZ 9	らりるれろ	ラリルレロ	ＷＸＹＺｗｘｙｚ９	ｗｘｙｚ９
わをん 0	わをんー、。（改行）※1	ワヲンー、。（改行）※1	，．０（改行）※1	，．０（改行）※1
゛゜絵 ＊	゛ ゜ ／絵文字入力（全角）※2		メールアドレス用／URL用変換（半角）※3	
記号 ＃	記号入力（全角）／絵文字入力（全角）			
	変換／カーソル上移動	カーソル上移動		
	変換/カーソル下移動（改行）※1	カーソル下移動（改行）※1		
	カーソル左移動			
	カーソル右移動			
文字	文字入力モードの切り替え			
スケジュール/メモ	小文字／大文字変換（変換できる文字の場合のみ有効）		小文字／大文字変換+大小文字／小文字入力モードの切り替え	大文字／小文字変換+大小文字／小文字入力モードの切り替え
クリア 短く押す	１文字消去、変換中止	１文字消去		
クリア 長く押す	全文字消去			
	最大64文字まで復元※4			
F	決定			

※１改行は、メールのメッセージ本文、テキストライブラリ、掲示板のメッセージ入力時などに有効です。（での改行は、文末の場合のみ有効です。）
※２変換中の文字があるときは入力できません。
※３メールアドレス、URLの一部が画面に表示され入力できます。
※４（クリア）を短く押して消去した文字は、直後にを連続して押すと、最大64文字まで復元することができます。

補足
- 変換できる漢字は、区点全文字（6355文字）です。

ボタンの割り当て②ー半角文字

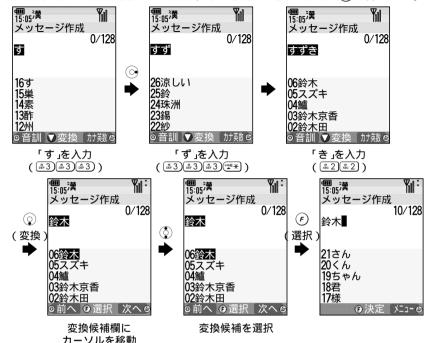
ボタン	半角カタカナ入力モード	半角英数字入力モード 大小文字	半角英数字入力モード 小文字	半角数字入力モード	絵文字コード1～6/区点コード入力モード
あ@ 1	ｱｲｳｴｵｧｨｩｪｫ	@./_-1（スペース）	@./_-1（スペース）	1	1
かABC 2	ｶｷｸｹｺ	ABCabc2	abc2	2	2
さDEF 3	ｻｼｽｾｿ	DEFdef3	def3	3	3
たGHI 4	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	GHIghi4	ghi4	4	4
なJKL 5	ﾅﾆﾇﾈﾉ	JKLjkl5	jkl5	5	5
はMNO 6	ﾊﾋﾌﾍﾎ	MNOmno6	mno6	6	6
まPQRS 7	ﾏﾐﾑﾒﾓ	PQRSpqrs7	pqrs7	7	7
やTUV 8	ﾔﾕﾖｬｭｮ	TUVtuv8	tuv8	8	8
らWXYZ 9	ﾗﾘﾙﾚﾛ	WXYZwxyz9	wxyz9	9	9
わをん 0	ﾜｦﾝｰ､｡（改行）※1	,.0（改行）※1	,.0（改行）※1	0	0
゛゜絵 ＊	ﾞ ﾟ -	メールアドレス用／URL用変換（半角）※2		＊-P（ポーズ）※3	
記号 ＃	記号入力（半角）／絵文字入力（全角）			#	
	カーソル上移動				
	カーソル下移動（改行）※1				
	カーソル左移動				
	カーソル右移動				
文字	入力モードの切り替え				
スケジュール/メモ	小文字／大文字変換（変換できる文字の場合のみ有効）	小文字／大文字変換+大小文字／小文字入力モードの切り替え	大文字／小文字変換+大小文字／小文字入力モードの切り替え		
クリア 短く押す	１文字消去				入力済みコード消去／1文字消去
クリア 長く押す	全文字消去				
	最大64文字まで復元※4				
F	決定				
					絵文字コード1～6／区点コード入力モードの切り替え

※1 改行は、メールのメッセージ本文、テキストライブラリ、掲示板のメッセージ入力時などに有効です。（での改行は、文末の場合のみ有効です。）
※2 メールアドレス、URLの一部が画面に表示され入力できます。
※3 「-」や「P（ポーズ）」は、電話番号入力時のみ有効です。
※4（クリア）を短く押して消去した文字は、直後にを連続して押すと、最大64文字まで復元することができます。

注意
- メモリダイヤルのヨミ入力やEメールアドレス入力のときなどは、入力できる文字（入力モード）が制限されます。

漢字・ひらがなを入力する

漢字（ひらがな）入力モードにしたあと、ひらがなを入力し、漢字に変換します。

● ひらがなをそのまま入力するときは、ひらがなを入力したあとⒻを押します。

● ひらがなを１文字入力するたびに、変換候補が表示されます。採用するときは、を押し変換候補欄にカーソルを移動したあと、で入力したい変換候補を選び、Ⓕを押します。

■ 他の変換候補画面の表示：（次へ）／（前へ）

■ 変換候補欄での選択を中止：クリア➡文字入力画面へ

● 同じボタンを使って次の文字を入力するとき（例：「あい」）は、必ずを押してカーソルを移動させてから入力してください。

補足 ●「めーる」と入力した場合「Mail」、「mail」、「MAIL」、また「いちまるきゅー」と入力した場合「109」のように、一部の英数字（半角）が変換候補に表示されます。

カーソル

■ 文字入力時に表示される「■」を「カーソル」といいます。カーソルは、を押すと１文字単位で移動することができます。文字の入力や修正は、カーソル位置に対して行われます。

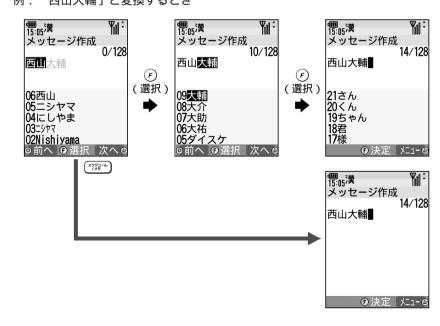
学習機能

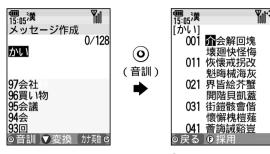
■ 漢字変換では、これまでによく変換した漢字が優先してリストに表示されます。

● 目的の漢字に変換されないときは、クリアを押し文字入力画面にカーソルを戻したあと、を押し、変換の対象となる文字（反転している文字：下の例の場合は「み」と「ち」）の区切りを変えて変換し直すことができます。

例：「三智」と変換するとき

● スケジュール/メモを押すと、複数の変換の対象を一度に採用することもできます。

例：「西山大輔」と変換するとき

音訓変換

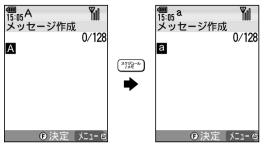
通常変換で入力したい漢字が見つからないときは、漢字の読みを入力して１文字ずつ漢字を変換することができます。
漢字（ひらがな）入力モードで、ひらがなを入力し、◎（音訓）を押して、漢字に変換します。

- ◎を押して、入力したい漢字を選んだあと、Ⓕを押して採用します。

１文字変換

一度、通常の変換方法で入力した漢字を次回入力するときには、先頭の１文字を入力すると漢字に変換することができます。
例：以前に「鈴木」を変換したとき

- １文字変換で記憶されるメモリは、ユーザー辞書と共用しています。（１文字変換は、ユーザー辞書の空きメモリに自動的に記憶されます。）
  そのため、ユーザー辞書の登録内容や件数によっては、１文字変換が記憶できないことがあります。
- １文字変換で記憶される件数は、同じ見出し語（１文字）に対して、ユーザー辞書と合わせて最大５件です。
  記憶可能な件数を超える場合、古い１文字変換の記憶から順に消去されます。
  （ユーザー辞書は消去されません。）

小文字（a、っ、ッなど）を入力する

ひらがなやカタカナの「あいうえおつやゆよ」を小文字に変換できます。
小文字に変換したい文字を入力し、[スケジュール/メモ]を押します。

- 小文字にできない文字では、[スケジュール/メモ]を押しても受けつけません。
- 英文字の場合は、[スケジュール/メモ]を押し小文字に変換すると、小文字入力モードになります。続けて小文字を入力することができます。

だく点（゛）や半だく点（゜）を入力する

だく点や半だく点を付けたい文字を入力し、[゛゜絵＊]を押します。

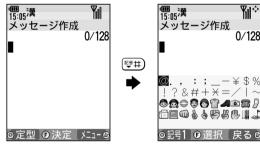
- 漢字（ひらがな）や全角カタカナ入力モードの場合、１回押すとだく点が、２回押すと半だく点が付き、３回押すともとに戻ります。
- ひらがなや全角カタカナのだく点や半だく点を付けられない文字では、[゛゜絵＊]を押しても受けつけません。
- 半角カタカナ入力モードの場合は、１回押すとだく点が、２回押すと半だく点が半角１文字分として表示されます。
  だく点や半だく点を使わないときは[クリア]を押し、だく点や半だく点を消去します。

スペースを入力する

⊙を押してカーソルを進めます。

記号・絵文字を入力する

リストから選んで記号・絵文字を入力する

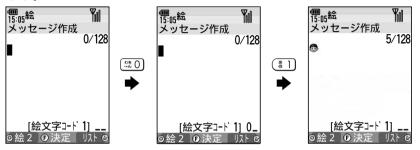
記号変換が可能なモードで[記号#]を押すと、これまで入力した記号・絵文字が、新しいものから各20件ずつ表示されます。（履歴リスト）

- 表示されている記号・絵文字を入力：✣（記号・絵文字選択）➡Ⓕ
- 他の記号・絵文字を入力：⊙または[記号#]（押すたびに記号リスト（1～3）→絵文字リスト（6～1）→履歴リスト の順に切替）➡✣（記号・絵文字選択）➡Ⓕ
  - ■ [*]を押すと、各リストが逆の順に表示されます。
- 記号・絵文字リストでは５行分の記号や絵文字が表示されます。⊙を押すと、６行目以降の記号や絵文字が表示されます。
- 記号・絵文字入力を終了：⊘（戻る）
- 全角のモードで操作したときは全角の記号が、半角のモードで操作したときは半角の記号が入力できます。（絵文字はモードにかかわらず、すべて全角です。）
- 漢字（ひらがな）入力モードで、記号１リスト表示中は[スケジュール/メモ]を押すたびに、全角記号←→半角記号と切り替わります。（記号２、記号３はすべて全角です。）
- 漢字（ひらがな）入力モードで、「きごう」と入力し⊙（変換）を押すと、一部の記号を入力することができます。

記号・絵文字履歴の消去

■ 文字入力画面で⊘（メニュー）➡「0入力／変換設定」選択➡Ⓕ➡「5絵／記号履歴リセット」選択➡Ⓕ➡「1実行」選択➡Ⓕ

- 文字入力画面に戻るときは、[クリア]を２回押します。
- 絵文字コード入力モードでは、記号・絵文字履歴の消去は行えません。

絵文字コードで入力する

絵文字コード入力モードで、２ケタの数字（絵文字コード：☞[Vodafone live!]P.21-4）を押します。

- 絵文字コードの押し間違い：２ケタ目を押す前に[クリア]

絵文字コード入力モードからの操作

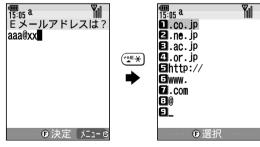
■ 絵文字コード入力モードで⊘（リスト）を押すと、絵文字コードのリストが表示されます。入力する絵文字や記号を選び、Ⓕを押します。
絵文字リストを切り替えるときは、⊙または[*]を押します。（押すたびに絵文字リスト（1～6）→履歴リストの順に切り替わります。）

顔文字を入力する

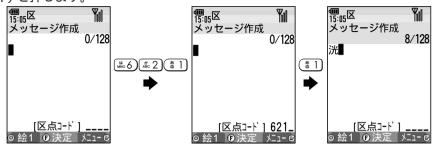
文字入力画面で(メニュー)を押し、「8顔文字」を選んだあと、Ⓕを押します。

- ◎を押して、入力したい顔文字を選んだあと、Ⓕを押して選択します。
- 2ケタの数字(顔文字一覧:☞P.21-7)を押すと、番号の候補が選択され、表示されます。
- 顔文字は、入力モードにかかわらず半角で入力されます。
- 絵文字1〜6入力モードのときは、顔文字入力はできません。
- 漢字(ひらがな)入力モードで、「かお」と入力し◎(変換)を押すと、上記の操作で入力できる(表示される)顔文字以外の顔文字も入力できます。
- 漢字(ひらがな)入力モードで、「わーい」や「うーん」などの顔の表情を表す言葉を入力し◎(変換)を押しても、顔文字が入力できます。

メールアドレス、URLの一部を簡単に入力する

英数字入力モードにして、*を押します。

- ◎を押して、入力したい文字を選んだあと、Ⓕを押して選択します。
- 全角/半角モードにかかわらず、メールアドレス、URLは半角で入力されます。

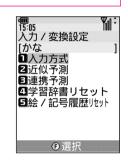
区点コードを利用する

区点コード入力モードにして、4ケタの数字(区点コード:☞P.15-11〜P.15-21)を押します。

- 区点コード表にないコードを入力すると、スペースが入力されることがあります。
- 区点コードの押し間違い:4ケタ目を押す前にクリア

ポケベル方式で文字を入力する

ポケベル入力方式にする

1 文字入力画面で、(メニュー)を押す。

2 「0入力/変換設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「1入力方式」を選び、Ⓕを押す。

4 「2ポケベル」を選び、Ⓕを押す。

●かな入力方式設定時:「1かな」➡Ⓕ

入力方式が設定され、文字入力画面に戻ります。

補足
- ●文字入力画面によっては、表示されるメニュー画面の番号や内容が異なります。
- ●ポケベル入力方式は、通常の入力方式(かな入力方式)にするまで継続します。

入力モード

文字入力選択状態で文字を押すごとに、入力モードが切り替わります。

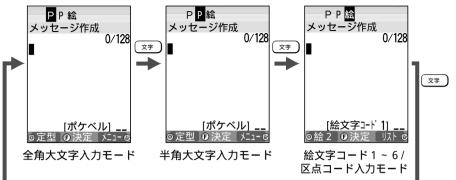
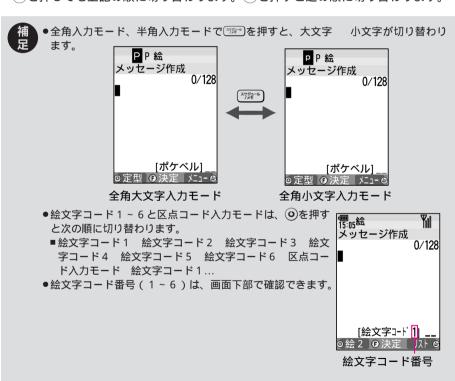
● ◎を押しても上記の順に切り替わります。◎を押すと逆の順に切り替わります。

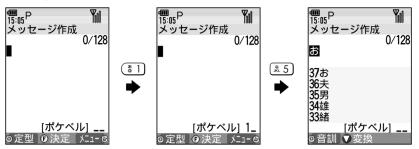
補足

- 全角入力モード、半角入力モードでスケジュール/メモを押すと、大文字⟷小文字が切り替わります。

全角大文字入力モード　全角小文字入力モード

- 絵文字コード１～６と区点コード入力モードは、◎を押すと次の順に切り替わります。
  - ■絵文字コード１→絵文字コード２→絵文字コード３→絵文字コード４→絵文字コード５→絵文字コード６→区点コード入力モード→絵文字コード１…
- 絵文字コード番号（１～６）は、画面下部で確認できます。

絵文字コード番号

ポケベルコードでの入力方法

ポケベル入力方式にして、２ケタの数字（ポケベルコード：☞P.3-15～P.3-16）を押します。

- ポケベルコードとは、文字ひとつひとつにつけられている固有の番号です。
- ポケベルコードを押し間違ったときは、２ケタ目を押す前にクリアを短く押すと数字が消えます。正しい数字を押し直してください。

補足

- ポケベル入力方式で入力した文字の変換や、区点コード入力、スペース入力、小文字入力、記号入力、メールアドレス・URL入力、絵文字入力の操作は、かな入力方式と同じです。
- ポケベル入力方式では、カナ英数字変換はできません。
- だく点、半だく点の入力☞P.3-15～P.3-16（ポケベルコード一覧）

★ポケベルコード一覧

●全角大文字モード

1ケタ目（最初に押すボタン）＼2ケタ目（次に押すボタン）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	？	！	ー	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&		☎	※1
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	＃	スペース	❤	※2
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

●全角小文字モード

1ケタ目（最初に押すボタン）＼2ケタ目（次に押すボタン）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	a	b	c	d	e
2						f	g	h	i	j
3						k	l	m	n	o
4			っ			p	q	r	s	t
5						u	v	w	x	y
6						z				
7										※1
8	ゃ		ゅ		ょ					※2
9										
0				、	。					

●半角大文字モード

1ケタ目（最初に押すボタン） ＼ 2ケタ目（次に押すボタン）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	A	B	C	D	E
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F	G	H	I	J
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K	L	M	N	O
4	ﾀ	ﾁ	ｯ	ﾃ	ﾄ	P	Q	R	S	T
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U	V	W	X	Y
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z	?	!	-	/
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	\	&		☎	※1
8	ﾔ	(	ﾕ	)	ﾖ	¥	#	ｽﾍﾟｰｽ	♥	※2
9	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	1	2	3	4	5
0	ﾜ	ｦ	ﾝ	ﾞ	ﾟ	6	7	8	9	0

●半角小文字モード

1ケタ目（最初に押すボタン） ＼ 2ケタ目（次に押すボタン）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	a	b	c	d	e
2						f	g	h	i	j
3						k	l	m	n	o
4			ｯ			p	q	r	s	t
5						u	v	w	x	y
6						z				
7										※1
8	ｬ		ｭ		ｮ					※2
9										
0				,	.					

※ 1 [7][0]と押すと、改行が入力されます。（改行は、メールのメッセージ本文、テキストライブラリ、掲示板のメッセージ入力時などに有効です。）

※ 2 [8][0]と押すと、大文字モード（左表）と小文字モード（右表）が切り替わります。

- 「☎」、「♥」は半角２文字分となります。
- 空欄は、空白を示します。（何も入力されません。）
- ■部分は、文字入力後[スケジュール/メモ]を押すたびに、大文字⟷小文字と切り替わります。

文字サイズ（フォント）変更

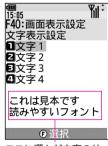
- お買い上げ時には、「文字１」に設定されています。

1 [F][4][0]の順に押す。

2 「❸文字表示設定」を選び、[F]を押す。

3 「❶文字１」～「❹文字４」のいずれかを選び、[F]を押す。

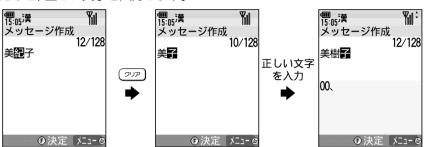
●項目（「❷文字２」など）を選ぶと、文字のサンプルが表示されます。サンプル表示で確認したあと、[F]を押してください。

●文字の形が設定され、画面表示設定の画面に戻ります。

ここに選んだ文字のサンプルが表示されます。

補足 ●この製品では、シャープ株式会社が液晶画面で見やすく、読みやすくなるよう設計したLCフォントが搭載されています。LCフォント／LCFONT及びLCロゴマークは、シャープ株式会社の登録商標です。

文字の編集

文字を修正する

[◎]でカーソルを修正したい文字まで移動し、[クリア]を短く押して不要な文字を消去したあと、正しい文字を入力します。

文字のコピー／切り取りを行う

連続した文字列を、他の場所に複写・移動することができます。

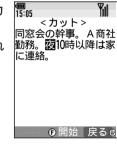
- 同じ画面内にも他の画面にも複写・移動できます。（「メニュー」が表示されていない画面へは複写・移動できません。）

1 文字入力画面で[メニュー]（メニュー）を押す。

2 「❶コピー」（複写するとき）または「❷カット」（移動するとき）を選び、[F]を押す。

3 [◎]を押し、複写・移動する文字列の最初の文字にカーソルを移動したあと、[F]を押す。

●文字列の開始位置が指定されます。（「終了」が表示されます。）

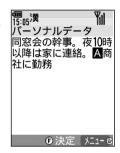
●開始位置の再指定：[クリア]➡操作３

4 ◎を押し、複写・移動する文字列の最後の文字にカーソルを移動したあと、Ⓕを押す。

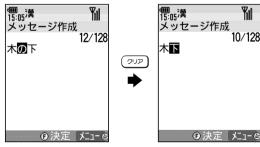
- 複写・移動する文字列が記憶されます。（最大全角約3000文字（半角約6000文字）まで指定できます。）
- 移動する場合、指定した文字列が元の画面から消去されます。

5 複写・移動先の画面を表示する。

6 ⓜ（メニュー）を押したあと、「3ペースト」を選ぶ。

7 Ⓕを押したあと、◎を押し、複写・移動する位置にカーソルを移動したあと、Ⓕを押す。

- 記憶している文字列が挿入されます。

文字を消去する

◎でカーソルを消去したい文字まで移動し、クリアを押します。

- クリアを短く押すとカーソル上の１文字が消えます。
- クリアを短く押して消去した文字は、直後にⓢを連続して押すと、最大64文字まで復元することができます。（ⓢを押して復元途中に、ⓢ以外のボタンを押すとそれ以上復元することができません。）
- クリアを１秒以上押すとすべての文字が消えます。この場合はⓢを押しても、消去した文字は復元できません。（「カーソル後消去」、「カーソル前消去」を行った場合も、ⓢでは復元できません。）

カーソルより前後の文字をまとめて消去する

ⓜ（メニュー）を押し、「6カーソル後消去」または「7カーソル前消去」を選んだあと、Ⓕを押します。カーソルを移動したあとⒻを押すと、消去されます。

便利な文字入力機能

変換方法を設定する

漢字変換では、「近似予測変換」と「連携予測変換」という便利な変換機能が利用できます。

近似予測変換	ひらがなを１〜３文字入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補が表示されます。専用の辞書を持っており、一般的によく使われる単語が登録されています。
連携予測変換	文字を確定すると、これまでの文字入力・変換履歴から推測して、確定した文字に続くと思われる文字の候補が自動的に表示されます。

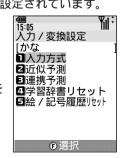
- お買い上げ時には、両方の変換機能が「ON」（使用する）に設定されています。

1 文字入力画面でⓜ（メニュー）を押す。

2 「0入力／変換設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「2近似予測」または「3連携予測」を選び、Ⓕを押す。

4 「1ON」または「2OFF」を選び、Ⓕを押す。

変換方法が設定され、文字入力画面に戻ります。

カナ英数字変換を利用する

カナ英数変換を使うと、漢字入力モードのまま、カタカナや英字、数字を入力することができます。文字を入力したあと（カナ英数）を押し、で入力したい文字を選び、Ⓕを押します。

例：「明日は、AM10時に集合です。」と入力するとき

「明日は、」と入力したあと…

このあと、「時に集合です」と入力し、文章を完成させます。

● 英字は次のように変換されます。（小文字やだく点・半だく点つきも同様です。）

あ	@	い	.	う	／	え	＿	お	スペース
か	A	き	B	く	C	け	スペース	こ	スペース
さ	D	し	E	す	F	せ	スペース	そ	スペース
た	G	ち	H	つ	I	て	スペース	と	スペース
な	J	に	K	ぬ	L	ね	スペース	の	スペース
は	M	ひ	N	ふ	O	へ	スペース	ほ	スペース
ま	P	み	Q	む	R	め	S	も	スペース
や	T	ゆ	U	よ	V				
ら	W	り	X	る	Y	れ	Z	ろ	スペース
わ	,	を	.	ん	スペース	ー（長音）、。改行			スペース

● 数字は次のように変換されます。（小文字やだく点・半だく点つきも同様です。）

■あ行…1　■か行…2　■さ行…3　■た行…4　■な行…5　■は行…6　■ま行…7
■や行…8　■ら行…9　■わ･を・ん・ー（長音）・、・。・改行…0

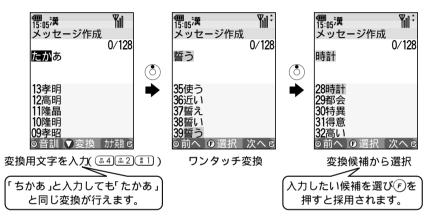
ワンタッチ変換を利用する

ワンタッチ変換を使うと、押したボタンに割り当てられているすべてのひらがなの組み合わせを利用して、漢字変換を行うことができます。

ワンタッチ変換を利用するときは、ひらがなを入力したあと、を押します。

目的のひらがなを入力するために、何度も同じボタンを押す必要がなくなります。

例：「時計」を入力するとき

通常の変換	4 4 4 4 4（と）2 2 2 2（け）1 1（い）（変換）
ワンタッチ変換	4（た）2（か）1（あ）（ワンタッチ変換）

● ワンタッチ変換は、主に名詞に対応しています。

● ワンタッチ変換状態では、カーソルが緑色になります。他のワンタッチ変換の変換候補を表示するときは、を押します。

● ワンタッチ変換状態（緑色のカーソル）のとき、を押すと、変換の対象となる文字の区切りを変えることもできます。このときも以降の変換はワンタッチ変換となります。

● ワンタッチ変換では、これまでによく変換した文字列が優先してリストに表示されます。

● ひらがな以外を入力しているときは、ワンタッチ変換は働きません。

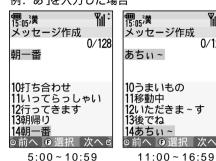
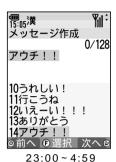
● だく点・半だく点付きの文字を指定するときは、元の文字が割り当てられているボタンを1回押したあと、だく点・半だく点を入力します。
（例：「べんきょう」の場合「ばわかやあ」と入力）

● 通常変換に戻す：変換候補表示中にクリア➡変換前のひらがなに戻る➡（通常変換）

推測頭出し変換

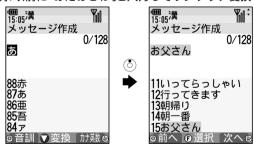
１文字だけ入力してワンタッチ変換を行うと、入力した文字の行の文字（「あ」を入力した場合「あ」「い」「う」「え」「お」）で始まる言葉が、操作した時間帯に応じて表示されます。

例:「あ」を入力した場合

5:00〜10:59　11:00〜16:59　17:00〜22:59　23:00〜4:59

- 表示される言葉は、あらかじめ登録されています。
- 表示される言葉は、5:00〜10:59、11:00〜16:59、17:00〜22:59、23:00〜4:59の時間帯で変わります。
- 時刻が設定されていないときは、操作した時間帯にかかわらず11:00〜16:59の内容が表示されます。

ワンタッチ１文字学習

以前にワンタッチ変換を行った文字列の先頭の１文字を入力してワンタッチ変換を行うと、以前の変換結果が最初に表示されます。

例:以前に「あたあさわ」と入力してワンタッチ変換で「お父さん」を採用していた場合

学習機能をリセットする

文字変換や近似予測などで、これまでによく変換した文字列の変換履歴を消去します。

1 **文字入力画面で㋱（メニュー）を押す。**

2 **「⓪入力／変換設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「④学習辞書リセット」を選び、Ⓕを押す。**

4 **「❶実行」を選び、Ⓕを押す。**

変換履歴が消去されます。

●ユーザー辞書に登録している単語は消去されません。

メモリダイヤルを利用する

文字入力中にメモリダイヤルを呼び出し、登録している電話番号やメールアドレスなどの文字列を作成中の文章に挿入することができます。

文字入力画面で㋱（メニュー）を押し、◎（TEL）を押すと、メモリダイヤルを呼び出すことができます。このあと、◎を押して入力したい項目を選びⒻを押すと、選んだ項目の内容を記憶します。

◎を押し、文字列を挿入する位置にカーソルを移動したあと、Ⓕを押すと、記憶されていた文字列が挿入されます。

- 利用できる項目は、「名前」、「電話番号１〜３」、「メールアドレス１〜３」、「パーソナルデータ」です。

例：「植田ミキオ」の「電話番号１」を挿入するとき

- ＜ペースト＞の画面で次の操作を行うと、電話番号やメールアドレスの前に「TEL:」や「mailto:」をつけることができます。
◎（セット）➡「❶TEL:」／「❷mailto:」選択➡Ⓕ

文字入力中にオーナー情報を呼び出す

■文字入力中に㋱（メニュー）➡[スケジュール]➡暗証番号（４ケタ）入力➡オーナー情報表示

●以降の操作は、上記のメモリダイヤルを呼び出したあとの操作と同様です。

ユーザー辞書

よく使う単語に見出し語をつけて、最大100語まで登録することができます。（同じ見出し語は５件までしか登録できません。）
登録した単語は、見出し語を入力して漢字変換すると、変換候補に表示され、入力することができます。

ユーザー辞書に登録する

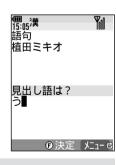
1 Ⓕ[4][3]の順に押す。

2 「❶新規登録」を選び、Ⓕを押す。

すでに100語登録されているとき
- 「これ以上登録できません」と表示され、操作１の画面に戻ります。
  不要なユーザー辞書を消去して、やり直してください。

3 登録する単語を入力する。
- 最大全角15文字まで入力できます。
- 改行は入力できません。

4 Ⓕを押したあと、見出し語を入力する。
- ひらがなで最大８文字まで入力できます。

5 Ⓕを押す。
ユーザー辞書が登録され、操作１の画面に戻ります。
- 別の単語の登録：操作２〜５をくり返す

すでに同じ見出し語が５件登録されているとき
- 「既に５件登録されています」と表示され、操作４の画面に戻ります。

- １文字の見出し語に登録できるユーザー辞書の件数は、１文字変換の記憶と合わせて最大５件です。ユーザー辞書を登録して、登録可能な件数を超える場合、古い１文字変換の記憶から順に消去されます。（ユーザー辞書は消去されません。）

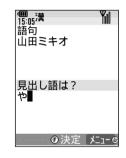
ユーザー辞書を修正する

1 Ⓕ[4][3]の順に押す。

2 「❷辞書編集」を選び、Ⓕを押す。
登録されている単語のリストが表示されます。（見出し語はあいうえお順に表示されます。）

ユーザー辞書に単語が１件も登録されていないとき
- 「ユーザー辞書登録はありません」と表示され、操作１の画面に戻ります。

3 修正する単語を選び、Ⓕを押す。

4 単語を修正し、Ⓕを押す。
- 修正しないときは、そのままⒻを押します。

5 見出し語を修正し、Ⓕを押す。
- 修正しないときは、そのままⒻを押します。
- 単語も見出し語も修正しなかったときは、「ユーザー辞書に登録しました」と表示され、操作２の画面に戻ります。

6 Ⓕを押す。

7 「❶上書登録」または「❷新規登録」を選び、Ⓕを押す。
ユーザー辞書が登録され、操作２の画面に戻ります。

すでに同じ見出し語が５件登録されているとき
- 「既に５件登録されています」と表示され、操作４の画面に戻ります。

すでに100語登録されているとき
- 「これ以上登録できません」と表示され、操作６の画面に戻ります。

ユーザー辞書を消去する

1 Ⓕ 4 3の順に押す。

2 「❷辞書編集」を選び、Ⓕを押す。

15:05
植田ミキオ
見出し語
う
❶修正
❷消去
❸全消去
Ⓕ選択

3 **1つずつ消去するとき**

❶消去する単語を選び、(メニュー)を押す。

❷「❷消去」を選び、Ⓕを押す。

❸「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

消去した単語以降の番号が、繰り上がります。

全消去するとき

❶ (メニュー)を押す。

❷「❸全消去」を選び、Ⓕを押す。

❸「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

3 文字の入力方法

ダウンロードした辞書の設定

ボーダフォンライブ！などでダウンロードした日本語変換用の辞書を使用することができます。（2件）専門用語などの辞書をダウンロードして使用すると、その辞書に登録されている用語が変換候補に表示されるようになります。

- ダウンロードした辞書ファイルはメニュー画面から登録することもできます。(P.10-35)

1 Ⓕ 4 3の順に押す。

15:05
ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ辞書
[ ]
❶ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ辞書1
❷ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ辞書2
❸辞書ライブラリ
Ⓕ選択

2 「❸ダウンロード辞書」を選び、Ⓕを押す。

3 「❶ダウンロード辞書1」または「❷ダウンロード辞書2」を選び、Ⓕを押す。

辞書ライブラリに登録されているファイルの一覧が表示されます。

すでにダウンロード辞書が登録されている番号を選んだとき

- 登録されている辞書の内容が表示されます。新しい辞書に変更するときは、(メニュー)を押し「変更」を選ぶと、辞書ライブラリ画面になります。

4 登録する辞書を選び、Ⓕを押す。

辞書が登録され、ダウンロード辞書の画面に戻ります。

辞書の使用を解除する

1 P.3-26の操作1～2を行う。

2 「❶ダウンロード辞書1」または「❶ダウンロード辞書2」を選び、(メニュー)を押す。

3 「❷設定解除」を選び、Ⓕを押す。

辞書の使用が解除され、ダウンロード辞書の画面に戻ります。

テキストライブラリ

よく使う文章を最大20件まで登録し、メッセージの本文入力などで利用することができます。

- 1件のテキストライブラリには、最大全角64文字（半角カナ、半角英数字128文字）まで登録できます。
- お買い上げ時には、テキストライブラリの01～10には「記号絵文字」が登録されています。テキストライブラリの01～10に登録するときは、これらの記号絵文字を編集で文章を入力し直して登録します。

3 文字の入力方法

テキストライブラリに文章を登録する

1 Ⓕを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 「❺テキスト」を選び、Ⓕを押す。

あらかじめ登録されている記号絵文字のタイトルや、登録した文章の最初の部分が表示されます。

3 登録する番号を選び、Ⓕを押す。

入力画面になります。

- すでに文章（記号絵文字）が登録されている場合は、確認画面になります。このあと(メニュー)を押し、「❷編集」を選びⒻを押すと入力画面になります。登録されている文章を消去するときは、クリアを押します。

4 登録する文章を入力する。

5 Ⓕを押す。

テキストライブラリに登録されます。

- 他の文章を登録終了：操作3～5をくり返す
- 登録終了：PWR

メールやメモリダイヤルなどの文字入力画面から登録

1 文字入力画面で（メニュー）を押したあと、「4ライブラリ登録」を選びⒻを押す。
2 を押し、テキストライブラリに登録する文字列の最初の文字にカーソルを移動したあと、Ⓕを押す。
3 を押し、テキストライブラリに登録する文字列の最後の文字にカーソルを移動したあと、Ⓕを押す。
4 登録する番号を選びⒻを押す。
- テキストライブラリに登録され、文字入力画面に戻ります。
- 内容によっては、すべての文章が登録できない場合があります。

3 文字の入力方法

登録した文章を修正／消去する

1 Ⓕを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 「5テキスト」を選び、Ⓕを押す。

3 修正または消去する番号を選び、（メニュー）を押す。

4 **修正するとき**

1 「2編集」を選び、Ⓕを押す。
2 文章を修正し、Ⓕを押す。
- 文字の修正方法：☞P.3-17

修正した文章が登録され、テキストライブラリの画面に戻ります。

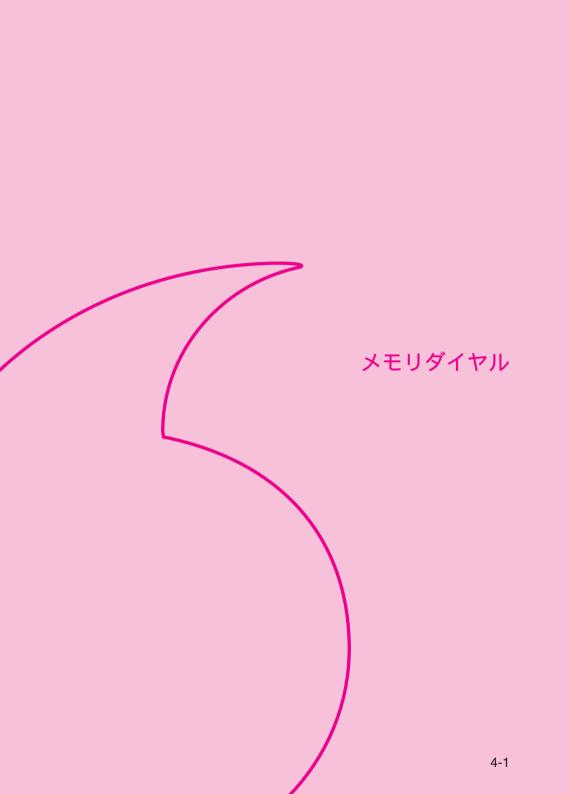
消去するとき

1 「4消去」を選び、Ⓕを押す。
2 「1YES」を選び、Ⓕを押す。

文章が消去され、テキストライブラリの画面に戻ります。
- 消去中止：「2NO」選択➡Ⓕ

操作３の画面になります。

補足
- テキストライブラリ01～10に登録した文章を消去すると、お買い上げ時登録されている「記号絵文字」に戻ります。

補足
テキストライブラリの文章でバーコードを作成するとき
- テキストライブラリの文章でバーコードを作成することができます。詳しくは、P.12-41を参照してください。

メモリダイヤル

メモリダイヤルの登録

メモリダイヤルに登録できる項目

項目		内容
:名前		最大全角８文字（半角16文字）まで登録できます。漢字、ひらがな、カタカナ（全角／半角）、英数字（全角／半角）、絵文字が登録できます。
:ヨミ		名前を入力すると、入力した文字がカタカナ、英字数字、記号で自動的に入力されます。最大半角10文字（だく点、半だく点含む）まで登録できます。
:電話番号		メモリダイヤル１件につき、最大３件の電話番号を登録することができます。電話番号は、それぞれ最大24ケタまで登録できます。（「*」や「#」も入力できます。）
:Eメールアドレス		メモリダイヤル１件につき、最大３件のEメールアドレスを登録することができます。Eメールアドレスは、それぞれ最大半角60文字まで登録できます。
:グループ		メモリダイヤルを、最大10種類のグループ（グループ０～グループ９）に分けて管理することができます。グループ名を登録／変更※したり、グループごとに着信音を設定することができます。
:パーソナルデータ		登録した相手の方の個人情報を、最大全角30文字（半角60文字）まで登録することができます。
:シークレット設定		他人に見られたくないメモリダイヤルを、秘密のメモリダイヤルとして登録することができます。
:フォト設定		グラフィックライブラリの画像や、その場でモバイルカメラを起動して撮影した画像をメモリダイヤル画面に表示することができます。オプション設定のピクチャーコール／メールを「ON」に設定すると、登録した相手の方から電話がかかってきたときやメールが届いたとき、登録した画像が表示されます。
オプション設定	指定着信音	登録した相手の方から電話がかかってきたときの着信パターンなどを設定することができます。
	メールコール	登録した相手の方からメールが届いたときの着信パターンなどを設定することができます。
	ピクチャーコール／メール	着信時に、フォト設定に登録している画像を表示するかどうかを設定します。
	メールフォルダー	送受信したメールを、自動的に設定したフォルダーに振り分けることができます。

※「グループ０（名称なし）」は、グループ名を登録／変更できません。

大切なデータを失わないために

- メモリダイヤルに登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なメモリダイヤルなどは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、メモリダイヤルが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

メモリダイヤルに登録する

ここでは、V401SHのメモリダイヤルに相手の方の名前とヨミ、電話番号、Eメールアドレスを登録する場合を例に説明します。

1 文字を押す。

2 相手の方の名前を入力する。

- メモリダイヤルには、名前・電話番号・Eメールアドレスのいずれかを入力しないと登録できません。

3 Fを押す。

「:」の行に、名前に入力した文字（漢字の読み）が半角カタカナで自動的に表示されます。

- ワンタッチ変換や連携予測変換、コピー・ペーストなどで入力したとき、絵文字を入力したときは、ヨミは入力されません。
- カタカナ、英字、数字、記号を入力したときは、入力した文字が半角で自動的に表示されます。
- ヨミの変更：「:」選択➡F➡ヨミ入力➡F
- 登録の中止：PWR➡「1YES」選択➡F

メモリダイヤル登録確認画面

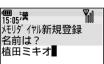
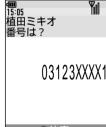
4 「:」を選び、Fを押す。

電話番号の入力画面になります。

5 電話番号を入力し、Fを押す。

- 一般電話の場合は、市外局番も必ず入力してください。
- *を２回押すと、「-」が表示されます。（「-」も電話番号の１ケタとしてカウントされます。）
- 入力間違い：（カーソルを間違った数字に移動）➡クリア（数字が消去）➡正しい数字を入力（クリアを１秒以上押すと、数字がすべて消えます。）
- プッシュトーンの入力：*（３回）（送信方法☞P.12-2）

6 アイコンを選び、Fを押す。

- 複数の電話番号の登録：「:<未登録>」選択➡F➡操作５～６

7 「✉:」を選び、Ⓕを押す。

8 Eメールアドレスを入力する。

9 Ⓕを押す。

10 アイコンを選び、Ⓕを押す。

●複数のEメールアドレスの登録：「✉:<未登録>」選択➡Ⓕ➡操作８～10

11 ✉（登録）を押す。

メモリ番号（１件ごとのメモリダイヤルにつけられている固有の番号）の入力画面になります。

12 登録するメモリ番号（３ケタ：000～499）を入力する。

●１件分のメモリダイヤルが登録されます。

●オプション品のスイッチ付イヤホンマイクを使った発信用として登録：メモリ番号000を入力（☞P.12-48）

●スピードダイヤルを使った発信用として登録：メモリ番号000～099を入力（☞P.4-17）

メモリ番号入力画面

空いているメモリ番号に自動登録

■ ✱を押すと、空いているメモリ番号の中で最も小さいメモリ番号へ登録されます。

■ 百の位、十の位の数字を押したあと✱を押すと、空きメモリ番号を探す範囲を指定することができます。

▪百の位を指定するとき（数字を１ケタ入力後➡✱）

3✱と押すと、300～399の最も小さいメモリ番号へ登録されます。

▪十の位を指定するとき（数字を２ケタ入力後➡✱）

2 1✱と押すと、210～219の最も小さいメモリ番号へ登録されます。

グループの設定

■メモリダイヤルの入力画面で「👥:」選択➡Ⓕ➡グループ選択➡Ⓕ

パーソナルデータの設定

■メモリダイヤルの入力画面で「👤:」選択➡Ⓕ➡パーソナルデータ入力（最大全角30文字）➡Ⓕ

フォトの設定

■メモリダイヤルの入力画面で「📷:」選択➡Ⓕ➡「❷モバイルカメラ起動」選択➡Ⓕ➡「❶写メールモード」／「❷壁紙モード」選択➡Ⓕ➡画像をディスプレイに表示➡Ⓕ（撮影）➡Ⓕ（登録）

●モバイルカメラ撮影時の詳細：☞P.5-8

●グラフィックライブラリの画像を登録：メモリダイヤルの入力画面で「📷:」選択➡Ⓕ➡「❶グラフィックライブラリ」選択➡Ⓕ➡画像選択➡Ⓕ

●グラフィックライブラリから画像を選択する場合、サイズが大きな画像は選択できないことがあります。

●フォトを設定すると、メモリダイヤルにフォトが表示されます。

メモリダイヤル編集中の着信時

■編集中の内容は保護されています。編集を継続するときは、次の操作を行います。Ⓕ➡確認画面表示➡「❶YES」選択➡Ⓕ➡メモリダイヤルの画面に戻る

こんな表示が出たときは

指定したメモリ番号がすでに使われています。

● 「❶YES」を選びⒻを押すと、すでに登録されている内容は消去され、新しい内容に書き換えられます。

● 「❷NO」を選びⒻを押すと、もう一度メモリ番号を聞いてきます。他のメモリ番号を入力してください。空いているメモリ番号に登録するときは上記の「空いているメモリ番号に自動登録」を参照してください。

「これ以上登録できません」と表示されたときは、空いているメモリ番号がありません（登録できません）。

● すでに登録してあるメモリダイヤルの中で、不要なメモリ番号に上書きしてください。または、不要なものを消去（☞P.4-19）したあと、やり直してください。

「シークレットデータが登録されています」と表示されたときは、シークレットメモリ（☞P.4-23）のメモリ番号を指定しています。

● シークレットモードにしないと書き換えできません。（☞P.4-24）

リダイヤルや着信履歴の電話番号を登録する

1 **メモリダイヤルに登録したいリダイヤルまたは着信履歴のデータを表示させる。（☞P.2-8、P.2-12）**

15:05
リダイヤル
3: 12/21 14:34
03123XXXX1
ノートパッド　メニュー　着リレキ

2 **Ⓕを押し、「メモリダイヤル登録」を選んだあと、Ⓕを押す。**

3 **新規登録するとき**

1「❶新規登録」を選び、Ⓕを押す。

2名前を入力して、Ⓕを押す。

- 自動的に電話番号が入力されます。このあと、他の項目を入力してメモリダイヤルの登録を完了させてください。

追加登録するとき

1「❷追加登録」を選び、Ⓕを押す。

2追加登録したいメモリダイヤルを呼び出す。

- 呼び出し方法：☞P.4-14〜P.4-16
- 自動的に電話番号が入力されます。
- すでに３件の電話番号が登録されているときは「既に３件が登録済みです」と表示され、追加登録できません。
- このあと、他の項目を入力してメモリダイヤルの登録を完了させてください。
- 受信メールやノートパッドからも追加登録できます。

- 着信履歴のデータには、発信者番号通知がないものも記憶されます。発信者番号通知がないものは、メモリダイヤルに登録できません。

メモリダイヤルの登録件数を確認する

Ⓕ③①の順に押します。メモリダイヤルに登録されている件数が表示されます。

- 最大登録数は電話番号：1500番号、Eメールアドレス：1500アドレスです。（メモリダイヤルは500件まで登録できます。）
- 確認終了：PWR

メモリダイヤル登録時のオプション設定

電話番号を入力したあと（☞P.4-3）、続けてオプション設定を行うこともできます。オプション設定では、指定着信音やメールコール、ピクチャーコール／メール、メールフォルダーの設定ができます。

- 個別設定が行われているメモリダイヤルに対して一括設定を行うと、個別設定はすべて解除されます。また、一括設定が行われているメモリダイヤルに対して個別設定を行うと、一括設定で設定されていた内容は無視され、個別設定を行った電話番号に対してのみ、設定した内容が有効となります。

個別に着信音などを設定する（音声着信時）

登録しておくと、電話がかかってきたときの着信パターンやバイブレータ、モバイルライト／スモールライトの色や点滅のしかた、サブディスプレイの着信方法（カラーパターン、グラフィックパターン）を設定することができます。

- １件のメモリダイヤルに複数の電話番号が登録されているときは、一括設定を行うと、すべての電話番号に対してまとめて設定できます。個別設定を行うと、それぞれの電話番号に対して個別に設定することができます。

1 **「オプション設定」を選び、Ⓕを押す。**

2 **「❶指定着信音」を選び、Ⓕを押す。**

3 **一括設定するとき**

「❶一括設定」を選び、Ⓕを押す。

個別設定するとき

1「❷個別設定」を選び、Ⓕを押す。

2設定する電話番号を選び、Ⓕを押す。

3「❶ON」を選び、Ⓕを押す。

- 個別設定の解除：「❷OFF」選択➡Ⓕ

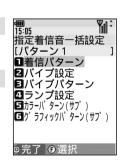
指定着信音を解除するとき

「❸OFF」を選び、Ⓕを押す。

オプション設定の画面に戻ります。

4 「❶着信パターン」を選び、Ⓕを押す。

（一括設定の場合）

5

内蔵パターンや効果音から選ぶとき

1 「❶固定パターン」を選び、Ⓕを押す。

2 ◎で、パターンや効果音を選び、Ⓕを押す。

内蔵メロディを選ぶとき

1 「❷固定メロディ」を選び、Ⓕを押す。

2 ◎で、メロディを選び、Ⓕを押す。

サウンドライブラリから選ぶとき

1 「❸サウンドライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 ◎で、メロディを選び、Ⓕを押す。

- サウンドライブラリから選ぶときは、V401SHのサウンドライブラリに登録されているメロディまたは着信用ボイスファイルのみ、着信パターンに設定できます。
- SDメモリカード内のメロディは、着信パターンに設定できません。
- メロディのファイル名が全角12文字（半角24文字）を超える場合は、着信パターンに設定できません。

6 他の項目を設定する場合は、設定する項目（「❷バイブ設定」～「❻グラフィックパターン（サブ）」）を選び、Ⓕを押す。

選んだ項目の設定画面になります。次の表を参考にして、必要な項目を設定してください。

項目	お買い上げ時の設定	ページ
バイブ設定	OFF	☞P.7-5
バイブパターン	バイブ1	☞P.7-6
ランプ設定	モバイルライト、カラーパターン：マスカット、点滅パターン：パターン1	☞P.7-6
カラーパターン(サブ)	ホワイト	☞P.4-22
グラフィックパターン(サブ)	OFF	☞P.4-22

7 ◎（完了）を押す。

指定着信音の相手先として設定され、オプション設定の画面に戻ります。

- 個別設定時：操作7のあと電話番号選択画面表示➡◎（完了）➡オプション設定画面へ

8 ◎（完了）を押す。

メモリダイヤル登録確認画面に戻ります。

- 指定着信音の着信パターンに設定したサウンドライブラリ内のメロディを消去すると、指定着信音の着信パターンは「パターン1」になります。
- 設定したメモリダイヤルがシークレットメモリの場合、シークレットモードに設定されていないときは、指定着信音の設定は無効となります。

個別に着信音などを設定する（メール受信時）

登録した相手の方からメールが届いたときの着信パターンなどを設定することができます。

- 1件のメモリダイヤルに複数のメールアドレス／電話番号が登録されているときは、一括設定を行うと、すべてのメールアドレス／電話番号に対してまとめて設定できます。個別設定を行うと、それぞれのメールアドレス／電話番号に対して個別に設定することができます。
- ボーダフォン携帯電話以外の電話番号にメールコールを設定しても、設定は無効となります。

1 「オプション設定」を選び、Ⓕを押す。

2 「❷メールコール」を選び、Ⓕを押す。

3

一括設定するとき

「❶一括設定」を選び、Ⓕを押す。

個別設定するとき

1 「❷個別設定」を選び、Ⓕを押す。

メールアドレス／電話番号の選択画面が表示されます。

2 設定するメールアドレス／電話番号を選び、Ⓕを押す。

3 「❶ON」を選び、Ⓕを押す。

- 個別設定の解除：「❷OFF」選択➡Ⓕ

メールコールを解除するとき

「❸OFF」を選び、Ⓕを押す。

オプション設定の画面に戻ります。

4 「❶着信パターン」を選び、Ⓕを押す。

5 着信パターンを選び、Ⓕを押す。

●着信パターンの設定方法や注意点：☞P.7-3～P.7-4操作4～6

6 他の項目を設定する場合は、設定する項目（「❷バイブ設定」～「❻着信呼出時間」）を選び、Ⓕを押す。

選んだ項目の設定画面になります。次の表を参考にして、必要な項目を設定してください。

項目	お買い上げ時の設定	ページ
バイブ設定	OFF	☞P.7-5
バイブパターン	バイブ2	☞P.7-6
ランプ設定	スモールライト、点滅パターン：パターン1	☞P.7-6
カラーパターン(サブ)	ホワイト	☞P.4-22
着信呼出時間	10秒	☞P.4-22

7 ◎（完了）を押す。

メールコールの相手先として設定され、オプション設定の画面に戻ります。

●個別設定時：操作7のあとメールアドレス／電話番号選択画面表示➡◎（完了）➡オプション設定画面へ

8 ◎（完了）を押す。

メモリダイヤル登録確認画面に戻ります。

●メールコールの着信パターンに設定したサウンドライブラリ内のメロディを消去すると、メールコールの着信パターンは「効果音 メール」になります。

●設定したメモリダイヤルがシークレットメモリの場合、シークレットモードに設定されていないときは、メールコールの設定は無効となります。

着信時に指定した画像を表示する

フォト設定に画像を登録した相手の方から電話がかかってきたときや、メールが送られてきたとき、登録している画像がディスプレイに表示されます。

● お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 「オプション設定」を選び、Ⓕを押す。

2 「❸ピクチャーコール／メール」を選び、Ⓕを押す。

●フォト設定に画像を登録していない場合、「❸ピクチャーコール／メール」は選べません。

3 「❶ON」を選び、Ⓕを押す。

●設定の解除：「❷OFF」

4 ◎（完了）を押す。

●フォト設定に登録したグラフィックライブラリ内の元の画像を消去すると、ピクチャーコール／メールは「OFF」（解除）に設定されます。

個別にメールフォルダーを設定する

登録した相手の方から届いたメールや送信したメールを、指定したメールフォルダーに自動的に振り分けることができます。

● 1件のメモリダイヤルに複数のメールアドレス／電話番号が登録されているときは、一括設定を行うと、すべてのメールアドレス／電話番号に対してまとめて設定できます。個別設定を行うと、それぞれのメールアドレス／電話番号に対して個別に設定することができます。

● 電話番号にメールフォルダーを設定できるのは、ボーダフォン携帯電話のみです。

1 「オプション設定」を選び、Ⓕを押す。

2 「❹メールフォルダー」を選び、Ⓕを押す。

3 「❶受信メール自動振分け」または「❷送信メール自動振分け」を選び、Ⓕを押す。

4 一括設定するとき

「❶一括設定」を選び、Ⓕを押す。

個別設定するとき

❶「❷個別設定」を選び、Ⓕを押す。

メールアドレス／電話番号の選択画面が表示されます。

❷設定するメールアドレス／電話番号を選び、Ⓕを押す。

❸「❶ON」を選び、Ⓕを押す。

●個別設定の解除：「❷OFF」選択➡Ⓕ

メールフォルダーを解除するとき

「❸OFF」を選び、Ⓕを押す。

メールフォルダーの画面に戻ります。

5 振り分けるメールフォルダーを選び、Ⓕを押す。

振り分けるメールフォルダーが設定され、メールフォルダーの画面に戻ります。

●個別設定時：操作５のあとメールアドレス／電話番号選択画面表示➡◎（完了）➡メールフォルダーの画面へ

6 ◎（完了）を押す。

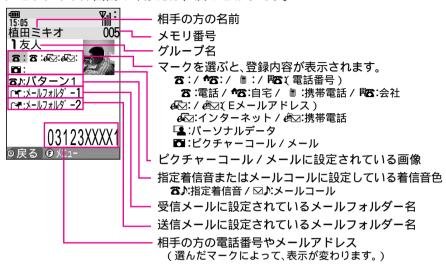
オプション設定の画面に戻ります。

7 ◎（完了）を押す。

メモリダイヤル登録確認画面に戻ります。

メモリダイヤルを利用して電話をかける

ディスプレイ表示

メモリダイヤル画面のみかたは、次のとおりです。

※「:」（パーソナルデータ）を選んだときは、登録内容が表示されます。◎（戻る）を押すと、メモリダイヤル画面に戻ります。

補足
- メモリ使用禁止を設定（☞P.11-4）しているときは、メモリダイヤルは使えません。
- 秘密のメモリダイヤル（シークレットデータ）を使って電話をかけるときは、シークレットモードに設定しておいてください。（☞P.4-24）

メモリダイヤルリストに画像を表示する

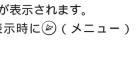
メモリダイヤルのフォト設定に登録されている画像を、メモリダイヤルリストの画面に表示することができます。

1 ◎（TEL）◎（検索）の順に押す。

2 ◎（メニュー）を押す。

3 「フォト付表示」を選び、Ⓕを押す。

フォト設定に登録されている画像が表示されます。

●リスト表示の設定：フォト付表示時に（メニュー）➡「リスト表示」選択➡Ⓕ

メモリダイヤル検索方法を選択する

待受画面で（TEL）を押すと、前回利用した検索方法の画面が表示されます。他の検索方法で検索するときは、下記の操作を行い検索方法を変更してください。

1 （TEL）を押す。

前回利用した検索方法の画面が表示されます。

2 （メニュー）を押したあと、検索方法を選ぶ。

●メモリNo検索
指定したメモリ番号のメモリダイヤルを表示する方法です。（☞P.4-15）

●アカサタナ検索
指定した「ヨミ」の行のメモリダイヤルを表示する方法です。（☞P.4-15）

●グループ検索
指定したグループ内のメモリダイヤルを表示する方法です。（☞P.4-16）

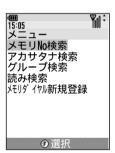
●読み検索
入力した「ヨミ」ではじまるメモリダイヤルを表示する方法です。（☞P.4-16）

3 Ⓕを押す。

選んだ検索方法の画面が表示されます。

4 各検索方法の操作を行いメモリダイヤルを呼び出す。（☞P.4-15〜P.4-16）

●登録されていないメモリダイヤルの呼び出し：エラー表示➡（他のメモリダイヤルリスト表示）

●複数の電話番号やメールアドレス登録時：（他のマーク選択）➡他の電話番号やメールアドレス表示

メモリ番号を入力して呼び出す（メモリNo検索）

1 （TEL）を押す。

●右の画面が表示されないときは、検索方法を「メモリNo検索」に変更してください。（☞P.4-14）

2 相手の方のメモリ番号（3ケタ：000〜499）を入力する。

入力したメモリ番号のメモリダイヤルリストが表示されます。

3 相手の方を選び、Ⓕを押す。

メモリダイヤルの内容が表示されます。

●を押すと前のメモリ番号の内容が、を押すと次のメモリ番号の内容が表示されます。

4 を押す。

登録されている電話番号がダイヤルされます。

「ヨミ」の行を指定して呼び出す（アカサタナ検索）

1 （TEL）を押す。

15:05
アカサタナ検索
カナ … 1〜0
その他 … #
検索　ﾒﾆｭｰ

●右の画面が表示されないときは、検索方法を「アカサタナ検索」に変更してください。（☞P.4-14）

2 「ヨミ」の行を指定する。

●指定した行のメモリダイヤルリストが表示されます。

★読みの行の指定方法

ア行	1	カ行	2	サ行	3	タ行	4
ナ行	5	ハ行	6	マ行	7	ヤ行	8
ラ行	9	ワ行	0	その他	#		

※英字、数字、記号または「ヨミ」の入力がされていないデータのときは、「その他」になります。

3 相手の方を選び、Ⓕを押す。

メモリダイヤルの内容が表示されます。

●を押すと前のメモリ番号の内容が、を押すと次のメモリ番号の内容が表示されます。

4 を押す。

登録されている電話番号がダイヤルされます。

●ダイヤルボタンを押して（TEL）を押してもアカサタナ検索ができます。

（例）ア行のメモリダイヤルリスト表示：1➡（TEL）

グループを指定して呼び出す（グループ検索）

1 ◎（TEL）を押す。

- 右の画面が表示されないときは、検索方法を「グループ検索」に変更してください。（☞P.4-14）

2 グループを選ぶ。

- グループ名の登録／変更はP.4-20を参照してください。

3 Ⓕを押す。

指定したグループのメモリダイヤルリストが表示されます。

4 相手の方を選び、Ⓕを押す。

メモリダイヤルの内容が表示されます。

- ◎を押すと前のメモリ番号の内容が、◎を押すと次のメモリ番号の内容が表示されます。

5 ◎を押す。

登録されている電話番号がダイヤルされます。

「ヨミ」を入力して呼び出す（読み検索）

1 ◎（TEL）を押す。

- 右の画面が表示されないときは、検索方法を「読み検索」に変更してください。（☞P.4-16）

15:05
読みは？
[ ]
▼検索 メニュー

2 相手の方の「ヨミ」を入力する。

- 半角10文字以内で入力してください。

3 Ⓕを押す。

- 入力した「ヨミ」を含んだ行のメモリダイヤルリストが表示されます。

4 相手の方を選び、Ⓕを押す。

メモリダイヤルの内容が表示されます。

- ◎を押すと前のメモリ番号の内容が、◎を押すと次のメモリ番号の内容が表示されます。

5 ◎を押す。

登録されている電話番号がダイヤルされます。

スピードダイヤルで電話をかける

V401SHのメモリ番号000～099に登録したメモリダイヤルは、簡単な操作で発信することができます。

1 メモリ番号000～009にかけるとき

メモリダイヤルのメモリ番号の下１ケタの数字（0～9）を押す。

メモリ番号010～099にかけるとき

メモリダイヤルのメモリ番号の下２ケタの数字（10～99）を押す。

2 ◎を押す。

相手の方の名前と電話番号が表示され、ダイヤルされます。

- 登録されていない場合は「電話番号が登録されていません」の表示のあと、待受画面に戻ります。
- 複数の電話番号が登録されているときは、１番目に登録されている電話番号がダイヤルされます。

- メモリ使用禁止を「ON」に設定しているときは、この機能は使用できません。（☞P.11-4）
- 秘密のメモリダイヤル（シークレットデータ）を使って電話をかけるときは、この操作の前にシークレットモードに設定しておいてください。（☞P.4-24）
  通常モードのままで操作すると、「シークレットデータが登録されています」と表示されたあと、待受画面に戻ります。

メモリダイヤルの編集

メモリダイヤルを修正する

1 修正するメモリダイヤルを呼び出す。
- 呼び出し方法：☞P.4-14〜P.4-16

2 Ⓕを押す。

3 「修正」を選び、Ⓕを押す。

4 修正する項目を選び、Ⓕを押す。
選んだ項目が修正できるようになります。
- このあと、登録時と同様の操作で修正を行います。
- 文字の修正方法：☞P.3-17

5 修正が終われば、Ⓕを押す。
メモリダイヤル登録確認画面が表示されます。
- 操作の中止：(PWR)➡「1YES」選択➡Ⓕ

6 操作4〜5をくり返し、必要な項目を修正する。
- オプション設定の変更：「オプション設定」選択➡Ⓕ➡P.4-7〜P.4-12

7 修正が終われば、(登録)を押す。

8 Ⓕを押す。

9 「1YES」を選び、Ⓕを押す。
変更した内容が元のメモリ番号に登録されます。
- 別のメモリ番号で登録：「2NO」選択➡Ⓕ➡メモリ番号入力（または(*)）

- 名前を修正した場合、「ヨミ」は自動的に修正されません。「ヨミ」も修正してください。

メモリダイヤルを消去する

1 消去するメモリダイヤルを呼び出す。
- 呼び出し方法：☞P.4-14〜P.4-16

2 Ⓕを押す。

3 「消去」を選び、Ⓕを押す。

4 「1YES」を選び、Ⓕを押す。
メモリダイヤルが消去されたあと、待受画面に戻ります。

- 指定着信音やメールコール、ピクチャーコール／メールが登録されているメモリダイヤルを消去しても、ライブラリ内のメロディや画像は消去されません。

電話番号やメールアドレスを複写する

メモリダイヤルに登録している電話番号やメールアドレス、パーソナルデータを、文字入力画面に複写することができます。

1 複写する電話番号やメールアドレスが登録してあるメモリダイヤルを呼び出す。
- 呼び出し方法：☞P.4-14〜P.4-16

2 (◉)を押し、電話番号やメールアドレスを選ぶ。

3 Ⓕを押す。

4 「コピー」を選び、Ⓕを押す。
選んだ電話番号やメールアドレスが記憶されます。
- 以降の操作：☞P.3-18の操作5以降

グループ設定

メモリダイヤルで使用するグループ名を変更したり、グループごとに着信音やサブディスプレイの着信（カラーパターン／グラフィックパターン）を設定することができます。

グループ名を変更する

1 **Ⓕ37の順に押す。**

2 **「❶グループ名変更」を選び、Ⓕを押す。**

現在のグループ名が表示されます。

- 「グループ０（名称なし）」はグループ名を変更できません。

3 **変更するグループ名を選び、Ⓕを押す。**

4 **グループ名を入力する。**

- グループ名は最大全角５文字（半角10文字）まで入力できます。
- 文字の入力方法：☞P.3-4〜P.3-16

5 **Ⓕを押す。**

- 別のグループ名の変更：操作３〜５をくり返す

6 **変更を終わるときは、PWRを押す。**

グループ着信音を設定する

グループ別に着信音（通常着信、メール着信）を設定することができます。

- お買い上げ時には、すべてのグループで「OFF」に設定されています。
- グループ着信音を「OFF」に設定しているときは、通常着信音の設定に従います。

1 **Ⓕ37の順に押す。**

2 **「❷グループ着信」を選び、Ⓕを押す。**

3 **設定するグループを選び、Ⓕを押す。**

- メール機能を「OFF」にしているときは、「❷メール着信」は、選択できません。

4 **「❶通常着信」または「❷メール着信」を選び、Ⓕを押す。**

- 着信設定を「OFF」に設定しているときは、「❶着信設定」以外の項目は選択できません。（選択できない項目は、グレーで表示されます。）

5 **「❶着信設定」を選び、Ⓕを押す。**

6 **「❶ON」を選び、Ⓕを押す。**

7

着信パターンを設定するとき

「❷着信パターン」を選び、Ⓕを押す。

- 設定方法は、通常着信音と同様です。（☞P.7-3）
- お買い上げ時には、「パターン１」（通常着信）／「効果音 メール」（メール着信）に設定されています。

バイブレータを設定するとき

「❸バイブ設定」を選び、Ⓕを押す。

- 設定方法は、通常着信音と同様です。（☞P.7-5）
- お買い上げ時には、「OFF」（通常着信／メール着信とも）に設定されています。

バイブパターンを設定するとき

「❹バイブパターン」を選び、Ⓕを押す。

- 設定方法は、通常着信音と同様です。（☞P.7-6）
- お買い上げ時には、「バイブ１」（通常着信）／「バイブ２」（メール着信）に設定されています。

ランプを設定するとき

「❺ランプ設定」を選び、Ⓕを押す。

- 設定方法は、通常着信音と同様です。（☞P.7-6）
- お買い上げ時には、通常着信、メール着信共、次の内容に設定されています。

通常着信	モバイルライト	カラーパターン	マスカット（緑色系統）
		点滅パターン	パターン１
メール着信	スモールライト	点滅パターン	パターン１

サブディスプレイのカラーパターンを設定するとき

1 「6カラーパターン（サブ）」を選び、Fを押す。
- お買い上げ時には、「ホワイト」（通常着信／メール着信とも）に設定されています。

2 カラーパターンを選ぶ。
サブディスプレイに表示したときのイメージ（着信カラーサンプル）が表示されます。

3 Fを押す。
カラーパターンが設定されます。

サブディスプレイのグラフィックパターンを設定するとき（通常着信のみ）

1 「7グラフィックパターン（サブ）」を選び、Fを押す。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

2 「1ON」を選び、Fを押す。

3 グラフィックパターンを選び、Fを押す。
サブディスプレイに表示したときのイメージが表示されます。
- グラフィックパターンの変更：クリア

4 Fを押す。
グラフィックパターンが設定されます。

メールの着信音の鳴る時間を設定するとき（メール着信のみ）

1 「7着信呼出時間」を選び、Fを押す。
着信呼出時間の入力画面になります。
- お買い上げ時には、「10秒」に設定されています。

2 呼出し時間（2ケタ：01〜99）を入力する。

3 Fを押す。
着信呼出時間が設定されます。

15:05
1グループ1
着信呼出時間
呼出音を何秒間鳴らしますか？
(01〜99) 10秒
決定

8 設定を終わるときは、PWRを押す。

補足
- 指定着信音やメールコールを設定しているとき（☞P.4-7〜P.4-10）は、グループ着信の設定は無視されます。

グループ着信音を解除する

1 P.4-20〜P.4-21の操作1〜5を行う。

2 「2OFF」を選び、Fを押す。

秘密にしたい電話番号の登録

他人に知られたくないメモリダイヤルを、シークレットメモリとして登録することができます。
- シークレットメモリは、操作用暗証番号を入力し、シークレットモードに設定しないと、表示することはできません。

シークレットメモリを登録する

1 通常のメモリダイヤルと同様に、名前・読み・電話番号などを登録する。（☞P.4-3〜P.4-4）
- すでに登録しているメモリダイヤルをシークレットメモリにするときは、メモリダイヤルの修正状態にしてください。（☞P.4-18）

2 「🔑:」を選び、Fを押す。

3 「1ON」を選び、Fを押す。
「🔑:」の行に「ON」が表示されます。

4 （登録）を押したあと、メモリ番号を入力し、メモリダイヤルの登録を終了する。
（☞P.4-4）

シークレットメモリを通常のメモリダイヤルに戻す

■シークレットメモリを呼び出し、修正状態にします。「🔑:」を選びFを押したあと、「2OFF」を選びFを押します。（登録）を押して、終了します。

注意
- 操作用暗証番号を知らない人でも偶然番号が合い、メモリダイヤルを見られることも考えられます。重大な秘密などの記録用としてではなく、便利なメモリダイヤルとしてお使いになることをおすすめします。

シークレットメモリを呼び出す

シークレットモードに設定し（☞P.4-24）、通常のメモリダイヤルと同様に呼び出します。
電話をかけるときは、Ⓢを押します。
- 通常のメモリダイヤルは「🔒」が点灯し、シークレットメモリは「🔒」が点滅します。
- シークレットメモリの修正・削除なども、通常のメモリダイヤルと同様に行えます。

シークレットモードを設定する

1 Ⓕ2 2の順に押す。

2 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
「ONに設定しました」と表示されたあと、シークレットモードになります。（「🔒」点灯）
●操作用暗証番号：☞P.1-25

●間違った操作用暗証番号を入力すると、「暗証番号が違います」と表示され、待受画面に戻ります。

シークレットモードを解除する

1 Ⓕ2 2の順に押す。
「OFFに設定しました」と表示され、シークレットモードが解除されます。（「🔒」消灯）

●電源を切るとシークレットモードは解除されます。

シークレットモードの解除

■シークレットメモリとして登録されている相手の方から電話がかかってきたり、メールが送られてきた場合、相手の方の名前やフォト設定されている画像は表示されません。（指定着信音、メールコールの設定も無効となります。）
また、リダイヤルや着信履歴、受信メールボックスの画面でも表示されません。（シークレットモードに設定すると表示されます。）
ただし、シークレットメモリ登録する前に、メモリダイヤルを使って電話をかけたときのリダイヤルの名前や、相手の方からかかってきたときの着信履歴の名前は、シークレットモードの設定／解除にかかわらず表示されます。

プロフィールの登録

V401SHにオーナー情報として名前、ヨミ、電話番号、Eメールアドレス、郵便番号、パーソナルデータ、フォト設定を登録することができます。
- V401SHの電話番号は変更できません。
- オーナー情報を利用してバーコードを作成することもできます。（☞P.12-38）

1 Ⓕ0を押す。

2 ✉（詳細）を押す。

3 操作用暗証番号（4ケタ）を入力し、Ⓕを押す。
●操作用暗証番号：☞P.1-25
●操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

4 「修正」を選び、Ⓕを押す。

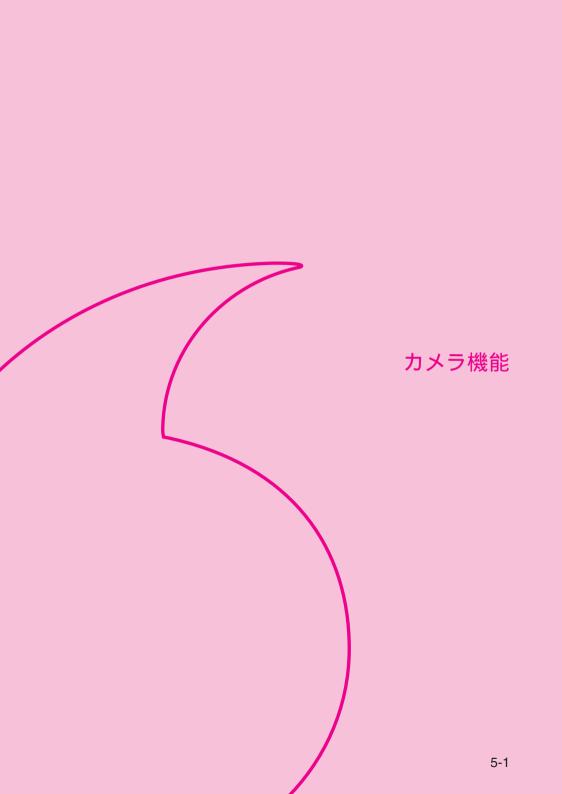
5 ◎で編集したい項目を選び、Ⓕを押す。
●以降の操作：☞P.4-3～P.4-5

オーナー情報の消去

■操作3のあとⒻ➡「消去」選択➡Ⓕ➡「1YES」選択➡Ⓕ

オーナー情報の複写

■操作3のあと◎（項目選択）➡Ⓕ➡「コピー」選択➡Ⓕ➡P.3-18の操作5以降

カメラ機能

カメラをご利用になる前に

カメラを利用にあたってのご注意

■モバイルカメラについて

- V401SHには、静止画が撮影できる「写メールモード」／「壁紙モード」／「デジタルカメラモード」（☞P.5-6）と、動画が撮影できる「アクションスナップモード」（☞P.5-16）があります。
- V401SHには、約10cmまで被写体に近づいて撮影することができる「接写モード」（☞P.5-23）があります。

■保存形式や登録場所について

- 撮影した静止画や動画は、次の形式で各登録場所に登録されます。

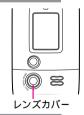
モード	保存形式	登録場所
写メールモード	JPEGファイル(JPEGハイカラー)／PNGファイル(PNGノーマル256色／PNGソフト256色)	グラフィックライブラリ(☞P.10-4)
壁紙モード	JPEGファイル	
デジタルカメラモード	JPEGファイル	
アクションスナップモード	Nancyファイル	アクションスナッププライブラリ(☞P.10-28)

- SDメモリカードに登録することもできます。

■手ぶれにご注意ください。

- 撮影するときにV401SHが動くと、画像がぶれる原因となります。V401SHが動かないようしっかり持って撮影するか、安定した場所に置いてセルフタイマー（☞P.5-19）で撮影してください。

撮影前にレンズカバーをきれいにしておいてください。

■ レンズカバーに指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなります。撮影前に、やわらかい布でふいてください。

CCDカメラを使用しています。

■ カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますので、ご了承ください。

■ V401SHを暖かい場所に長時間置いていたあとで撮影したり、登録したときは、画質が劣化することがあります。

■ カメラ部分に、直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。

モバイルカメラの起動と終了

1 待受中に、Ⓕを押す。

インデックスメニューが表示されます。

2 「モバイルカメラ」を選び、Ⓕを押す。

- 待受画面で◎を１秒以上押すと、前回利用していたモードでモバイルカメラが起動します。（お買い上げ時には、写メールモード）
- 待受画面で次のボタンを１秒以上押すと、モバイルカメラの各モードが起動します。

ボタン	モード	ボタン	モード
1	写メールモード	3	デジタルカメラモード
2	壁紙モード	4	アクションスナップモード

また、モバイルカメラの各モードで上記のボタンを押すと、モードを切り替えることができます。

- 待受画面でサイドキーを１秒以上押して、各モードを直接起動することもできます。（☞P.12-5）

3 「❶写メールモード」、「❷壁紙モード」、「❸デジタルカメラモード」、「❹アクションスナップモード」のいずれかを選び、Ⓕを押す。

写メールモードの場合

選択したモードになり、背面のカメラからの画像がディスプレイに表示されます。

- 接写スイッチの位置を撮影用途に応じて、確認してください。
- このあと、P.5-8〜P.5-9、P.5-17を参照して各モードでの操作を行います。
- モバイルカメラ起動後にV401SHを閉じても撮影することができます。モバイルカメラは終了しません。（☞P.5-22）

4 モバイルカメラを終了するときは、を押す。

待受画面に戻ります。

補足

登録していない画像があるとき

「終了しますか？」と表示されます。

- 「❶YES」を選びⒻを押すと、撮影した画像を登録しないで、モバイルカメラを終了し待受画面に戻ります。
- 「❷NO」を選びⒻを押すと、モバイルカメラに戻ります。

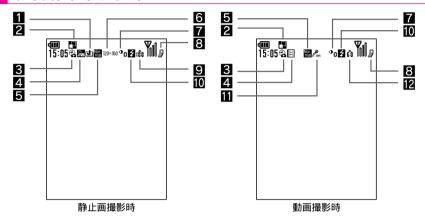
自動終了について

- モバイルカメラで、約５分間何も操作しないでおくと、自動的に終了し、待受画面に戻ります。

ディスプレイ表示

モバイルカメラでは、ディスプレイの上部に次のようなマークが表示されます。

- 連写モード時のマークについては、P.5-13を参照してください。

ディスプレイのマーク

1 保存形式表示（写メールモード）
　：JPEGハイカラー／ ：PNGノーマル 256色
　／ ：PNGソフト256色

2 画像表示サイズ表示（写メールモード／アクションスナップモード）
　：等倍／ ：2倍

3 セルフタイマー表示
　：セルフタイマーON

4 モード表示
　：写メールモード／ ：壁紙モード／ ：デジタルカメラモード／
　：アクションスナップモード

5 画質表示（壁紙モード／デジタルカメラモード／アクションスナップモード）
　：ノーマル／ ：ファイン

6 撮影サイズ表示
- 64×96 ：64×96ドット／120×128 ：120×128ドット／
  120×160 ：120×160ドット（写メールモード）
- 240×320 ：240×320ドット（壁紙モード）
- 480×640 ：480×640ドット／768×1024 ：768×1024ドット／
  858×1144 ：858×1144ドット（デジタルカメラモード）

7 明るさ表示
　-2　-1　0　+1　+2
　暗い⇐普通⇒明るい

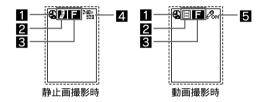
8 登録先表示
　：本体（V401SH）／ ：メモリカード（SDメモリカード）

9 登録可能件数表示
　各モードでの撮影（登録）可能件数が表示されます。
- 100件以上撮影（登録）可能なときは、「 」が表示されます。
- 5件以下になると、背景が赤く表示されます。

10 モバイルライト表示
　：通常撮影用ON／ ：オート撮影用ON／ ：接写撮影用ON

11 マイク表示（アクションスナップモード）
　ON：ON／ OFF：OFF

12 登録可能秒数表示（アクションスナップモード）
　40 20 10：ノーマル時の登録可能秒数／ 20 10：ファイン時の登録可能秒数

サブディスプレイのマーク

1 セルフタイマー表示

2 保存形式表示（写メールモード）
　：JPEGハイカラー／ N ：PNGノーマル256色／
　S ：PNGソフト256色

3 モード／画質表示（壁紙モード／デジタルカメラモード／アクションスナップモード）
　：壁紙モード／ ：デジタルカメラモード／ ：アクションスナップモード
　N：ノーマル／F：ファイン

4 撮影サイズ表示（写メールモード／壁紙モード／デジタルカメラモード）

5 マイク表示（アクションスナップモード）
　ON：ON／ OFF：OFF

ガイド機能について

モバイルカメラの撮影画面で◎（ガイド）を押すと、そのモードで利用できるボタン操作が表示されます。

- 1画面で表示できないときは、◎を押すと隠れている項目を確認することができます。
- ◎（戻る）を押すと、撮影画面に戻ります。

静止画の撮影について

写メールモード／壁紙モード／デジタルカメラモード

- モードの選択方法については、P.5-3を参照してください。

写メールモード

メール添付や壁紙登録が可能

連写、装飾なども可能

V401SHの
サブディスプレイなどに合った
サイズで撮影可能

メール添付や
サブディスプレイ用など、
V401SHで利用する静止画を
手軽に撮影するとき

壁紙モード

V401SHのディスプレイに合った
サイズで撮影可能

撮影した静止画を
メールに添付することが可能

V401SHの壁紙に利用する
静止画をよりきれいに
撮影するとき

デジタルカメラモード

最大横1144×縦858ドットの
大きな静止画が撮影可能

SDメモリカード経由で
パソコンなどに取り込み可能

DPOFに対応、V401SHで
プリントアウトの指定が可能

パソコンで加工・印刷するなど、
いろいろな用途に利用できる
静止画を撮影するとき

- V401SHのデジタルカメラモードで撮影した画像は、DCFに対応しています。DCFは、（社）日本電子工業振興協会（JEIDA）で主として、デジタルスチルカメラ等の画像ファイル等を、関連機器間で簡便に利用しあえる環境を整えることを目的に標準化された規格『Design rule for Camera File system』の略称です。
ただし、「DCF規格」は、機器間の完全な互換性を保証するものではありません。
- DPOF（Digital Print Order Format）とは、デジタルカメラで撮影した中から、プリントしたい画像や枚数などの設定情報をSDメモリカードなどの記録媒体に記録するためのフォーマットです。

静止画撮影モードの機能比較

	写メールモード	壁紙モード	デジタルカメラモード
サイズ	横120×縦160ドット 横120×縦128ドット 横64×縦96ドット	横240×縦320ドット	横1144×縦858ドット※1 横1024×縦768ドット※1 横640×縦480ドット※1
登録先	V401SHのグラフィックライブラリ または SDメモリカードのデータフォルダ（ピクチャー）		V401SHのグラフィックライブラリまたはSDメモリカードのデジタルカメラフォルダ（DCIM）
画質	—	ノーマル／ファイン	
ズーム	横120×縦160ドット：1～7.1倍 横120×縦128ドット：1～7.1倍 横64×縦96ドット：1～7.1倍	横240×縦320ドット：1～3.5倍	横1144×縦858ドット：なし 横1024×縦768ドット：なし 横640×縦480ドット：1～1.7倍
ロングメール添付	写メールサイズ	壁紙サイズ／写メールサイズ／分割	サムネイルのみ
ファイル形式	JPEGファイル／PNGファイル	JPEGファイル	
登録可能数（目安）	1600ファイル※2	400ファイル※3	200ファイル※4

※1 デジタルカメラモードで撮影した場合、実際のサイズの静止画に加えて横120×縦160ドットの小さな静止画も同時に保存されます。この小さな静止画を「サムネイル」と言います。

※2 画像サイズ「横120×縦160ドット」の静止画を、お買い上げ時の状態で撮影し、V401SHのグラフィックライブラリに登録したときの画像数です。ただし、V401SHのグラフィックライブラリのメモリは、Vアプリライブラリ、サウンドライブラリ、アクションスナップライブラリと共用しているため、他のデータの登録状況によって、撮影（登録）できる画像数は少なくなります。
メモリの使用状況を確認するときは、P.5-18を参照してください。

※3 画像サイズ「横240×縦320ドット」、画質「ノーマル」の静止画をお買い上げ時の状態で撮影し、V401SHのグラフィックライブラリに登録したときの画像数です。

※4 画像サイズ「横640×縦480ドット」、画質「ノーマル」の静止画をお買い上げ時の状態で撮影し、V401SHのグラフィックライブラリに登録したときの画像数です。

撮影した静止画のメール添付（写メール）

写メールモード	撮影した画像を、そのままのサイズで送信することができます。（☞P.5-33）
壁紙モード	撮影した画像をそのままのサイズや写メールサイズで送信することができます。また、画像を４分割して送信することもできます。（☞P.5-33～P.5-34）
デジタルカメラモード	撮影した画像のサムネイルを送信することができます。（P.5-34）

- ロングメール（PNGファイルのみ）対応機に送信するときは、JPEG形式の画像をPNG形式に変換する必要があります。（☞P.10-22）
- 相手機種のサービス対応状況（ロングメール／スーパーメール／JPEG／PNG）については、「ボーダフォンライブ！ガイドブック」の機能一覧でご確認ください。

写メールモード/壁紙モード/デジタルカメラモード

静止画を撮影する

1 待受画面で◎を１秒以上押す。

- モード変更：[1]（写メールモード）／[2]（壁紙モード）／[3]（デジタルカメラモード）

2 撮影したい画像をディスプレイに表示する。

- 画像の表示サイズの変更（写メールモード）：[スケジュール/メモ]（「等倍」→「２倍」→「全画面」→「等倍」…切替）
- 撮影サイズの変更（写メールモード／デジタルカメラモード）：[0]（押すたびに切替）
- ズームの利用：◎（ズームアップ：画像が拡大）／◎（ズームダウン：画像が縮小）／[7]（等倍）／[9]（最大ズーム）
  - ■利用できる倍率：☞P.5-7
  - ■サブディスプレイに表示を切り替えると、等倍に戻ります。
- 明るさの変更：◎（明るい）／◎（暗い）

3 Ⓕ（撮影）またはサイドキーを押す。

- シャッター音が鳴り、撮影した静止画が表示されます。スモールライトが緑色で確認点灯します。
- モバイルライトを利用したときは、モバイルライト設定の内容でモバイルライトが点灯します。
- サブディスプレイ表示で撮影したときは、撮影後サブディスプレイの表示は消えて、ディスプレイに撮影した静止画が表示されます。
- 撮影のやり直し：[クリア]➡「❶YES」➡Ⓕ

撮影後の状態での着信時

■撮影画像は保護されています。静止画を登録するときは、次の操作を行います。
Ⓕ➡確認画面表示➡「❶YES」選択➡Ⓕ➡撮影後の画面に戻る
■撮影後にモバイルカメラが自動終了したときも、同様の操作で登録できます。

注意
- カメラに指や髪、ストラップなどがかからないように注意してください。
- シャッター音は、マナーモードを設定していても鳴ります。また、シャッター音の音量は、変更することはできません。

補足
- V401SHを閉じた状態でも、撮影することができます。（☞P.5-22）
- シャッター音のパターンを変更することもできます。（☞P.5-25）

補足
- デジタルカメラモードで撮影した静止画は、パソコンのディスプレイのように横長の静止画になり、パソコンで確認したとき、左に90度回転した静止画となります。デジタルカメラモードで撮影するときは、V401SHを右の図のように横向きに持って撮影することをおすすめします。

4 撮影した静止画を登録するときは、Ⓕ（登録）を押す。

撮影した静止画が登録されます。P.5-8の操作１の状態に戻りますので、続けて撮影することができます。

- メモリフル時：☞P.5-19
- PNG形式で撮影した場合、「データサイズオーバー　この形式では登録できません」と表示され、登録できない場合があります。このときは、静止画の保存形式を「JPEGハイカラー」に設定して、登録し直してください。（☞P.5-26）

撮影した静止画をメモリダイヤルに登録する（写メールモード／壁紙モード）

P.5-8の操作３のあと、次の操作を行います。

1 ◎（メニュー）を押す。

2 「メモリダイヤル登録」を選び、Ⓕを押す。

3 新規登録するとき

❶「❶新規登録」を選び、Ⓕを押す。

❷名前を入力して、Ⓕを押す。

自動的に静止画が登録されます。このあと、他の項目を入力してメモリダイヤルの登録を完了してください。

追加登録するとき

❶「❷追加登録」を選び、Ⓕを押す。

❷追加登録したいメモリダイヤルを呼び出す。

- 呼び出し方法：☞P.4-14～P.4-16
- このあと、他の項目を入力してメモリダイヤルの登録を完了してください。

サムネイルだけを登録する（デジタルカメラモード）

P.5-8の操作３のあと、次の操作を行います。

1 ◎（メニュー）を押す。

2 「❶サムネイル登録」を選び、Ⓕを押す。

「登録中」と表示され、サムネイルが登録されます。P.5-8の操作１の状態に戻りますので、続けて撮影することができます。

サムネイルを回転する（デジタルカメラモード）

P.5-8の操作３のあと、次の操作を行います。

1 （メニュー）を押す。

2 「2サムネイル90度回転」を選び、Ⓕを押す。

時計回りで90度回転したサムネイルが表示されます。

- さらに回転するときは、（回転）を押します。
- 回転したサムネイルを登録するときは、Ⓕ（登録）を押します。
- サムネイルの表示サイズ変更：（「２倍」⇔「等倍」切替）

静止画撮影で利用できる機能

撮影前

撮影前に（メニュー）を押すと、次の機能が利用できます。

ファインダー切替	画像を表示するディスプレイを設定します。（☞P.5-21）
表示サイズ切替※1	画像の表示サイズを設定します。（☞P.5-24）
タイマー設定	セルフタイマーを設定します。（☞P.5-19）
モバイルライト設定	モバイルライトのカラーと点灯時間を設定します。（☞P.5-22）
連写設定※2	連写モードや連写スピードを設定します。（☞P.5-14）
フレーム設定※2	画像にフレームを設定します。（☞P.5-11）
撮影サイズ設定※3	撮影する画像のサイズを設定します。（☞P.5-24）
シーン別撮影	シャッターを撮影シーンに合わせて設定します。（☞P.5-25）
シャッター音設定	シャッター音を設定します。（☞P.5-25）
保存形式変更※1	静止画の保存形式（色数）を設定します。（☞P.5-26）
画質設定※4	画質を設定します。（☞P.5-26）
登録先	静止画の登録先（V401SH／SDメモリカード）を設定します。（☞P.5-27）
データ消去	V401SHまたはSDメモリカード内のデータを消去します。（☞P.5-19）
オートリセット設定	モバイルカメラを終了するとき、設定内容をリセットするかどうかを設定します。（☞P.5-28）

※1 写メールモードで利用できます。
※2 写メールモード、壁紙モードで利用できます。
※3 写メールモード、デジタルカメラモードで利用できます。
※4 壁紙モード、デジタルカメラモードで利用できます。

撮影直後（画像登録前）

静止画の撮影直後（画像登録前）に（メニュー）を押すと、次の機能が利用できます。

■写メールモード／壁紙モード

- 連写モードのときは、表示される内容が異なります。

表示サイズ切替※1	画像の表示サイズを設定します。（☞P.5-24）
保存形式変更※1	静止画の保存形式（色数）を設定します。（☞P.5-26）
画質設定※2	画質を設定します。（☞P.5-26）
画像編集	撮影した静止画を加工します。（☞P.10-15〜P.10-19、P.10-27）
登録先	静止画の登録先（V401SH／SDメモリカード）を設定します。（☞P.5-27）
メール添付	撮影した静止画をメールに添付します。（☞P.5-33〜P.5-34）
メモリダイヤル登録	撮影した静止画をメモリダイヤルに登録します。（☞P.5-9）
データ消去	V401SHまたはSDメモリカード内のデータを消去します。（☞P.5-19）

※1 写メールモードで利用できます。
※2 壁紙モードで利用できます。

■デジタルカメラモード

サムネイル登録	サムネイルだけを登録します。（☞P.5-9）
サムネイル90度回転	サムネイルを90度に回転して表示します。（☞P.5-10）
サムネイルメール添付	サムネイルをメールに添付します。（☞P.5-34）
画質設定	画質を設定します。（☞P.5-26）
登録先	静止画の登録先（V401SH／SDメモリカード）を設定します。（☞P.5-27）
データ消去	V401SHまたはSDメモリカード内のデータを消去します。（☞P.5-19）

フレームを付けて撮影する

写メールモード／壁紙モードで利用可能

フレームを設定すると、フレームの付いた静止画を撮影することができます。

- ボーダフォンライブ！などで入手した画像（透過PNG形式の画像）を利用することもできます。
- 連写モードで撮影すると、すべての静止画にフレームが付きます。（ただし、25枚高速連写のときはフレームは解除されます。）
- モバイルカメラを終了すると、フレームは解除（OFF）されます。
- 登録済みの静止画にフレームを付けることもできます。（☞P.10-18）

1 写メールモードまたは壁紙モード（☞P.5-8）で、（メニュー）を押す。

- 撮影直後（登録前）は、操作できません。

2 「フレーム設定」を選び、Ⓕを押す。

3 **あらかじめ登録されているフレームを利用するとき**

1 「1固定フレーム」を選び、Ⓕを押す。

2 利用するフレームを選び、Ⓕを押す。

選んだフレームの付いた画像が表示されます。

●フレームの変更：◎（前へ）／◎（次へ）

3 Ⓕを押す。

フレームが設定され、元のモードに戻ります。

●写メールモードで撮影サイズ設定が「64×96」のときは、固定フレームを付けて撮影できません。また、固定フレームを付けているときに、撮影サイズ設定を「64×96」に設定した場合、フレームを解除します。

オリジナルフレームを利用するとき

1 「2オリジナル」を選び、Ⓕを押す。

グラフィックライブラリの画面が表示されます。

●利用できない画像のファイル名は、グレーで表示されています。

2 利用する画像を選び、Ⓕを押す。

選んだフレームの付いた画像が表示されます。

●フレームの変更：◎（戻る）➡画像選択➡Ⓕ

3 Ⓕを押す。

フレームが設定され、元のモードに戻ります。

●壁紙モードで、横120×縦160ドットよりも小さいフレームを選択した場合、フレームは拡大して表示されます。

フレームを解除するとき

「3OFF」を選び、Ⓕを押す。

フレームが解除（OFF）され、元のモードに戻ります。

静止画を連続して撮影する（連写設定）

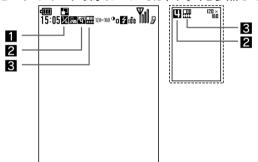
写メールモード／壁紙モードで利用可能

撮影前に連写モードを設定しておくと、４枚または９枚、25枚（写メールモードのみ）の静止画を連続して撮影することができます。撮影した静止画は、連写画像（設定した枚数分の静止画＋分割画像）として登録されます。

分割画像
（４枚連写の場合）

- 連写モードでは、１枚目のシャッター（Ⓕまたはサイドキー）を押すと、あとは一定間隔で自動的に残りの回数分撮影されます。
- ４枚または９枚連写の場合、自動的に撮影される間隔（連写スピード）を設定することもできます。また、ご自分で４回または９回シャッターを押す､「マニュアル」に設定することもできます。
- 連写画像から１枚の静止画を選択して登録したり（☞P.10-23）、ロングメールに添付して送信する（☞P.5-33）こともできます。また、指定した静止画を簡単アニメにすることもできます。（☞P.10-24）

■連写モード用のマーク

- 通常の写メールモードのマーク表示については、P.5-4を参照してください。

1 枚数表示

▨～▨：右下の数字は、連写枚数を示します。また、左上の数字は撮影済みまたは表示中の枚数を示します。

田：分割画像を確認中に表示されます。

※９枚連写のときは、「▨」～「▨」、25枚連写のときは「▨」～「▨」が表示されます。

2 連写モード表示　※（　）内はサブディスプレイ

▨（▨）：４枚連写ON／▨（▨）：９枚連写ON／▨（▨）：25枚高速連写ON

3 連写スピード表示

▨：速い／▨：普通／▨：やや遅い／▨：遅い／▨：マニュアル

連写モードを設定する

1 写メールモードまたは壁紙モード（☞P.5-8）で、Ⓜ（メニュー）を押す。

- 撮影直後（登録前）は、操作できません。

2 「連写設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「1 4枚連写ON」、「2 9枚連写ON」、「3 25枚高速連写ON」（写メールモードのみ）のいずれかを選び、Ⓕを押す。

連写モードが設定され、元のモードに戻ります。
（連写モードマーク点灯：☞P.5-13）

- 連写モードの解除：「OFF」選択➡Ⓕ
- PNG形式での保存設定時：JPEGへの変換確認画面表示➡「1 YES」選択➡Ⓕ

連写スピードを設定する

４枚または９枚連写の場合、１枚目のシャッターを押したあと自動的に撮影される間隔（連写スピード）を、４段階で設定することができます。また、ご自分で設定した回数分シャッターを押す「マニュアル」に設定することもできます。

- お買い上げ時には、「普通」に設定されています。
- セルフタイマー（☞P.5-19）を設定している場合、「マニュアル」は設定できません。

1 写メールモードまたは壁紙モード（☞P.5-8）で、Ⓜ（メニュー）を押す。

- 撮影直後（登録前）は、操作できません。

15:05
写メールモード
連写スピード設定
1 速い
2 普通
3 やや遅い
4 遅い
5 マニュアル
Ⓕ選択

2 「連写設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「連写スピード設定」を選び、Ⓕを押す。

4 設定する連写スピードまたは「5 マニュアル」を選び、Ⓕを押す。

連写スピードが設定され、連写設定の画面に戻ります。
◎を２回押すと、元のモードに戻ります。

注意

- 連写スピードを「速い」「普通」にしているときに、暗い所で撮影すると、明るい所で撮影するよりも連写スピードが遅くなることがあります。
- 連写スピードを「速い」にして連写撮影すると、撮影と撮影確認音が同期しないことがあります。

連写モードで撮影する

あらかじめ、連写モードを設定しておいてください。（☞P.5-14）

1 撮影したい画像をディスプレイに表示させ、Ⓕまたはサイドキーを押す。

１枚目の静止画が撮影されます。このあと、一定間隔おきに、残りの回数分の画像が順次撮影されます。

- 連写の中止（４枚連写／９枚連写）：Ⓜ（停止）➡途中まで撮影した枚数分の連写画像を撮影➡＜登録＞➡Ⓕ

補足

手動（マニュアル）で撮影するとき

- １枚目の静止画を撮影したあと、同様に残りの回数分シャッター（Ⓕまたはサイドキー）を押します。
- ５分間シャッターを押さないでそのままにしておくと、自動的にモバイルカメラが終了し、待受画面に戻ります。（☞P.5-3）
  このとき、途中まで撮影した静止画は保護されています。（☞P.5-8）
- 連写の中止：◎（取消）➡「1 YES」➡Ⓕ➡途中まで撮影した画像は消去

2 連写が終了すると、分割画像が表示される。

- 連写画像内の静止画の確認：◎
- 連写画像内の静止画の登録：◎（画像選択：分割画像も可能）➡Ⓜ（メニュー）➡「1 表示画像のみ登録」➡Ⓕ
- 連写画像内の静止画のメール送信：◎（画像選択：分割画像も可能）➡Ⓜ（メニュー）➡「4 表示画像のみ添付」➡Ⓕ➡ロングメール送信操作（☞Vodafone live! P.4-3）

４枚連写の場合

3 撮影した連写画像を登録するときは、Ⓕ（登録）を押す。

分割画像と設定した回数分の静止画をまとめた連写画像が登録されます。

- 連写画像を登録したあとも、連写モードのままで元のモードに戻ります。

動画の撮影

アクションスナップモード

アクションスナップモードでは、最大約60秒（画質設定：ノーマル時）／最大約40秒（画質設定：ファイン時）の動画を撮影することができます。撮影時には、音声もいっしょに録音することができます。

- モードの選択方法については、P.5-3を参照してください。

アクションスナップモード

最大60秒間の動画が撮影可能

撮影後、V401SHだけで再生が可能

音声録音、ズーム撮影、セルフタイマー撮影も可能

いろいろな記録やスナップとして、手軽に動画を撮影するとき

5 カメラ機能

注意 ●V401SHのアクションスナップモードで撮影した動画は、ロングメールに添付して送信することはできません。

撮影した動画の登録

撮影した動画はアクションスナップライブラリに登録されます。

- 画質設定「ノーマル」、マイク設定「ON」、登録先「本体」、撮影時間最大約60秒で撮影した動画は、アクションスナップライブラリに登録すると約８件登録できます。
- 撮影（登録）できる動画数は、画質設定やマイク設定、撮影時間などによって異なります。また、アクションスナップライブラリのメモリは、Vアプリライブラリ、グラフィックライブラリ、サウンドライブラリと共用しているため、他のデータの登録状況によって、撮影（登録）できる動画数は少なくなります。
  （撮影時間を短くすると、登録可能数は増えます。）
- SDメモリカードに登録することもできます。この場合、SDメモリカードの容量によって登録できる件数は異なります。

●動画の撮影／保存／再生には、Nancy Technologyが使われています。

Nancyは、株式会社オフィスノアの商標です。

- 動画撮影での音声技術には「AMR」が使われています。

The AMR applications incorporates patented material owned by Ericsson and Nokia.

補足 ●動画を撮影するときは、なるべくカメラから1.5mまでの距離で、また明るい状態で撮影されることをおすすめします。

アクションスナップモード

動画を撮影する

1 待受画面でⓄを１秒以上押す。

●モード変更：4（アクションスナップモード）

2 撮影したい画像をディスプレイに表示する。

●画像の表示サイズ変更：スケジュール/メモ（「２倍」⇔「等倍」切替）

■モードや撮影サイズ設定によっては、画像の一部が切れます。

●ズームの利用：（ズームアップ：画像が拡大）／（ズームダウン：画像が縮小）／7（等倍）／9（最大ズーム）

■利用できる倍率：１〜7.1倍

3 Ⓕ（撮影）またはサイドキーを押す。

撮影開始音が鳴り、動画の撮影が始まります。（撮影開始まで、しばらく時間がかかる場合もあります。）

●撮影中はスモールライトが橙色で確認点灯します。

●モバイルライトを利用したときは、モバイルライト設定の内容でモバイルライトが点灯します。

●マイク設定を「ON」に設定している場合、音声はマイクから50cm程度の距離を目安に録音してください。

注意 ●撮影開始音や撮影終了音は、マナーモードを設定していても鳴ります。また、音量を変更することはできません。
●撮影中に着信があった場合は、動画は保護されません。

補足 撮影前にメモリが不足しているとき
●「空き容量が少ないため録画できません」と表示され、操作２の画面に戻ります。

4 撮影を終了するときは、Ⓕまたはサイドキーを押す。

撮影終了音が鳴り、動画の撮影が終了します。

●撮影可能時間が経過したときは、自動的に終了します。

●撮影した動画の再生：「❷プレビュー」➡Ⓕ

●撮影やり直し：➡「❸取消」選択➡Ⓕ➡「❶YES」➡Ⓕ

●メモリフル時：☞P.5-19

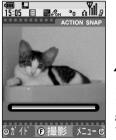
15:05
アクションスナップモード

❶登録
❷プレビュー
❸取消
❹登録先

Ⓕ選択

5 動画を登録するときは、「❶登録」を選びⒻを押す。

撮影した動画が登録されます。操作２の状態に戻りますので、続けて撮影することができます。

5 カメラ機能

動画撮影で利用できる機能

撮影前

撮影前に(メニュー)を押すと、次の機能が利用できます。

❶データ消去	V401SHまたはSDメモリカード内のデータを消去します。(☞P.5-19)
❷ファインダー切替	画像を表示するディスプレイを設定します。(☞P.5-21)
❸表示サイズ切替	画像の表示サイズを設定します。(☞P.5-24)
❹タイマー設定	セルフタイマーを設定します。(☞P.5-19)
❺モバイルライト設定	モバイルライトのカラーや点灯時間を設定します。(☞P.5-22)
❻マイク設定	音声録音を設定します。(☞P.5-27)
❼画質設定	画質を設定します。(☞P.5-26)
❽登録先	動画の登録先(V401SH/メモリカード)を指定します。(☞P.5-27)
❾オートリセット設定	モバイルカメラを終了するとき、設定内容をリセットするかどうかを設定します。(☞P.5-28)

撮影直後（画像登録前）

動画の撮影直後（画像登録前）には、メニューが自動的に表示され次の機能が利用できます。

❶登録	撮影した動画を登録します。(☞P.5-17)
❷プレビュー	撮影した動画を再生します。(☞P.5-17)
❸取消	撮影をやり直します。(☞P.5-17)
❹登録先	動画の登録先(V401SH/SDメモリカード)を設定します。(☞P.5-27)

メモリの空き容量を確認する

撮影した静止画や動画は、設定に応じて、V401SHのライブラリまたはSDメモリカードに登録されます。ライブラリまたはSDメモリカードのメモリの使用状況は、次の操作で確認することができます。

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

●各ライブラリの使用状況（%）が表示されます。

●静止画は「グラフィック」に、動画は「アクションスナップ」に登録されます。

SDメモリカードの使用状況の確認

1 Ⓕを押したあと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。
2 「❶メモリカードメモリ確認」を選び、Ⓕを押す。

メモリが一杯のとき

静止画や動画の撮影後に登録しようとすると、「空き容量が少ないため登録できません」または「登録できません」と表示されることがあります。このときは、クリアまたは◉を押すと撮影後の状態に戻りますので、次の操作を行い他の画像を消去すると、撮影した静止画や動画を登録することができます。

1 (メニュー)を押したあと、「データ消去」を選び、Ⓕを押す。

2 消去する画像を選び、Ⓕを押す。

3 「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

画像が消去されます。

便利なカメラ機能

セルフタイマーを利用する

写メールモード、壁紙モード、デジタルカメラモード、アクションスナップモードで利用可能

撮影前にタイマー設定しておくと、セルフタイマーで撮影することができます。

- タイマー設定はセルフタイマー動作後に、自動的に解除されます。
- 写メールモード、壁紙モードの場合、連写モードと組み合わせて利用することもできます。（1回目のシャッターとして働きます。）
  ただし、連写スピード設定（☞P.5-14）を「マニュアル」に設定している場合は、利用できません。
- V401SHの卓上ホルダーは市販のカメラ三脚台に対応しております。セルフタイマーでの撮影時にカメラ三脚台をご使用頂くと便利です。

セルフタイマーを設定する

1 モバイルカメラの各モード（☞P.5-8、P.5-17）で、(メニュー)を押す。

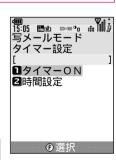
●撮影直後（登録前）は、操作できません。

2 「タイマー設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「❶タイマーON」を選び、Ⓕを押す。

●タイマーが設定され（「」点灯）、各モードに戻ります。

セルフタイマーを解除するとき

●セルフタイマー設定中（「」点灯中）に、上記の操作を行います。ただし、操作3では「❶タイマーOFF」を選び、Ⓕを押します。（「」消灯中）

タイマーが動作するまでの時間を設定する

シャッター（Ⓕまたはサイドキー）を押したあと、タイマーが動作するまでの時間を、「2秒」、「5秒」、「10秒」のいずれかに設定することができます。

- お買い上げ時には「10秒」に設定されています。
- ここで設定した内容は、モバイルカメラを終了すると、お買い上げ時の設定に戻ります。

1 **モバイルカメラの各モード（☞P.5-8、P.5-17）で、(メニュー) を押す。**

●撮影直後（登録前）は、操作できません。

2 **「タイマー設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「2時間設定」を選び、Ⓕを押す。**

4 **設定する時間を選び、Ⓕを押す。**

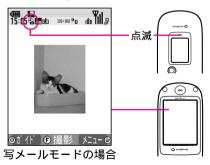
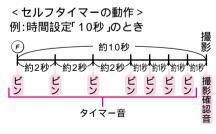
タイマーの時間が設定され、タイマー設定の画面に戻ります。を2回押すと、元のモードに戻ります。

セルフタイマーで撮影する

セルフタイマー設定中（「」点灯中）にⒻ（撮影）を押すと、セルフタイマーが動作します。

- セルフタイマー動作中は、スモールライトが点滅し、タイマー音が鳴ったあと、設定しているタイマー時間後（お買い上げ時には約10秒後）に撮影（アクションスナップモードの場合は撮影開始）され、撮影確認音が鳴ります。（タイマーは解除されます。）

写メールモードの場合

＜セルフタイマーの動作＞
例：時間設定「10秒」のとき

セルフタイマーで撮影した静止画や動画を登録する際は、撮影後、以下の操作を行います。

モード	撮影後の操作
写メールモード、壁紙モード デジタルカメラモード	Ⓕ(登録)
アクションスナップモード	➡「1登録」を選択➡Ⓕ

- セルフタイマー動作中に撮影を中止するときは、（取消）またはを押します。このとき、タイマーは設定されたままです。
- セルフタイマー動作中にⒻまたはサイドキーを押すと、その時点で撮影され、タイマーは解除されます。
- セルフタイマー動作中に着信やアラーム動作があったり、を押したりすると、撮影は中止されます。このとき、タイマーは解除されます。
- セルフタイマー動作中は、次のことは行えません。
  明るさの調整、サブディスプレイへの表示切り替え、モバイルライトの点灯／モード変更

サブディスプレイを利用して撮影する

を押すと、サブディスプレイに画像が表示されます。（ディスプレイの画像は消えます。）
もう一度を押すと、サブディスプレイの画像は消え、ディスプレイに表示されます。

- ディスプレイに表示されていた画像とは左右逆に表示されます。
- サブディスプレイに表示される画像は、ディスプレイに表示される画像に比べて画質は劣ります。
- サブディスプレイに表示しているときに、画像の明るさの調整やモバイルライトの点灯、モバイルライトのモード切替ができます。

注意
- サブディスプレイON／OFF（☞P.6-10）を「OFF」に設定しているときは、サブディスプレイの表示に切り替えることはできません。

メニュー操作でサブディスプレイに切り替えるとき

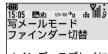
- ここでの設定にかかわらず、を押すとディスプレイとサブディスプレイを切り替えることができます。

1 **モバイルカメラの各モード（☞P.5-8、P.5-17）で、(メニュー) を押す。**

●撮影直後（登録前）は、操作できません。

2 **「ファインダー切替」を選び、Ⓕを押す。**

右のような画面が表示され、サブディスプレイに切り替わります。

●サブディスプレイに表示している状態で、を押すと、ディスプレイに切り替わります。

V401SHを閉じて撮影する

V401SHを閉じるとサブディスプレイに画像が表示されます。このあと、サイドキーを押すと撮影することができます。
（サブディスプレイON／OFF（☞P.6-10）を「OFF」に設定しているときは、モバイルカメラは終了し、待受画面に戻ります。）

- サイドキー押す（撮影）➡画像表示（約２秒間）➡右上の画面表示➡サイドキー押す➡画像登録
  （メモリフル時：保存不可のメッセージ表示➡V401SHを開く➡画像の消去操作）
- 撮影をやり直すときは、右上の画面でサイドキーを長く押します。右下の画面が表示されますので、サイドキーを短く押します。

カメラに戻りますか？
YES/短押し
NO /長押し

モバイルライトを利用する

夜間および室内などでの撮影にモバイルライトが利用できます。
（記号）を押すたびに、「ON（通常撮影用）」（「」点灯）→「ON（オート撮影用）」（「」点灯）→「ON（接写撮影用）」（「」点灯）→「OFF」の順に切り替わります。
- アクションスナップモードでは、オート撮影用は利用できません。

通常撮影用	設定するとモバイルライトが点灯します。撮影時には、さらに強い光で発光します。（動画の場合は同じ光量のままです。）
オート撮影用	周囲の明るさによって、モバイルライトが自動的に点灯します。撮影時には、さらに強い光で発光します。
接写撮影用	設定するとモバイルライトが点灯します。撮影時も、同じ光量のままです。

- モバイルライトを人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。また、発光方向を確認してからご使用ください。

モバイルライトの点灯方法を設定する

モバイルライトの継続点灯時間や点灯カラーを設定することができます。
- お買い上げ時には、継続点灯時間は「１分」、点灯カラーは「ライチフルーツ（白色系統）」に設定されています。

1 **モバイルカメラの各モード（☞P.5-8、P.5-17）で、（メニュー）を押す。**
- 撮影直後（登録前）は、操作できません。

2 **「モバイルライト設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **継続点灯時間を設定するとき**

1 **「❶継続点灯時間」を選び、Ⓕを押す。**
2 **設定する点灯時間を選び、Ⓕを押す。**
継続点灯時間が設定され、操作２の画面に戻ります。

点灯カラーを設定するとき

1 **「❷点灯カラー」を選び、Ⓕを押す。**
2 **設定するカラーを選ぶ。**
現在選ばれているカラーのモバイルライトが点灯します。
3 **Ⓕを押す。**
点灯カラーが設定され、操作２の画面に戻ります。

- モバイルライトの継続点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減することができます。

接写撮影をする

V401SHの側面の接写スイッチを図のように接写側にスライドさせます。接写モードになりますので、約10cmまで被写体に近づいて撮影することができます。

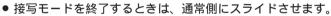
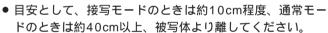
- 接写モードを終了するときは、通常側にスライドさせます。

- 目安として、接写モードのときは約10cm程度、通常モードのときは約40cm以上、被写体より離してください。

接写スイッチ

画像の明るさを調整する

（記号）を押し、調整します。（５段階）
- モバイルカメラを終了すると、「0」に戻ります。

-2　-1　0　+1　+2
暗い ← 普通 → 明るい

ズームを利用する

各モードの撮影画面で（記号）を押すとズームアップ（画像が拡大）、（記号）を押すとズームダウン（画像が縮小）します。また、（7）を押すと等倍に、（9）を押すと最大ズームになります。
- ズームの倍率は、モードによって異なります。P.5-7、P.5-17を参照してください。
- 次のモード（撮影サイズ）のときは、ズームは利用できません。
  ■デジタルカメラモードの撮影サイズ「768×1024」、「858×1144」

画像の表示サイズを設定する

写メールモード、アクションスナップモードで利用可能

- お買い上げ時には、写メールモードは「等倍」に、アクションスナップモードは「２倍」に設定されています。
- ここでの設定にかかわらず、（スケジュール/メモ）を押すと「等倍」→「２倍」→「全画面」（写メールモードのみ）→「等倍」…の順に切り替えることができます。

1 **写メールモード（☞P.5-8）／アクションスナップモード（☞P.5-17）で、（メニュー）を押す。**
●アクションスナップモードの場合、撮影直後（登録前）には操作できません。

2 **「表示サイズ切替」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「❶等倍」または「❷２倍」を選び、Ⓕを押す。**
表示サイズが設定され、元のモードに戻ります。

静止画の撮影サイズを設定する

写メールモード、デジタルカメラモードで利用可能

- 設定できるサイズについては、P.5-7を参照してください。
- お買い上げ時には、写メールモードは「120×160」、デジタルカメラモードは「480×640」に設定されています。
- ここでの設定にかかわらず、（0）を押すたびに撮影サイズを切り替えることができます。

1 **写メールモードまたはデジタルカメラモード（☞P.5-8）で、（メニュー）を押す。**
●撮影直後（登録前）は、操作できません。

2 **「撮影サイズ設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **撮影サイズを選び、Ⓕを押す。**
撮影サイズが設定され、元のモードに戻ります。（設定した内容に応じたマークが点灯します。）

シャッターを撮影シーンに合わせて設定する

写メールモード、壁紙モード、デジタルカメラモードで利用可能

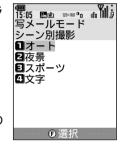
撮影環境を、次のいずれかに設定することができます。

オート	周りの環境に応じて自動的に調整します。
夜景	夜景など光の少ない場所を撮影する場合に適した設定です。
スポーツ	スポーツなど動きの多い被写体を撮影する場合に適した設定です。
文字	白と黒などコントラストがはっきりとした被写体を撮影する場合に適した設定です。

- お買い上げ時には、「オート」に設定されています。

1 **写メールモードまたは壁紙モード、デジタルカメラモード（☞P.5-8）で、（メニュー）を押す。**
●撮影直後（登録前）は、操作できません。

2 **「シーン別撮影」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「❶オート」、「❷夜景」、「❸スポーツ」、「❹文字」のいずれかを選び、Ⓕを押す。**
撮影環境が設定され、元のモードに戻ります。

撮影時のシャッター音を設定する

写メールモード、壁紙モード、デジタルカメラモードで利用可能

撮影時に鳴るシャッター音を３種類の中から選ぶことができます。
- お買い上げ時には、「パターン１」に設定されています。
- シャッター音の音量を変更することはできません。

1 **写メールモード／壁紙モード／デジタルカメラモード（☞P.5-8）で、（メニュー）を押す。**
●撮影直後（登録前）は、操作できません。

15:05
写メールモード
シャッター音設定
❶パターン１
❷パターン２
❸パターン３
再生 決定

2 **「シャッター音設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **設定するシャッター音を選ぶ。**
●シャッター音の再生：（再生）➡<停止>➡（停止）

4 **Ⓕを押す。**
シャッター音が設定され、元のモードに戻ります。

補足 ●写メールモード、壁紙モードの「連写モード」で撮影する場合は、この設定とは関係なく専用のシャッター音が鳴ります。

保存形式を設定する

写メールモードで利用可能

静止画の保存形式（色数）を設定しておくことができます。

- お買い上げ時には、「JPEG形式」（JPEGハイカラー）に設定されています。
- 連写モードのときは保存形式を設定することができません。「JPEG形式」に設定されます。

1 写メールモード（☞P.5-8）で、Ⓜ（メニュー）を押す。

2 「保存形式変更」を選び、Ⓕを押す。

3 形式（色数）を選び、Ⓕを押す。

保存形式が設定され、写メールモードに戻ります。

補足
- グラフィックライブラリに登録したあとで、保存形式を変換することもできます。（☞P.10-22）
- 「PNGソフト256色」に設定すると、誤差拡散処理を行い、「PNGノーマル256色」に比べて、なめらかな画像表示になります。

静止画や動画の画質を設定する

壁紙モード、デジタルカメラモード、アクションスナップモードで利用可能

画質を「ノーマル」、「ファイン」のいずれかに設定することができます。

- 「ファイン」に設定すると、「ノーマル」に比べて画像はきれいになります。ただし、ファイル容量が大きくなるため、登録可能画像数や録画可能時間は減ります。
- お買い上げ時には、「ノーマル」に設定されています。

1 壁紙モード／デジタルカメラモード／アクションスナップモード（☞P.5-8、P.5-17）で、Ⓜ（メニュー）を押す。

2 「画質設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「1ノーマル」または「2ファイン」を選び、Ⓕを押す。

画質が設定され、元のモードに戻ります。（設定した内容に応じたマークが点灯します。）

5 カメラ機能

静止画や動画の登録先を設定する

写メールモード、壁紙モード、デジタルカメラモード、アクションスナップモードで利用可能

静止画や動画の登録先を、「本体」（V401SH）または「メモリカード」（SDメモリカード）のいずれかに設定することができます。

- お買い上げ時には、「本体」（V401SH）に設定されています。

1 モバイルカメラの各モード（☞P.5-8、P.5-17）で、Ⓜ（メニュー）を押す。

2 「登録先」を選び、Ⓕを押す。

3 「1本体」または「2メモリカード」を選び、Ⓕを押す。

登録先が設定され、元のモードに戻ります。（設定した内容に応じたマークが点灯します。）

- 本体（V401SH）を選んだ場合、このあと登録するフォルダを選び、Ⓕを押します。

動画の音声録音を設定する

アクションスナップモードで利用可能

動画の撮影時に、音声も一緒に録音するかどうかを設定することができます。

- 「ON」に設定すると、「OFF」に比べてファイル容量が大きくなります。
- お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

1 アクションスナップモード（☞P.5-17）で、Ⓜ（メニュー）を押す。

2 「マイク設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「1ON」または「2OFF」を選び、Ⓕを押す。

マイクが設定され、アクションスナップモードに戻ります。（設定した内容に応じたマークが点灯します。）

カメラ設定を初期化する

各モード共通の設定

モバイルカメラを終了したときに、各設定をリセットするかどうかを設定します。
- お買い上げ時には、「OFF」（リセットしない）に設定されています。

1 **モバイルカメラの各モード（☞P.5-8、P.5-17）で、Ⓟ（メニュー）を押す。**

2 **「オートリセット設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「❶ON」または「❷OFF」を選び、Ⓕを押す。**
オートリセットが設定され、元のモードに戻ります。

接写スイッチ確認画面の表示を設定する

各モード共通の設定

モバイルカメラ起動時に、接写スイッチの確認画面を表示しないようにすることができます。

1 **待受中に、Ⓕを押す。**

2 **「モバイルカメラ」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「❻接写切替確認表示」を選び、Ⓕを押す。**

4 **「❷OFF」を選び、Ⓕを押す。**

静止画のプリントを指定する（DPOF）

DPOF（「Digital Print Order Format」の略称）とは、デジタルカメラで撮影した静止画のプリント指定形式です。V401SHのデジタルカメラモードで撮影したSDメモリカード内の静止画の中から、プリントしたい静止画とその枚数を指定しておけば、DPOF対応のデジタルカメラプリントショップやプリンタで、指定した情報に沿ってプリントを行うことができます。
- ボーダフォンライブ！などから入手した静止画はプリント指定できません。
- DPOFは、SDメモリカードのデジタルカメラフォルダに保存されている静止画に対してのみ設定できます。
- 操作中にSDメモリカードの容量が不足すると、「メモリカードの容量が足りないため指定できませんでした」と表示されます。このときは、一旦操作を終了し、不要なデータを削除してやり直してください。
- プリント時の操作など、詳しくは、プリントする機器の操作説明書をご覧ください。

プリントする静止画と枚数を指定する

1 **待受中にⒻを押したあと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。**

2 **「❹プリント指定（DPOF）」を選び、Ⓕを押す。**
- メモリカードが書き込み禁止になっているときは、メッセージが表示され操作２の画面に戻ります。書き込み可能状態にしたあと、やり直してください。
- 他の機器で指定したDPOF情報あり：DPOF情報消去の確認画面表示➡「❶YES」➡Ⓕ

3 **プリントを指定するフォルダを選び、Ⓕを押す。**
選んだフォルダー内の静止画のサムネイルが表示されます。（プリント指定画面）

4 **Ⓢでプリントしたい静止画を選び、Ⓟ（枚数）を押す。**

5 **プリント枚数（01～99）を入力し、Ⓕ（決定）を押す。**
- 最大99枚まで指定できます。
- SDメモリカード内のすべての静止画（DCF形式）に同じプリント枚数を指定することもできます。（☞P.5-30）
- 指定の解除：「00」入力➡Ⓕ

6 **操作３～５をくり返し、プリントする静止画と枚数を指定する。**

7 **プリント指定が終われば、Ⓞ（戻る）を押したあと、Ⓞ（完了）を押す。**
- プリントが指定されます。
- 指定の解除：☞P.5-30（枚数一括解除）

注意
- V401SHでは、他のデジタルカメラなどで設定されたプリント指定（DPOF）は、変更できません。
- 他のデジタルカメラなどで設定されたプリント指定（DPOF）がある場合、V401SHでプリント指定を行うと、以前設定されていたプリント指定は消去されます。ただし、V401SHで設定されたプリント指定（DPOF）は有効になります。
- デジタルカメラプリントショップまたはプリンタによっては、機能が一部制限されることがあります。
- プリント指定（DPOF）する画像数が多い場合、プリント指定（DPOF）に時間がかかることがあります。
- パソコン等でSDメモリカード内の画像を削除したり名前の変更を行うと、プリント指定（DPOF）が正しく行われなくなります。このときは、枚数一括解除（☞P.5-30）を行ってからプリント指定（DPOF）し直してください。

すべての静止画に同じプリント枚数を指定する（枚数一括設定）

SDメモリカードのデジタルカメラフォルダ内のすべての静止画（DCF形式）に同じプリント枚数を指定することができます。

1 待受中にⒻを押したあと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。

2 「4プリント指定（DPOF）」を選び、Ⓕを押す。

3 「DCIM」を選び、Ⓕを押す。

4 「1枚数一括指定」を選び、Ⓕを押す。
- 指定した枚数をすべて解除：「2枚数一括解除」選択➡Ⓕ➡「1実行」➡Ⓕ

5 プリント枚数（01～99）を入力し、Ⓕを押す。
- 最大99枚まで指定できます。
- プリントが指定されます。

日付を付けてプリントする（日付付加指定）

- お買い上げ時には、「OFF」（日付を付けない）に設定されています。

1 待受中にⒻを押したあと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。

2 「4プリント指定（DPOF）」を選び、Ⓕを押す。

3 「DCIM」を選び、Ⓕを押す。

4 「3日付付加指定」を選び、Ⓕを押す。

5 「1ON」または「2OFF」を選び、Ⓕを押す。
- 日付の有無が設定されます。

インデックスプリントを指定する

指定した静止画の画像一覧を並べた、インデックスプリントが必要かどうかを設定できます。

- お買い上げ時には、「OFF」（インデックスプリント不要）に設定されています。

1 待受中にⒻを押したあと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。

2 「4プリント指定（DPOF）」を選び、Ⓕを押す。

3 「DCIM」を選び、Ⓕを押す。

4 「4インデックスプリント指定」を選び、Ⓕを押す。

5 「1ON」または「2OFF」を選び、Ⓕを押す。
- インデックスプリントの有無が指定されます。

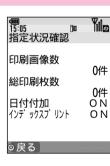
プリントの指定状況を確認する

1 待受中にⒻを押したあと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。

2 「4プリント指定（DPOF）」を選び、Ⓕを押す。

3 「DCIM」を選び、Ⓕを押す。

4 「5指定状況確認」を選び、Ⓕを押す。

プリント画像数、総印刷枚数などが表示されます。
- ⓞ（戻る）を押すと、プリント指定画面に戻ります。

撮影した画像の確認

写メールモード／壁紙モード／デジタルカメラモード

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 「2グラフィック」を選び、Ⓕを押す。

グラフィックライブラリ内の画像一覧が表示されます。

3 確認する静止画を選び、Ⓕを押す。

静止画が表示されます。

●別の静止画の確認：#（次の静止画）／*（前の静止画）

補足

●静止画表示中に（メニュー）を押すと、その画像に対して利用できる機能が表示されます。詳しくは、P.10-8〜P.10-27を参照してください。

デジタルカメラデータの場合

●ディスプレイのサイズに合わせて縮小されたサイズで、表示されます。

●原寸表示：（メニュー）➡「実画像表示」選択➡Ⓕ

●サムネイル表示：（メニュー）➡「サムネイル表示」選択➡Ⓕ

●を押すと、上下左右にスクロールします。

●Ⓕ（回転）を押すと、右に90度ずつ静止画が回転します。

連写画像を選んだとき

●連写画像（「」マーク付き）を選びⒻを押すと、分割画像が表示されます。このあとを押すと、1枚目の静止画から順に表示されます。を押すと、逆の順に表示されます。

●連写画像を選んだ状態で次の操作を行うと、表示間隔が短くなります。（メニュー）➡「早送り表示」選択➡Ⓕ

アクションスナップモード

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 「4アクションスナップ」を選び、Ⓕを押す。

アクションスナップライブラリ内の動画リストが表示されます。

3 確認する動画を選び、Ⓕを押す。

動画が再生されます。再生が終わると、自動的に停止します。

●再生音量の変更：（上げる）／（下げる）

●停止後に再度再生：（再生）

●別の動画の確認：（戻る）➡操作3をくり返す

静止画のメール添付

写メールモードで撮影した静止画を添付する

● モバイルカメラで撮影後、登録前に画像加工を行った静止画は添付できません。グラフィックライブラリに登録したあと、ライブラリの操作で送信してください。

1 撮影直後（登録前）の状態（☞P.5-8）で、（写メール）を押す。

静止画がグラフィックライブラリに登録されたあと、ロングメールの送信画面が表示されます。（静止画はあらかじめ添付されています。）

●連写画像の場合、分割画像を含め、で添付する静止画を選んでから操作してください。

●グラフィックライブラリに登録せず送信するように設定しておくこともできます。（☞P.8-4）

補足

簡単メール宛先が登録されているとき

●登録されている相手の方の名前が表示されます。送信する相手の方を選びⒻを押すと、ロングメールの送信画面が表示されます。

●簡単メール宛先の登録方法：☞P.8-2

●簡単メール宛先に送信する相手の方が登録されていない場合は、「0<宛先入力>」を選び、Ⓕを押します。送信宛先指定画面になります。以降の操作については、P.4-4を参照してください。

2 宛先など他の項目を入力し、ロングメールを送信する。

●詳しくは、P.4-3を参照してください。

注意

●カメラモードから直接ロングメールに添付した場合、ロングメールの件名の入力可能文字数は最大全角20文字（半角カナ44文字、半角英数46文字）になります。また、添付した静止画を消去／変更したり、添付ファイルを追加することはできません。

壁紙モードで撮影した静止画を添付する

壁紙サイズまたは写メールサイズでメール添付する

● 相手の方の機種によっては、壁紙サイズで受信できない場合があります。

1 撮影直後（登録前）の状態（☞P.5-8）で、（写メール）を押す。

2 **「❶写メールサイズで添付」または「❷壁紙サイズで添付」を選び、Ⓕを押す。**

静止画がグラフィックライブラリに登録されたあと、ロングメールの送信画面が表示されます。

●簡単メール宛先登録時：☞P.5-33

3 **宛先など他の項目を入力し、ロングメールを送信する。**

●詳しくは、Vodafone live!P.4-3を参照してください。

画像を４分割してメール添付する

● 画像分割メールを送信すると、４通分のロングメール料金がかかります。

1 **撮影直後（登録前）の状態（☞P.5-8）で、◎（写メール）を押す。**

2 **「❸画像分割メール添付」を選び、Ⓕを押す。**

3 **送信する宛先を入力する（☞Vodafone live!P.4-4）**

右の画面が表示されます。

●簡単メール宛先登録時：☞P.5-33

4 **送信トレイに保存したロングメールを送信するとき**

「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

送信トレイの画面になります。このあと、送信トレイからメールを送信します。（Vodafone live!P.4-19）

送信トレイへの保存のみを行うとき

「❷NO」を選び、Ⓕを押す。

待受画面に戻ります。

●送信トレイに保存された４通のメールには、それぞれ「件名」に「画像分割メール左上」「画像分割メール右上」「画像分割メール左下」「画像分割メール右下」が自動的に入力されています。

デジタルカメラモードで撮影した静止画のサムネイルを添付する

1 **撮影直後（登録前）の状態（☞P.5-8）で、Ⓜ（メニュー）を押す。**

2 **「サムネイルメール添付」を選び、Ⓕを押す。**

サムネイルがグラフィックライブラリに登録されたあと、ロングメールの送信画面が表示されます。

●簡単メール宛先登録時：☞P.5-33

3 **宛先など他の項目を入力し、ロングメールを送信する。**

●詳しくは、Vodafone live!P.4-3を参照してください。

ディスプレイ設定

壁紙設定

あらかじめ登録されている内蔵画像や、モバイルカメラで撮影した画像、ボーダフォンライブ！などで入手した画像やアニメーションを、待受画面の壁紙として利用することができます。

- 「アニメ Disney」や「イラスト Disney」を選ぶと、Disneyキャラクターの壁紙になります。
- 画像の種類やデータ内容によっては、利用できない画像があります。
- お買い上げ時には、「ON」、「3Vodafone_logo」に設定されています。

内蔵画像を利用する

1 Ⓕ 4 0の順に押す。

2 「1壁紙設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「1ON」を選び、Ⓕを押す。

4 「1アニメ　Enjoy!」～「6イラスト　Disney」のいずれかを選び、Ⓕを押す。

- 画像の変更：操作４のあと◎

5 Ⓕを押す。

待受画面に戻ります。（壁紙が表示されます。）

15:05
壁紙設定
壁紙選択
[Vodafone_logo]
1アニメ　Enjoy!
2アニメ　Disney
3Vodafone_logo
4イラスト　グラス
5イラスト　フルーツ
6イラスト　Disney
7オリジナル
Ⓕ選択

- ボーダフォンライブ！やライブラリで、画像を壁紙に登録すると、壁紙設定は自動的に「ON」になります。（待受画面に戻ると、壁紙が表示されます。）
- VアプリがVアプリ待受に設定されている場合、壁紙を設定しても表示されないことがあります。
- 壁紙を「ON」に設定すると、電池パックの利用可能時間が短くなります。（アニメーションを選んだときは、さらに短くなります。）

オリジナル画像を利用する

1 Ⓕ 4 0の順に押す。

2 「1壁紙設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「1ON」を選び、Ⓕを押す。

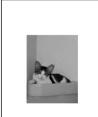
4 「7オリジナル」を選び、Ⓕを押す。

5 壁紙に設定する画像を選び、Ⓕを押す。

- 画像サイズによっては、◎で画像の表示範囲を設定してください。
- 画像の変更：クリア

6 Ⓕを押す。

待受画面に戻り、壁紙が表示されます。

- すでに登録されていたオリジナル画像を変更した場合、元のオリジナル画像は上書きされます。

画像サイズを変更して設定

1操作５のあと◎（メニュー）を押し、「1拡大縮小」を選び、Ⓕを押す。
- 選んだ画像が表示されます。

2◎でサイズを変更する。
- 拡大縮小：☞P.10-10

3Ⓕを押す。

分割画像の設定

1操作５のあと◎（メニュー）を押し、「2分割画像作成」を選び、Ⓕを押す。
- 選んだ画像が１枚目として、「1」に指定されます。

2「2」～「4」のいずれかを選び、Ⓕを押したあと画像を選び、Ⓕを２回押す。

32をくり返し、画像をすべて指定する。
- 分割画像作成：☞P.10-19

4すべての指定を終えたら、◎（完了）を押す。
- 指定した画像が分割表示されます。

5Ⓕを押す。

- アニメーションの種類によっては、しばらくすると静止画像になるものもあります。

メニュー表示の文字を大きくする

- お買い上げ時には、「OFF」（等倍）に設定されています。

1 **Ⓕ40の順に押す。**

2 **「4文字拡大メニュー」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「1ON」を選び、Ⓕを押す。**
待受画面に戻ります。

補足
- 「文字拡大メニュー」を「ON」に設定すると、ファンクションメニューやツールメニューなど、大分類メニューの文字が大きくなります。大分類メニュー内のメニューや各機能の画面では、文字が大きくならないものもあります。

壁紙設定時に待受画面のマーク表示を消す

内蔵画像やオリジナル画像を壁紙に設定しているとき、待受画面のアンテナマークや電池マークなどを消すことができます。
- お買い上げ時には、「ON」（表示する）に設定されています。

1 **Ⓕ40の順に押す。**

2 **「5マーク表示設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「2OFF」を選び、Ⓕを押す。**
画面表示設定の画面に戻ります。
●マークの表示：「1ON」選択➡Ⓕ

■壁紙設定時に「マーク表示設定」を「OFF」に設定すると
待受画面には、マークは表示されません。（時計表示設定を「4OFF」に設定している場合（☞P.6-8）は、壁紙に設定した画像のみが表示されます。）
マークを表示するときは、PWRを押します。約５秒間マークが表示されたあと、待受画面に戻ります。

補足
- 壁紙を設定していないときは、「マーク表示設定」を「OFF」に設定していても、待受画面にマークが表示されます。
- 待受画面以外では、「マーク表示設定」の設定にかかわらず、マークが表示されます。

Disneyキャラクター設定

通話中やメール送受信時、各種設定画面、アラーム画面などに、楽しいDisneyキャラクターを表示することができます。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 **Ⓕ45の順に押す。**

2 **「1ON」を選び、Ⓕを押す。**
●通常モードへ変更：「2OFF」選択➡Ⓕ

■Disneyスタイルを「ON」に設定すると
次の画面で、Disneyキャラクターが表示されます。

メインディスプレイ	通話中画面、不在着信画面、メール送信画面、メール受信画面、設定画面（YES／NO、ON／OFF）、メロディ再生画面
サブディスプレイ	メール受信画面、アラーム画面

- メインディスプレイの電波状態表示や電池残量表示も、Disneyキャラクターを使ったものになります。

■Disneyスタイルの設定にかかわらずDisneyキャラクターが利用できる機能
Disneyスタイルの設定状況にかかわらず、次の各機能では、Disneyキャラクターを使ったアニメーションやイラスト、メロディ、サウンド（Disneyキャラクターの声）などが利用できます。

画面表示設定	壁紙設定、マイキャラクタ
アニメーション設定	スクリーンアニメ、ムービングフォトフレーム
サブディスプレイ設定	壁紙設定、着信表示（グラフィックパターン）
フレーム	画像装飾フレーム
メロディ	固定パターン、固定メロディ（星に願いを）

- 各機能の選択画面で、「Disney」や「アニメ Disney」などの項目が表示されます。

スクリーンアニメ設定

V401SHを開いたまま操作をしない状態が一定時間以上続いたとき、設定したアニメーションを自動的に表示することができます。

- ボーダフォンライブ！などで入手したアニメーションを、スクリーンアニメとして利用することもできます。（スクリーンアニメに利用できるアニメーションは、E-アニメータ（.nva）のみです。）
- 「Disneyアニメ」を選ぶと、Disneyキャラクターのアニメーションになります。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

内蔵アニメーションを利用する

1 Ⓕ 4 8の順に押す。

2 「❶スクリーンアニメ」を選び、Ⓕを押す。

3 「❶ON」を選び、Ⓕを押す。

スクリーンアニメ設定の画面が表示されます。

4 「❶アニメーション選択」を選び、Ⓕを押す。

5 「❶アニメーション1」、「❷Disneyアニメ」のいずれかを選び、Ⓕを押す。

選んだアニメーションが表示されます。

- アニメーションの変更：◎

6 Ⓕを押す。

スクリーンアニメ設定の画面に戻ります。

- スクリーンアニメは、次のときなどには表示されません。
  - ■待受画面
  - ■スケジュール/メモを押して画像の表示サイズを切り替えられる画面
  - ■グラフィックライブラリの画像一覧表示画面
  - ■パネルセーブ（☞P.12-43）が働くまでの時間を、スクリーンアニメが働くまでの時間より短くしているとき
  - ■電子ブック表示中
  - ■ボイスレコーダー録音中・再生中
  - ■ストップウォッチ、キッチンタイマー起動中

- VアプリがVアプリ待受に設定されている場合、スクリーンアニメを設定しても表示されないことがあります。
- スクリーンアニメを「ON」に設定すると、電池パックの利用可能時間が短くなります。
- SDメモリカードを使用中（データの読み出し中や書き込み中など）のときは、スクリーンアニメが動作しない場合があります。

オリジナルアニメーションを利用する

1 Ⓕ 4 8の順に押す。

2 「❶スクリーンアニメ」を選び、Ⓕを押す。

3 「❶ON」を選び、Ⓕを押す。

4 「❶アニメーション選択」を選び、Ⓕを押す。

5 「❸オリジナル」を選び、Ⓕを押す。

- 登録済のアニメーションの利用：操作7へ
- 登録済のアニメーションの変更：✉(変更)

6 スクリーンアニメに設定する画像を選び、Ⓕを押す。

- SDメモリカード内の画像は利用できません。
- アニメーションの種類やデータ内容によっては、利用できない、または正しく表示できないアニメーションがあります。

7 Ⓕを押す。

スクリーンアニメ設定の画面に戻ります。

- スクリーンアニメに設定した画像をグラフィックライブラリで消去した場合、スクリーンアニメは「OFF」（解除）に設定されます。

スクリーンアニメが表示されるまでの時間を設定する

- お買い上げ時には、「1分」に設定されています。

1 Ⓕ 4 8の順に押す。

2 「❶スクリーンアニメ」を選び、Ⓕを押す。

3 「❶ON」を選び、Ⓕを押す。

4 「❷起動時間」を選び、Ⓕを押す。

5 時間を選び、Ⓕを押す。

スクリーンアニメ設定の画面に戻ります。

■スクリーンアニメが働くと

自動的に設定したアニメーションが表示されます。

- 通話中やボーダフォンライブ！利用中、ボイスレコーダーの録音／再生中、モバイルカメラ起動中、Vアプリ起動中などでは、スクリーンアニメは働きません。
- スクリーンアニメ動作中に何かボタンを押すと、そのボタンの機能が働き、スクリーンアニメは働きません。また着信などがあっても、スクリーンアニメは働きません。

ボーダフォンライブ！アニメ設定

メール送受信時やメールサーバー接続時、ウェブやステーションの情報受信時のアニメーションなど、画像表示の有無を送受信の種類ごとに設定することができます。

- お買い上げ時には、すべて「ON」（表示する）に設定されています。

1 **Ⓕ48の順に押す。**

2 **「2ボーダフォンライブ！アニメ」を選び、Ⓕを押す。**

3 **設定する送受信の種類を選び、Ⓕを押す。**

4 **「1ON」（表示する）または「2OFF」（表示しない）を選び、Ⓕを押す。**

操作２の画面に戻ります。

●続けて、他の送受信の種類を設定することができます。

時計やカレンダー表示設定

時計の表示形式を設定する

- お買い上げ時には、「時計大」に設定されています。

1 **Ⓕ53の順に押す。**

2 **「1時計大」または「2時計小」を選び、Ⓕを押す。**

待受画面に戻り、時計が表示されます。

●時計の非表示：「4OFF」選択➡Ⓕ

カレンダーの表示形式を設定する

1ヶ月表示（「大」、「小」、「スタンプ表示（大）」、「スタンプ+スケジュール表示」）、2ヶ月・4ヶ月・6ヶ月表示の7種類から選ぶことができます。

- 「スタンプ表示（大）」を選ぶと、日ごとにお好みのスタンプを設定して表示することができます。また、「スタンプ+スケジュール表示」を選ぶと、スケジュールもあわせて表示することができます。
- 「1ヶ月表示（小）」、「2ヶ月表示」のときは、表示位置を変更することができます。
- お買い上げ時には、「スタンプ表示（大）」に設定されています。

1 **Ⓕ53の順に押す。**

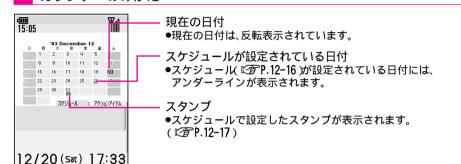
2 **「3カレンダー」を選び、Ⓕを押す。**

●カレンダー曜日色の設定：操作２のあと「8曜日色設定」➡Ⓕ➡曜日選択➡Ⓕ➡色選択➡Ⓕ➡Ⓞ

3 **「1スタンプ表示（大）」～「7６ヶ月表示」のいずれかを選び、Ⓕを押す。**

カレンダー表示形式の設定画面に戻ります。

- 「4１ヶ月表示（小）」、「5２ヶ月表示」の選択時：表示位置指定➡Ⓕ

カレンダーのみかた

「スタンプ+スケジュール」設定時

- Ⓞを一度押すと前の月のカレンダーが、Ⓞを１度押すと次の月のカレンダーが表示されます。Ⓞを押し続けると、表示される月が連続して変わります。（「２ヶ月表示」の場合は１月ずつ順に、「４ヶ月表示」、「６ヶ月表示」の場合は２月ずつ順に送ります。）クリアを押すと、元の月に戻ります。
- カレンダーを表示しているときにPWRを押すと、一時的にカレンダー表示を消すことができます。（もう一度PWRを押すと、カレンダー表示に戻ります。）カレンダー表示が消えているときにⓄを押すと、Ⓞ「キー長押しのガイド」やⓄ「着信履歴」を確認することができます。

●1999年１月～2098年12月まで表示することができます。
●壁紙を「ON」に設定しているときは、壁紙の画像の上にカレンダーが表示されます。
●壁紙でアニメーションが動作しているときは、カレンダーは表示されません。
●「スタンプ表示（大）」または「スタンプ＋スケジュール表示」に設定した場合、壁紙を設定しても壁紙は表示されません。
●VアプリがVアプリ待受に設定されている場合、カレンダーが表示されないことがあります。

サブディスプレイ設定

サブディスプレイのON／OFFや濃度、待受時の表示内容、着信時の表示、表示方向などを設定することができます。

サブディスプレイを表示する

● お買い上げ時には、「ON」（表示する）に設定されています。

1 **Ⓕ4 7の順に押す。**

2 **「1サブディスプレイON／OFF」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「2OFF」（表示しない）または「1ON」（表示する）を選び、Ⓕを押す。**

サブディスプレイ設定の画面に戻ります。

●サブディスプレイの設定を「OFF」に設定しているときは、次の項目は選択できません。（選択できない項目は、グレーで表示されます。）
■照明設定 ■濃度調整 ■待受表示内容設定 ■壁紙設定
■着信表示 ■メール本文表示設定 ■表示方向切替

照明を設定する

着信があったときやサイドキーを押したとき、サブディスプレイ照明が点灯する時間を変更したり、点灯しないようにすることができます。また、１日の中で特定の時間帯だけ点灯するようにすることもできます。

● お買い上げ時には、「ON」（15秒）に設定されています。

1 **Ⓕ4 7の順に押す。**

2 **「2照明設定」を選び、Ⓕを押す。**

3 **点灯時間を変更するとき**

1 「1ON」を選び、Ⓕを押す。

2 点灯時間（２ケタ：01～99）を入力し、Ⓕを押す。

点灯時間が設定されます。

常時点灯しないようにするとき

「2OFF」を選び、Ⓕを押す。

●「2OFF」に設定しても、モバイルカメラ起動中はパネル照明が点灯します。

点灯する時間帯を設定するとき

あらかじめ現在時刻を合わせておいてください。（☞P.2-4）

15:05
F47:ｻﾌﾞﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ設定
照明点灯時間帯
開始 17:00
終了 06:00
Ⓕ決定

1 「3点灯時間帯」を選び、Ⓕを押す。

2 開始時刻（４ケタ）と終了時刻（４ケタ）を入力し、Ⓕを押す。

開始時刻と終了時刻の間、パネル照明が点灯するようになります。

3 点灯時間（２ケタ：01～99）を入力し、Ⓕを押す。

点灯時間帯と点灯時間が設定されます。

●時刻設定を行っていない場合、「3点灯時間帯」を設定しても、「1ON」設定と同様にパネル照明は点灯します。

●V401SHを閉じたときのサブディスプレイの照明点灯時間は、設定した時間（秒）にかかわらず最大３秒間です。「１秒」または「２秒」に設定したときは、設定した秒数だけ点灯します。

●サブディスプレイの照明点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減することができます。

液晶濃度を設定する

サブディスプレイの液晶濃度を９段階に調整することができます。見る角度に合わせて、見やすい濃度に調整してください。

● お買い上げ時には、「濃度５」（標準濃度）に設定されています。

1 Ⓕ４７の順に押す。

2 「❸濃度調整」を選び、Ⓕを押す。

3 （濃くする）または（淡くする）をくり返し押す。

●調整した濃度の取消：（待受画面へ）

4 調整後、Ⓕを押す。

サブディスプレイ設定の画面に戻ります。

表示内容を設定する

● 時計、マーク、スケジュール／メモ、壁紙がすべて「OFF」に設定されているときは、電池残量表示と電波状態表示、SDメモリカード状態表示、マナーモード表示（マナーモード設定時）のみ表示されます。
● お買い上げ時には、「時計：デジタル時計大１」、「マーク：ON」、「スケジュール／メモ：OFF」に設定されています。

時計を表示する

1 Ⓕ４７の順に押す。

2 「❹待受表示内容設定」を選び、Ⓕを押す。

電池残量や電波状態などのマーク表示

■表示する：「❷マーク」選択➡Ⓕ➡「❶ON」選択➡Ⓕ
■表示しない：「❷マーク」選択➡Ⓕ➡「❷OFF」選択➡Ⓕ

3 「❶時計」を選び、Ⓕを押す。

4 **時計を表示するとき**

❶「❶時計小」または「❷時計大」を選び、Ⓕを押す。

❷表示する時計を選び、Ⓕを押す。

●表示内容は、サンプル画面で確認してください。デジタル時計を選んだときは、このあと時計文字色を選択する画面が表示されます。

「❷時計大」で「❸アナログ時計」を選んだとき
●文字盤パターン選択の画面が表示されます。
●設定する文字盤を選びⒻを押すと、針色／文字盤色を選択する画面が表示されますので、設定する色を選びⒻを押すと、アナログ時計が設定され、待受表示内容設定の画面に戻ります。
●「❹OFF」に設定すると、文字盤は表示されません。

❸設定する色を選び、Ⓕを押す。

時計表示が設定され、待受表示内容設定の画面に戻ります。

時計を表示しないとき

「❸OFF」を選び、Ⓕを押す。

待受表示内容設定の画面に戻ります。

●時刻が設定されていない状態で、「❶時計小」または「❷時計大」を選ぶと、「時刻を設定してください」と表示されます。時刻を設定してⒻを押すと、操作を続けることができます。

スケジュール／メモを表示する

スケジュールを設定すると、スケジュール当日、設定した時間・スタンプ・内容（始めの５文字）をサブディスプレイに表示します。（時間が経過すると、設定内容の表示は消えます。）

- 「スケジュール」または「メモ」を「ON」に設定すると、時計は「デジタル時計小」になります。

1 Ⓕ4 7の順に押す。

2 「❹待受表示内容設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「❸スケジュール／メモ」を選び、Ⓕを押す。

4 「❶スケジュール」または「❷メモ」を選び、Ⓕを押す。

●スケジュール選択時：待受表示内容設定の画面へ(設定完了)

5 表示するメモを入力し、Ⓕを押す。

待受表示内容設定の画面に戻ります。

●最大全角25文字（半角50文字）まで入力できます。

●文字の入力方法：☞P.3-4～P.3-16

補足
●全角５文字ごとに自動的に改行されます。
●全角文字と半角文字を組み合せて入力した場合、入力可能文字数内であってもサブディスプレイにすべての文字が表示されないことがあります。

注意
●メモを「ON」に設定したあと、時計を「❷時計大」に設定すると、メモは「OFF」（解除）に設定されます。

補足
●メモを登録したあと、「OFF」（解除）に設定しても、登録したメモは消えません。再び「ON」に設定すると、メモが利用できます。

壁紙を設定する

待受中のサブディスプレイに表示する壁紙を設定することができます。

- あらかじめ登録されている内蔵画像やグラフィックライブラリに登録されている画像が利用できます。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

内蔵画像を利用する

1 Ⓕ4 7の順に押す。

2 「❺壁紙設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「❶ON」を選び、Ⓕを押す。

4 「❶アニメ　ドライブ」～「❽時計背景　ポップ」のいずれかを選び、Ⓕを押す。

5 Ⓕを押す。

補足
●サブディスプレイの壁紙設定をすると、電池パック利用可能時間が短くなります。
●「アニメ　Disney」、「イラスト　Disney１」、「イラスト　Disney２」を選ぶと、Disneyキャラクターの壁紙になります。

オリジナル画像を利用する

- アニメファイル（「🅰」表示）や４枚連写画像（「▦」表示）を壁紙に設定することもできます。（写メールモードサイズの９枚連写画像、25枚連写画像は設定できません。）
- あらかじめ利用する画像をサブディスプレイ用のサイズに変更しておくと便利です。（☞P.10-11）

1 Ⓕ4 7の順に押す。

2 「❺壁紙設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「❶ON」を選び、Ⓕを押す。

4 「❾オリジナル」を選び、Ⓕを押す。

●登録済の画像の利用：操作６へ

●登録済の画像の変更：Ⓜ（変更）➡操作５へ

補足
●画像の種類やデータ内容によっては、利用できない画像があります。

5 壁紙に設定する画像を選び、Ⓕを押す。

サブディスプレイに表示したときのイメージがわかるように、枠が表示されます。アニメファイルや４枚連写画像を選んだときは、１枚目の画像が表示されます。

●◎でお好みの位置へ枠を移動してください。

●イメージを上下逆にしたい場合は、元の画像を回転しておくと便利です。（☞P.10-19）

●画像サイズの変更：◎（「1/2」⇔「等倍」切替）

●画像の変更：クリア

6 Ⓕを押す。

サブディスプレイ設定の画面に戻ります。

着信中の表示を設定する

電話やメールなどの着信中のサブディスプレイ表示を設定することができます。
- グラフィックパターンで「Disney」を選ぶと、Disneyキャラクターになります。
- お買い上げ時には、相手表示設定は「ON」(表示する)、カラーパターンは「ホワイト」、グラフィックパターンは「OFF」に設定されています。

1 Ⓕ4 7の順に押す。

2 「6着信表示」を選び、Ⓕを押す。

3 **着信時に相手の方の名前などを表示しないとき**

1 「5相手表示設定」を選び、Ⓕを押す。

2 「2OFF」を選び、Ⓕを押す。
- 「OFF」に設定すると、「メール本文表示設定」も「OFF」に設定されます。

カラーパターンを設定するとき

1 「1通常着信」～「4ステーション着信」のいずれかを選び、Ⓕを押す。
- 「1通常着信」選択時:「1カラーパターン(サブ)」選択➡Ⓕ➡2へ

2 設定するカラーパターンを選ぶ。
サブディスプレイに表示したときのイメージが表示されます。

3 Ⓕを押す。
通常着信の場合は、通常着信の設定画面に戻ります。メール着信、ウェブ着信、ステーション着信の場合は、着信表示の画面に戻ります。

グラフィックパターンを設定するとき(通常着信のみ)

1 「1通常着信」を選び、Ⓕを押す。

2 「2グラフィックパターン(サブ)」を選び、Ⓕを押す。

3 「1ON」を選び、Ⓕを押す。

4 設定するグラフィックパターンを選び、Ⓕを押す。
サブディスプレイに表示したときのイメージが表示されます。
- グラフィックパターンの変更:◎➡別のパターン選択➡Ⓕ

5 Ⓕを押す。
通常着信の設定画面に戻ります。

補足
- ボーダフォンライブ!の各サービスを「OFF」(無効)に設定しているときは、次の項目は選択できません。
  - メール無効…………「メール着信」
  - ウェブ無効…………「ウェブ着信」
  - ステーション無効…「ステーション着信」
- グラフィックパターンを設定すると、着信時にはサブディスプレイにカラーパターンと交互に表示します。
- サブディスプレイの着信表示を設定していても、次のような方からの着信は、その設定内容が優先して表示されます。
  - メモリダイヤルの指定着信音やメールコール、ピクチャーコール/メールに登録している方からの着信
  - メモリダイヤルのグループ着信を設定している方からの着信

メール本文表示を設定する

V401SHを閉じた状態でメールを受信すると、サブディスプレイにメールの内容が表示されます。これを表示しないようにすることができます。
- 相手表示設定を「OFF」に設定しているときは、利用できません。
- お買い上げ時には、「ON」(表示する)に設定されています。

1 Ⓕ4 7の順に押す。

2 「7メール本文表示設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「1ON」(表示する)または「2OFF」(表示しない)を選び、Ⓕを押す。
サブディスプレイ設定の画面に戻ります。

「ON」設定時

■右のような画面が表示されているときにサイドキーを押すと、最新のメールが表示されます。詳細:☞P.3-2
■メール本文表示中のメールの受信:「メール受信あり」表示➡サイドキー➡新着メール表示➡メール既読後サイドキー➡受信前に表示していたメールへ
■次のときは表示できません。
- シークレット設定されたフォルダーへ振り分けられたメール
- プライバシーレベルが「Lv3」または「Lv4」のスカイメールやグリーティング

補足
- 表示できるのは、最大10件です。11件以上になると「その他新着メールあり」と表示され、それ以上メールを表示することができなくなります。このときはサイドキーを1秒以上押すと、待受画面に戻ります。

表示方向を設定する

● お買い上げ時には、「上向き」に設定されています。

1 Ⓕ(4)(7)の順に押す。

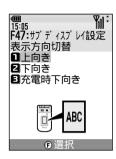
2 「❽表示方向切替」を選び、Ⓕを押す。

●「充電時下向き」に設定すると、充電時のみ表示方向を下向きにして表示します。

上向き

下向き

充電時下向き

3 「❶上向き」、「❷下向き」、「❸充電時下向き」のいずれかを選び、Ⓕを押す。

サブディスプレイ設定の画面に戻ります。

ディスプレイやボタンの照明設定

F34

ディスプレイの照明を設定する

ディスプレイの点灯を設定する

ディスプレイの点灯時間を変更したり、点灯しないようにすることができます。

● １日の中で特定の時間帯だけパネル照明が点灯するように設定することもできます。

● お買い上げ時には、「ON」（15秒）に設定されています。

1 Ⓕ(3)(4)の順に押す。

2 「❶パネル照明ON/OFF」を選び、Ⓕを押す。

●以降の操作：☞P.6-11の操作３

●パネル照明を「ON」に設定したときは、設定したパネル照明点灯時間になるとパネル照明は微点灯に変わります。（パネル照明が完全には消えません）

ディスプレイの明るさを設定する

ディスプレイのパネル照明の明るさを４段階に調整することができます。

● お買い上げ時には、「明るさ４」に設定されています。

1 Ⓕ(3)(4)の順に押す。

2 「❹パネル明るさ調整」を選び、Ⓕを押す。

3 (明るくする)または(暗くする)をくり返し押す。

を押すごとにパネル照明の明るさが変更されます。

●それぞれの連続操作時間は次のようになります。

■明るさ１…約390分　■明るさ２…約330分
■明るさ３…約280分　■明るさ４…約240分

●調整した明るさの取消：操作３のあと(PWR)（待受画面へ）

4 調整後、Ⓕを押す。

照明設定の画面に戻ります。

●パネル照明の明るさは、サブディスプレイには反映されません。

ボタンの照明を設定する

ボタン照明の点灯時間を変更したり、点灯しないようにすることができます。

- １日の中で特定の時間帯だけキー照明が点灯するように設定することもできます。
- お買い上げ時には、「ON」（15秒）に設定されています。

1 **F 3 4の順に押す。**

2 **「2キー照明ON/OFF」を選び、Fを押す。**

●以降の操作：☞P.6-11の操作３

●パネル照明やキー照明の点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減することができます。

シガーライター充電器を接続したときの照明を設定する

オプション品のシガーライター充電器で充電するときに、V401SHのパネル照明／キー照明を点灯するように設定することができます。

- お買い上げ時には、「OFF」（解除）に設定されています。

1 **F 3 4の順に押す。**

2 **「3車載時設定」を選び、Fを押す。**

3 **「1ON」を選び、Fを押す。**

マイキャラクタ設定

電源ON／OFF時やアラーム動作時、着信中などに、キャラクタを表示することができます。（マイキャラクタ）

- モバイルカメラで撮影した画像やボーダフォンライブ！などで、入手した画像をキャラクタとして利用することもできます。
- 「Disney」を選ぶと、Disneyキャラクターになります。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

内蔵キャラクタを利用する

1 **F 4 0の順に押す。**

2 **「2マイキャラクタ」を選び、Fを押す。**

3 **マイキャラクタを表示する場面を選び、Fを押す。**

4 **「1キャラクタ１」または「2Disney」を選び、Fを押す。**

選んだキャラクタが表示されます。

●キャラクタの変更：◎（操作３の画面へ）

5 **Fを押す。**

マイキャラクタが設定されます。

●別の場面のマイキャラクタの設定：操作３～５をくり返す

●設定の終了：PWR

オリジナル画像を利用する

1 Ⓕ 4 0の順に押す。

2 「❷マイキャラクタ」を選び、Ⓕを押す。

3 マイキャラクタを表示する場面を選び、Ⓕを押す。

4 「❸オリジナル」を選び、Ⓕを押す。

グラフィックライブラリの画面が表示されます。

●登録済のオリジナル画像の利用：操作７へ

●登録済のオリジナル画像の変更：Ⓜ（変更）

5 マイキャラクタに設定する画像を選び、Ⓕを押す。

選んだ画像とサイズを示す枠が表示されます。

（利用できない画像は表示されません。）

●画像の表示サイズ変更：スケジュール/メモ（「等倍」⇔「２倍」切替）

画像の表示サイズについて

●選んだ画像がE-アニメータファイル（NEVAファイル）の場合は、２倍のサイズで表示されます。

パワーON	横120×縦130ドット
パワーOFF	横120×縦130ドット
着信	横120×縦38ドット
アラーム	横120×縦51ドット

6 ◎で画像の表示範囲を指定する。

画像サイズによっては、表示範囲を指定できない場合もあります。

●画像の変更：クリア（グラフィックライブラリ画面に戻る）

7 Ⓕを押す。

マイキャラクタが設定されます。

●すでに登録されていたオリジナル画像を変更した場合、元のオリジナル画像は上書きされます。

●マイキャラクタの「❸着信」を「❸オリジナル」に設定しているときに、メモリダイヤルのピクチャーコール／メールを登録している相手の方から電話番号が通知されて電話がかかってきた場合は、マイキャラクタの設定は無効になります。

●マイキャラクタの表示場面が「❸着信」または「❹アラーム」のときは、E-アニメータ、MNGファイルの画像は利用することができません。

電源を入れたときにメッセージを表示する

電源を入れたときに、ご自分の名前やメッセージなどをディスプレイ下部に表示できます。（ウェイクアップ）

1 Ⓕ 3 6の順に押す。

2 「❶ON」を選び、Ⓕを押す。

メッセージの入力画面が表示されます。

3 メッセージを入力し、Ⓕを押す。

次回から電源を入れたときは、登録したメッセージがディスプレイに表示されます。

●最大全角８文字（半角16文字）まで入力できます。

ディスプレイの表示を英語にする

● お買い上げ時には、「日本語」に設定されています。

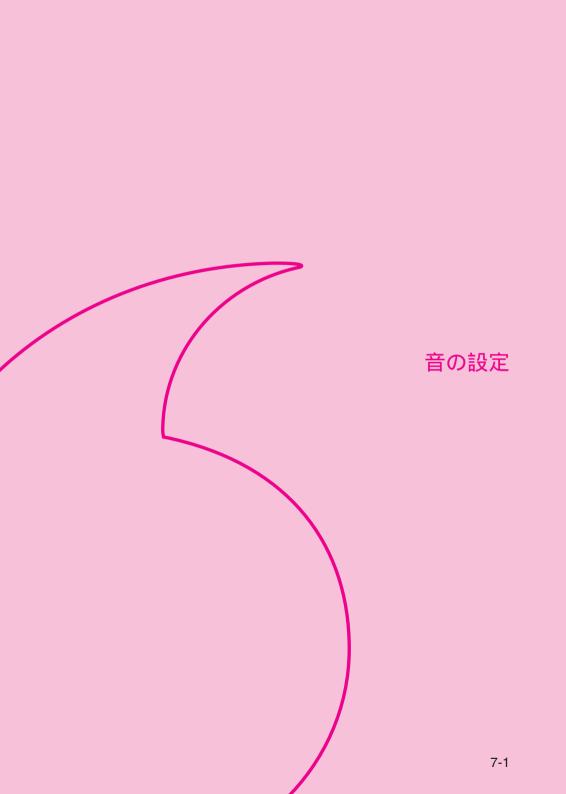
1 Ⓕ 3 5の順に押す。

2 「❷English」を選び、Ⓕを押す。

これ以降、英語で表示されます。

●日本語表示：「❶日本語」選択➡Ⓕ

音の設定

F10

着信設定

着信音のパターンや音量、バイブレータの動作、モバイルライト／スモールライトの色や点滅パターン、着信音の鳴る時間を設定することができます。（着信設定）

	通常着信	メール着信	ウェブ着信	ステーション着信	受信完了通知	配信確認
着信パターン	パターン１	効果音 メール	効果音 ウェブ	効果音 ステーション	パターン５	効果音 黒電話
着信音量	音量５	音量５	音量５	音量５	音量１	音量５
バイブ設定	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
バイブパターン	バイブ１	バイブ２	バイブ３	バイブ４	バイブ５	バイブ２
ランプ設定	モバイルライト	スモールライト	スモールライト	スモールライト	スモールライト	スモールライト
モバイルライトカラーパターン	マスカット（緑色系統）	—	—	—	—	—
モバイルライト／スモールライト点滅パターン	パターン１	パターン１	パターン１	パターン１	パターン１	パターン１
着信呼出時間	—	10秒	10秒	10秒	１秒	10秒

7 音の設定

- 「受信完了通知」とは、次のようなときの動作です。
  - ■メールサーバーからメッセージの続きやメールリストを取得したとき
  - ■メールサーバーのメッセージを消去したとき
  - ■ステーションのメインリストや位置情報履歴を手動で更新したとき
- 「配信確認」とは、サービスセンターから通信レポートを受信したときの動作です。（☞Vodafone live! P.3-4）
- 設定した内容は、電源を切っても保持されます。

補足 ●着信と連動するタイプのVアプリがVアプリ待受に設定されている場合、着信設定で設定している着信パターンやバイブパターンとは異なる動作をすることがあります。

着信音量の設定

1 Ⓕ 1 0の順に押す。

2 設定する着信の種類を選び、Ⓕを押す。

3 「❷着信音量」を選び、Ⓕを押す。

4 ◎で設定する音量を選ぶ。

「音量１」→「音量２」→「音量３」→「音量４」→「音量５」の順に音量が大きくなります。「ステップ」に設定すると、約３秒ごとに、「音量１」→「音量２」→「音量３」→「音量４」→「音量５」と段々と音が大きくなります。

- 音量の確認：◎（♪再生）➡<停止>➡◎（停止）（マナーモード設定中の音量はマナーモード設定内容と連動します。）

5 Ⓕを押す。

通常着信を「ステップ」に設定すると、「▣」が、「サイレント」に設定すると、「Ⓢ」が待受時に表示されます。

- 別の着信の種類の設定：◎（戻る）

着信パターンの設定

パターン５種類、効果音15種類、メロディ10種類（☞P.7-4）の中から選ぶことができます。

1 Ⓕ 1 0の順に押す。

2 設定する着信の種類を選び、Ⓕを押す。

3 「❶着信パターン」を選び、Ⓕを押す。

4

あらかじめ登録されているパターンや効果音を選ぶとき

「❶固定パターン」を選び、Ⓕを押す。

あらかじめ登録されているメロディを選ぶとき

「❷固定メロディ」を選び、Ⓕを押す。

サウンドライブラリに登録したメロディを選ぶとき

「❸サウンドライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

- オリジナルメロディには「▥」、ボイスファイルには「▣」が、ファイル名の前についています。

7 音の設定

- V401SHのサウンドライブラリに登録されているメロディおよびボイスは、着信パターンに設定できます。
- SDメモリカード内のメロディは、着信パターンに設定できません。
- メロディのファイル名が全角12文字（半角24文字）を超える場合は、着信パターンに設定できません。

- サウンドのデータ内容などによっては、着信音として登録できない場合があります。
- 設定によっては、ひずんだり、音割れをおこす場合があります。
このときは、音量や強弱設定を下げるか、音色を変更してください。

5 ◎で設定するパターン／効果音／メロディを選ぶ。

モバイルライト／スモールライトがランプ設定（☞P.7-6）で設定されているカラーパターン、点滅パターンで動作します。

- メロディの再生：メロディ選択➡◎➡<停止>➡◎
（マナーモードを設定していても、再生されます。）

6 Ⓕを押す。

着信パターンが設定されます。

- 別の着信の種類の設定：◎（戻る）

- 着信音量（☞P.7-3）が「サイレント」または「ステップ」の場合、操作5で選んだ種類が「音量1」で鳴ります。
- 着信パターンをサウンドライブラリから選んだ場合、設定しているメロディ等が削除されると、着信パターンはお買い上げ時の状態に戻ります。
- あらかじめ登録されているメロディを着信パターンに設定した場合、バイブ設定（☞P.7-5）が「SMAF連動」に設定されていると、メロディ内のバイブレータが動作します。

あらかじめ登録されているメロディ

曲　　名	作曲者名	画面表示
星に願いを	HARLINE LEIGH	星に願いを
それがすべてさ	福山　雅治	それがすべてさ
エンターティナー	JOPLIN SCOTT	エンターティナー
帰れソレントへ	イタリア民謡	帰れソレントへ
森のくまさん	アメリカ民謡	森のくまさん
大きな古時計	WORK HENRY CLAY	大きな古時計
弦楽セレナーデ	CHAJKOVSKIJ PETR ILICH	弦楽セレナーデ
カノン	PACHELBEL JOHANN	カノン
TOP SPEED	TJK	TOP SPEED
CIRCLE OF LIGHTS	TJK	CIRCLE OF LIGHTS

着信を振動でお知らせする

バイブレータを設定する

1 Ⓕ1 0の順に押す。

2 設定する着信の種類を選び、Ⓕを押す。

3 「3バイブ設定」を選び、Ⓕを押す。

- 「3SMAF連動」とは、着信パターンに設定したメロディ（SMAFファイル）にバイブレータが設定されている場合、メロディ内のバイブレータを動作させるときに選びます。
「3SMAF連動」に設定していても、着信パターンに設定したメロディ（SMAFファイル）にバイブレータが設定されていない場合、バイブレータは動作しません。

4 「1ON」、「2OFF」、「3SMAF連動」のいずれかを選び、Ⓕを押す。

通常着信のバイブ設定を「ON」にすると「V（緑色）」が、「SMAF連動」に設定すると「V（黄色）」が待受時に表示されます。

- 別の着信の種類の設定：◎（戻る）

- バイブレータを設定中、机の上等にV401SHを置いておくと、着信があったとき振動により落下することがありますのでご注意ください。
充電するときは、落下防止のためにもバイブレータを設定しないことをおすすめします。
- オプションサービスの割込通話サービスをご利用になっているとき、通話中に着信があっても、バイブレータは働きません。また、着信音も鳴りません。専用の割り込み音が聞こえ「着信中」の表示がされます。

バイブパターンを設定する

● バイブレータが「ON」に設定されている場合に有効です。（☞P.7-5）

1 Ⓕ10の順に押す。

2 設定する着信の種類を選び、Ⓕを押す。

3 「4バイブパターン」を選び、Ⓕを押す。

4 設定するバイブパターンを選び、Ⓕを押す。

バイブ１	0.75秒振動→0.75秒停止のくり返し
バイブ２	0.25秒振動→0.25秒停止→0.25秒振動→1秒停止のくり返し
バイブ３	１秒振動→２秒停止のくり返し
バイブ４	１秒振動→１秒停止→１秒振動→２秒停止のくり返し
バイブ５	0.5秒振動→0.5秒停止→0.5秒振動→1秒停止のくり返し

バイブパターンが設定され、設定したバイブパターンで約５秒間バイブレータが動作します。

●別の着信の種類の設定：◎（戻る）

モバイルライト／スモールライト設定

1 Ⓕ10の順に押す。

2 設定する着信の種類を選び、Ⓕを押す。

3 「5ランプ設定」を選び、Ⓕを押す。

4 モバイルライトに設定するとき

1 「1モバイルライト」を選び、Ⓕを押す。

2 設定するカラーパターンを選び、Ⓕを押す。

スモールライトに設定するとき

「2スモールライト」を選び、Ⓕを押す。

●スモールライトは、固定色（緑色）です。

点滅しないようにするとき

「3OFF」を選び、Ⓕを押す。

5 設定する点滅パターンを選ぶ。

点滅パターン	動　作
パターン１	0.75秒点灯→0.75秒消灯のくり返し
パターン２	0.25秒点灯→0.25秒消灯→0.25秒点灯→1秒消灯のくり返し
パターン３	１秒点灯→２秒消灯のくり返し
パターン４	１秒点灯→１秒消灯→１秒点灯→２秒消灯のくり返し
パターン５	0.5秒点灯→0.5秒消灯→0.5秒点灯→1秒消灯のくり返し
SMAF連動	SMAFに連動　※（モバイルライトのみ設定可能）

●「6SMAF連動」とは、着信パターンに設定したメロディ（SMAFファイル）にランプが設定されている場合、メロディ内のランプを動作させるときに選びます。

●「6SMAF連動」に設定していても、着信パターンに設定したメロディ（SMAFファイル）にランプが設定されていない場合、ランプは動作しません。（ランプは点滅します。）

●点滅パターンの確認：◎（点灯）➡<停止>➡点灯中に◎（停止）

6 Ⓕを押す。

ランプが設定されます。

●別の着信の種類の設定：◎（戻る）

着信呼出時間を設定する

● 通常着信では設定できません。

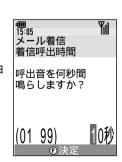
1 Ⓕ10の順に押す。

2 設定する着信の種類（「1通常着信」以外）を選び、Ⓕを押す。

3 「6着信呼出時間」を選び、Ⓕを押す。

4 呼出し時間（２ケタ：01～99）を入力し、Ⓕを押す。（例：15秒のとき15）

着信呼出時間が設定されます。

●別の着信の種類の設定：◎（戻る）

各種効果音の設定

効果音設定は、操作音の種類ごとに設定することができます。操作音の種類とお買い上げ時の設定は、次のとおりです。

	ボタン確認音	エラー音	パワーON	パワーOFF	サウンド再生音量	サウンドランプ設定
設定	ON	ON	ON	ON	音量5	スモールライト
サウンド選択	プッシュトーン	効果音　エラー音	効果音　オープニング1	効果音　エンディング1		
サウンド音量	音量中	音量中	音量5	音量5		
サウンド時間	0.05秒	0.5秒	3秒	3秒		

- 「パワーON」は電源をONにしたとき、「パワーOFF」は電源をOFFにしたときを意味します。
- 「サウンド再生音量」はサウンドライブラリのサウンドや、メールに添付されたサウンド、ウェブ上のサウンドなどの再生音量を意味します。
- 「サウンドランプ設定」はサウンドを再生したときのランプ設定を意味します。
- 設定した各種効果音設定は、電源を切っても保持されます。

操作音のパターンを設定する

- ボタン確認音の場合、「ピッ」という音（プッシュトーン）も選べます。
- 操作音を鳴らないようにすることもできます。

1 ⓕ13の順に押す。

効果音設定の画面が表示されます。

2 設定する操作音の種類（「❶ボタン確認音」～「❹パワーOFF」）を選び、ⓕを押す。

●サウンド再生音量の設定：「❺サウンド再生音量」選択➡ⓕ➡音量選択➡ⓕ

●サウンドランプの設定：「❻サウンドランプ設定」選択➡ⓕ➡「❶モバイルライト」／「❷スモールライト」／「❸OFF」選択➡ⓕ➡<モバイルライト選択時>➡カラーパターン選択➡ⓕ

3 「❶ON」を選び、ⓕを押す。

●操作音OFF：「❷OFF」選択➡ⓕ

4 「❶サウンド選択」を選び、ⓕを押す。

5 あらかじめ登録されているパターンや効果音を選ぶとき

「❶固定パターン」を選び、ⓕを押す。

あらかじめ登録されているメロディを選ぶとき

「❷固定メロディ」を選び、ⓕを押す。

サウンドライブラリに登録したメロディを選ぶとき

「❸サウンドライブラリ」を選び、ⓕを押す。

注意
- V401SHのサウンドライブラリに登録されているメロディのみ、操作音のパターンに設定できます。
- SDメモリカード内のメロディは、操作音のパターンに設定できません。
- メロディのファイル名が全角12文字（半角24文字）を超える場合は、操作音のパターンに設定できません。

補足
- サウンドのデータ内容などによっては、操作音として登録できない場合があります。

「ピッ」という音にするとき

「❹プッシュトーン」を選び、ⓕを押す。

操作音のパターンが設定されます。

6 ◎で設定するパターン／効果音／メロディを選ぶ。

●再生：メロディ選択➡◎（♪再生）➡<停止>➡◎（停止）

7 ⓕを押す。

操作音のパターンが設定されます。

●別の操作音の種類の設定：◎（戻る）

補足
- エラー音やパワーOFFの操作音のパターンをサウンドライブラリから選んだ場合、設定しているメロディ等が削除されると、操作音のパターンはお買い上げ時の状態に戻ります。

操作音の音量を設定する

1 F 1 3の順に押す。

2 設定する操作音の種類を選び、Fを押す。

3 「❶ON」を選び、Fを押す。

4 「❷サウンド音量」を選び、Fを押す。

5 ◎で設定する音量を選び、Fを押す。
操作音の音量が設定されます。
●別の操作音の種類の設定：◎（戻る）

操作音の鳴動時間を設定する

1 F 1 3の順に押す。

2 設定する操作音の種類を選び、Fを押す。

3 「❶ON」を選び、Fを押す。

4 「❸サウンド時間」を選び、Fを押す。

5 ボタン確認音／エラー音のとき
設定する時間を選ぶ。
パワーON／パワーOFFのとき
設定する時間を入力する。

6 Fを押す。
●別の操作音の種類の設定：◎（戻る）

補足
●ボタン確認音のサウンド選択で「❹プッシュトーン」を選んでいる場合、サウンド時間の設定にかかわらず、ボタン確認音は「❶0.05秒」で鳴ります。
●ボタン確認音やエラー音で選択したサウンドによっては、サウンド時間が短い場合、操作音が鳴らないことがあります。

スピーカーホン／スピーカー受話設定 F16

スピーカーを使っての通話時に、こちらの声も相手の方に届く「スピーカーホン」にするか、相手の方の声だけが聞こえる「スピーカー受話」にするかを設定することができます。

- 「スピーカーホン」にすると、V401SHを置いたままハンズフリーで相手の方とお話しするときに便利です。ただし、V401SHを離しすぎたり、周りの騒音が大きいときなどは、会話が聞こえにくくなることがあります。
- 「スピーカー受話」にすると、こちらの声は相手の方に届きませんので、相手の方とお話しすることはできません。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 F 1 6の順に押す。

15:05
F16:スピーカー設定
❶スピーカーホン
❷スピーカー受話
❸OFF
Ⓕ選択

2 スピーカーホンにするとき
「❶スピーカーホン」を選び、Fを押す。
スピーカー受話にするとき
「❷スピーカー受話」を選び、Fを押す。
スピーカーでの通話をしないとき
「❸OFF」を選び、Fを押す。

スピーカーを使用して通話する

ダイヤル前やダイヤル後、または着信中や通話中にを１秒以上押します。

- 「❶スピーカーホン」に設定しているときは「」が、「❷スピーカー受話」に設定しているときは「」が表示されます。
- 「❸OFF」に設定しているときは、通常の通話となります。

通話を終了すると、スピーカーを使っての通話も解除されます。
通話中にスピーカーを使っての通話を解除するときは、を１秒以上押します。

補足
●オプション品のスイッチ付イヤホンマイクなどの利用中は、スピーカーでの通話はできません。

着信用ボイス録音

F17

V401SHで録音した音声を、着信音として利用することができます。
- 録音可能時間は30秒です。

1 **Ⓕ①⑦の順に押す。**

●（スケジュール/メモ）を１秒以上押したあと、「❸着信用ボイス録音」を選びⒻを押しても、操作することができます。
このときは操作３へ進みます。

2 **「❷着信用ボイス録音」を選び、Ⓕを押す。**

3 **タイトルを入力し、Ⓕを押す。**

入力したタイトルは、自動的にファイル名として登録されます。
●全角12文字（半角24文字）まで入力できます。

4 **Ⓕ（開始）を押す。**

録音が始まります。

5 **録音を終わるときは、Ⓕ（登録）を押す。**

サウンドライブラリにボイスファイルとして登録され、ファイル名の前に「🎤」が表示されます。

録音内容の確認

■サウンドライブラリ➡ボイスファイル（「🎤」表示）選択➡Ⓕ（再生）➡<停止>
➡再生中◎（停止）

補足
- 録音中に着信があると録音は中止されます。（録音内容は消去されます。）
- 録音したボイスファイルを着信音に利用するには、P.7-3「着信パターンの設定」で、サウンドライブラリに登録したボイスファイル（「🎤」表示）を選びます。

オリジナルメロディの作成

自分でメロディを作り、着信音として利用したり、ロングメールに添付して他の相手の方に送信することができます。
- １曲あたり95音×32和音または190音×16和音、380音×８和音のいずれかまで入力することができます。
- オリジナルメロディは、サウンドライブラリ（☞P.10-29）に登録されます。

オリジナルメロディ作成の基礎知識

■入力できる音の高さ

次の高さの音が入力できます。（約４オクターブ、半音も使えます。）

■入力できる音符・休符

次の音符や休符が入力できます。

音符例	休符例	長　さ	音符例	休符例	長　さ
𝅝	𝄻	全音符（休符）	𝅗𝅥.	𝄼.	付点２分音符（休符）
𝅘𝅥𝅯	𝄿	16分音符（休符）	𝅝𝅝𝅝(3)	𝄻𝄻𝄻(3)	全音３連符（休符）
♪	𝄾	８分音符（休符）	𝅘𝅥𝅯𝅘𝅥𝅯𝅘𝅥𝅯(3)	𝄿𝄿𝄿(3)	16分３連符（休符）
♪.	𝄾.	付点８分音符（休符）	♪♪♪(3)	𝄾𝄾𝄾(3)	８分３連符（休符）
♩	𝄽	４分音符（休符）	♩♩♩(3)	𝄽𝄽𝄽(3)	４分３連符（休符）
♩.	𝄽.	付点４分音符（休符）	𝅗𝅥𝅗𝅥𝅗𝅥(3)	𝄼𝄼𝄼(3)	２分３連符（休符）
𝅗𝅥	𝄼	２分音符（休符）			

注意
- オリジナルメロディをロングメールに添付して送信するときは、ファイル形式を変換して、添付します。変換するファイル形式によっては、削除される旋律（和音）があったり、音色設定や強弱設定が変わる場合があります。また、受信側のボーダフォン携帯電話の機種によっては、変換したファイルを再生できない場合があります。詳しくは、（Vodafone live!）P.4-13を参照してください。

■作成の流れ

STEP 1 **オリジナルメロディのタイトルを入力する。**
- ここで入力したタイトルが、着信音選択時に表示されます。
- 全角12文字（半角24文字）まで入力できます。

STEP 2 **曲のテンポを指定する。**
- 「速い」、「普通」、「やや遅い」、「遅い」の中から選べます。

STEP 3 **和音数を指定する。**
- 「８和音」、「16和音」、「32和音」の中から選べます。

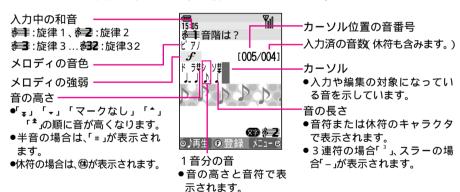
STEP 4 **メロディ（旋律１ ）を１音ずつ入力する。**
- 音の高さやオクターブ、長さなどを順に入力します。
  半音や３連符の入力も可能です。（☞P.7-18〜P.7-19）
- 入力中に◎（♪再生）を押すと、それまで入力したすべての旋律のメロディが流れます。
  また を押すと、表示している旋律のメロディがカーソルのある位置まで流れます。音量は、サウンド再生音量（☞P.7-8）の音量と連動します。
  マナーモード設定中でも、◎（♪再生）や を押すとメロディが流れます。マナーモード設定中の音量は、マナーモードの設定内容と連動します。（サウンド再生音量：☞P.2-20）
  ただし、いずれの場合も「サイレント」のときは「音量１」で流れます。
- 入力中に（メニュー）を押して「❶音色設定」、「❷強弱設定」を選ぶと、入力中の旋律の音色や強弱を設定することができます。

STEP 5 **ハーモニー（旋律２ 、旋律３ …旋律32 ）を入力する。**
- を押すと、他の旋律の入力画面に切り替えることができます。
- 入力方法は、旋律１の場合と同様です。
- このあと、各旋律の音色や強弱を設定することもできます。（☞P.7-20〜P.7-25）

STEP 6 **入力したメロディを登録する。**
- メロディがすべて入力できれば、登録します。
- 着信パターン（☞P.7-3）で、サウンドライブラリから登録したオリジナルメロディを選べば、着信音として利用できます。

■入力画面のしくみ

メロディの入力画面は、次のような構造になっています。

注意

- ロングメールにオリジナルメロディを「メロディ形式」で添付する場合、６旋律（和音）以上は削除されます。また、「SMAF（MA-2）形式」に変換して添付する場合、17旋律（和音）以上は削除されます。

オリジナルメロディを作成する

● あらかじめ、空きメモリがあることを確認して、オリジナルメロディを作成してください。

1 F 1 7の順に押す。

2 「❶オリジナルメロディ作成」を選び、Fを押す。

3 タイトルを入力し、Fを押す。

タイトルを入力していないときは、「タイトルを入力してください」と表示され、次へ進めません。
- 全角12文字（半角24文字）まで入力できます。
- 入力したタイトルは、自動的にファイル名としても登録されます。ファイル名は変更できます。(☞P.10-30)

4 テンポを選び、Fを押す。
- テンポの目安は、次のとおりです。

「❶速い」………♩＝150
「❷普通」………♩＝125
「❸やや遅い」…♩＝107
「❹遅い」………♩＝94
(「♩」の数は1分間に鳴る4分音符の数です。)

5 和音数を選び、Fを押す。

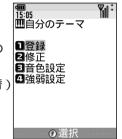
6 音の高さや休符を指定する。
- 音の高さや休符の指定方法：☞P.7-18

7 音符や休符の種類を指定する。
- 音符や休符の種類の指定方法：☞P.7-19

8 1つの音が入力できれば、◎を押す。

カーソルが1つ右に移動し、次の音が入力できるようになります。

9 操作6〜8をくり返し、音を順に入力する。
- すべての旋律のメロディ再生：◎➡＜停止＞➡◎
- 表示中の旋律のメロディ再生（カーソル位置まで）：スケジュール/メモ➡＜停止＞➡◎
- 音色の設定：メニュー（メニュー）➡「❶音色設定」選択➡F（☞P.7-20）
- メロディの強弱設定：メニュー（メニュー）➡「❷強弱設定」選択➡F（☞P.7-25）

10 すべての音が入力できれば、F（登録）を押す。
- 音色や強弱の修正：☞P.7-20〜P.7-25
- 入力済のメロディ修正：「❷修正」選択➡F（修正の詳細：☞P.7-25〜P.7-27）
- 他の旋律のメロディの入力：文字（押すたびに旋律切替）

11 「❶登録」を選び、Fを押す。

サウンドライブラリに登録され、ファイル名の前に「」が表示されます。

オリジナルメロディ作成中の着信時

■作成中の内容は保存されています。作成を継続するときは、次の操作を行います。
F➡確認画面表示➡「❶YES」選択➡F➡オリジナルメロディ作成の画面に戻る

- 多くの旋律に16分音符のような短い音符や3連符を多く入力した場合、◎（再生）を押したとき「1秒あたりの音符数（和音数）が多すぎるため再生できません」と表示され、操作9に戻ることがあります。
また、F（登録）を押したときも「1秒あたりの音符数（和音数）が多すぎるため登録できません」と表示され、操作9に戻ることがあります。
このときは、旋律の数を減らしたり、短い音符を長い音符に変更したり、3連符を普通の音符に変更したりしてエラーを解消することができます。

- オリジナルメロディを着信音に利用するには、P.7-3「着信パターンの設定」で、サウンドライブラリに登録したオリジナルメロディ（「」表示）を選びます。

メロディの入力方法

1音ごとに次の手順で入力します。

- 旋律1～旋律32とも、同様の操作で入力できます。
- メロディ入力画面にするには、P.7-16の操作1～5を行います。

1 音の高さや休符を指定する

下表のボタンを使って、音の高さ（ド～シ）、または休符を指定します。

ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ	休符
1	2	3	4	5	6	7	0

＜音の高さを指定したい場合＞

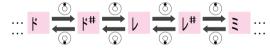
- 上記のボタンを1回押すと、中間の音階（マークなし）の音で4分音符が指定されます。同じボタンをくり返し押すと、同じ音で1オクターブ上または下の音が順番に選択できます。（休符は除きます。）

- 音が指定された状態でを押すと、半音ずつ上または下に高さを変えることができます。

＜休符を入力したい場合＞

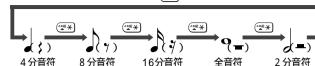
- 0を押すと、4分休符が入力されます。（「休」表示）

6を押す

続けて6を押す

■ 続けて、次ページの「音符や休符の種類を指定する」に進みます。

補足
- 同じ音階（高さ）の音を複数の旋律で同時に鳴らしたときは、正しく再生されない場合があります。
- 同時に多くの旋律を鳴らすと、ひずみや音割れを起こす場合があります。

2 音符や休符の種類を指定する

*または#をくり返し押し、音符や休符を指定します。

- #を押すと、逆の順に切り替わります。

＜付点付きの音符や3連符にするとき＞

- 音符を選んだあと、9を押し付点や3連符を指定します。

※付点は、4分音符（4分休符）、8分音符（8分休符）、2分音符（2分休符）にのみ有効です。

- 3連符は3つ続けて入力してください。

例）

注意
- 3つ続いていない3連符が入力されているメロディは、正しく再生できなかったり、ロングメールに添付できない場合があります。
  また、音の高さが極端に違う3連符が入力されているメロディも、ロングメールに添付できない場合があります。

＜音をのばすとき（スラーの指定）＞

- 音符を選んだあと、8を押します。音符の右に「_」が表示され、次の音となめらかにつながるようになります。

*を押す

（8分音符が指定）

■ これで、1つの音の指定は終了です。

次の音を入力するときは、を押し、カーソルを1つ右に進めたあと、前ページの操作からくり返します。

- 音符が入力されていない位置にカーソルがあるとき、を押すと、直前の音符と同じ音符が入力できます。

補足
- メロディを入力するとき、ボタンを押すと指定した音が鳴ります。ただし、マナーモード（☞P.2-18）設定中のときは鳴りません。

7 音の設定

メロディの音色を設定する

メロディの音色を、旋律ごとに変えることができます。

- 設定できる音色やジャンル：☞P.7-21〜P.7-24
- ご自分で作ったオリジナル音色に設定：☞P.7-29
- お買い上げ時には、すべての旋律が「ピアノ」に設定されています。

1 P.7-16〜P.7-17の操作１〜10を行う。

2 「3音色設定」を選び、Ⓕを押す。

3 設定する旋律を選び、Ⓕを押す。

4 ◎で音色のジャンルを選ぶ。
- オリジナル音色を選ぶときは、「オリジナル（FM）」または「オリジナル（WT）」を選んでください。

5 ◎で音色を選ぶ。
- 音色の確認：◎（確認）➡「ドレミファソラシド」再生➡<停止>➡◎（停止）
- 表示中の旋律のメロディ再生：◎（♪再生）➡<停止>➡◎（停止）

6 Ⓕを押す。
- 他の旋律の設定：操作３〜６をくり返す

7 設定を終わるときは、◎（戻る）を押す。
- このあと、「1登録」を選びⒻを押し、メロディの登録を行ってください。
- 設定の取消：◎

- スピーカーから聞こえる音は、実際の楽器の音色とは異なる場合があります。
  また、音色や音階によって聞こえる音量が異なったり、ひずんだように聞こえる場合があります。
- スピーカーから聞こえる音は、音色によって実際の音階「ドレミファソラシド」とは異なる場合があります。
- 旋律１と旋律17、旋律２と旋律18、旋律３と旋律19…旋律16と旋律32は、それぞれ同じ音色になります。

設定できる音色

128種類の基本音色と、61種類の拡張音色があります。

- ご自分で作ったオリジナル音色を８種類登録しておくこともできます。
- それぞれの音色の音程（オクターブ）を変更することができます。（音色オクターブ設定：☞P.7-36）

■基本音色

ジャンル	音色名	画面表示	オクターブ初期値	ジャンル	音色名	画面表示	オクターブ初期値
ピアノ	PIANO	ピアノ	－1	ギター	NYLON GUITAR	ナイロン・ギター	－1
	BRIGHT PIANO	ブライトピアノ	－1		STEEL GUITAR	スティール・ギター	－1
	E GRAND PIANO	グランドピアノ	－1		JAZZ GUITAR	ジャズ・ギター	－1
	HONKY-TONK	ホンキートンクピアノ	－1		CLEAN GUITAR	クリーン・ギター	－1
	ELE PIANO 1	エレクトリックピアノ1	－1		MUTED GUITAR	ミュート・ギター	－1
	ELE PIANO 2	エレクトリックピアノ2	－1		OVERDRIVE	O.D.ギター	－1
	HARPSICHORD	ハープシコード	±0		DISTOTION GTR	Dist.ギター	－1
	CLAVI	クラビ	－1		GTR HARMO	ギターハーモニクス	±0
鉄琴	CELESTA	チェレスタ	＋1	ベース	ACOUST BASS	アコースティックベース	－2
	GLOCKENSPIEL	グロッケン	＋1		FINGER BASS	フィンガーベース	－2
	MUSIC BOX	オルゴール	±0		PICK BASS	ピックベース	－2
	VIBRAPHONE	ビブラフォン	－1		FRET BASS	フレットレスベース	－2
	MARIMBA	マリンバ	±0		SLAP BASS 1	スラップベース1	－2
	XYLOPHONE	シロフォン	＋1		SLAP BASS 2	スラップベース2	－2
	TUBULAR BELLS	チューブラ・ベル	－1		SYNTH BASS 1	シンセベース1	－2
	DULCIMAR	ダルシマー	－1		SYNTH BASS 2	シンセベース2	－2
オルガン	DRAW ORGAN	ドローバーオルガン	－1	弦楽器	VIOLIN	バイオリン	±0
	PERC ORGAN	Percオルガン	－1		VIOLA	ビオラ	－1
	ROCK ORGAN	ロックオルガン	－1		CELLO	チェロ	－2
	CHURCH ORGAN	チャーチオルガン	±0		CONTRABASS	コントラバス	－2
	REED ORGAN	リードオルガン	±0		TREM STRINGS	トレモロストリングス	－1
	ACCORDION	アコーディオン	±0		PIZZ STRINGS	Pizz.ストリングス	±0
	HARMONICA	ハーモニカ	±0		HARP	ハープ	－1
	TANGO ACD	タンゴアコーディオン	－1		TIMPANI	ティンパニー	－2

ジャンル	音色名	画面表示	オクターブ初期値
ストリング	STRINGS 1	ｽﾄﾘﾝｸﾞ 1	±0
	STRINGS 2	ｽﾄﾘﾝｸﾞ 2	±0
	SYN STRINGS 1	ｼﾝｾｽﾄﾘﾝｸﾞｽ1	±0
	SYN STRINGS 2	ｼﾝｾｽﾄﾘﾝｸﾞｽ2	±0
	CHOIR Aahs	ﾎﾞｲｽ(ｱｰ)	－1
	VOICE Oohs	ﾎﾞｲｽ(ｳｰ)	－1
	SYNTH VOICE	ｼﾝｾ･ﾎﾞｲｽ	－1
	ORCHESTRA HIT	ｵｰｹｽﾄﾗﾋｯﾄ	－1
ブラス	TRUMPET	ﾄﾗﾝﾍﾟｯﾄ	±0
	TROMBONE	ﾄﾛﾝﾎﾞｰﾝ	－1
	TUBA	ﾁｭｰﾊﾞ	－2
	MUTED TRP	ﾐｭｰﾄﾄﾗﾝﾍﾟｯﾄ	－1
	FR HORN	ﾌﾚﾝﾁﾎﾙﾝ	－1
	BRASS SECTION	ﾌﾞﾗｽｾｸｼｮﾝ	－1
	SYN BRASS 1	ｼﾝｾﾌﾞﾗｽ1	－1
	SYN BRASS 2	ｼﾝｾﾌﾞﾗｽ2	－1
リード	SOPRANO SAX	ｿﾌﾟﾗﾉ･ｻｯｸｽ	±0
	ALTO SAX	ｱﾙﾄ･ｻｯｸｽ	－1
	TENOR SAX	ﾃﾅｰ･ｻｯｸｽ	－1
	BARITONE SAX	ﾊﾞﾘﾄﾝ･ｻｯｸｽ	－2
	OBOE	ｵｰﾎﾞｴ	－1
	ENGLISH HORN	ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭﾎﾙﾝ	－1
	BASSOON	ﾊﾞｽｰﾝ	－2
	CLARINET	ｸﾗﾘﾈｯﾄ	－1
笛	PICCOLO	ﾋﾟｯｺﾛ	＋1
	FLUTE	ﾌﾙｰﾄ	±0
	RECORDER	ﾘｺｰﾀﾞｰ	±0
	PAN FLUTE	ﾊﾟﾝ･ﾌﾙｰﾄ	±0
	BOTTLE	ﾎﾞﾄﾙ･ﾌﾞﾛｳ	－1
	SHAKUHACHI	尺八	－1
	WHISTLE	口笛	±0
	OCARINA	ｵｶﾘﾅ	±0

ジャンル	音色名	画面表示	オクターブ初期値
シンセリード	SQUARE LEAD	矩形ﾘｰﾄﾞ	±0
	SAW LEAD	鋸歯ﾘｰﾄﾞ	－1
	CALIOP LEAD	calliopeﾘｰﾄﾞ	－1
	CHIFF LEAD	chiffﾘｰﾄﾞ	－1
	CHARANG LEAD	charangﾘｰﾄﾞ	－1
	VOICE LEAD	ﾎﾞｲｽ	－1
	FIFTH LEAD	5度 ﾘｰﾄﾞ	－1
	BASS & LEAD	ﾍﾞｰｽ&ﾘｰﾄﾞ	－1
シンセパッド	NEW AGE PAD	ﾆｭｰｴｲｼﾞﾊﾟｯﾄﾞ	－1
	WARM PAD	ｳｫｰﾑﾊﾟｯﾄﾞ	－1
	POLYSYN PAD	ﾎﾟﾘｼﾝｾﾊﾟｯﾄﾞ	－1
	CHOIR PAD	ｸﾜｲｱﾊﾟｯﾄﾞ	－1
	BOWED PAD	Bowedﾊﾟｯﾄﾞ	－1
	METAL PAD	ﾒﾀﾘｯｸﾊﾟｯﾄﾞ	－1
	HALO PAD	haloﾊﾟｯﾄﾞ	－1
	SWEEP PAD	ｽｳｨｰﾌﾟﾊﾟｯﾄﾞ	－1
シンセエフェクト	RAIN	雨	－1
	SOUND TRACK	ｻｳﾝﾄﾞﾄﾗｯｸ	－1
	CRYSTAL	ｸﾘｽﾀﾙ	±0
	ATMOSPHERE	ｱﾄﾓｽﾌｨｱ	－1
	BRIGHT	ﾌﾞﾗｲﾄﾈｽ	－1
	GOBLINS	ｺﾞﾌﾞﾘﾝ	－1
	ECHOES	ｴｺｰ	－1
	Sci-Fi	SF	－1
エスニック	SITAR	ｼﾀｰﾙ	－1
	BANJO	ﾊﾞﾝｼﾞｮｰ	－1
	SHAMISEN	三味線	±0
	KOTO	琴	－1
	KALIMBA	ｶﾘﾝﾊﾞ	－1
	BAGPIPE	ﾊﾞｸﾞ･ﾊﾟｲﾌﾟ	－1
	FIDDLE	ﾌｨﾄﾞﾙ	－1
	SHANAI	ｼｬﾅｲ	－1

次のページに続きます。➡

ジャンル	音色名	画面表示	オクターブ初期値
パーカッション	TINKLE BELL	ﾃｨﾝｶ･ﾍﾞﾙ	－1
	AGOGO	ｱｺﾞｺﾞ	±0
	STEEL DRUM	ｽﾃｨｰﾙ･ﾄﾞﾗﾑ	－1
	WOODBLOCK	ｳｯﾄﾞﾌﾞﾛｯｸ	±0
	TAIKO DRUM	太鼓	－2
	MELODIC TOM	ﾒﾛﾃﾞｨｯｸ･ﾀﾑ	－1
	SYNTH DRUM	ｼﾝｾ･ﾄﾞﾗﾑ	－2
	REV CYMBALL	ﾘﾊﾞｰｽｼﾝﾊﾞﾙ	－2
効果音	GTR FRETNOISE	ｷﾞﾀｰﾌﾚｯﾄﾉｲｽﾞ	－1
	BREATH NOISE	ﾌﾞﾚｽ･ﾉｲｽﾞ	－1
	SEASHORE	海辺	－1
	BIRD TWEET	鳥	－1
	TELEPHONE	電話のベル	－1
	HELICOPTER	ﾍﾘｺﾌﾟﾀｰ	－1
	APPLAUSE	拍手	－1
	GUNSHOT	ｶﾞﾝ･ｼｮｯﾄ	－1
※オリジナル(FM)	オリジナル１	オリジナル１	－
	オリジナル２	オリジナル２	－
	オリジナル３	オリジナル３	－
	オリジナル４	オリジナル４	－
	オリジナル５	オリジナル５	－
	オリジナル６	オリジナル６	－
	オリジナル７	オリジナル７	－
	オリジナル８	オリジナル８	－

※お買い上げ時には、オリジナル(FM)１～８にあらかじめ次の音色が登録されています。

オリジナル1	ﾋﾟｱﾉ	－1
オリジナル2	ｸﾞﾛｯｹﾝ	＋1
オリジナル3	ﾘｰﾄﾞｵﾙｶﾞﾝ	±0
オリジナル4	ﾅｲﾛﾝ･ｷﾞﾀｰ	－1
オリジナル5	ﾊﾞｲｵﾘﾝ	±0
オリジナル6	ｽﾄﾘﾝｸﾞ 1	±0
オリジナル7	ﾄﾗﾝﾍﾟｯﾄ	±0
オリジナル8	ｿﾌﾟﾗﾉ･ｻｯｸｽ	±0

■拡張音色

ジャンル	音色名	画面表示
ドラム(FM)	SeqClick H	Seqｸﾘｯｸ H
	Brush Tap	ﾌﾞﾗｼ1(ﾀｯﾌﾟ)
	BrushSwirl L	ﾌﾞﾗｼ2(ｽｳｨﾙL)
	Brush Slap	ﾌﾞﾗｼ3(ｽﾗｯﾌﾟ)
	BrushSwirl H	ﾌﾞﾗｼ4(ｽｳｨﾙH)
	Snare Roll	ｽﾈｱﾛｰﾙ
	Castanet	ｶｽﾀﾈｯﾄ
	Sticks	ｽﾃｨｯｸｽ
	OpenRimShot	ｵｰﾌﾟﾝﾘﾑｼｮｯﾄ
	ClosedRimShot	ｸﾛｰｽﾞﾘﾑｼｮｯﾄ
	Hand Clap	ﾊﾝﾄﾞｸﾗｯﾌﾟ
	RideCymbalCup	ﾗｲﾄﾞｼﾝﾊﾞﾙ
	Tambourine	ﾀﾝﾊﾞﾘﾝ
	Cowbell	ｶｳﾍﾞﾙ
	Vibraslap	ﾋﾞﾌﾞﾗｽﾗｯﾌﾟ
	Bongo H	ﾎﾞﾝｺﾞH
	Bongo L	ﾎﾞﾝｺﾞL
	Conga H Mute	ﾐｭｰﾄｺﾝｶﾞH
	Conga H Open	ｵｰﾌﾟﾝｺﾝｶﾞH
	Conga L	ｺﾝｶﾞL
	Timbale H	ﾃｨﾝﾊﾞﾚｽH
	Timbale L	ﾃｨﾝﾊﾞﾚｽL
	Agogo H	ｱｺﾞｺﾞH
	Agogo L	ｱｺﾞｺﾞL
	Cabasa	ｶﾊﾞｻ
	Maracas	ﾏﾗｶｽ
	SambaWhistle H	ｻﾝﾊﾞﾎｲｯｽﾙH
	SambaWhistle L	ｻﾝﾊﾞﾎｲｯｽﾙL
	Guiro Short	ｼｮｰﾄｷﾞﾛ
	Guiro Long	ﾛﾝｸﾞｷﾞﾛ
	Claves	ｸﾗﾍﾞｽ

■拡張音色（続き）

ジャンル	音色名	画面表示
ドラム（FM）	Wood Block H	ｳｯﾄﾞﾌﾞﾛｯｸH
	Wood Block L	ｳｯﾄﾞﾌﾞﾛｯｸL
	Cuica Mute	ﾐｭｰﾄｸｲｰｶ
	Cuica Open	ｵｰﾌﾟﾝｸｲｰｶ
	Triangle Mute	ﾐｭｰﾄﾄﾗｲｱﾝｸﾞﾙ
	Triangle Open	ﾄﾗｲｱﾝｸﾞﾙ
	Shaker	ｼｪｰｶｰ
	Jingle Bell	ｼﾞﾝｸﾞﾙﾍﾞﾙ
	Belltree	ﾍﾞﾙﾂﾘｰ
ドラム（WT）	Snare L	ｽﾈｱL
	Snare M	ｽﾈｱM
	Snare H	ｽﾈｱH
	BassDrum L	ﾊﾞｽﾄﾞﾗﾑL
	BassDrum M	ﾊﾞｽﾄﾞﾗﾑM
	BassDrum H	ﾊﾞｽﾄﾞﾗﾑH
	FloorTom L	ﾌﾛｱﾀﾑL
	FloorTom H	ﾌﾛｱﾀﾑH
	Low Tom	ﾛｰﾀﾑ
	Mid Tom L	ﾐｯﾄﾞﾀﾑL
	Mid Tom H	ﾐｯﾄﾞﾀﾑH
	High Tom	ﾊｲﾀﾑ
	Hi-Hat Closed	ｸﾛｰｽﾞﾄﾞﾊｲﾊｯﾄ
	Hi-Hat Pedal	ﾍﾟﾀﾞﾙﾊｲﾊｯﾄ
	Hi-Hat Open	ｵｰﾌﾟﾝﾊｲﾊｯﾄ
	Crash Cymbal1	ｸﾗｯｼｭｼﾝﾊﾞﾙ1
	CrashCymbal 2	ｸﾗｯｼｭｼﾝﾊﾞﾙ2
	Ride Cymbal1	ﾗｲﾄﾞｼﾝﾊﾞﾙ1
	Ride Cymbal2	ﾗｲﾄﾞｼﾝﾊﾞﾙ2
	Chinese Cymbal	ﾁｬｲﾆｰｽﾞｼﾝﾊﾞﾙ
	SplashCymbal	ｽﾌﾟﾗｯｼｭｼﾝﾊﾞﾙ

ジャンル	音色名	画面表示
※オリジナル（WT）	オリジナル１	オリジナル１
	オリジナル２	オリジナル２
	オリジナル３	オリジナル３
	オリジナル４	オリジナル４
	オリジナル５	オリジナル５
	オリジナル６	オリジナル６
	オリジナル７	オリジナル７
	オリジナル８	オリジナル８

※お買い上げ時には、オリジナル（WT）１～８にあらかじめ次の音色が登録されています。

オリジナル１	ｽﾈｱL
オリジナル２	ﾊﾞｽﾄﾞﾗﾑL
オリジナル３	ﾌﾛｱﾀﾑL
オリジナル４	ｸﾛｰｽﾞﾄﾞﾊｲﾊｯﾄ
オリジナル５	ﾍﾟﾀﾞﾙﾊｲﾊｯﾄ
オリジナル６	ｵｰﾌﾟﾝﾊｲﾊｯﾄ
オリジナル７	ﾗｲﾄﾞｼﾝﾊﾞﾙ1
オリジナル８	ｽﾌﾟﾗｯｼｭｼﾝﾊﾞﾙ

● 　　は、WT音色です。WT音色とは、楽器などの音色の波形データを記録したもので、原音に近い音色を着信音として利用できます。

メロディの強弱を設定する

旋律ごとに、メロディの強弱を３段階で設定することができます。

● お買い上げ時には、すべての旋律が「強い」に設定されています。

1 P.7-16～P.7-17の操作１～10を行う。

2 「❹強弱設定」を選び、Ⓕを押す。

3 設定する旋律を選び、Ⓕを押す。

強弱設定画面が表示されます。

4 設定する強さを選ぶ。

●メロディの強弱の確認：◎（♪再生）➡＜停止＞➡◎（停止）

5 Ⓕを押す。

●他の旋律の設定：操作３～５をくり返す

●設定したメロディの確認：◎（♪再生）➡＜停止＞➡◎（停止）

6 設定を終わるときは、✉（戻る）を押す。

●このあと、「❶登録」を選びⒻを押し、メロディの登録を行ってください。

●設定の取消：◎

オリジナルメロディを修正する

● あらかじめ、空きメモリがあることを確認して、オリジナルメロディを修正してください。

1 Ⓕ1 7の順に押す。

2 「❸サウンドライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

オリジナルメロディには「▥」が表示されます。

3 修正するオリジナルメロディを選び、✉（メニュー）を押す。

4 「❺データ編集」を選び、Ⓕを押す。

●音色や強弱の修正：「❻音色設定」／「❼強弱設定」選択➡Ⓕ（☞P.7-20～P.7-25）

5 タイトルを修正し、Ⓕを押す。

6 テンポを選び、Ⓕを押す。

7 和音数を選び、Ⓕを押す。

和音数を変更したときは、データが変更される場合があります。(☞P.7-27)

●他の旋律の修正：文字➡修正する旋律選択

8 ◎をくり返し押し、カーソルを修正する音に移動する。

9 音を変更するとき

◎で音の高さを、#／*／8／9の各ボタンで音符や休符の種類を変更する。

●1〜7の各ボタンで音の高さを変えたり、音符←→休符の変更はできません。

音を追加するとき

追加する音を入力する。

カーソル位置に、新しく入力した音が追加されます。

●すでに380音（８和音の場合）または190音（16和音の場合）、95音（32和音の場合）入力されているときは、追加できません。

音を消去するとき

クリアを押す。

カーソル位置の１音が消去されます。(クリアを１秒以上押すと、すべての音が消去されます。)

●連続したメロディの消去：Ⓜ(メニュー)➡「6カーソル後消去」／「7カーソル前消去」選択➡Ⓕ

10 修正を終わるときは、Ⓕを押す。

●音色や強弱の設定：☞P.7-20〜P.7-25

11 「1登録」を選び、Ⓕを押す。

12 「2上書登録」を選び、Ⓕを押す。

修正したオリジナルメロディが登録されます。

●「1新規登録」を選びⒻを押すと、修正前のメロディは変更されず、新しいメロディとして登録できます。

●ライブラリのメモリが一杯のときは、「空き容量が少ないため登録できません」と表示され、操作9に戻ります。不要なデータを消去したあと、やり直してください。(☞P.10-31)

和音数変更時

■下の画面が表示される場合があります。「1YES」を選びⒻを押すと、和音数が変更されます。(入力している音や旋律が一部消える場合があります。下記の表を参照してください。)

「2NO」を選びⒻを押すと、和音数の指定画面に戻ります。

元の和音	変更後の和音	消去される内容
8和音	16和音	各旋律の191音目以降の音
8和音	32和音	各旋律の96音目以降の音
16和音	32和音	各旋律の96音目以降の音
16和音	8和音	旋律9〜16
32和音	8和音	旋律9〜32
32和音	16和音	旋律17〜32

■和音数を変更すると、音色が変わる場合があります。

オリジナルメロディを消去する

1 Ⓕ17の順に押す。

2 「3サウンドライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

オリジナルメロディには「Ⅲ」が表示されます。

3 消去するオリジナルメロディを選び、Ⓜ(メニュー)を押す。

4 「消去」を選び、Ⓕを押す。

5 「1YES」を選び、Ⓕを押す。

サウンドライブラリの画面に戻ります。

メロディのコピー／切り取りを行う

- メロディのコピー／切り取りは、オリジナルメロディおよび編集可能なメロディでのみ行えます。編集ができないメロディでは行えません。

1 P.7-25〜P.7-26「オリジナルメロディを修正する」の操作１〜７を行い、利用するメロディの入力画面を表示する。

2 （メニュー）を押したあと、「3コピー」または「4カット」（切り取り）を選び、Fを押す。

3 コピー／切り取るメロディの最初の音にカーソルを移動し、Fを押す。

最初のメロディが指定され、「終了」が表示されます。

4 コピー／切り取るメロディの最後の音にカーソルを移動し、Fを押す。

コピー・切り取るメロディが記憶されます。切り取る場合、指定したメロディが元の画面から消去されます。

補足 他のメロディにコピー・貼り付けするとき
- このあと、利用元のメロディを登録するか、編集を中止したあと、コピー・貼り付け先のメロディ入力画面を表示します。

5 （メニュー）を押したあと、「5ペースト」を選び、Fを押す。

6 挿入する位置にカーソルを移動し、Fを押す。

記憶しているメロディが挿入されます。

オリジナル音色の作成

自分で音色を作り、オリジナルメロディなどの音色として利用することができます。

- ８和音用／16和音用、32和音用、WT音源それぞれに、８種類ずつまで登録することができます。

オリジナル音色作成の基礎知識

オリジナル音色は、FM音源のしくみを利用し「アルゴリズム」、「オペレータ」、「エフェクト周波数」の動作（パラメータ）を設定することにより、お好みの音色を作成することができます。

- あらかじめ登録されている音色（☞P.7-21〜P.7-24）、または自分で作ったオリジナル音色をベースに、各パラメータを変更して作成します。
- 実際に音色を再生しながら、各パラメータを設定し、オリジナル音色を作成してください。
- WT音源の音色を作成することもできます。

■作成の流れ

オリジナル音色は、次のような流れで作成します。

和音の種類を選ぶ。
- 「８和音／16和音用」、「32和音用」、「WT音源」のいずれかを選びます。

オリジナル音色の登録先を選ぶ。
- ８和音／16和音用、32和音用、WT音源はそれぞれ８種類まで登録できます。

オリジナル音色のタイトルを入力する。
- ここで入力したタイトルが、音色選択時に表示されます。
- 全角６文字（半角12文字）まで入力できます。

STEP 4 ベースになる音色を選ぶ。
- あらかじめ登録されている音色から選びます。

STEP 5 アルゴリズムを選ぶ。

- あらかじめ登録されている６種類（８和音／16和音の場合）または２種類（32和音の場合）のアルゴリズムの中から選びます。
- WT音源の場合、アルゴリズムの設定はありません。
- WT音源とは、楽器などの音色の波形データを記録したものを読み出して利用する形式の音源で、原音に近い音色を着信音として利用できます。

STEP 6 各オペレータのパラメータを設定する。

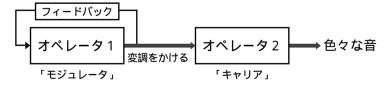
- ４種類（８和音／16和音の場合）または２種類（32和音の場合）のオペレータ設定ができます。
- STEP４で選んだ音色のパラメータが自動的に設定されています。
- ◎で設定するパラメータが選べます。
- ◎で内容を変更することができます。
- 設定中に◎（♪再生）を押すと、音色が流れます。

STEP 7 エフェクト周波数や基本オクターブなどを設定する。

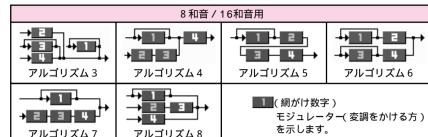
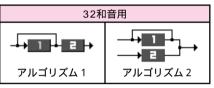
STEP 8 設定した音色を登録する。

- 設定がすべて完了すれば、登録します。
- 音色設定（☞P.7-20）で登録したオリジナル音色を選べば、オリジナルメロディの音色として利用できます。

■FM音源とは

「オペレータ」と呼ばれる１つの正弦波を発生させる機能を組み合わせることで、色々な音色を合成することができます。
オペレータの組み合わせ方法を「アルゴリズム」といいます。
オペレータはアルゴリズムの違いにより、「モジュレータ」（変調をかける方）、「キャリア」（変調をかけられる方）として動作します。

- 各オペレータには、マルチプルやサスティーンといった様々な動作（パラメータ）を設定することができます。
- 特定のオペレータに対して、フィードバックを設定することで、より幅広い音色を作ることができます。

■アルゴリズムの設定

オペレータの組み合わせを設定します。８和音/16和音用は６種類、32和音用は２種類の組み合わせから選びます。

1（網がけ数字）
モジュレーター（変調をかける方）を示します。
2（白数字）
キャリア（変調をかけられる方）を示します。

- 選んだアルゴリズムにより、モジュレータ（変調をかける方）、キャリア（変調をかけられる方）として機能するオペレータが変化します。
- WT音源の場合、アルゴリズムの設定はありません。

■オペレータの設定

オペレータに設定できるパラメータの意味と設定内容は次のとおりです。

- 和音数によっては、オペレータに設定できるパラメータの項目が制限される場合があります。

パラメータ	意　味
マルチプル（13段階）	音色に最も影響を与えるパラメータです。キャリアの値が大きいと高い音になり、モジュレータの値を変えることでいろいろな音色を設定できます。
サスティーン（ON/OFF）	１音符の発音長（１つの音符の長さ）終了後もそのまま音を伸ばすかどうかを設定します。 ピアノ、打楽器系等で余韻を残す音を作りたい場合には、「ON」に設定してください。
キースケールレート（２段階）	自然楽器では、高い音になればなるほど音の立ち上がりや立ち下がりが早くなります。「２」に設定すると、より強調されます。
キースケールレベル（４段階）	自然楽器では、高い音になればなるほど、音量が小さくなるものがあります。この度合いをキースケールレベルをかけないものを含めて、４段階から選択します。
トータルレベル（64段階）	（１）キャリア この値が大きくなると音量も大きくなります。 基本的には最大の値（64）に設定し、伴奏等で使用する目的で音量を抑えて鳴らす音色にしたい場合、小さい値に設定することをおすすめします。 （２）モジュレータ この値が大きくなると明るい、きらびやかな音色になります。 逆に値が小さくなると柔らかい音色になります。通常はこの値を目安として40～64の範囲に設定すると、音色の変化を楽しめます。

パラメータ	意　味
アタックレート（15段階）	音が出始めてから最大音量になるまでの時間を設定します。 この時間を長く設定すると音が出ない場合がありますので、この時間を長くする音色を使用する場合は長い音符にしたり、テンポを遅く設定するようにしてください。
ディケイレート（16段階）	最大音量になった後、サスティーンレベル（持続音量、減衰開始音量）まで音量が下がる時間を設定します。
サスティーンレベル（16段階）	持続音の場合は持続して出る音量を表し、減衰音の場合は減衰を開始する音量を表します。この値が大きいほど音量は大きくなります。
サスティーンレート（16段階）	サスティーンレベルに達してからの減衰を設定します。値が小さいほどサスティーンレベルを持続する時間が長くなります。また、「16」に設定すると持続音、それ以外では減衰音となります。
リリースレート（16段階）	持続音の場合は音符の長さの発音を終了してから音が出なくなるまでの時間を表し、減衰音の場合は減衰開始から音が出なくなるまでの時間を表します。 この時間が短いほど早く鳴り終わります。 余韻が必要な音色の場合は時間を長く設定してください。
KEYOFF無視（ON/OFF）	ドラムなどの減衰音では「ON」にすることにより、音が急に途切れる現象を防ぐことができます。
波形選択（29種類）	基本となる波形を29種類から選択します。
ビブラート（４段階/OFF）	音程の変化（ビブラート）を有効にするかどうかを設定します。 有効にする場合は、４段階から選択します。
AM変調（４段階/OFF）	音の強さの変化（トレモロ）を有効にするかどうかを設定します。 有効にする場合は、４段階から選択します。
フィードバック（8段階）	フィードバックされるオペレーターのみ、８段階から選択できます。

補足 ●「持続音」でリリースレートが大きい場合、音符の次に休符があったときでも、鳴り続けます。

■その他の設定項目

パラメータ	意　味
エフェクト周波数（４段階）	音程の変化（ビブラート）および音の強さの変化（トレモロ）の揺れの周期を設定します。数字が大きくなるほど、周期が短くなります。
基本オクターブ（４段階）	音色の音程（オクターブ）を設定します。
パンポット（30段階）	音の左右の定位を設定します。L（左）、R（右）の組み合わせで設定し、数字が大きいほど、左または右によった音になります。
サスティーン（ON/OFF）	音をのばすかどうかを設定します。
ビブラート倍率（４段階/OFF）	ビブラートの倍率を設定します。また、ビブラートを無効にすることもできます。

補足 ●WT音源の場合、「基本オクターブ」、「サスティーン」、「ビブラート倍率」の設定はありません。

オリジナル音色を作成する

1 Ⓕ１８の順に押す。

2 「❶８,16和音用」、「❷32和音用」、「❸WT音源」のいずれかを選び、Ⓕを押す。

すでにタイトルを変更して音色を設定しているときは、変更されたタイトルが表示されます。

3 オリジナル音色を登録する番号を選び、Ⓕを２回押す。

●タイトルを変更しないときは、Ⓕを１回押したあと操作５に進みます。

4 タイトルを入力し、Ⓕを押す。

●あらかじめ登録されているタイトル（「オリジナル１」など）は、クリアを１秒以上押すと消えます。
●全角６文字（半角12文字）まで入力できます。

5 「ベース音色設定」を選び、Ⓕを押す。

●あらかじめ登録されている音色：☞P.7-21〜P.7-24

6 ◎で音色のジャンルを選ぶ。

●オリジナル音色を選ぶときは、「オリジナル（FM）」または「オリジナル（WT）」を選んでください。

7 ◎で音色を選ぶ。

●選んだ音色の確認：◎（♪再生）➡<停止>➡◎（停止）

8 Ⓕを押す。

9 「音色設定」を選び、Ⓕを押す。

●アルゴリズム変更なし：操作12へ

10 「アルゴリズム」を選び、Ⓕを押す。

設定できるアルゴリズムが表示されます。

11 **設定するアルゴリズムを選び、Ⓕを押す。**

●オペレータ変更なし：操作17へ

12 **変更するオペレータを選び、Ⓕを押す。**

ベース音のパラメータが、あらかじめ設定されています。

13 **で変更するパラメータを選ぶ。**

14 **でパラメータを変更する。**

●パラメータの内容：☞P.7-31～P.7-32

15 **操作13～14をくり返し、必要なパラメータをすべて変更する。**

●変更後の音色確認：（♪再生）➡<停止>➡（停止）

16 **Ⓕまたは（完了）を押す。**

17 **「エフェクト周波数」を選び、Ⓕを押す。**

18 **設定するエフェクト周波数を選び、Ⓕを押す。**

「○Hzに設定しました」と表示されます。

19 **「基本オクターブ」を選び、Ⓕを押す。**

20 **設定するオクターブを選び、Ⓕを押す。**

21 **「パンポット」を選び、で設定する値を選ぶ。**

22 **「サスティーン」を選び、で「ON」または「OFF」を選ぶ。**

23 **「ビブラート倍率」を選び、で設定する値を選ぶ。**

24 **（完了）を押す。**

25 **すべての設定が終われば、（完了）を押す。**

オリジナル音色が設定されます。

●別のオリジナル音色の作成：☞P.7-33～P.7-35の操作3～25をくり返す

●オリジナル音色の音程は、操作5でベース音色として選んだ音色と同じ音程です。

F19

音色の音程を設定する

あらかじめ登録されている音色（☞P.7-21〜P.7-24）、または自分で作ったオリジナル音色ごとに、音程（オクターブ）を４段階で設定することができます。

1 Ⓕ①⑨の順に押す。

2 ◀▶で設定する音色のジャンルを選ぶ。

●オリジナル音色の音程を変更するときは、P.7-34「オリジナル音色」の「基本オクターブ」で行ってください。

3 ▲▼で設定する音色を選ぶ。

●選んだ音色の確認：◎（♪再生）➡<停止>➡◎（停止）

4 Ⓕを押す。

5 設定する音程を選ぶ。

●選んだ音程の確認：◎（♪再生）➡<停止>➡◎（停止）

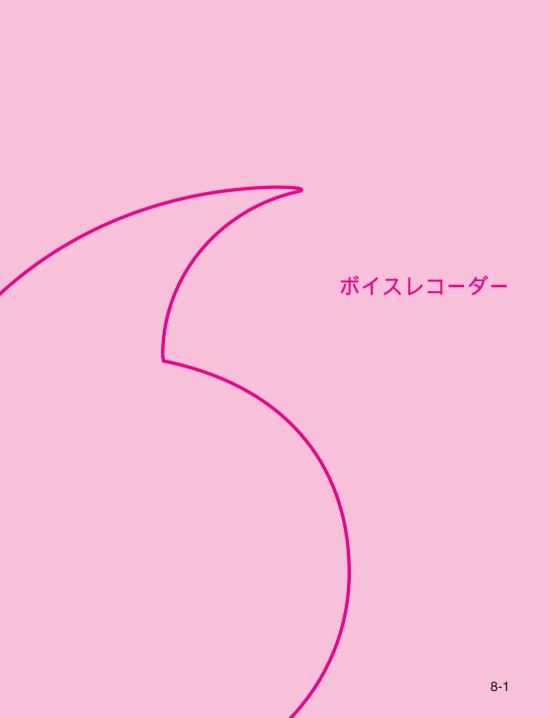
6 Ⓕを押す。

●他の音色の設定：操作２〜６をくり返す

●設定の終了：PWR

●メロディに高い音が含まれている場合、「＋１オクターブ」に設定しても、一部の高い音が「±０オクターブ」のまま再生される場合があります。

●設定した音程は、SMAFファイルのメロディには無効です。

7 音の設定

ボイスレコーダー

音声を録音する

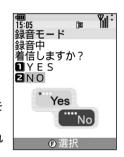
V401SHのマイクまたはオプション品のスイッチ付イヤホンマイクを利用して、SDメモリカードに音声を録音することができます。

- V401SHには、SDメモリカードが同梱されておりません。市販のSDメモリカードをお買い求めいただき、ご利用ください。
- ボイスレコーダーをご利用の際は、市販のSDメモリカードをあらかじめ取り付けておいてください。(☞P.9-3)
  64MバイトのSDメモリカードの場合、録音時の録音モード（☞P.8-5）が「❶ノーマル」のとき約8時間、「❷ファイン」のとき約4時間録音することができます。
- 通話中の音声の録音はできません。
- 電池レベル表示が「▯」のときは録音できません。また、録音中に電池レベル表示が「▯」になると、「電池残量が足りません」と表示され、録音が中止されます。

1 Ⓕを押したあと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。

2 「❻ボイスレコーダー」を選び、Ⓕを押す。

3 「❷録音モード」を選び、Ⓕを押す。

- 通常はオフラインモードにする（「❷NO」を選ぶ）ことをおすすめします。
- すでにオフラインモード（F32）を「ON」に設定されているときは、操作5へ進みます。
- はじめて録音するときや、前回登録したフォルダが消去されていたり、フォルダ名が変更されている場合は、ボイスフォルダ画面になります。このあと、フォルダを選びⒻを押します。

- あなたが録音したものは、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 録音した内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- V401SHを閉じた状態で音声を録音することもできます。(☞P.12-5)
- V401SHで録音した音声データには、録音日時のタイトルがつきます。
  タイトルは、あとで変更することができます。
- オフラインモードが設定されていない状態で、録音中に着信があると、録音が自動的に終了したあと、設定されている着信音が鳴り、着信をお知らせします。
- 録音中は、リピートアラームやVアプリタイマー起動設定の予定の時刻になっても、アラームやVアプリは動作せず録音が継続されます。録音終了後、アラームやVアプリが動作します。

4 「❶YES」または「❷NO」を選び、Ⓕを押す。

録音画面（☞P.8-3）になります。

- 登録フォルダの選択：Ⓜ（メニュー）➡「フォルダ選択」選択➡Ⓕ➡フォルダ選択➡Ⓕ（1つのフォルダには最大100ファイル登録可能）
- 新しいフォルダの作成：Ⓜ（メニュー）➡「フォルダ選択」➡Ⓜ（メニュー）➡「フォルダ作成」選択➡Ⓕ➡クリア（1秒以上）➡フォルダ名入力➡Ⓕ

5 Ⓕ（録音）を押す。

録音が開始されます。（録音中はスモールライトが橙色で確認点灯します。）

- 録音中にⓂ（マーク）を押すと、以降の音声を別ファイルに分けることができます。

- 録音中は、V401SHに衝撃を与えないでください。雑音や音とびの原因となります。
- SDメモリカードに音声ファイルが大量に保存されている場合、録音が開始されるまでに、しばらく時間がかかることがあります。

6 録音を終了するときは、Ⓕ（停止）を押す。

「ボイスフォルダ○○○に登録しました」と表示され、録音した音声が登録されます。

- 再びⒻ（録音）を押すと、録音を再開することができます。このときは、別のファイルとして同じフォルダに登録されます。

- 操作4で「❷NO」を選びオフラインモードを設定した場合、録音モードを終了すると、オフラインモードは解除されます。

ディスプレイ（録音時）

- 録音モード表示（☞P.8-5）
  NORMAL:ノーマル　FINE:ファイン
- 録音中表示
  録音中に赤色表示されます。
- マイク感度表示（☞P.8-4）　会議用　口述用
- 動作状態表示　REC:録音中　STOP:停止中
- 現在の録音経過時間
- 登録フォルダ
- 録音可能な残り時間
  録音を終了する（録音した音声が登録される）、または録音中にⓂ（マーク）を押すと変化します。
- タイトル

録音状態を設定する

マイク感度を設定する

録音する場所や状況に応じて、マイク感度を設定することができます。
マイク感度には、広い場所での会議などに適した「会議用」と、対面での打ち合わせなどに適した「口述用」とがあります。

- お買い上げ時には、「会議用」に設定されています。

1 録音画面で、（メニュー）を押す。

2 「❷マイク感度設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「❶会議用」または「❷口述用」を選び、Ⓕを押す。

マイク感度が設定され、録音画面に戻ります。

- マイク感度設定が「会議用」の場合は、V401SHのマイクからおよそ２m前後、「口述用」の場合はおよそ20～30cmを目安にご使用ください。いずれの場合も、一度試しに録音されることをおすすめします。

録音モードを設定する

録音時モードを「ノーマル」または「ファイン」のいずれかに設定することができます。

- 「ファイン」に設定すると音質がよくなりますが、ファイル容量が大きくなるため、録音できる時間は短くなります。
- お買い上げ時は、「ファイン」に設定されています。

1 録音画面で、（メニュー）を押す。

2 「❹録音モード設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「❶ノーマル」または「❷ファイン」を選び、Ⓕを押す。

録音モードが設定され、メニュー画面に戻ります。

録音できる時間について

- 録音できる時間は、SDメモリカードの容量や録音モードの設定によって異なります。次の表を目安にしてください。

メモリカード容量	録音モード	録音時間
8MB	ノーマル	約40分
	ファイン	約20分
64MB	ノーマル	約８時間
	ファイン	約４時間

- 上記の時間は、何もデータが保存されていないSDメモリカードの場合の目安です。

音声ファイルを消去する

録音した音声ファイルを１件ずつ消去することができます。

1 録音画面で、（メニュー）を押す。

2 「❸データ消去」を選び、Ⓕを押す。

3 消去する音声ファイルを選び、Ⓕを押す。

4 「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

音声が消去され、ボイスフォルダの画面に戻ります。

音声を再生する

再生音は、V401SHのスピーカーから聞こえます。

1 Ⓕを押したあと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。

2 「6ボイスレコーダー」を選び、Ⓕを押す。

3 「1再生モード」を選び、Ⓕを押す。

前回再生した音声ファイルの再生画面（☞P.8-7）になります。（はじめて再生するときや、前回再生した音声ファイルが移動や消去されていたり、ファイル名が変更されている場合は、ボイスフォルダ画面（フォルダ表示状態）になります。このあと、フォルダおよび再生する音声ファイルを選びⒻを押します。）

- 再生する音声ファイルの選択：Ⓜ（メニュー）➡「ボイスフォルダ」選択➡Ⓕ➡音声ファイル選択➡Ⓕ
- フォルダの変更：Ⓜ（メニュー）➡「ボイスフォルダ」選択➡Ⓕ➡◎➡フォルダ選択➡Ⓕ
- 名前の変更：Ⓜ（メニュー）➡「ボイスフォルダ」選択➡Ⓕ➡ファイル選択➡Ⓜ(メニュー)➡「ファイル名変更」選択➡Ⓕ➡名前入力➡Ⓕ
- フォルダ作成：Ⓜ（メニュー）➡「ボイスフォルダ」選択➡Ⓕ➡◎➡Ⓜ(メニュー)➡「フォルダ作成」選択➡Ⓕ➡クリア（1秒以上）➡フォルダ名入力➡Ⓕ
- ファイル消去：Ⓜ（メニュー）➡「ボイスフォルダ」選択➡Ⓕ➡ファイル選択➡Ⓜ(メニュー)➡「消去」選択➡Ⓕ➡「1YES」選択➡Ⓕ

4 Ⓕ（再生）を押す。

再生が始まります。

- 音量の調整：◎（上げる）／◎（下げる）（TRAIN（再生音量制限：☞P.8-8）を「ON」に設定しているときは、「音量5」にはなりません。）

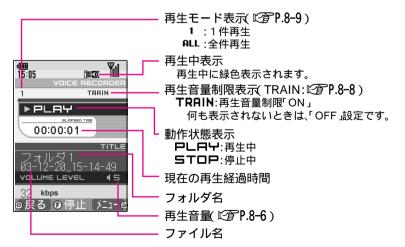
再生中にできること

再生中の音声ファイルを最初から聞く	◎を押します。くり返し押すと、さらに前の音声ファイルを聞くことができます。1件目の再生中に2回押したときは、最後の音声ファイルが再生されます。
次の音声ファイルを聞く	◎を押します。くり返し押すと、さらに次の音声ファイルを聞くことができます。最後の音声ファイルを再生中に押したときは、最初の音声ファイルが再生されます。
早送りをする	◎を押し続けます。ボタンから手を離すと、その時点から再生されます。※1 最後の音声ファイルまで早送りすると、1件目の最初で停止します。※2
早戻しをする	◎を押し続けます。ボタンから手を離すと、その時点から再生されます。※1 1件目の音声ファイルまで早戻しすると、1件目の最初で停止します。※2
途中で再生を止める	Ⓕ(停止)を押します。もう一度Ⓕを押すと、停止している位置から再生が再開されます。

※1 停止中は操作できません。
※2 1件再生に設定しているときは、ファイルをまたがって早送り、早戻しはできません。

再生中の動作

- ■電話がかかってきたときや、ステーションからの緊急情報が届いたときは、再生を中止し、ボイスレコーダーが終了したあと、設定されている各着信音が鳴り、着信をお知らせします。
- ■メール着信があったときは、再生を継続します。再生画面の上部に「✉：メール受信表示」や「✉：ロングメール受信表示」が数回点滅し、着信をお知らせします。（着信音は鳴りません。）
- ■キータッチ音や警告音は鳴りません。またVアプリは起動できません。

ディスプレイ（再生時）

サブディスプレイには、再生を示す画面が表示されます。

8 ボイスレコーダー

再生に関する設定を行う

再生音量を制限する

再生音量を「音量０」～「音量４」に制限するように設定することができます。

● お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 再生画面で、Ⓜ（メニュー）を押す。

2 「❷各種設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「❷TRAIN」を選び、Ⓕを押す。

4 「❶ON」または「❷OFF」を選び、Ⓕを押す。

各種設定の画面に戻ります。

● 「音量５」に設定されている状態で、TRAINを「ON」に設定すると、自動的に「音量４」に切り替わります。
TRAINを「OFF」に設定し直しても、「音量５」には戻りません。

再生モードを設定する

再生する音声ファイルを指定したとき、同じフォルダに登録されている他の音声ファイルも、連続して再生するように設定することができます。

● お買い上げ時には、「１件再生」（指定した音声ファイルのみ再生する）に設定されています。

1 再生画面で、Ⓜ（メニュー）を押す。

2 「❷各種設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「❶再生設定」を選び、Ⓕを押す。

4 「❶１件再生」または「❷全件再生」を選び、Ⓕを押す。

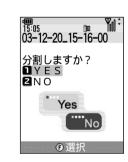
各種設定の画面に戻ります。

音声ファイルを分割する

再生中に指定した位置または一時停止している位置で、ファイルを２つに分けることができます。

1 再生中に、Ⓜ（メニュー）を押す。

●一時停止中でも操作できます。

2 「❸データ分割」を選び、Ⓕを押す。

3 「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

ボイスフォルダの画面になります。

●分割後のファイルは、分割前のファイル名に自動的に「~XX」（XXは２ケタの数字：00～99）が付いたファイル名になります。

●音声ファイルの先頭および末尾から約20秒程度の間は、データ分割はできません。
●メモリカードの空き容量によっては、分割できない場合があります。
●V401SH以外でフォーマットしたSDメモリカードを使用されているときは、データ分割したファイルが正しく再生されない場合があります。

8 ボイスレコーダー

メモリカード

SDロゴは商標です。

メモリカードをご利用になる前に

V401SHでは、SDメモリカードを利用することができます。V401SHで撮影した画像を保存したり、V401SH内のライブラリやメモリダイヤルなどのデータを保存することができます。

- V401SHには、SDメモリカードが同梱されておりません。市販のSDメモリカードをご購入いただいて、ご利用ください。
- 市販のSDメモリカードをV401SHで使用する際は、フォーマットする必要があります。（☞P.9-9）
- SDメモリカードへのデータの保存方法については、各機能の説明部分を参照してください。

メモリカードの取り扱いについて

SDメモリカードをお使いになるときは、次のことにご注意ください。
SDメモリカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- V401SHの電源を入れた状態でSDメモリカードを取り付けたり、取り外したりしないでください。
- 新たにラベルやシールを貼らないでください。SDメモリカードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。
- 文字を書くときは、フェルトペン（油性）をご使用ください。
  鉛筆やボールペンは、ご使用にならないでください。SDメモリカードに損傷を与えたり、データが破壊されることがあります。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたり、水に濡らしたりしないでください。
- 金属端子部分を手や金属で触れないでください。
- 高温になる車の中や直射日光の当たる所など、温度が高くなる所には置かないでください。
- 湿度の高い所やほこりが多い所には置かないでください。
- 腐食性のガスなどが発生する所には置かないでください。
- SDメモリカードを火気に近づけたり、火の中に投げ込んだりしないでください。
- SDメモリカードには寿命があります。長期間ご使用になると、新しくデータを書き込めなくなることがあります。
- SDメモリカードは、推奨のものをご使用ください。推奨以外のSDメモリカードは使用できない場合や正しく動作しない場合があります。

補足
- 本機はSDメモリカードに対応しています。
- 本機で推奨するSDメモリカードは、8Mバイト／16Mバイト／32Mバイト／64Mバイト／128MバイトのSDメモリカードです。

9 メモリカード

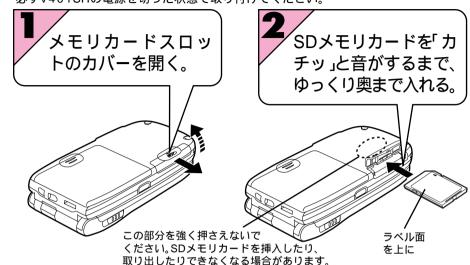
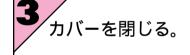
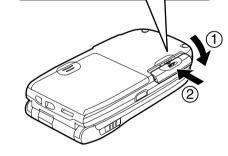
メモリカードの取り付けかた／取り外しかた

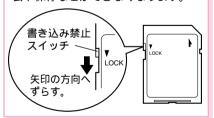
●取り付けかた

必ずV401SHの電源を切った状態で取り付けてください。

1 メモリカードスロットのカバーを開く。

2 SDメモリカードを「カチッ」と音がするまで、ゆっくり奥まで入れる。

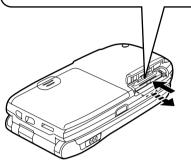
3 カバーを閉じる。

書き込み禁止スイッチについて

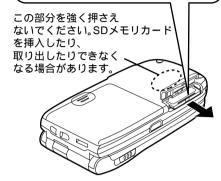
SDメモリカードには、データの誤消去を防止する「書き込み禁止スイッチ」がついています。「書き込み禁止スイッチ」を「LOCK」にすると、データの消去や保存などができなくなります。

注意
- メモリカードスロットのカバーは、爪を使って開かないでください。カバーが傷つく恐れがあります。

9 メモリカード

●取り外しかた

必ずV401SHの電源を切った状態で取り外してください。

1 メモリカードスロットのカバーを開き、メモリカードを軽く押し込む。

SDメモリカードを軽く押し込んで手を離すと、SDメモリカードが少し飛び出てきますので、指で軽く押さえてください。

2 SDメモリカードを取り出す。

まっすぐにゆっくり引き抜いてください。SDメモリカードを取り出したあと、カバーを閉じます。

メモリカード関連のマークについて

SDメモリカードを取り付けると、画面に次のようなマークが表示されます。

	SDメモリカードが取り付けられています。
	SDメモリカードが使用中(読み出し中や書き込み中)です。(緑色点滅または赤色点滅)
	SDメモリカードが書き込み禁止です。(赤色点灯)

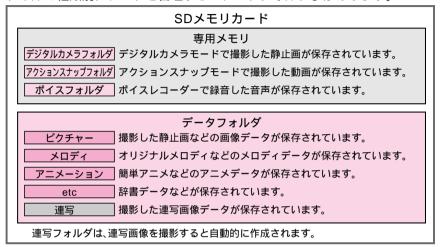
● サブディスプレイには「」のマークが表示されます。

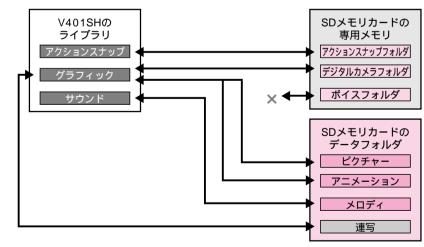
●データの読み出し中や書き込み中は、絶対にSDメモリカードを取り外したり、電池パックを取り外さないでください。SDメモリカードまたはV401SHが破損する恐れがあります。
●SDメモリカード以外のものを挿入すると、カードやV401SHが破損する恐れがあります。

●V401SHにSDメモリカードを取り付け、電源を入れたときは、SDメモリカード内の情報確認のため、待受画面が表示されるまで時間がかかることがあります。
（SDメモリカードの容量や書き込まれているデータ量によっては、待受画面が表示されるまでの時間が異なります。）

メモリカード概要

メモリカードのメモリ管理方法について

SDメモリカードには、各機能別のデータが保存されている「専用メモリ」と、ファイルの種類別にデータを管理する「データフォルダ」があります。

■V401SHのライブラリとの関係

SDメモリカード内のデータはV401SHのライブラリとの間で、相互にコピー・移動することができます。（☞P.9-10）
ただし、ファイルの種類によって、コピー・移動できる場所が決まっています。

メモリカードを利用する

保存されているデータを確認する

1 **Ⓕを押したあと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。**

2 **「❷データフォルダ」を選び、Ⓕを押す。**

データフォルダ画面になります。

3 **フォルダを選び、Ⓕを押す。**

●新しいフォルダの作成：✉（メニュー）➡「フォルダ作成」選択➡Ⓕ➡フォルダ名入力➡Ⓕ

4 **確認するファイルを選び、Ⓕを押す。**

選んだファイルの種類に応じて、再生や表示が行われます。

各機能からメモリカード内のデータ確認

■各機能の画面で、✉➡「メモリカードへ切替」選択➡Ⓕ
- 直接SDメモリカード内のデータを利用することができるのは、上記の操作で「メモリカードへ切替」が表示される機能だけです。
- V401SHのデータに戻る：✉➡「本体へ切替」選択➡Ⓕ

メモリカードのメモリ使用状況を確認する

1 **Ⓕを押したあと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。**

メモリカードメニューが表示されます。

2 **「❶メモリカードメモリ確認」を選び、Ⓕを押す。**

メモリ使用量や空き容量が表示されます。

- SDメモリカードのメモリは、お客さまが直接ご利用できる部分（ユーザー領域）と著作権保護などに使用する部分があります。
  例：64MBのSDメモリカードの場合
  - ユーザー領域は、約60.6MBになります。メモリカードメモリ確認の「カード容量」で表示される数値は、ユーザー領域のメモリ容量です。

メモリカード内のデジタルカメラフォルダを表示する

デジタルカメラモードで撮影した静止画（「登録先」を「メモリカード」に設定しているとき）は、SDメモリカード内の「デジタルカメラフォルダ」に登録されます。このデジタルカメラフォルダを表示して、静止画を確認することができます。

- SDメモリカードを取り付けていないと、メモリカードメニューは表示されません。
- デジタルカメラフォルダの静止画に対してプリント枚数などを指定することもできます。（DPOF：☞P.5-28）

1 **Ⓕを押したあと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。**

15:05
メモリカード
❶メモリカードメモリ確認
❷データフォルダ
❸デジタルカメラフォルダ
❹プリント指定(DPOF)
❺アクションスナップフォルダ
❻ボイスレコーダー
❼電子ブック
❽メモリダイヤル一括転送
❾メモリカードフォーマット
選択

2 **「❸デジタルカメラフォルダ」を選び、Ⓕを押す。**

デジタルカメラフォルダ（DCIM）の内容が表示されます。

3 **フォルダを選び、Ⓕを押す。**

●デジタルカメラモードで撮影した静止画は、通常「100SHARP」フォルダ内に登録されています。

●静止画の消去：静止画選択➡✉（メニュー）➡「消去」選択➡Ⓕ➡「❶YES」選択➡Ⓕ

4 **確認する静止画を選び、Ⓕを押す。**

●確認終了：クリア

パソコンなどの他機器での画像編集

V401SHのデジタルカメラモードで撮影した画像は、DCFに対応しています。デジタルカメラモードの画像をパソコンなどで編集する場合、以下の点にご注意ください。

- V401SHで撮影したデジタルカメラ画像をパソコンで加工／編集し、上書き保存した場合、自動的にDCF規格（☞P.5-6）以外のファイルとなってしまい、V401SHで画像を再表示できなくなる場合があります。
- パソコンで加工／編集する場合、SDメモリカード内の元ファイルをパソコンのハードディスクなどにコピーしたあと、コピーした画像ファイルを操作されることをおすすめします。

メモリカード内のアクションスナップフォルダを表示する

アクションスナップモードで撮影した動画（「登録先」を「メモリカード」に設定しているとき）は、SDメモリカード内の「アクションスナップフォルダ」に登録されます。
このアクションスナップフォルダを表示して、動画を確認することができます。
- SDメモリカードを取り付けていないと、メモリカードメニューは表示されません。

1 Ⓕを押したあと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。

2 「5アクションスナップフォルダ」を選び、Ⓕを押す。
- 新しいフォルダの作成：（メニュー）➡「フォルダ作成」選択➡Ⓕ➡フォルダ名入力➡Ⓕ
- 動画の消去：動画選択➡（メニュー）➡「7消去」選択➡Ⓕ➡「1YES」選択➡Ⓕ

3 確認する動画を選び、Ⓕを押す。
再生が始まります。◎（停止）を押すと、停止します。
- 確認終了：クリア

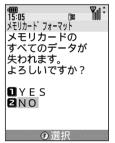
メモリカードをフォーマット（初期化）する

フォーマット（初期化）されていないSDメモリカードを使うときは、V401SHでフォーマットする必要があります。
- 他の機器でフォーマットしたSDメモリカードは、V401SHでは正常に使用できない場合があります。（動作が遅くなったり、利用できない機能があります。）
- SDメモリカードを取り付けていないと、メモリカードメニューは表示されません。

- SDメモリカードをフォーマットすると、SDメモリカード内のすべてのデータが消去されます。ご注意ください。

1 Ⓕを押したあと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。

2 「9メモリカードフォーマット」を選び、Ⓕを押す。

3 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：メモリカードメニューに戻る

4 「1YES」を選び、Ⓕを押す。
SDメモリカードがフォーマットされます。

- メモリカードフォーマットは、電池パックが十分に充電された状態で行ってください。
- メモリカードフォーマット中は、絶対にSDメモリカードや電池パックを抜かないでください。SDメモリカードまたはV401SHが破損する恐れがあります。

メモリカード内のデータ転送

指定したデータをコピー・移動する

SDメモリカードのデータフォルダ内のデータを、V401SHのライブラリとの間でコピー・移動することができます。
- コピー・移動できるデータフォルダとライブラリの関係については、P.9-5を参照してください。

1 SDメモリカードのデータフォルダまたはV401SHのライブラリの画面で、コピー・移動するデータを選ぶ。
- 画像一覧画面やファイル名一覧画面でデータを選びます。

2 （メニュー）を押す。

3 「コピー」または「移動」を選び、Ⓕを押す。
コピー・移動できるライブラリまたはデータフォルダが表示されます。
- 本体／SDメモリカードの切替：
- コピー・移動を中止：（取消）

4 フォルダを選び、Ⓕを押す。
データがコピー・移動されます。

メモリダイヤルをメモリカードに一括転送する

V401SHのメモリダイヤルに登録したデータを、SDメモリカードに一括転送することができます。また、SDメモリカードに一括転送したデータを、V401SHに読み込むことができます。
- SDメモリカードを取り付けていないと、メモリカードメニューは表示されません。
- 電池残量が少ない場合、一括転送できません。

メモリカードに一括転送する

1 Ⓕを押したあと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。

2 「8メモリダイヤル一括転送」を選び、Ⓕを押す。

3 「1メモリカードへ保存」を選び、Ⓕを押す。
オフラインモードになります。

4 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：メモリダイヤル一括転送の画面に戻る

5 「1YES」を選び、Ⓕを押す。
- SDメモリカードへの一括転送が完了すると、「○件のうち○件転送しました」と表示され、メモリダイヤル一括転送の画面に戻ります。
- 一括転送を途中で中止：（キャンセル）／

注意
- 一括転送したデータには、指定着信音やメールコールに登録されているメロディや、ピクチャーコール／メールに登録されている画像は含まれていません。
- SDメモリカードの空き容量が少ない場合は、メモリダイヤル一括転送がうまくできない場合があります。

メモリカードから読み込む

SDメモリカードに一括転送したデータを、V401SHに読み込みます。

- SDメモリカードからデータを読み込むと、V401SH内のメモリダイヤルは消去されます。消去してよいかを十分ご確認のうえ、操作してください。

1 **Ⓕを押したあと､「メモリカード」を選び､Ⓕを押す。**

2 **「❽メモリダイヤル一括転送」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「❷カードから読込み」を選び、Ⓕを押す。**

オフラインモードになります。

4 **操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。**

- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：メモリダイヤル一括転送の画面に戻る

5 **読み込みデータを選び、Ⓕを押す。**

6 **「❶YES」を選び、Ⓕを押す。**

7 **「❶実行」を選び、Ⓕを押す。**

読み込みが開始されます。

- V401SHへの読み込みが完了すると、「○件のうち○件転送しました」と表示され、メモリダイヤル一括転送の画面に戻ります。
- 読み込みを途中で中止：◎（キャンセル）／PWR

9 メモリカード

電子ブックを利用する

V401SHでは、SDメモリカードに保存されている電子書籍用のデータフォーマット（XMDF形式やText形式）で作成されたデータ（電子ブック）を閲覧することができます。電子ブックには通常の「書籍データ」と言葉の意味などを検索することのできる「辞書データ」もあります。

- 電子ブックにご利用いただける書籍データの入手方法などについては、シャープオリジナルサイト「Space Town」（☞Vodafone live! P.11-5）でご案内しています。
- 書籍データによっては、画像が埋め込まれているデータがありますが、V401SHではご利用になれない場合があります。

書籍データを読む

- SDメモリカードを取り付けていないと、メモリカードメニューは表示されません。

1 **Ⓕを押したあと､「メモリカード」を選び､Ⓕを押す。**

2 **「❼電子ブック」を選び、Ⓕを押す。**

電子ブックフォルダの書籍データのリストが表示されます。

- 前回の閲覧時にPWRを押して終了した場合、終了時に表示されていたページが表示されます。
- Vアプリ一時停止中：終了確認画面表示➡「❶YES」➡Ⓕ（リスト画面または前回閲覧中画面へ）
- 電子ブックフォルダ以外のフォルダ内の電子ブックを閲覧：✉（メニュー）➡「表示フォルダ切替」➡Ⓕ➡フォルダ選択➡Ⓕ（次回からもここで選択したフォルダが表示されます。）
- タイトルや著者などの情報を表示➡◎（プロパティ）

15:05
電子ブック
ﾌﾞｯｸ
onigiri
ashitamoaru
sokokaramieruhoshi
yoheigayuku
ﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ Ⓕ選択 ﾒﾆｭｰ

3 **読みたいデータを選び、Ⓕを押す。**

- ディスプレイ上部に表示される「○%」は、現在のページが書籍データ全体の何%ぐらいの位置にあたるかを示しています。
- パスワードが必要なデータ：パスワード入力画面表示➡パスワード入力➡Ⓕ（閲覧画面へ）

- 閲覧中にSDメモリカードが抜かれたときは、「メモリカードが抜かれたため電子ブックを終了します」と表示され、待受画面に戻ります。

9 メモリカード

4 閲覧を終わるときは、クリアまたはPWRを押す。

●◎（リスト）が表示されているときは、◎（リスト）を押しても書籍データのリスト画面に戻ります。

●PWRを押した場合、次回閲覧する際に終了時に表示していたページが表示されます。

閲覧画面でのページ移動／目次の利用

■閲覧画面でのページ移動操作は、横書き、縦書きによって次のようになります。

	横書き	縦書き
↑	上にスクロール（行戻り）	前のページへ（ページ戻し）
↓	下にスクロール（行送り）	次のページへ（ページ送り）
←	前のページへ（ページ戻し）	左にスクロール（行送り）
→	次のページへ（ページ送り）	右にスクロール（行戻り）

■データの先頭や最後に移動することができます。
●閲覧画面で✉（メニュー）➡「4先頭へ」または「5最後へ」選択➡F

■先頭からおおよその位置を%で指定して、移動することができます。
●閲覧画面で✉（メニュー）➡「6%指定移動」選択➡F➡%入力（2ケタ：00～99）➡F

■目次を利用すれば、読みたい章を表示することができます。（目次に対応した書籍データのみ有効です。）
●閲覧画面で✉（メニュー）➡「3目次」選択➡F➡読みたい章を選択➡F

閲覧画面の表示方法設定

■閲覧画面での表示方法を次の中から選ぶことができます。

項目	内容	お買い上げ時の設定
文字サイズ設定	文字サイズを「小」「中」のいずれかに設定することができます。 ※閲覧画面でスケジュール/メモを押すと、「小」←→「中」の切り替えができます。	中
縦横設定	縦書きと横書きを切り替えて表示することができます。（書籍データによっては、切り替えられない場合や設定が指定されている場合があります。）	縦書き
ルビ表示	ルビを表示するかどうかを設定することができます。	OFF

●閲覧画面で✉（メニュー）➡「8表示設定」選択➡F➡設定項目選択➡F➡設定内容選択➡F

情報の利用／文字列のコピー

■書籍データ内に電話番号やメールアドレス、URLが入っているとき、これらの情報を利用することができます。（電話発信、メール送信、インターネット接続）
●情報選択➡F➡確認画面表示➡「1OK」➡F➡電話発信画面／メール作成画面／情報画面表示（データの内容によっては、利用できない場合もあります。）

■書籍データ内の文字列（最大20文字：全角・半角共）を、他の場所に複写することができます。
●閲覧画面で✉（メニュー）➡「7コピー」選択➡F➡☞P.3-17操作3以降

しおりを利用する

読みかけのページにしおりを登録することができます。しおりを登録しておけば、次回簡単な操作で続きから閲覧することができます。
● しおりは1書籍につき最大2個（最大5書籍）まで登録することができます。

1 しおりを登録したいページで、✉（メニュー）を押したあと、「1しおりをはさむ」を選びFを押す。

2 「1しおり1」または「2しおり2」を選び、Fを押す。

指定したページにしおりが登録されます。

自動しおりについて
●書籍データの閲覧を終了すると、自動的に最後に表示していたページにしおりが登録されます。（自動しおり1）
次に同じ書籍データの閲覧を行い終了した場合、最後に表示していたページが自動しおり1に登録され、前回の自動しおり1は自動しおり2に登録されます。（自動しおりは1書籍につき最大2個まで登録され、古いものから順に自動的に消去されます。）

しおりを登録したページの表示

■メニュー画面で、「2しおりへ移動」を選びFを押したあと、「1しおり1」、「2しおり2」、「3自動しおり1」、「4自動しおり2」を選びFを押します。

マスク情報について
●書籍データによっては、特定の文字列および画像を隠す情報（マスク情報）が埋め込まれている場合があります。マスク情報のON／OFFを切り替える部分を選びFを押すと、マスク情報の文字列または画像が表示されます。再度Fを押すと、文字列または画像が表示されなくなります。

ジャンプ情報について
●書籍データによっては、コンテンツ内の他のページに移動する情報（ジャンプ情報）が埋め込まれている場合があります。ジャンプ情報が埋め込まれている文字列を選びFを押すと、指定されているページに移動します。移動先のページで◎（戻る）を押すと、元のページに戻ります。

辞書データを利用する

SDメモリカードに保存されている辞書データを利用して、言葉の意味などを検索し、検索結果を表示することができます。

- 辞書データの表示方法は、P.9-13の「書籍データを読む」の操作と同様です。

1 Ⓕを押したあと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。

2 「7電子ブック」を選び、Ⓕを押す。

3 辞書データを選び、Ⓕを押す。

辞書データが表示されます。

4 検索文字列の入力欄を選び、Ⓕを押す。

5 検索する文字列を入力し、Ⓕを押す。

「検索中」と表示されたあと、検索結果画面が表示されます。

- 検索結果画面から、見たい情報を選び、Ⓕを押すと、辞書データの項目が表示されます。
- 項目画面の操作はP.9-14と同じです。（ただし、項目画面が１画面にすべて表示されている場合は、スクロール操作により、ページが切り替わります。）
- 辞書データや書籍データの情報の確認：Ⓜ（メニュー）➡「プロパティ」選択➡Ⓕ

データ管理

ライブラリの概要

ライブラリのしくみ

V401SH内の画像やサウンド、Vアプリ、登録した文章（テキスト）、バーコードなどは、「ライブラリ」にまとめて登録されています。

Vアプリライブラリ
ダウンロードしたVアプリが登録されています。(☞Vodafone live!P.14-6)

グラフィックライブラリ
写メールモード、壁紙モード、デジタルカメラモードで撮影した静止画や、ボーダフォンライブ！で入手した静止画などが登録されています。(☞P.10-4)

サウンドライブラリ
ご自分で作成したオリジナルメロディや、ボーダフォンライブ！で入手したサウンドなどが登録されています。(☞P.10-29)

アクションスナップライブラリ
アクションスナップモードで撮影した動画が登録されています。(☞P.10-28)

テキストライブラリ
ご自分で登録した文章(テキスト)が登録されています。(☞P.3-27)

バーコードライブラリ
バーコードの読み取り結果が登録されています。(☞P.12-37)

- Vアプリライブラリ、グラフィックライブラリ、サウンドライブラリ、アクションスナップライブラリは、共有で最大約８Mバイトまで保存できます。
  また、Vアプリライブラリには最大100件のVアプリが保存できます。
- グラフィックライブラリ、サウンドライブラリ、アクションスナップライブラリ内のファイルは、SDメモリカードのデータフォルダとの間でコピー・移動することができます。（☞P.9-10）

ディスプレイ

ライブラリ画面は、待受画面でⒻを押したあと、「ライブラリ」を選びⒻを押すと表示されます。ライブラリ画面のしくみは、次のとおりです。

各ライブラリを表示します。

各ライブラリのメモリの使用状況を表示します。
（テキストライブラリ、バーコードライブラリは表示されません。）

- この章では、サウンドライブラリ、グラフィックライブラリ、アクションスナップライブラリの使い方を説明します。テキストライブラリについてはP.3-27を、バーコードライブラリについてはP.12-37を、VアプリライブラリについてはVodafone live!P.14-6を参照してください。

ライブラリの表示方法を設定する

各ライブラリの表示方法を次の中から選ぶことができます。

設定項目	内　容
画像一覧表示※1	登録されているファイルを画像一覧で表示します。
ファイル名一覧表示※2	登録されているファイルをファイル名一覧で表示します。
フォルダー(画像一覧)※1	フォルダーを表示します。(フォルダー内は画像一覧表示)
フォルダー(ファイル名一覧)※3	フォルダーを表示します。(フォルダー内はファイル名一覧表示)

※１グラフィックライブラリでのみ表示されます。
※２サウンドライブラリ、アクションスナップライブラリでは「一覧表示」と表示されます。
※３サウンドライブラリ、アクションスナップライブラリでは「フォルダー表示」と表示されます。

- 各ライブラリごとに、それぞれ別に設定することができます。

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 表示方法を設定するライブラリを選び、（メニュー）を押す。

3 「3表示設定」を選び、Ⓕを押す。

4 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

5 設定する項目を選び、Ⓕを押す。
表示方法が設定され、ライブラリのメニュー画面に戻ります。

6 操作を終わるときは、PWRを押す。

- 本書は、表示設定が「画像一覧表示」または「一覧表示」に設定されている状態での操作を中心に説明しています。フォルダー表示に設定されている場合、操作が一部異なることがあります。

グラフィックライブラリ

画像を確認する

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 「2グラフィック」を選び、Ⓕを押す。

グラフィックライブラリに登録されている画像一覧が表示されます。

- ライブラリの表示方法を変更することもできます。（☞P.10-3）
- フォルダー表示設定時：フォルダー選択➡Ⓕ

3 確認する画像を選び、Ⓕを押す。

- ファイル情報の確認：画像選択➡（メニュー）➡「プロパティ」選択➡Ⓕ➡<戻る>➡（戻る）
- SDメモリカード内のファイルの確認：（メニュー）➡「◆メモリカードへ切替」選択➡Ⓕ

4 確認を終わるときは、クリアを押す。

グラフィックライブラリの画面に戻ります。

補足

- モバイルカメラで撮影した画像を確認したとき、撮影したモードによって次の表示サイズで表示されます。
  - ■写メールモード…………２倍　■壁紙モード…………等倍
  - ■デジタルカメラモード…………縦横1/2縮小

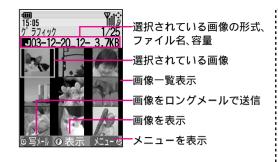
  スケジュール/メモを押すと、画像の表示サイズを「２倍」、「等倍」、「1/2縮小」に切り替えることができます。（☞P.10-6）

連写画像を確認するとき

- 操作３で連写画像（「」表示）を選びⒻを押すと、「ファイル展開中」と表示されたあと、分割画像が表示されます。または を押すと、連写画像内の静止画を１枚ずつ確認することができます。

ディスプレイ（画像一覧表示／ファイル名一覧表示）

表示設定を「ファイル名一覧表示」または「フォルダー（ファイル名一覧）」にしているときは、次のような画面が表示されます。

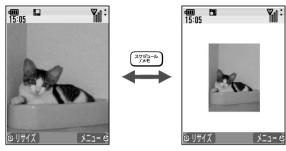
ファイル名一覧表示のとき

■グラフィックライブラリのアイコン

アイコン	ファイル形式	内容
P※（文字:白）	PNGファイル	PNG形式の静止画像
P※（文字:紫）	透過PNGファイル	透過PNG形式の静止画像
J※	JPEGファイル	JPEG形式の静止画像
	連写画像（分割画像＋４枚または９枚、25枚のJPEGファイル）	連写モードで撮影した画像
E※（文字:白）	E-アニメータファイル（NEVAファイル）	アニメーション（サウンド付きの場合もあり）
E※（文字:黄）	ボタンジャンプ機能付E-アニメータファイル（NEVAファイル）	アニメーション（サウンド付きの場合もあり）
A※	アニメファイル（PNGアニメ、JPEGアニメ、PNG/JPEGアニメ）	PNGファイルやJPEGファイルを組み合わせた簡易アニメーション

※青色のアイコンは[転送可]、赤色のアイコンは[転送不可]を示します。

- 転送不可の画像は各種画像編集や画像合成、画像サイズ編集を使用することはできません。
- メモリダイヤルのフォト設定や絵日記、スケジュールメモのピクチャーメモに登録されている画像の場合、各アイコンの左上角に黄色の三角がつきます。（例：）

画像の表示サイズを切り替える

P.10-4の操作３の画面で、ディスプレイの１行目に「◻」や「◻」が表示されているときは、(スケジュール/メモ)を押すと画像の表示サイズを「２倍」⇔「等倍」に切り替えることができます。

- 「◻」は現在の表示サイズが「２倍」であることを、「◻」は現在の表示サイズが「等倍」であることを示しています。（ただし、デジタルカメラモードで撮影した画像の場合、「◻」は「等倍」、「◻」は「1/2縮小」であることを示しています。）
- 「２倍」表示時に画像の表示サイズが画面よりも大きい場合は、◎で画面をスクロールすることができます。
- 表示サイズを切り替えても、元の画像のサイズは変わりません。
- 表示サイズを切り替えた状態で、画像を編集したり、設定を行うことができます。
- 元の画像をリサイズ（拡大・縮小）して、グラフィックライブラリに登録することもできます。（☞P.10-10）

補足
- 次のようなときも、(スケジュール/メモ)で画像の表示サイズを切り替えることができます。
  - ■フォト設定にグラフィックライブラリ内の画像を設定するとき
  - ■マイキャラクタにグラフィックライブラリ内の画像を設定するとき　など

E-アニメータファイルを確認する

E-アニメータファイルには、ボタン操作により他の画像が表示されたり、自動的にウェブに接続される、ボタンジャンプ機能を持っているものがあります。ボタンジャンプ機能は、E-アニメータ専用モードで利用できます。

1 **E-アニメータファイルが表示されている状態で、Ⓕを押す。**

2 **「E-アニメータモード」を選び、Ⓕを押す。**

3 **画面に表示されるボタンを押し、各操作を行う。**
- E-アニメータ専用モードの終了：◎（戻る）

画像をロングメールに添付（写メールモードで撮影した画像などのとき）

■待受中にⒻ➡「ライブラリ」選択➡Ⓕ➡「❷グラフィック」選択➡Ⓕ➡添付画像選択➡◎（写メール）➡宛先など他の項目を入力し、ロングメールを送信☞(Vodafone live!)P.4-3
- 詳しくはP.5-33を参照してください。

画像を分割してロングメールに添付（壁紙モードで撮影した画像などのとき）

■待受中にⒻ➡「ライブラリ」選択➡Ⓕ➡「❷グラフィック」選択➡Ⓕ➡添付画像選択➡(メニュー)（メニュー）➡「メール添付」選択➡Ⓕ➡「❸画像分割メール添付」選択➡Ⓕ➡以降の操作☞P.5-34
- 画像分割メールを送信すると、４通分のロングメール料金がかかります。

画像分割メールに添付された画像の結合

■待受中にⒻ➡「ライブラリ」選択➡Ⓕ➡「❷グラフィック」選択➡Ⓕ➡結合する画像選択➡(メニュー)（メニュー）➡「❺画像合成」選択➡Ⓕ➡「❸画像分割メール結合」➡Ⓕ➡Ⓕ（登録）
- 画像分割メールを受信すると、４通分のロングメール料金がかかります。

ライブラリ内の画像を連続して表示する

グラフィックライブラリに保存されているすべての画像（フォルダー表示のときはフォルダー内のすべての画像）を、順に連続して表示することができます。
- 連写画像は、分割画像のみ表示されます。

1 **メニュー画面で、「連続表示」を選び、Ⓕを押す。**

選択している画像から、連続表示が開始されます。
- 画像の表示サイズの変更：(スケジュール/メモ)（「等倍」⇔「２倍」切替）
- 連続表示の停止：Ⓕ(停止)➡<再開>➡Ⓕ(再開)
- グラフィックライブラリの画面に戻る：連続表示中にⒻ（停止）➡◎（戻る）
- 次の画像へ早送り：(メニュー)（次へ）

連続表示スピード時間を設定する

次の画像へ切り替わる間隔を、「速い」、「普通」、「遅い」のいずれかに設定することができます。
- お買い上げ時には、「普通」に設定されています。

1 **待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。**

2 **「❷グラフィック」を選び、(メニュー)（メニュー）を押す。**

3 **「❸表示設定」を選び、Ⓕを押す。**

4 **操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。**

●操作用暗証番号：☞P.1-25

●操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

5 **「❺連続表示スピード設定」を選び、Ⓕを押す。**

6 **「❶速い」、「❷普通」、「❸遅い」のいずれかを選び、Ⓕを押す。**

表示設定の画面に戻ります。

画像やアニメーションの編集

グラフィックライブラリの一覧画面で✉（メニュー）を押す、または画像の表示画面で✉（メニュー）を押すと、右のようなメニュー画面が表示されます。

画像編集や画像合成などグラフィックライブラリでの各操作は、メニュー画面から各項目を選んで操作します。

● 選択または表示している画像のファイル形式やデータ内容、操作をはじめる画面（一覧画面または表示画面）によっては、操作できなかったり、表示されるメニューが異なる場合があります。

画像を壁紙に登録する

1 **メニュー画面で、「画面設定」を選び、Ⓕを押す。**

2 **「壁紙登録」を選び、Ⓕを押す。**

画像の確認画面が表示されます。

3 **Ⓕを押す。**

壁紙に登録（オリジナルに登録）されます。（壁紙設定が自動的に「オリジナル」に設定され、「ON」になります。）

●すでにオリジナルに画像が登録されている場合は、ここで登録した画像に変更されます。

画像をマイキャラクタに登録する

1 **メニュー画面で、「画面設定」を選び、Ⓕを押す。**

2 **「マイキャラクタ登録」を選び、Ⓕを押す。**

3 **マイキャラクタを表示する場面を選び、Ⓕを押す。**

画像が表示されます。

●E-アニメータの画像は、「❸着信」、「❹アラーム」に利用することはできません。

各場面の画像サイズ

パワーON	横120×縦130ドット	着信	横120×縦38ドット
パワーOFF	横120×縦130ドット	アラーム	横120×縦51ドット

●マイキャラクタとして表示されるときは、2倍に拡大して表示されます。

4 **◎で画像の表示枠を指定する。**

●画像サイズや種類によっては、表示範囲を指定できない場合もあります。

5 **Ⓕを押す。**

●マイキャラクタに登録（オリジナルに登録）されます。（マイキャラクタ設定が自動的に「オリジナル」になります。）

●すでにオリジナルに画像が登録されている場合は、ここで登録した画像に変更されます。

画像を拡大／縮小する

- 画像の拡大／縮小は、画面の中心を基点にして行います。

1 **メニュー画面で、「画像サイズ編集」を選び、Ⓕを押す。**

2 **「拡大縮小」を選び、Ⓕを押す。**

リサイズ（拡大／縮小）モードになります。

- 画像表示中に◎（リサイズ）を押しても、リサイズ（拡大／縮小）モードになります。
- ディスプレイ下部左に「移動」が表示されていることを確認してください。表示されていないときは、◎（リサイズ）を押します。

補足

拡大／縮小の中心を指定（画像を移動）するとき（移動モード）
- ◎（移動）を押します。「リサイズ」が表示され、移動モードになります。
- このあと✣を押し続けて、拡大／縮小する場合の中心となる位置を、画面の中央部に移動します。
- ボタンを押している間、画像が移動します。ボタンから手を離すと、止まります。（それ以上移動できない位置まで移動すると、ボタンを押し続けていても、止まります。）

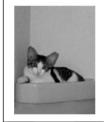
リサイズモードに戻るとき
- 画像を移動したあと、◎（リサイズ）を押します。

10 データ管理

3 **Ⓢ（拡大）またはⓈ（縮小）を押し続けて、画像のサイズを変更する。**

ボタンを押している間、画像が拡大／縮小されます。ボタンから手を離すと、止まります。（それ以上拡大／縮小できないサイズになると、ボタンを押し続けていても、止まります。）

- 画像をなめらかにする：Ⓢ（Soft）

注意

- 拡大により画面からはみ出した（表示されていない）部分は、登録時に自動的に消去されます。
- 拡大／縮小後に、◎（移動）を押し移動モードにしたときは、拡大／縮小した結果は破棄され、元の大きさに戻ります。

4 **変更が終われば、Ⓕ（登録）を押す。**

サイズ変更した画像が新しい画像として登録され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

画像サイズを変更する

壁紙用や着信時表示用などのサイズに変更することができます。

- 固定のサイズに変更するほか、お好みのサイズに切り出すことができます。
- 画像サイズを変更すると、画像のデータサイズも変更されます。ロングメールに画像を添付するときなどにも便利です。

固定サイズに変更する

1 **メニュー画面で、「画像サイズ編集」を選び、Ⓕを押す。**

2 **「画像サイズ修正」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「1壁紙用」～「6アラーム時表示用」のいずれかを選び、Ⓕを押す。**

選んだ画像とサイズを示す枠が表示されます。（利用できない画像は表示されません。）

- 画像サイズが大きい場合、「展開エラー」と表示され、画像を表示できないことがあります。
- このあと、Ⓢ（サイズ）を押すと、操作2の画面に戻り、画像サイズの選択をやり直すことができます。

補足

設定できる固定の画像サイズ

壁紙用	横240×縦320ドット	パワーON/OFF用※	横120×縦130ドット
写メール用	横120×縦160ドット	着信時表示用※	横120×縦38ドット
サブディスプレイ表示用	横64×縦96ドット	アラーム時表示用※	横120×縦51ドット

※このあと、サイズを変更した画像をマイキャラクタのオリジナルに設定すると、元のサイズが自動的に2倍となって表示されます。

10 データ管理

4 画像の表示範囲を指定するとき

1 ◎を押し、ディスプレイ下部左に「リサイズ」を表示させる。

- すでに「リサイズ」が表示されているときは、必要ありません。

2 ◎を押し、表示範囲を指定する。

- 画像サイズによっては、表示範囲を指定できない場合もあります。

画像を拡大縮小するとき

1 ◎を押し、ディスプレイ下部左に「移動」を表示させる。

- すでに「移動」が表示されているときは、必要ありません。

2 ◎（拡大）または◎（縮小）を押し続けて、サイズを変更する。（☞P.10-10の操作3）

5 Ⓕ（決定）を押す。

6 Ⓕ（登録）を押す。

サイズ変更した画像が新しい画像として登録され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

- 登録しない：◎（戻る）

10 データ管理

サイズを自由に変更する

1 メニュー画面で、「画像サイズ編集」を選び、Ⓕを押す。

2 「画像サイズ修正」を選び、Ⓕを押す。

3 「7自由切出」を選び、Ⓕを押す。

画像が表示されます。（「＋」表示）

4 ◎を押し、「＋」を切り出す部分の左上に移動する。

5 Ⓕを押したあと、◎を押し、「＋」を切り出す部分の右下に移動する。

- ◎（戻る）を押すと、左上の指定からやり直すことができます。

6 ◎（完了）を押す。

- 画像サイズの選択からやり直し：◎（サイズ）
- 以降の操作☞P.10-12の操作4以降

画像にマーカーや文字を入力する

画像にマーカーを付けたり、文字を追加することができます。

- マーカーを利用できる画像は、JPEG形式とPNG形式です。

1 メニュー画面で、「画像編集」を選び、Ⓕを押す。

2 「マーカースタンプ」を選び、Ⓕを押す。

10 データ管理

3 文字を入力するとき

1 「❶文字」を選び、Ⓕを押す。

2 文字を入力（☞P.3-4〜P.3-16）し、Ⓕを押す。

- 最大全角８文字（半角16文字）まで入力できます。
- JPEGファイルの場合は、絵文字の入力ができます。（PNGファイルの場合は、入力できません。）
- バーコード読み取り機能は働きません。
- 文字の入力し直し：Ⓜ（メニュー）➡「❶文字」選択➡Ⓕ➡文字修正➡Ⓕ

マーカーを付けるとき

マーカーの種類を選び、Ⓕを押す。

マーカーが付いた画像が表示されます。

- マーカーの変更：Ⓜ（メニュー）➡マーカー種類選択➡Ⓕ

文字やマーカーに色をつけるとき

1 「❼文字色設定」を選び、Ⓕを押す。

2 色を選び、Ⓕを押す。

- 文字に縁取りを付ける：「❽縁取り設定」選択➡Ⓕ➡「❶ON」➡Ⓕ
- PNGファイルでは「文字色設定」、「縁取り設定」はできません。「白文字（黒フチ）」となります。

4 ◎を押し、文字やマーカーを付けたい位置に移動したあと、Ⓕを押す。

5 「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

- 「マーカー位置を決定しました」と表示されたあと、右の画面が表示されます。
- 文字やマーカーの追加：操作５のあと「❷マーキング」選択➡Ⓕ➡Ⓜ（メニュー）➡操作３〜５
- 画像の確認：操作５のあと「❸画像確認」選択➡Ⓕ
- 編集の取り消し：操作５のあと「❹編集キャンセル」選択➡Ⓕ➡「❶YES」選択➡Ⓕ

6 「❶編集完了」を選び、Ⓕを押す。

7 「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

マーカーをつけた画像が、新しい画像として登録され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

画像を装飾する

画像の色あいやタッチを変えることができます。

- 画像装飾に利用できる画像は、JPEG形式です。連写画像も装飾できます。
- 装飾可能な画像サイズは、横52×縦52ドット〜横240×縦320ドットです。これ以上のサイズの画像を装飾すると、画像の中心を基準に横240×縦320ドット部分のみ抜き出し、装飾されます。（画像サイズも変更されます。）

1 メニュー画面で、「画像編集」を選び、Ⓕを押す。

連写画像を装飾するとき

- 「連写画像装飾」を選び、Ⓕを押します。このあと操作３に進みます。
- 連写画像の場合、連写画像内のすべての画像が装飾されます。連写画像内の１枚の画像のみを装飾する場合は、個別の画像として登録してから操作してください。

2 「画像装飾」を選び、Ⓕを押す。

- 次の装飾が行えます。

セピア	セピア色で濃淡を表現	線検出	線で描いた絵のような効果を表現
きらめき	光輝部を十字に輝かせる効果を表現	アルミ缶	アルミ缶の側面に貼り付けた効果を表現
シャボン玉	背景にシャボン玉を飛ばすような効果を表現	円ソフトフレーム調	周りを丸くぼかすフレーム調
万華鏡	万華鏡のような効果を表現	ソフトフレーム調	周りをぼかすフレーム調
浮彫りタッチ	メタル系シルバーで立体感を表現	ちぎりフレーム調	周りを手でちぎった感じのフレーム調

3 装飾の種類を選び、Ⓕを押す。

装飾された画像が表示されます。

4 Ⓕ（登録）を押す。

装飾された画像が新しい画像として登録され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

- 画像を装飾すると、画像データサイズが大きく変わってしまい、ロングメール対応機へメール送信できない場合があります。
- 装飾された画像によっては、装飾後の画像データサイズが大きくなりすぎて、登録できないことがあります。

顔写真を加工する

画像内の顔を笑い顔や怒った顔、泣き顔などに変えるなど、加工して楽しむことができます。

- フェイスアレンジに利用できる画像は、JPEG形式です。
- フェイスアレンジには、正面を向いた顔が大きく中央に写っている画像を使用してください。
- フェイスアレンジは、あらかじめ設定されている顔パーツ（輪郭、目、口）の位置や大きさを元に加工を施します。そのため、画像内の顔の位置や大きさによっては、うまく加工できないこともあります。
- 画像に応じてご自分で、顔パーツの位置や大きさを指定して加工することもできます。(☞P.10-17)
- フェイスアレンジを行った画像をロングメールに添付したり、壁紙などに設定して楽しまれるときは、人格権、肖像権を尊重し、他の方の中傷などにご配慮ください。

1 **メニュー画面で、「画像編集」を選び、Ⓕを押す。**

2 **「フェイスアレンジ」を選び、Ⓕを押す。**

●次のアレンジが行えます。

右顔合成	顔の右半分をもとにした左右対称の顔	ほっそり	細くなった顔
左顔合成	顔の左半分をもとにした左右対称の顔	くしゃ顔	上下に圧縮された顔
微笑む	目、口が微笑んでいる顔	色黒	色黒になった顔
怒る	目、口が怒っている顔	色白	色白になった顔
悲しむ	目、口が悲しんでいる顔	カチン	怒りマークを合成

3 **アレンジの種類を選び、Ⓕを押す。**

アレンジされた画像が表示されます。

●あらかじめ設定されている顔パーツの位置や大きさの確認：「✪顔抽出確認」選択➡Ⓕ➡<戻る>➡Ⓞ（戻る）

4 **アレンジ後の画像を登録するときは、Ⓕを押す。**

アレンジされた画像が新しい画像として登録され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

●アレンジのやり直し：Ⓞ（戻る）➡フェイスアレンジの画面へ

顔パーツの位置や大きさを調節する

あらかじめ設定されている顔パーツの位置が、アレンジする画像の顔とずれているときなどは、ご自分で顔パーツの位置や大きさを指定することができます。

- 顔パーツは画像ごとに指定して登録します。
- P.10-16の操作２のあと、次の操作を行います。

1 **「✪顔抽出確認」を選び、Ⓕを押す。**

「フェイスアレンジ処理中」と表示されたあと、現在設定されている顔パーツが表示されます。

2 **Ⓟ（修正）を押す。**

顔輪郭の枠の左上に「＋」が表示されます。

3 **顔の輪郭を指定する。**

✥で顔の輪郭の左上に「＋」を移動 → Ⓕ → ✥で顔の輪郭の右下に「＋」を移動 → Ⓕ → 顔の輪郭の位置が指定完了

4 **操作３と同様の操作で、右目→左目→口の順に、それぞれの顔パーツを、画面上部のガイドに従い、指定する。**

右目の位置を指定

左目の位置を指定

口の位置を指定

●指定のやり直し：Ⓞ（戻る）

5 指定が終わると、Ⓟ（完了）を押す。

指定した顔パーツがすべて表示されます。

- 顔パーツの指定をやり直すとき☞P.10-17の操作２からやり直す
- あらかじめ設定されている顔パーツに戻す：Ⓞ（リセット）

6 Ⓕを押す。

新規登録の確認画面が表示されます。

7 「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

指定した顔パーツを付加した画像が新しい画像として登録され、フェイスアレンジの画面に戻ります。

- このあと、新規登録した画像を使ってフェイスアレンジの操作を行うと、指定した顔パーツで画像をアレンジすることができます。

画像にフレームを付ける

1 メニュー画面で、「画像編集」を選び、Ⓕを押す。

2 「フレーム」を選び、Ⓕを押す。

連写画像にフレームを付けるとき

- 「連写フレーム」を選びⒻを押します。このあと、操作３へ進みます。
- 連写画像の場合、連写画像内のすべての画像にフレームが付きます。連写画像内の１枚の画像のみにフレームを付ける場合は、個別の画像として登録してから操作してください。

3 利用するフレームを選び、Ⓕを押す。

フレームが付いた画像が表示されます。

- フレームの確認：確認するフレーム選択➡Ⓞ（表示）➡<戻る>➡Ⓞ（戻る）

4 Ⓕを押す。

フレームを付けた画像が新しい画像として登録され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

- 登録中止：Ⓞ（戻る）

画像を回転する

画像を90度単位（時計回り）で回転することができます。

1 メニュー画面で、「画像編集」を選び、Ⓕを押す。

2 「90度回転」を選び、Ⓕを押す。

時計回りで90度回転した画像が表示されます。

- このあとⓅ（回転）を押すと、さらに時計回りで90度回転します。

3 Ⓕを押す。

回転した画像が新しい画像として登録され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

- 登録中止：Ⓞ（戻る）

分割画像を作成する

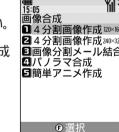
最大４枚の画像を縮小し、１枚の画像内に配置して分割画像を作成することができます。

- 分割画像で利用できる画像は、JPEG形式です。連写画像や分割画像も利用できます。

1 メニュー画面で、「画像合成」を選び、Ⓕを押す。

- 分割画像の左上に配置する画像を選んで操作してください。

2 「４分割画像作成120×160」または「４分割画像作成240×320」を選び、Ⓕを押す。

- サイズが大きすぎるときは、メニュー画面に戻ります。

3 ファイル名を入力し、Ⓕを押す。

- 全角16文字（半角32文字）まで入力できます。
- ここで指定した番号順に、分割画像の左上、右上、左下、右下に配置されます。
- ファイル名を入力していないときは、「ファイル名を入力してください」と表示され、次へ進めません。
- ファイル名の修正：「ファイル名」選択➡Ⓕ➡ファイル名修正➡Ⓕ

4 指定する番号を選び、Ⓕを押す。

V401SHのグラフィックライブラリが表示されます。

5 利用する画像を選び、Ⓕを押す。

選んだ画像が表示されます。（利用できない画像は選択できません。）

- 画像の変更：Ⓜ（変更）➡グラフィックライブラリの画面へ
- 指定する番号から選び直し：◎（戻る）➡操作４
- 連写画像内の１枚の画像を利用：連写画像（「▣」表示）選択➡Ⓕ➡◎（画像選択）➡Ⓕ

6 Ⓕを押す。

分割画像用の画像として指定されます。

7 操作４～６をくり返し、画像をすべて指定する。

- 最大４枚まで設定できます。
- 分割画像の確認：Ⓜ（メニュー）➡「❶分割画像表示」選択➡Ⓕ➡<戻るとき>➡◎
- 画像の変更：変更する画像選択➡Ⓜ（メニュー）➡「❷変更」選択➡Ⓕ➡操作５～６を行う
- 画像の消去：消去する画像選択➡Ⓜ（メニュー）➡「❸消去」選択➡Ⓕ➡「❶YES」選択➡Ⓕ

8 画像の指定が終われば、◎（完了）を押す。

- 分割画像をロングメールに添付して送信：「メール添付」選択➡Ⓕ➡ロングメール送信画面表示➡Vodafone live! P.4-3

9 「❶登録」を選び、Ⓕを押す。

分割画像が新しい画像として登録され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

補足

- 120×160サイズ作成のときは、分割エリアの中央に1/2に縮小されて表示されます。240×320サイズ作成のとき元の画像が、４分割された分割エリアに収まるときは、分割エリアの中央にそのまま表示されます。また、４分割された分割エリアより大きい画像の場合は、1/2に縮小され、４分割された分割エリアの中央に配置されます。

２枚の画像をパノラマ合成する

２枚の画像を横に並べて、１枚の画像にすることができます。

２枚の画像を選択　　パノラマ合成

パノラマ合成時には、画像に応じて次の効果をつけることができます。

効果	説明
標準	パノラマ合成の標準モード。 近距離で撮影した画像、遠距離で撮影した画像のどちらを合成するのにも適しています。
近景	近づいて撮影したときに生じる視差の影響を補正します。 近距離で撮影した画像を合成するのに適しています。
ドキュメント	説明板などの文字のある画像を合成するのに適しています。

- パノラマ合成に利用できる画像は、横48×縦64ドット以上、横120×縦160ドットまたは横160×縦120ドット以下のJPEG形式です。
- ２枚の画像サイズが異なる場合、同じサイズになるよう、自動的に一部を切り出して合成されます。
- 色味が異なる２枚の画像をパノラマ合成すると、うまく合成されない場合があります。

1 メニュー画面で、「画像合成」を選び、Ⓕを押す。

- パノラマ合成する１枚目の画像を選んで操作してください。

2 「パノラマ合成」を選び、Ⓕを押す。

- 画像サイズが小さすぎるときは、メニュー画面に戻ります。

3 「❶標準」～「❸ドキュメント」のいずれかを選び、Ⓕを押す。

１枚目の画像として指定されます。

4 「❷----------------------」を選び、Ⓕを押す。

V401SHのグラフィックライブラリが表示されます。

5 合成するもう１枚の画像を選び、Ⓕを押す。

選んだ画像が表示されます。

- 画像サイズが大きすぎるときや、小さすぎるときはグラフィックライブラリの画面に戻ります。画像を選び直してください。

6 **Ⓕを押す。**

２枚目の画像として指定されます。

- ●画像の確認：画像選択➡Ⓕ➡<戻る>➡◎（戻る）
- ●画像の変更：画像選択➡Ⓕ➡✉（変更）➡Ⓕ➡画像選択➡Ⓕ
- ●効果の変更：「効果」選択➡Ⓕ➡「❶標準」～「❸ドキュメント」選択➡Ⓕ

7 **画像の指定が終わると、◎（完了）を押す。**

合成された画像が表示されます。

- ●✥を押すと、画像が移動し、隠れている部分が表示されます。
- ●画像の左右入れ替え：✉（入替）

8 **Ⓕを押す。**

合成した画像が新しい画像として登録され、グラフィッククライブラリの画面に戻ります。

画像の保存形式を変換する

JPEG形式のファイルをPNG形式（ノーマル／ソフト）に変換したり、PNG形式（ノーマル／ソフト）のファイルをJPEG形式に変換することができます。

● 画像の保存形式の変換は、JPEGファイル（「◘」表示）とPNGファイル（「P」表示）のみ行うことができます。ただし、JPEGファイルの場合、メニュー画面に「保存形式変換」が表示されないときや、グレー表示されているときは、この操作は行えません。

1 **メニュー画面で、「保存形式変換」を選び、Ⓕを押す。**

2 **変換する保存形式を選び、Ⓕを押す。**

- ●変換前と同じ保存形式はグレーで表示され、選択できません。

保存形式を変換した画像が新しい画像として登録され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

- ●保存形式を変換すると、画像の容量が変わる場合があります。また、保存形式を変換したあと、画像の容量が12Kバイトを超えたときは、「変換後の容量が12Kを超えるため保存できませんでした」と表示され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。
- ●ライブラリのメモリが一杯のときは、「空き容量が少ないため登録できません」と表示されます。

連写画像を個別の画像として登録する

連写画像（複数の画像＋分割画像）をそれぞれ個別の画像として登録することができます。また連写画像の内、指定した画像を個別の画像として登録することもできます。

1 **待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。**

2 **「❷グラフィック」を選び、Ⓕを押す。**

3 **個別の画像として登録する連写画像を選び、Ⓕ（表示）を押す。**

4 **連写画像内のすべての画像を登録するとき**

❶✉（メニュー）を押す。

❷「全画像個別登録」を選び、Ⓕを押す。

すべての画像が新しい画像として登録され、グラフィックライブラリの画面に戻ります。

連写画像内の１枚の画像を登録するとき

❶◂◉▸で登録する画像を表示する。

- ●４分割画像、９分割画像、25分割画像も登録できます。

❷✉（メニュー）を押す。

❸「表示画像のみ登録」を選び、Ⓕを押す。

１枚の画像が新しい画像として登録され、グラフィッククライブラリの画面に戻ります。

簡単アニメを作成する

V401SHのカメラで撮影した画像やボーダフォンライブ！で入手した画像を、最大４枚まで指定した間隔で連続表示します。

- 簡単アニメで利用できる画像は、JPEGファイルです。
- あらかじめ、空きメモリがあることを確認して、簡単アニメを作成してください。
- 簡単アニメで表示できる画像サイズは横120×縦160ドットです。これ以上のサイズの画像のときは、画像の中心を基準に横120×縦160ドット部分のみ抜き出し表示されます。

1 (F)(4)(8)の順に押す。

2 「3簡単アニメ作成」を選び、(F)を押す。

3 「1新規作成」を選び、(F)を押す。

ファイル名の入力画面になります。

4 ファイル名を入力し、(F)を押す。

- 全角16文字（半角32文字）まで入力できます。
- ファイル名を入力していないときは、「ファイル名を入力してください」と表示され、次へ進めません。

5 速さを選び、(F)を押す。

6 指定する番号を選び、(F)を押す。

ここで指定した番号順に画像が切り替わります。

- 連写画像内の４枚の画像の利用：４枚連写画像選択➡(F)➡「1連写４枚をアニメ」選択➡(F)➡(F)➡操作10へ
- 連写画像内の１枚の画像の利用：連写画像選択➡(F)➡「2連写の１枚を選択」選択➡(F)➡(◎)（利用する画像選択）➡(F)➡操作９へ

7 利用する画像を選び、(F)を押す。

- 画像のデータ内容によっては、利用できない画像があります。
- 画像の変更：(✉)（変更）➡操作７からやり直す
- 表示順の変更：(◎)（戻る）➡操作６からやり直す

8 (F)を押す。

画像が指定されます。

- 簡単アニメの再生：(✉)（メニュー）➡「1アニメ再生」選択➡(F)➡<停止>：(◎)（戻る）
- 画像の変更：変更する画像選択➡(✉)（メニュー）➡「2変更」選択➡(F)➡操作７～８を行う
- 画像の消去：消去する画像選択➡(✉)（メニュー）➡「3消去」選択➡(F)➡「1YES」選択➡(F)

9 操作６～８をくり返し、画像をすべて指定する。

- 最大４枚または最大20Kバイトまで設定できます。（指定する画像の種類やデータサイズによっては、４枚まで設定できない場合もあります。）

10 画像の指定が終われば、(◎)（完了）を押す。

- 簡単アニメのロングメール送信：「2メール添付」選択➡(F)➡ロングメール送信の操作（☞Vodafone live! P.4-3）

11 「1登録」を選び、(F)を押す。

登録した簡単アニメには、ファイル名の前に「A」が表示されます。

補足 ライブラリ内のメモリが一杯のとき
- 「空き容量が少ないため登録できません」と表示されます。

補足
- 指定した画像によっては、元の画像と画質が変わることがあります。

簡単アニメを編集する

● あらかじめ、空きメモリがあることを確認して、簡単アニメを編集してください。

1 Ⓕ 4 8の順に押す。

2 「❸簡単アニメ作成」を選び、Ⓕを押す。

3 「❷編集」を選び、Ⓕを押す。

4 編集する簡単アニメを選び、Ⓕを押す。

5 ファイル名を修正し、Ⓕを押す。

6 速さを選び、Ⓕを押す。

画像の選択画面になります。

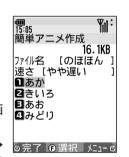
●空き番号への画像の追加：番号選択➡Ⓕ➡追加する画像選択➡Ⓕ（簡単アニメ作成のリスト画面へ）

●指定画像の変更：変更する番号選択➡（メニュー）➡「❷変更」選択➡Ⓕ（簡単アニメ作成のリスト画面またはグラフィックライブラリへ）

●指定画像の消去：消去する番号選択➡（メニュー）➡「❸消去」選択➡Ⓕ➡「❶YES」選択➡Ⓕ（簡単アニメ作成のリスト画面へ）

7 編集が終われば、Ⓞ（完了）を押す。

8 「❶登録」を選び、Ⓕを押す。

9 「❶新規登録」または「❷上書登録」を選び、Ⓕを押す。

画像にムービングフォトフレームを付ける

画像と内蔵のムービングフォトフレームを組み合わせて、アニメーションを作成することができます。

● ムービングフォトフレームを利用できる画像は、JPEGファイルです。

● 作成したアニメーションは、「E-アニメータ」（.nva）形式で登録されます。

● 「Disney」を選ぶと、Disneyキャラクターのムービングフォトフレームになります。

1 Ⓕ 4 8の順に押す。

15:05
フレーム選択
⓿Disney
❶もぐら
❷水族館
❸放送中
❹口ひげ
表示 選択

2 「❹ムービングフォトフレーム」を選び、Ⓕを押す。

●データの内容によっては、ムービングフォトフレームが付けられない場合があります。

3 ムービングフォトフレームを付ける画像を選び、Ⓕを押す。

4 利用するムービングフォトフレームを選び、Ⓕを押す。

「ムービングフォトフレーム処理中」と表示されたあと、選んだ画像とムービングフォトフレームを組み合わせたアニメーションが表示されます。

●ムービングフォトフレームの確認：確認するフレーム選択➡Ⓞ(表示)➡<戻る>➡Ⓞ

5 アニメーションを登録するときは、Ⓕを押す。

●ムービングフォトフレームの変更：Ⓞ（戻る）➡ムービングフォトフレーム選択

注意 ●ムービングフォトフレームを付けることができる画像サイズは、横120×縦160ドットです。これ以上のサイズの画像のときは、画像の中心を基準に横120×縦160ドット部分のみ抜き出し、ムービングフォトフレームを付けます。

アクションスナップライブラリ

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 「4アクションスナップ」を選び、Ⓕを押す。

アクションスナップライブラリに登録されている動画のファイル名が表示されます。

- ライブラリの表示方法の変更：☞P.10-3
- フォルダー表示設定時：フォルダー選択➡Ⓕ
- SDメモリカード内のファイルの確認：（メニュー）➡「◆メモリカードへ切替」選択➡Ⓕ

一覧表示のとき

3 確認する動画のファイル名を選び、Ⓕ（再生）を押す。

動画が再生されます。再生が終わると、自動的に停止します。このあと（再生）を押すと、再度再生することができます。

- 再生を途中で停止：◎（停止）
- マイク設定を「ON」にして撮影した動画の場合、再生音量が表示されます。またはを押すと、再生音量（0～5）が調整できます。
- アクションスナップライブラリを終了すると、再生音量はサウンド再生音量の設定値に戻ります。（☞P.7-8）

15:05 ACTION SNAP PLAY ▶ 5 停止

再生音量

4 確認を終わるときは、◎（戻る）を押す。

アクションスナップライブラリの画面に戻ります。

- 続けて他の動画を確認することができます。

アクションスナップライブラリのアイコンについて

アイコン	ファイル形式	内容
🎞	Nancyファイル（音声付き）	マイク設定「ON」で撮影した動画
🎞	Nancyファイル（音声なし）	マイク設定「OFF」で撮影した動画

- 絵日記やスケジュールメモに登録されている動画の場合、各アイコンの左上角に黄色の三角がつきます。（例：🎞）

サウンドライブラリ

サウンドを再生する

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 「3サウンド」を選び、Ⓕを押す。

サウンドライブラリに登録されているサウンドのファイル名が表示されます。

- ライブラリの表示方法の変更：☞P.10-3
- フォルダー表示設定時：フォルダー選択➡Ⓕ
- SDメモリカード内のファイルの確認：（メニュー）➡「◆メモリカードへ切替」選択➡Ⓕ

一覧表示のとき

3 再生するサウンドを選び、Ⓕ（再生）を押す。

サウンドが再生されます。（画像付きSMAFファイルの場合、画像などが表示されます。）

- 再生停止：◎（停止）

4 確認を終わるときは、Ⓟを押す。

■サウンドライブラリのメニューについて

サウンドライブラリの一覧画面で（メニュー）を押すと、右のようなメニュー画面が表示されます。

音量変更や着信音設定などサウンドライブラリでの各操作は、メニュー画面から各項目を選んで操作します。

- 選択しているサウンドのファイル形式やデータ内容によっては、操作できなかったり、表示されるメニューが異なる場合があります。

サウンドライブラリのアイコンについて

アイコン	ファイル形式	内容
♪	メロディファイル	ボーダフォンライブ！で入手したメロディ [♪（青）：転送可／♪（赤）：転送不可]
S	SMAFファイル	ボーダフォンライブ！で入手したメロディ（画像付きなどの場合もあり） [S（青）：転送可／S（赤）：転送不可]
🎵	スカイメロディファイル	スカイメロディでダウンロードしたメロディ[転送不可]
🎹	自作ファイル	自分で作曲したメロディ[転送可]
🎤	ボイスファイル	自分で録音したボイスメロディ[転送可]

- 着信音やアラームなどに設定されているメロディの場合、各アイコンの左上角に黄色の三角がつきます。（例：🎵）

サウンドの再生音量を設定する

サウンドごとに再生音量を設定することができます。

1 メニュー画面で、「サウンド再生音量変更」を選び、Ⓕを押す。

●以降の操作：☞P.7-8

着信パターン／効果音に設定する

- V401SHのサウンドライブラリに登録されているメロディのみ、設定できます。
- メロディのファイル名が全角12文字（半角24文字）を超える場合は、設定できません。

1 メニュー画面で「着信音設定」または「効果音設定」を選び、Ⓕを押す。

2 設定する着信の種類を選び、Ⓕを押す。

着信パターンまたは効果音に設定され、サウンドライブラリ画面に戻ります。

メロディファイルの編集

1 メニュー画面で「データ編集」を選び、Ⓕを押す。
●以降の操作：☞P.7-25〜P.7-26

サウンドの音色や強弱の設定

1 メニュー画面で「音色設定」または「強弱設定」を選び、Ⓕを押す。
●音色設定または強弱設定の画面になります。
●以降の操作：☞P.7-20〜P.7-25

サウンドをロングメールに添付

■待受中にⒻ➡「ライブラリ」選択➡Ⓕ➡「3サウンド」選択➡添付サウンド選択➡◎（添付）➡ファイル形式の変換☞[Vodafone live!]P.4-13➡宛先など他の項目を入力し、ロングメールを送信☞[Vodafone live!]P.4-3

ファイルの編集

ファイル名を変更する

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 各ライブラリを選び、Ⓕを押す。

3 名前を変更するファイルを選び、✉（メニュー）を押す。

●ファイルの種類によっては、表示される内容が異なります。

4 「ファイル名変更」を選び、Ⓕを押す。

●現在のファイル名は、[クリア]を1秒以上押すと消えます。

5 ファイル名を修正したあと、Ⓕを押す。

各ライブラリの画面に戻ります。

注意
●サウンドのファイル名を変更しても、ファイル内のタイトルは変更されません。
●ファイル名に半角カナや絵文字などを利用したとき、ロングメールにそのファイルを添付して送信すると、半角カナは全角カナに置き換わり、絵文字は削除されます。
●ファイル名に半角の記号を入力しようとしても、入力できない場合があります。

ファイルを消去する

ファイルを1件ずつ消去したり、ライブラリ内のすべてのファイルをまとめて消去することができます。

- フォルダー内のすべてのファイルをまとめて消去することもできます。（☞P.10-34）

ファイルを1件ずつ消去する

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 ライブラリを選び、Ⓕを押す。

3 消去するファイルを選び、✉（メニュー）を押す。

4 「◆消去」を選び、Ⓕを押す。

補足
●着信音やピクチャーコール／メール、絵日記などに設定されているファイルを選んだときは、各機能に設定されている旨のメッセージが表示されます。

5 「1YES」を選び、Ⓕを押す。

ライブラリ内のすべてのファイルを消去する

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 すべてのファイルを消去するライブラリを選び、Ⓜ（メニュー）を押す。

3 「❷全消去」を選び、Ⓕを押す。

4 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

5 「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

フォルダー管理

ライブラリ内のファイルを、フォルダーに分類して管理することができます。
- Vアプリライブラリ、テキストライブラリ、バーコードライブラリでは、利用できません。

ファイルをフォルダーに移動・コピーする

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 移動・コピーするファイルが登録されているライブラリを選び、Ⓕを押す。

3 移動・コピーするファイルを選び、Ⓜ（メニュー）を押す。
- ファイルの種類によっては、表示される内容が異なります。

4 「⊕移動」または「⊛コピー」を選び、Ⓕを押す。

5 移動・コピー先のフォルダーを選び、Ⓕを押す。
ファイルが移動・コピーされ、ライブラリ内のフォルダーの画面に戻ります。
- 別のファイルをフォルダーに移動・コピー：操作3～5をくり返す

- フォルダーを表示するには、表示設定をフォルダー表示（「フォルダー（画像一覧）」、「フォルダー（ファイル名一覧）」、「フォルダー表示」のいずれか）にする必要があります。（☞P.10-3）

6 操作を終わるときは、Ⓟを押す。

フォルダー名を登録する

サウンドライブラリ、グラフィックライブラリ、アクションスナップライブラリ、それぞれ別に登録することができます。
- フォルダー名を登録するときは、あらかじめ表示設定（☞P.10-3）をフォルダー表示（「フォルダー（画像一覧）」、「フォルダー（ファイル名一覧）」、「フォルダー表示」のいずれか）にしてください。

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 フォルダー名を登録するライブラリを選び、Ⓕを押す。

3 フォルダー名を登録するフォルダーを選び、Ⓜ（メニュー）を押す。

4 「❷フォルダー名変更」を選び、Ⓕを押す。
フォルダー名の入力画面になります。
- すでにフォルダー名が登録されている場合はクリアを1秒以上押し、登録されているフォルダー名を消去します。

- 「フォルダー未設定」はフォルダー名を登録／変更できません。

5 フォルダー名を入力する。
- 全角9文字（半角18文字）まで入力できます。

6 Ⓕを押す。
ライブラリの画面に戻ります。続けて、別のフォルダー名を登録するときは、操作3～6をくり返します。

7 登録を終わるときは、Ⓟを押す。

フォルダーのシークレット設定をする

フォルダー表示をしているときにサウンドライブラリ、グラフィックライブラリ、アクションスナップライブラリ内のフォルダーを、操作用暗証番号を入力しないと表示できないよううすることができます。

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 ライブラリを選びⒻを押す。

3 シークレット設定するフォルダーを選び、Ⓜ（メニュー）を押す。
- 「フォルダ未設定」は、シークレット設定できません。

4 「❸シークレット設定」を選び、Ⓕを押す。

5 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

6 「❶ON」を選び、Ⓕを押す。
- シークレット設定の解除：「❷OFF」選択➡Ⓕ

フォルダー内のすべてのファイルを消去する

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 ライブラリを選びⒻを押す。

3 すべてのファイルを消去するフォルダーを選び、Ⓜ（メニュー）を押す。

4 「❹全消去」を選び、Ⓕを押す。

5 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

6 「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

10 データ管理

辞書ファイルを利用する

ボーダフォンライブ！などでダウンロードした日本語変換用の辞書を、漢字変換用の辞書として使用することができます。
- 辞書ファイルの入手方法などについては、シャープオリジナルサイト「Space Town」（☞ Vodafone live! P.11-5）でご案内しています。
- ダウンロードした辞書ファイルは、 SDメモリカード内のデータフォルダのetcフォルダに保存されています。

1 待受中にⒻを押しあたと、「メモリカード」を選び、Ⓕを押す。

2 「❷データフォルダ」を選び、Ⓕを押す。

3 「etc」を選び、Ⓕを押す。

4 辞書ファイルを選び、Ⓜ（メニュー）を押す。
- 利用できる辞書ファイルには、「」が表示されています。
- 「ダウンロード辞書登録」が選択できない辞書ファイルの場合、操作できません。

5 「ダウンロード辞書登録」を選び、Ⓕを押す。

6 辞書を登録する番号を選び、Ⓕを押す。

辞書が登録され、データフォルダ画面に戻ります。

補足

辞書が登録されている番号を選んだとき
- 上書きしてもよいかどうかの確認画面が表示されます。「❶YES」を選びⒻを押すと、辞書が登録されます。「❷NO」を選びⒻを押すと、操作5を行ったあとの画面に戻ります。

10 データ管理

セキュリティ機能

誤ってボタンが押されるのを防ぐ

カバンなどの中に入れて持ち運ぶときなどに、誤ってボタンを押してしまわないようにします。（誤動作防止）

誤動作防止を設定する

1 待受中に、Ⓕを１秒以上押す。

「🄵」が表示され、誤動作防止が設定されます。

誤動作防止を解除する

1 誤動作防止が設定された待受中に、Ⓕを１秒以上押す。

「🄵」が消え、誤動作防止が解除されます。

誤動作防止設定中は

■電話がかかってきたときは、一時的に誤動作防止が解除され、エニーキーアンサーの各ボタン（☞P.2-11）で電話に出ることができます。通話終了後には、再び誤動作防止が設定されます。

■PWRを２秒以上押しても、電源は切れません。

無断で利用されたくないとき

操作用暗証番号を入力しないと、電話をかけることができないように設定することができます。（ダイヤル操作禁止）

ダイヤル操作禁止を設定する

1 Ⓕ2 0の順に押す。

2 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

「🔒」が表示され、ダイヤル操作禁止が設定されます。

●操作用暗証番号：☞P.1-25

●操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

ダイヤル操作禁止設定中は

■待受状態のときは、PWR長押し（電源のON／OFF）、Ⓕ長押し（誤動作防止の設定／解除）、0〜9（操作用暗証番号入力）、クリア（入力中の操作用暗証番号消去）以外の操作はできません。ただし、緊急ダイヤル（110、119）や海上保安庁への緊急通報（118）へは、電話をかけることができます。

■電話がかかってきたときは、エニーキーアンサーの各ボタン（☞P.2-11）で出ることができます。着信中にⒻPWRを押すと、着信留守電転送（☞P.13-6）ができます。また、PWRを押すと、応答保留もできます。

■通話中は、PWR（終話）、通話キー（オプションサービスの割込通話サービス利用時の通話切替）、0〜9（操作用暗証番号入力）以外の操作はできません。

ダイヤル操作禁止を解除する

1 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

「🔒」が消え、ダイヤル操作禁止が解除されます。

●操作用暗証番号：☞P.1-25

●操作用暗証番号は表示されません。(「＊」が表示されます。)

●操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

●通話中でも同様の操作で解除することができます。

●電源を切ってもダイヤル操作禁止は解除されません。

電源を入れるたびにダイヤル操作禁止を設定する

電源を入れるたびに自動的にダイヤル操作禁止を設定することができます。（簡易ロック）

簡易ロックを設定する

1 Ⓕ2 1の順に押す。

2 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

●操作用暗証番号：☞P.1-25

●操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 「1ON」を選び、Ⓕを押す。

このあと電源を切ると、電源を入れるたびにダイヤル操作禁止が設定されるようになります。

簡易ロックを解除する

ダイヤル操作禁止が設定されているときの解除方法を説明します。
ダイヤル操作禁止が設定されていないときは、操作２から行ってください。

1 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

「🔒」が消え、ダイヤル操作禁止が解除されます。

●操作用暗証番号：☞P.1-25
●操作用暗証番号は表示されません。（「*」が表示されます。）
●操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

2 Ⓕ 2 1 の順に押す。

3 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

●操作用暗証番号：☞P.1-25
●操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

4 「2OFF」を選び、Ⓕを押す。

メモリダイヤル使用の禁止

メモリダイヤルを誤って削除したり、他人が利用出来ないようにすることができます。（メモリ使用禁止）

1 Ⓕ 2 3 の順に押す。

2 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

●操作用暗証番号：☞P.1-25
●操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 「1ON」を選び、Ⓕを押す。

待受画面に戻ります。

メモリ使用禁止設定中は

■メモリダイヤルの登録、修正、呼び出し（発信）ができなくなります。
■メモリダイヤルやオーナー情報を使ったバーコードの作成はできなくなります。
■スピードダイヤルで電話をかけることもできません。（☞P.4-17）

ダイヤルボタン発信の禁止

ダイヤルボタンを押して電話をかけることができないようにします。
（ダイヤル禁止）

1 Ⓕ 2 4 の順に押す。

2 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

●操作用暗証番号：☞P.1-25
●操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 「1ON」を選び、Ⓕを押す。

待受画面に戻ります。

ダイヤル禁止設定中は

■緊急ダイヤル（110、119）や海上保安庁への緊急通報（118）へは、電話をかけることができます。
■メモリダイヤルの登録はできません。

電話の着信を制限

相手を限定して電話を受けたり、特定の相手からの電話は受けられないように設定することができます。

指定着信許可	登録した電話番号からの着信に限り、つながるようになります。それ以外の相手の方には、話中音が流れます。
指定着信拒否	登録した電話番号からの着信は受けつけず、相手の方には話中音が流れます。

● 電話を受け付けなかった場合、不在時の着信お知らせ表示（☞P.2-14）で「不在着信：○件」と表示され、着信履歴には「着信拒否」として記憶されます。
● 相手の方が電話番号を通知してきたときに限り有効です。
● 指定着信許可と指定着信拒否を、同時に設定することはできません。

リストに電話番号を登録する

着信許可または着信拒否の相手先は、最大10件まで登録することができます。相手先を登録したあと「指定着信許可」または「指定着信拒否」を「ON」に設定すると、それぞれの機能が有効になります。

1 **着信許可のとき**

Ⓕ2 5の順に押したあと、操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。

着信拒否のとき

Ⓕ2 6の順に押したあと、操作用暗証番号（4ケタ）を入力し、「1リスト拒否」を選びⒻを押す。

2 **「3リスト登録」を選び、Ⓕを押す。**

すでに他の方を登録しているときは、名前または電話番号が表示されます。

- 相手先の消去：消去する番号選択➡（消去）➡「1YES」選択➡Ⓕ

3 **登録する番号を選び、Ⓕを押す。**

- 新規に登録するときは「-----------------」が表示されている番号を選んでください。

4 **相手の方の電話番号を入力する。**

- メモリダイヤルの利用：（TEL）➡メモリダイヤル検索（☞P.4-14〜P.4-16）

5 **Ⓕを押す。**

直接電話番号を入力した時は電話番号が、メモリダイヤルから選んだときは名前が表示されます。（メモリダイヤルに登録している電話番号と同じ番号を入力しても、登録している名前は表示されません。）

- 他の方の登録：操作3〜5をくり返す。

着信拒否のとき

指定した電話番号の着信を許可する

1 **Ⓕ2 5の順に押す。**

- 指定着信拒否が「ON」に設定されているときは、指定着信拒否を「OFF」に設定してから、やり直してください。

2 **操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。**

- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 **「1ON」を選び、Ⓕを押す。**

- 相手先が1件も登録されていないときは、設定できません。

指定した電話番号の着信を拒否する

1 **Ⓕ2 6の順に押す。**

- 指定着信許可が「ON」に設定されているときは、指定着信許可を「OFF」に設定してから、やり直してください。

2 **操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。**

- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 **「1リスト拒否」を選び、Ⓕを押す。**

4 **「1ON」を選び、Ⓕを押す。**

- 相手先が1件も登録されていないときは、設定できません。

F28

非通知の電話や公衆電話からの着信を拒否する

着信があると、着信音を鳴らさずに着信応答し、おことわりのメッセージを流します。

1 Ⓕ[2][6]の順に押す。

2 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 「❷非通知拒否」または「❸公衆電話拒否」を選び、Ⓕを押す。

4 「❶ON」を選び、Ⓕを押す。
操作2に戻ります。

操作用暗証番号を変更する

現在使用している操作用暗証番号を新しい番号に変更することができます。
- 交換機用暗証番号の変更はできません。

1 Ⓕ[2][8]の順に押す。

2 現在の操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 新しい操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。

4 もう一度、新しい操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
入力途中で[クリア]を押すと、番号が消去されます。
- 操作用暗証番号の不一致：待受画面へ

- 操作用暗証番号を変更しても、交換機用暗証番号は変更されません。（☞P.1-25）

11 セキュリティ機能

F29 F27

登録内容をお買い上げ時の状態に戻す

各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻す

お客さまが設定されていた項目を、お買い上げ時の状態（初期状態）に戻します。（設定リセット）
- メモリダイヤルなどの登録内容は消去されません。
- お買い上げ時の状態に戻る項目（F機能）：☞P.15-6

1 Ⓕ[2][9]の順に押す。

2 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 「❶実行」を選び、Ⓕを押す。

メモリダイヤルなどの登録内容を消去する

操作用暗証番号以外の登録内容（メモリダイヤルやオリジナルメロディなど）や履歴などのデータ（メール、ウェブを含む）は、すべて消去され、お買い上げ時の状態に戻ります。（オールリセット）

1 Ⓕ[2][7]の順に押す。

2 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

3 「❶実行」を選び、Ⓕを押す。

- 一度、オールリセットで消去された登録内容や履歴などのデータは、元に戻すことはできません。

11 セキュリティ機能

その他の機能

通話時の便利な機能

電波が弱いことをお知らせする（通話品質アラーム）

電波状況等の関係で、通話が途中で切れてしまう恐れがあるとき、アラーム音でお知らせすることができます。
● お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 Ⓕ3 8の順に押す。

2 「1ON」を選び、Ⓕを押す。
待受画面に戻ります。

● 「ON」に設定していても、急に通話品質が悪くなったときは、アラーム音を鳴らさずに通話が切れてしまうことがあります。

プッシュトーンを送る

V401SHからポケットベルに文字メッセージを送ったり、自宅の留守番電話を遠隔操作することができます。

メモリダイヤルに登録した番号を一括して送る

よく送るポケットベルのメッセージなどを登録しておくと便利です。
● あらかじめメモリダイヤルにプッシュトーンを登録しておいてください。（☞P.4-3）
● この方法で送る場合、メモリダイヤルには送りたいプッシュトーンのみを登録してください。電話番号を登録すると正しく送信できません。

1 相手とつながったあと、◎（TEL）を押し、送りたいプッシュトーンを登録したメモリダイヤルを呼び出す。（☞P.4-14〜P.4-16）
●相手の方の携帯電話・自動車電話のディスプレイに右の内容を表示することはできません。

2 Ⓕを押す。

3 「PB一括送信」を選び、Ⓕを押す。

●メモリダイヤルの番号の中に「P(ポーズ)」が入力されている場合、「P(ポーズ)」までの番号を一区切りとして送信します。

ダイヤルボタンを押して送る

電話をかけ、相手の方とつながったあと、ダイヤルボタンを押しプッシュトーンを送る方法です。

1 相手の方とつながったあと、送りたい番号を押す。
●アナウンスやアラーム音等に従って、ダイヤルボタンを押してください。詳しくは、接続先の機器やサービスの取扱説明書などを参照してください。
●送ることのできるプッシュトーン：「0」〜「9」、「＊」、「＃」

発信時の便利な機能

電話番号に番号を付加して電話をかける（国際発信／セット発信）

あらかじめ番号を登録し（プリセット登録）、メモリダイヤルの先頭につけて発信することができます。国際電話専用の「国際発信」と、184や186などお好みの番号を登録できる「セット発信」があります。
● お買い上げ時には、国際発信は「0046010」に設定されています。

プリセット番号を登録する

1 Ⓕ7 9の順に押す。

2 「1国際発信登録」または「2セット発信登録」を選び、Ⓕを押す。

3 プリセット登録する番号を入力し、Ⓕを押す。
●変更するときは、クリアを押して登録されている番号を消したあと、入れ直します。
●「国際発信」は７桁以内、「セット発信」は６桁以内を入力します。

プリセット番号を利用して電話をかける

1 メモリダイヤルを呼び出す。（☞P.4-14〜P.4-16）

2 Ⓕを押す。

3 「国際発信」または「セット発信」を選び、Ⓕを押す。
表示されている電話番号の前にプリセット番号をつけてダイヤルされます。

セット発信ご利用例

「発信者番号通知サービス」をお申込みのお客さまが、相手の方に電話番号を通知したくない場合

V401SHのプリセット番号に「184」を登録する ➡ V401SHのメモリダイヤルからセット発信を行う

「発信者番号通知サービス」をお申込みされていないお客さまが、相手の方に電話番号の通知をしたい場合

V401SHのプリセット番号に「186」を登録する ➡ V401SHのメモリダイヤルからセット発信を行う

サイドキー設定

サイドキーを１秒以上押したときの動作を設定することができます。

● お買い上げ時には、「着信時：簡易留守録／待受時：マーク表示」に設定されています。

着信時の動作を設定する

1 ⓕ3 9の順に押す。

2 「1着信時」を選び、ⓕを押す。

3 設定する動作を選び、ⓕを押す。

●それぞれの動作は次のとおりです。

簡易留守録	V401SHで相手の方のメッセージを録音する	☞P.12-5
応答保留	相手の方にアナウンスを流し、電話を保留する	☞P.2-16
留守電センター転送	留守番電話センターに転送し、相手の方の伝言を録音する	☞P.13-6
クイックサイレント	かかってきた着信に限り、着信音を「サイレント」にする	☞P.2-16
着信拒否	相手の方におことわりのメッセージを流し、電話を切る	☞P.2-16

待受時の動作を設定する

1 ⓕ3 9の順に押す。

2 「2待受時」を選び、ⓕを押す。

3 設定する動作を選び、ⓕを押す。

●それぞれの動作は、次のとおりです。

マーク表示	未読表示やアラーム表示などの詳細マークを表示する
モバイルカメラ起動	モバイルカメラが起動する
ボイスレコーダー起動	ボイスレコーダーが起動する
位置情報表示	位置情報を表示する

15:05
F39:サイドキー設定
待受時
1マーク表示
2モバイルカメラ起動
3ボイスレコーダー起動
4位置情報表示
選択

●モバイルカメラ起動選択時：「1写メールモード」～「4アクションスナップモード」選択➡ⓕ

電話を受けられないときに相手からのメッセージを録音する

電話を受けられないとき、相手の方のメッセージを録音することができます。（簡易留守録）

● 簡易留守録できる時間は、音声メモやマイボイスメモ（☞P.12-29）と合わせて最大約90秒です。

簡易留守録を設定する

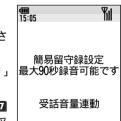
簡易留守録は電源が切れていたり、オフラインモードにしているとき、「圏外」の表示が出ているときは使用できません。このときは、オプションサービスの留守番電話サービスをご利用ください。（☞P.13-6）

1 ⓕ文字の順に押す。

録音可能秒数と「ON」が表示されたあと簡易留守録に設定されます。（設定完了後、待受画面に戻ります。）

●応答文再生：ⓕ➡「電話」選択➡ⓕ➡「7簡易留守」選択➡ⓕ「3応答文再生」選択➡ⓕ

●応答文の再生音量の変更：ⓕ➡「電話」選択➡ⓕ➡「7簡易留守」選択➡ⓕ➡「4音量設定」選択➡ⓕ➡「1受話音量連動」／「2サイレント」選択➡ⓕ

補足

●マナーモード（☞P.2-18）設定中は、簡易留守録の設定・解除はできません。マナー設定変更で、簡易留守録の設定・解除を行ってください。

●録音可能時間が４秒以下のときや、すでに20件録音されているときは、簡易留守録に設定することはできません。不要なメッセージを消去してください。（☞P.12-7）

簡易留守録を解除する

1 Ⓕ文字の順に押す。

簡易留守録の設定が解除され、待受画面に戻ります。

注意 ●簡易留守録音中は、簡易留守録を解除することはできません。

簡易留守録設定時

■着信があると、相手の方に応答文が流れたあと録音が始まります。
●録音中にV401SHを閉じても、録音は止まりません。
●録音中に電話にでる：（録音内容は残りません。）
■録音が終わると、「」が表示されます。
●録音後、簡易留守録が設定できない状態（☞P.12-5）になったときは、簡易留守録は自動的に解除され、「」表示が消えます。（「」は用件を聞くまで表示したままです。）

簡易留守録未設定時

■着信中に、Ⓕ文字の順に押すと、応答文が流れたあと録音が始まります。この場合、その着信に限り留守録音します。（簡易留守録は「OFF」の設定のままです。）
■サイドキー設定（☞P.12-4）で「簡易留守録」（着信時）に設定しているときは、着信中にサイドキーを１秒以上押すと、応答文が流れたあと、録音が始まります。
■簡易留守録が設定できない状態（☞P.12-5）のときに操作すると、「これ以上録音できません」と表示され、留守録音はしません。

録音された用件を聞く

1 Ⓕスケジュール/メモの順に押す。

録音件数表示後、新しいものから順に再生されます。最後の用件を再生し終わると、自動的に止まり、待受画面に戻ります。

●メニュー操作での再生：Ⓕ➡「電話」選択➡Ⓕ➡「7簡易留守」選択➡Ⓕ➡「2録音再生」選択➡Ⓕ
●再生途中の停止：再生中に

補足 ●時刻設定（☞P.2-4）がされていないときや、間違って設定されているときは、正しい日時が表示されません。
再生中に電話がかかってくると
●再生は自動的に止まります。電話に出るとき、を押してください。

再生中にできること（例：３件録音されているとき）

再生中に次の用件を聞く	再生中の用件の頭に戻す	再生中の１つ前の用件に戻す
再生中にを押す。	再生中にを押す。	再生中にを２回押す。
3件目 2件目 1件目 再生 再生	3件目 2件目 1件目 再生 再生	3件目 2件目 1件目 再生 再生

録音された用件を消去する

1 消去したい用件を再生中に、クリアを押す。

消去の確認画面が表示されます。

2 「1YES」を選び、Ⓕを押す。

「１件消去しました○秒録音可能です」と表示したあと、次の用件が続けて再生されます。次の用件がないときは、待受画面に戻ります。

●用件をすべて消去すると、「」が消えます。

応答時間を変更する

０秒～59秒の範囲で設定できます。

●お買い上げ時には、「９秒」に設定されています。

1 Ⓕ4 4の順に押す。

2 呼出し時間（２ケタ：00～59）を入力し、Ⓕを押す。

●着信音を鳴らさずに簡易留守録で応答：「00」入力➡Ⓕ

補足 ●簡易留守録を、オプションサービスの留守番電話サービス、または転送電話サービスと併せてご利用になる場合は、設定されている呼出時間の短い機能が優先されます。また、簡易留守録を優先していても、録音件数が一杯になると、留守番電話サービスや転送電話サービスが優先されます。

シガーライター充電器に接続したとき

V401SHは、オプション品のシガーライター充電器に接続すると、安全運転のため自動的に簡易留守録に設定されるようになっています。（車載簡易留守）これを「OFF」に設定することもできます。

1 Ⓕ4 2の順に押す。

2 「2OFF」を選び、Ⓕを押す。
待受画面に戻ります。

アラーム設定

アラームを設定する

あらかじめ指定した時刻に毎日アラームでお知らせします。指定した曜日にだけアラームを鳴らすこともできます。（リピートアラーム）

- 最大５件まで登録できます。
- アラームの詳細（パターンや音量など）を設定したり、アラームをくり返し鳴らすこともできます。また、アラーム動作時にメッセージや電話番号を表示させたり、アラーム動作時のオプション（☞P.12-10）を設定することもできます。

1 Ⓕ5 0の順に押す。

15:05
リピートアラーム１
[15:05]
1設定完了
2時刻入力
3曜日設定
4サウンド設定
5スヌーズ設定
6メッセージ
7オプション
完了 選択

2 設定する番号を選び、Ⓕを押す。
- 新規に登録するときは、「--------------」が表示されている番号を選んでください。

3 「2時刻入力」を選び、Ⓕを押す。
- 時刻は必ず入力してください。

4 アラームの時刻（４ケタ）を入力し、Ⓕを押す。
- 時刻は24時間制で入力します。

5 「3曜日設定」を選び、Ⓕを押す。

6 曜日を指定しないとき

「1デイリー」を選び、Ⓕを押す。

曜日を指定するとき

1 「2曜日指定」を選び、Ⓕを押す。
2 ◎でアラームを鳴らす曜日にカーソルを移動し、Ⓕを押す。
曜日が指定され、「☑」が表示されます。
- すでに指定されている曜日にカーソルを移動してⒻを押すと、指定が解除されます。
3 2をくり返し、必要な曜日を指定する。
4 指定が終われば◎（完了）を押す。

7 メッセージを表示するとき

1 「6メッセージ」を選び、Ⓕを押す。
2 メッセージを入力し、Ⓕを押す。
- 最大全角８文字（半角16文字）まで入力できます。

アラームの詳細を設定するとき

1 「4サウンド設定」を選び、Ⓕを押す。
- 以降の操作：☞P.12-11

アラームをくり返し鳴らすとき（スヌーズ設定）

1 「5スヌーズ設定」を選び、Ⓕを押す。
2 「1ON」を選び、Ⓕを押す。
3 くり返す間隔（02～20：分）を入力し、Ⓕを押す。

オプション（☞P.12-10）を設定するとき

1 「7オプション設定」を選び、Ⓕを押す。
- 以降の操作：☞P.12-11～P.12-12

8 ◎（完了）を押す。
アラームが設定されます。
- 他の時刻にアラームを設定：操作２～８をくり返す。

15:05
F50:リピートアラーム設定
1 23:15 15秒
2--------------
3--------------
4--------------
5--------------
選択

9 設定を終わるときは、PWRを押す。
待受画面に戻り、「🔔」が表示されます。
- V401SHを閉じた状態で、サイドキーを１秒以上押すと、サブディスプレイに「🔔」が表示されます。（サイドキー設定を「待受時：マーク表示」に設定しているとき）

指定時刻に自動的に電源を入れる

あらかじめ指定した時刻に、自動的にV401SHの電源を入れることができます。（自動電源ON）

- 自動電源ONを「ON」に設定すると、「OFF」に設定するまで、毎日同じ時刻に動作します。
- 自動電源ON動作時に、アラーム音を鳴らすこともできます。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 Ⓕ5 1の順に押す。

2 「❶ON」を選び、Ⓕを押す。

3 「❷時刻入力」を選び、Ⓕを押す。

4 自動電源ONの時刻（4ケタ）を入力し、Ⓕを押す。
- 時刻は24時間制で入力します。
- アラームの設定：「❸アラーム設定」選択➡Ⓕ➡「❶ON」選択➡Ⓕ➡<詳細設定>☞P.12-11

5 設定を終わるときは、◎（完了）を押す。

補足
- 時刻が設定されていない状態で、自動電源ONを選択すると「時刻を設定してください」と表示されます。現在時刻を設定してⒻを押すと、操作を続けることができます。

アラーム／自動電源ONなどの各種設定

アラームや自動電源ON、スケジュールの設定時刻の動作を設定することができます。

項目	内容
アラーム音選択	アラーム音のパターンを設定することができます。
アラーム音量調節	アラーム音の音量を設定することができます。
鳴動時間	アラームの鳴っている時間（2～99秒）を設定することができます。
バイブ設定	バイブレータでお知らせすることができます。
ランプ設定	ランプの点灯方法（モバイルライト／スモールライト）を設定することができます。
予告アラーム※1	設定時刻前にアラームを鳴らすことができます。
電話番号表示※1	電話番号を表示して、電話をかけることができます。
メール予約※1	アラーム動作時に送信するメールを設定することができます。

※1 アラーム、スケジュールで利用できます。

- P.12-11～P.12-12の各操作は、次の操作を行ったあとの画面から行います。
  - アラーム：P.12-9操作7「❹サウンド設定」／「❼オプション」選択➡Ⓕ
  - 自動電源ON：P.12-10操作4「❸アラーム設定」選択➡Ⓕ➡「❶ON」選択➡Ⓕ
  - スケジュール：P.12-17操作6「❺アラーム設定」選択➡Ⓕ➡「❶ON」選択➡Ⓕ➡「❶サウンド設定」／「❸オプション」選択➡Ⓕ

アラーム音の種類を変更する

1 「アラーム音選択」を選び、Ⓕを押す。

2 アラーム音の種類を選び、Ⓕを押す。（☞P.7-3）

3 ◎を押す。

アラーム／スケジュールの場合

アラーム音量を変更する

1 「アラーム音量調節」を選び、Ⓕを押す。

2 ◎でアラーム音量を選び、Ⓕを押す。

3 ◎を押す。

鳴動時間を変更する

1 「鳴動時間」を選び、Ⓕを押す。

2 鳴動時間（2ケタ：02～99）を入力し、Ⓕを押す。

3 ◎を押す。

バイブ設定を変更する

1 「バイブ設定」を選び、Ⓕを押す。

2 「❶ON」または「❷OFF」を選び、Ⓕを押す。
- バイブパターンは通常着信音の設定となります。

3 ◎を押す。

ランプ設定を変更する

1 「ランプ設定」を選び、Ⓕを押す。

2 「❶モバイルライト」または「❷スモールライト」を選び、Ⓕを押す。（☞P.7-6）
- ランプOFF：「❸OFF」選択➡Ⓕ

3 ◎を押す。

アラームの場合

予告アラームを設定する

1 「予告アラーム設定」を選び、Ⓕを押す。

2 アラームの場合

1. 「❶ON」または「❷OFF」を選び、Ⓕを押す。
2. アラーム何分前に予告するか（2ケタ：02〜99）を入力し、Ⓕを押す。

スケジュールの場合

1. いつから予告するか（「❷分単位設定」〜「❻月単位設定」）を選び、Ⓕを押す。
   ●予告なし：「❶OFF」選択➡Ⓕ

3 ◎を押す。

電話番号を表示する

● 「メール予約」を設定しているときは、利用できません。

1 「電話番号」を選び、Ⓕを押す。

2 電話番号を入力し、Ⓕを押す。
●メモリダイヤルの利用：◎（TEL）➡以降の操作
（☞P.4-14〜P.4-16）

3 ◎を押す。

メール予約を設定する

あらかじめ送信するメールを送信トレイに保存しておいてください。
● 「電話番号」を設定しているときは、利用できません。

1 「メール予約」を選び、Ⓕを押す。

2 送信するメールを選び、Ⓕを押す。

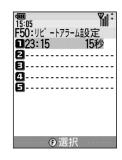
3 ◎を押す。

アラームを解除する

解除してもアラーム時刻などの登録内容は消えません。再設定を行うことで、同じ内容でアラームを動作させることができます。

1 Ⓕ5 0の順に押す。

2 解除する番号を選び、Ⓕを押す。

3 「❷解除」を選び、Ⓕを押す。
アラームが解除され、「🔔」や「⏰」が消えます。

アラームを再設定する

解除したアラームを同じ内容で再設定することができます。また一部を変更して設定することもできます。

1 Ⓕ5 0の順に押す。

2 再設定する番号を選び、Ⓕを押す。

3 「❶設定」を選び、Ⓕを押す。
●アラームの変更：☞P.12-8の操作3以降

4 ◎（完了）を押す。
「🔔」が表示されます。予告アラームを設定したときは、「⏰」が表示されます。
●設定終了：PWR

アラームの消去

■操作2のあと「❸消去」選択➡Ⓕ

アラーム設定時刻になると

アラームのオプションで設定した内容に従って、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

- マイキャラクタを設定している場合、キャラクタが表示されます。また、画像付きSMAFファイルをアラーム音に設定しているときは、SMAFファイルの画像が優先して表示されます。
- アラームを解除するまで毎日または設定した曜日にお知らせします。

- 通話中にアラーム設定時刻になると、アラーム音は鳴りません。このときは、通話終了後Ⓟを押すとアラームが動作します。
- アラーム音量調整を「サイレント」に設定している場合、マナーモード設定中（☞P.2-18）は、マナー設定変更で着信音量を「ステップ」に設定していても、「サイレント」になります。
- サブディスプレイにアラーム時刻の画面が表示されているときにサイドキーを１秒以上押すと、登録されているメッセージや電話番号がサブディスプレイに流れます。もう一度サイドキーを１秒以上押すと、待受画面に戻ります。

アラーム音を途中で止める

Ⓟを押します。サイドキーを押したり、エニーキーアンサーの各ボタンを押しても止まります。（☞P.2-11）

- 電話番号表示設定時：電話番号表示➡Ⓢ➡発信（表示を消すとき：Ⓟ）
- メール予約設定時：宛先表示➡Ⓜ（メニュー）➡「2メール送信」選択➡Ⓕ➡メール画面表示➡Ⓜ（送信）➡送信

スヌーズを設定しているとき

設定されているスヌーズ間隔で、くり返しアラームが鳴ります。（「⏰」点灯）

- Ⓟを押してアラームを止めても、スヌーズは解除されません。スヌーズを解除するときは、エニーキーアンサーの各ボタンを押したあと、「1YES」を選びⒻを押します。
- 電話番号や予約している送信メールが表示されていても、スヌーズ設定を解除しないと、表示している相手先へ発信・送信することはできません。
- 着信があったときは、電話を受けることはできます。通話終了後Ⓟを押すと、スヌーズ待機状態に戻ります。
- スヌーズ開始から60分経過すると、スヌーズは自動的に解除されます。

- あらかじめ登録していたメッセージや電話番号を表示しているときに、別のアラーム設定時刻になっても、メッセージや電話番号の表示を消すまでアラームは動作しません。

自動電源ONの設定時刻になると

電源が切れていたとき

自動的に電源が入ります。
アラーム音を「ON」に設定していたときは、アラームのオプションで設定した内容に従って、アラーム音やバイブレータ、ランプでお知らせします。

- マイキャラクタを設定している場合、キャラクタが表示されます。

電源が入っていたとき

アラーム音を「ON」に設定していたときは、アラームのオプションで設定した内容に従って、アラーム音やバイブレータ、ランプでお知らせします。

- アラーム音を「OFF」に設定していたときは、何も動作を行いません。

- 通話中に自動電源ONの設定時刻になると、アラームを「ON」に設定していても、アラーム音は鳴りません。このときは、通話終了後Ⓟを押すとアラームが動作します。
- アラーム音量調整を「サイレント」に設定している場合、マナーモード設定中（☞P.2-18）は、マナー設定変更で着信音量を「ステップ」に設定していても、「サイレント」になります。
- アラーム音の停止：Ⓟ／サイドキー（１秒以上）／エニーキーアンサーの各ボタン（☞P.2-11）

指定した時刻に電源を切る

あらかじめ指定した時刻に、自動的に電源を切ることができます。
（自動電源OFF）

- 自動電源OFFを「ON」に設定すると、「OFF」に設定するまで、毎日同じ時刻に動作します。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 Ⓕ 5 2 の順に押す。

2 「1ON」を選び、Ⓕを押す。

3 時刻（4ケタ）を入力し、Ⓕを押す。

- 時刻は24時間制で入力します。

- 時刻が設定されていない状態で、自動電源OFFを選択すると「時刻を設定してください」と表示されます。現在時刻を設定してⒻを押すと、操作を続けることができます。

自動電源OFFの時刻になると

自動的に電源が切れます。

- 通話中の場合は通話終了後、メール作成中やカメラ撮影中などのときはその機能終了後に確認画面が表示されます。
  - ■ 約1分間何も操作せずそのままにしておくか、「❶YES」を選びⒻを押すと電源が切れます。（編集中のデータは消去されます。）
  - ■ 操作の継続：「❷NO」選択➡Ⓕ

スケジュール機能

スケジュールを登録する

日時の決まった予定（スケジュール）と、行動予定（アクションアイテム）の２種類の予定を登録して管理することができます。

- スケジュールは150件、アクションアイテムは50件まで登録することができます。
- アラームを設定したり、アラームのオプションを設定することもできます。
- 画像や表示方法の設定など、各種設定を行うこともできます。

1 待受中に［スケジュール/メモ］を押す。

スケジュール画面が表示されます。

2 ［スケジュール/メモ］（新規スケジュール作成）または［文字］（新規アクションアイテム作成）を押す。

●新規アクションアイテム選択時：操作５へ

3 スケジュールを設定する日時を入力し、Ⓕを押す。

●カレンダーからの選択：［メール］（カレンダー）➡［十字キー］で月日選択➡Ⓕ➡時刻入力➡Ⓕ

●時刻は24時間制で入力します。

4 「❹予定入力」を選び、Ⓕを押す。

5 予定を入力し、Ⓕを押す。

●最大全角60文字（半角120文字）まで入力できます。

6

スタンプを設定するとき

❶「❸スタンプ設定」を選び、Ⓕを押す。

❷スタンプを選び、Ⓕを押す。

アラームを設定するとき（スケジュールのみ設定可能）

❶「❺アラーム設定」を選び、Ⓕを押す。

❷「❶ON」を選び、Ⓕを押す。

●アラームの詳細設定：「❶サウンド設定」選択➡Ⓕ➡☞P.12-11

●アラームをくり返し鳴らす（スヌーズ設定）：「❷スヌーズ設定」選択➡Ⓕ➡「❶ON」選択➡Ⓕ➡くり返す間隔入力（02～20）➡Ⓕ

●オプション（☞P.12-10）設定：「❸オプション」選択➡Ⓕ➡☞P.12-11～P.12-12

各種設定を行うとき

❶「❻オプション」を選び、Ⓕを押す。

●以降の操作：☞P.12-12、P.12-18～P.12-19

7 すべての項目の設定が終われば、［センター］（完了）を押す。

●他の日時に登録：操作２～７をくり返す。

8 設定を終わるときは、［PWR］を押す。

スケジュールを登録した日付のカレンダーに、アンダーラインが表示されます。スタンプを設定したときは、選んだスタンプが表示されます。

スケジュールを登録している日になると

■ まだ設定時刻になっていないスケジュールがあると、待受画面に「［アイコン］」（アラームONの場合）または「［アイコン］」（アラームOFFの場合）が表示されます。（その日の最後の予定の時刻が過ぎると消えます。）

スケジュールの各種設定

スケジュールの設定時刻の動作を設定することができます。

ピクチャーメモ設定	スケジュールに画像を設定し、予定時刻に表示することができます。
日付色設定	カレンダーの日付色を設定することができます。
待受表示設定	待受表示内容の設定を有効にするかどうかを設定することができます。
自動消去保護設定	登録内容を自動的に保護するかどうかを設定することができます。
電話番号	予定時刻に電話番号を表示して、電話をかけることができます。
メール予約	予定時刻に送信するメールを設定することができます。

- P.12-18〜P.12-19の各操作は、P.12-17操作6「各種設定を行うとき」で、「❻オプション」を選び、Ⓕを押したあとの画面から行います。
- 「電話番号」、「メール予約」については、P.12-12を参照してください。
- アクションアイテムには、「待受表示設定」と「自動消去保護設定」のみ設定できます。

ピクチャーメモを設定する

1 「❶ピクチャーメモ設定」を選び、Ⓕを押す。

2 「❶モバイルカメラ」または「❷ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

3

静止画を撮影して登録するとき

1 「❶写メールモード」〜「❸デジタルカメラモード」のいずれかを選び、Ⓕを押す。
2 撮影する。（撮影方法：☞P.5-8）
3 Ⓕ（登録）を押す。

動画を撮影して登録するとき

1 「❹アクションスナップモード」を選び、Ⓕを押す。
2 撮影する。（撮影方法：☞P.5-17）
3 「❶登録」を選び、Ⓕを押す。

ライブラリから選んで設定するとき

1 「❶グラフィック」または「❷アクションスナップ」を選び、Ⓕを押す。
2 登録する画像を選び、Ⓕを押す。
●設定終了：Ⓞ（戻る）

日付の色を変更する

1 「❷日付色設定」を選び、Ⓕを押す。

2 設定するカラーを選び、Ⓕを押す。
●設定終了：Ⓞ（戻る）

待受画面で表示するスケジュールを設定する

スケジュール１件ごとに、表示するかどうかを設定することができます。他の方に見られたくないスケジュールは「OFF」に設定することをおすすめします。
- お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

1 「❸待受表示設定」を選び、Ⓕを押す。

2 「❶ON」または「❷OFF」を選び、Ⓕを押す。
●設定終了：Ⓞ（戻る）

スケジュールの表示

■スケジュールを待受画面に表示するときは、メインディスプレイの場合は、カレンダー表示形式（☞P.6-8）を「❶スタンプ表示（大）」、「❷スタンプ＋スケジュール表示」に、サブディスプレイの場合は、待受表示内容設定（☞P.6-14）を「❶スケジュール」に設定します。

待受詳細表示の設定

■スケジュールを待受画面で表示するときに、詳細を表示するかどうかを設定することができます。
[スケジュール/メモ]➡Ⓜ（メニュー）➡「⓪待受表示内容」選択➡Ⓕ➡「❶メインディスプレイ」／「❷サブディスプレイ」選択➡Ⓕ➡設定する表示内容選択➡Ⓕ

自動消去保護を設定する

自動消去設定を「ON」に設定しているとき、消去したくないスケジュールを保護します。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 「❹自動消去保護設定」を選び、Ⓕを押す。

2 「❶ON」または「❷OFF」を選び、Ⓕを押す。
●設定終了：Ⓞ（戻る）

スケジュールを管理する

自動消去を設定する

最大登録件数を超えたとき、登録日時の古いスケジュールまたは登録順の古いアクションアイテムを自動的に消去することができます。

- お買い上げ時には、スケジュール・アクションアイテムともに「OFF」(消去しない)に設定されています。

1 待受中に、[スケジュール/メモ]を押す。

2 (メニュー)を押す。

15:05
スケジュール
❶編集
❷新規スケジュール
❸新規アクションアイテム
❹表示切替
❺1件消去
❻全消去
❼自動消去設定
❽シークレット設定
❾カレンダー曜日色設定
◎ガイド Ⓕ選択

3 「❼自動消去設定」を選び、Ⓕを押す。

4 「❶スケジュール」または「❷アクションアイテム」を選び、Ⓕを押す。

5 「❶自動消去ON」または「❷自動消去OFF」を選び、Ⓕを押す。

シークレットを設定する

シークレットを設定すると、操作用暗証番号を入力しない限り、スケジュールの登録や確認ができなくなります。

- シークレットに設定していても、待受け表示設定を「ON」に設定しているときは、スケジュールは表示されます。

1 待受中に、[スケジュール/メモ]を押す。

2 (メニュー)を押す。

3 「❽シークレット設定」を選び、Ⓕを押す。

4 操作用暗証番号(4ケタ)を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：操作2へ

5 「❶ON」または「❷OFF」を選び、Ⓕを押す。

シークレット「ON」設定時

■スケジュールを利用するとき、操作用暗証番号の入力画面が表示されるようになります。操作用暗証番号(4ケタ)を入力すると、スケジュールが利用できます。

カレンダー曜日色を変更する

1 待受中に、[スケジュール/メモ]を押す。

2 (メニュー)を押す。

3 「❾カレンダー曜日色設定」を選び、Ⓕを押す。

4 曜日を選び、Ⓕを押す。

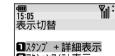
5 設定する色を選び、Ⓕを押す。
- 他の曜日の色の変更：操作4～5をくり返す
- 設定終了：◎(戻る)

スケジュールの表示方法を設定する

1 待受中に、[スケジュール/メモ]を押す。

2 (メニュー)を押す。

3 「❹表示切替」を選び、Ⓕを押す。

4 「❶スタンプ+詳細表示」～「❺全件表示」のいずれかを選びⒻを押す。

切替表示設定

■スケジュール画面で◎(切替)を押すと、表示内容が切り替わります。(☞P.12-22)
このときに表示される内容を設定(制限)することができます。
(「☑」：表示する、「☐」：表示しない)

■操作4で「❻切替表示設定」選択➡Ⓕ➡表示方法選択(※)➡◎(チェック)➡<表示方法選択➡◎をくり返し>➡Ⓕ

※表示するときは「☐」の行を、表示しないときは「☑」の行を選択します。

スケジュールを確認する

1 待受中に、[スケジュール/メモ]を押す。

2 スケジュールを確認する日を選び、Ⓕを押す。

3 確認するスケジュールを選び、Ⓕを押す。

4 確認を終了するときは、ⓞ（戻る）を押す。

15:05
2003年12月26日(木)
19:30
誕生日プレゼント忘れずに持っていくこと！
戻る　メニュー

表示内容の切り替え

■操作1のあとⓞ（切替）を押すと、「アクションアイテム表示」→「1週間詳細表示」→「1ヶ月スタンプ表示」→「全件表示」→「スタンプ＋詳細表示」の順に表示が切り替わります。

■表示される内容を設定（制限）することもできます。（☞P.12-21）

スケジュールの件数確認

■待受中に[スケジュール/メモ]➡(メニュー) ➡「❽件数確認」選択➡Ⓕ

スケジュールを編集／消去する

1 待受中に、[スケジュール/メモ]を押す。

2 スケジュールを確認する日を選び、Ⓕを押す。

3 編集または消去するスケジュールを選び、Ⓕを押す。

4 （メニュー）を押す。

5 **編集するとき**

1 「❹編集」を選び、Ⓕを押す。

2 変更する項目を選び、Ⓕを押す。

- 以降の操作は、スケジュールの設定時と同様です。（☞P.12-16）

3 編集が終われば、ⓞ（完了）を押す。

4 「❶新規登録」または「❷上書登録」を選び、Ⓕを押す。

消去するとき

1 「❺1件消去」を選び、Ⓕを押す。

2 「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

スケジュールをまとめて消去する

1 待受中に、[スケジュール/メモ]を押す。

2 スケジュールを消去する日を選び、（メニュー）を押す。

3 「❻全消去」を選び、Ⓕを押す。

一日単位で消去するとき

「❷1日スケジュール全消去」を選び、Ⓕを押す。

過去またはすべて消去するとき

1 「❶過去スケジュール全消去」、「❸スケジュール全消去」、「❹アクションアイテム全消去」のいずれかを選び、Ⓕを押す。

2 「❶全て」、「❷保護以外」のいずれかを選び、Ⓕを押す。

3 操作用暗証番号（4ケタ）を入力する。

- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：1へ

15:05
スケジュール
❶過去ｽｹｼﾞｭｰﾙ全消去
❷1日ｽｹｼﾞｭｰﾙ全消去
❸ｽｹｼﾞｭｰﾙ全消去
❹ｱｸｼｮﾝｱｲﾃﾑ全消去
Ⓕ選択

4 「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

スケジュールの指定時刻になると

アラーム設定を「ON」に設定していた場合、アラームのオプションで設定した内容に従って、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

- アラーム設定を「OFF」に設定しているときは、何も動作しません。
- マイキャラクタを設定している場合、キャラクタが表示されます。また、画像付きSMAFファイルをアラーム音に設定しているときは、SMAFファイルの画像が優先して表示されます。

- 通話中に予定の開始時刻になると、アラーム音は鳴りません。このときは、通話終了後[PWR]を押すとアラーム音が鳴ります。
- アラーム音量調節を「サイレント」に設定している場合、マナーモード設定中（☞P.2-18）は、マナー設定変更で着信音量を「ステップ」に設定していても、「サイレント」になります。
- サブディスプレイに予定の時刻の画面が表示されているときにサイドキーを1秒以上押すと、登録されているメッセージや電話番号がサブディスプレイに流れます。もう一度サイドキーを1秒以上押すと、待受画面に戻ります。

アラーム音を途中で止める

☎を押します。

- サイドキーを１秒以上押したり、エニーキーアンサーの各ボタンを押しても止まります。(☞P.2-11)
- アラーム音を止めると、登録したメッセージや電話番号が表示されます。このあと、☎を押すと、表示されている電話番号に電話をかけることができます。
  表示を消すときは☎を押します。

スヌーズを設定しているとき

設定されているスヌーズ間隔で、くり返しアラームが鳴ります。(「⏰」点灯)

- ☎を押してアラームを止めても、スヌーズは解除されません。スヌーズを解除するときは、エニーキーアンサーの各ボタンを押したあと「❶YES」を選び、Ⓕを押します。
- 電話番号や予約している送信メールが表示されていても、スヌーズ設定を解除しないと、表示している相手先へ発信・送信することはできません。
- 着信があったときは、電話を受けることはできます。通話終了後☎を押すと、スヌーズ待機状態に戻ります。
- スヌーズ開始から60分経過すると、スヌーズは自動的に解除されます。

絵日記

文字と画像を組み合わせた絵日記を登録することができます。

- 1日あたり最大全角250文字（半角500文字）、最大400日分まで登録することができます。
- 同じ日に、複数の絵日記を登録することはできません。

絵日記を登録する

あらかじめ現在時刻を合わせておいてください。(☞P.2-4)

1 Ⓕ5 4の順に押す。

2 「❶今日の日記をつける」を選び、Ⓕを押す。
- 今日の絵日記の登録：操作５へ
- 今日の絵日記が登録済：操作４へ

- すでに絵日記が400日分登録されているときは、操作1に戻ります。不要な絵日記を消去したあと、やり直してください。(☞P.12-26)

3 「❶日付入力」を選び、Ⓕを押す。

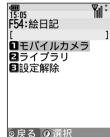
4 絵日記を登録する日付を入力し、Ⓕを押す。
- 絵日記本文登録なし：操作７へ

5 「❷メッセージ」を選び、Ⓕを押す。

6 絵日記の本文を入力し、Ⓕを押す。
- 画像登録なし：操作８へ

7 「❸画像設定」を選び、Ⓕを押す。
- 以降の操作：☞P.12-18「ピクチャーメモを設定する」操作２～３

8 ◎（完了）を押す。
- 別の日の絵日記をつける：✉（メニュー）➡「❶新規絵日記を登録」選択➡日付入力の画面へ➡操作４～８を行う

9 登録が終われば、☎を押す。

シークレット設定をする

シークレットを設定すると、操作用暗証番号を入力しない限り、絵日記の登録や確認ができなくなります。

1 Ⓕ5 4の順に押す。

2 「❸シークレット設定」を選び、Ⓕを押す。

3 操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。
- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

4 「❶ON」を選び、Ⓕを押す。

絵日記を確認／編集する

1 Ⓕ5 4の順に押す。

2 「❷絵日記一覧」を選び、Ⓕを押す。

日付の新しいものから順に表示されます。

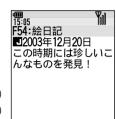
3 編集／確認する絵日記を選び、Ⓕを押す。

- 登録されている静止画の確認：Ⓕ（表示）➡＜戻る＞➡◎
- 登録されている動画の確認：Ⓕ（再生）➡＜戻る＞➡◎
- 絵日記の編集：（メニュー）➡「❷編集」選択➡Ⓕ➡編集項目選択➡Ⓕ➡項目を編集（登録時と同様）➡◎（完了）
- 確認終了：◎（戻る）

絵日記を消去する

1 Ⓕ5 4の順に押す。

2 「❷絵日記一覧」を選び、Ⓕを押す。

3

1件消去するとき

❶消去する絵日記を選び、（メニュー）を押す。

❷「❷1件消去」を選び、Ⓕを押す。

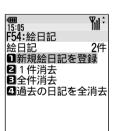
まとめて消去するとき

❶（メニュー）を押す。

❷「❸全件消去」または「❹過去の日記を全消去」を選び、Ⓕを押す。

❸操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。

- 操作用暗証番号：☞P.1-25
- 操作用暗証番号の入力間違い：待受画面へ

4 「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

ストップウォッチ

最長24時間まで、1／10秒単位でタイムを計測することができます。計測中に途中までの所要時間（ラップタイム）を記録することもできます。

- 計測したタイムは、最新の５件までのラップタイムと合せて、テキストライブラリに登録することができます。

1 Ⓕ5 5の順に押す。

ストップウォッチの画面が表示されます。

- 登録済のタイムの確認：（メニュー）➡「❷テキストライブラリ参照」選択➡Ⓕ➡番号選択➡Ⓕ
- V401SHを閉じると、サブディスプレイで操作することもできます。ただし、ラップタイムを記録することはできません。

2 メインディスプレイはⒻ（開始）、サブディスプレイはサイドキーを押す。

計測がスタートします。

- ラップタイムの記録（メインディスプレイのみ）：（LAP）
- ディスプレイの切替：◎（切替）

3 止めるときは再度Ⓕ（停止）またはサイドキーを押す。

途中でラップタイムを記録すると、最新の５件まで保持されます。ストップウォッチを終了すると、すべて消去されます。

- テキストライブラリ登録：（メニュー）➡「❶テキストライブラリ登録」選択➡Ⓕ➡登録先の番号選択➡Ⓕ➡＜登録済テキストライブラリ時＞➡「❶YES」➡Ⓕ（この操作を行うと、選択した番号のテキストライブラリは上書きされます。）
- 計測タイムの消去：◎（リセット）
- 再スタート：Ⓕ（再開）

- ストップウォッチを終了すると、データはすべて消去されます。保存したいときは、計測終了後テキストライブラリに登録してください。
- 計測中に着信があったときは、通話中もストップウォッチの動作は継続します。で通話終了後、操作３の画面に戻ります。
- 電池残量が少なくなると、ストップウォッチは中止され、計測中のデータも消去されます。
- ストップウォッチ動作中は、スポットライトを点灯させることはできません。

キッチンタイマー

設定した時間が経過したことを、アラームとランプでお知らせします。
- 最長60分まで、1秒単位で設定することができます。

1 **Ⓕ5 6の順に押す。**
タイマー起動時間の入力画面が表示されます。

2 **セットする時間（1秒～60分／各2ケタ00：00）を入力し、Ⓕ（完了）を押す。**
- 60分（60：00）以上の数字を入力：エラー音➡操作1へ
- 時間の変更：（編集）➡時間入力➡Ⓕ

3 **Ⓕ（開始）を押す。**
タイマーのカウントダウンが始まります。V401SHを閉じるか◎を押すと、サブディスプレイの表示に切り替わります。
- 途中の停止：Ⓕ（停止）
  ■サブディスプレイの場合：サイドキー

キッチンタイマー設定時間になると

「タイマー起動時間です」と表示され、アラームとランプでお知らせします。（アラーム音：パターン1、音量：サウンド再生音量に連動、ランプ：サウンドランプ設定に連動、バイブレータ：OFF）
- アラームを止めるときは、60秒間そのままにしておくか、Ⓕを押します。
  サブディスプレイのときは、サイドキーを押します。
- マナーモードに設定しているときは、音量やランプはマナー設定変更の「サウンド再生音量」、「ランプ設定」に連動してお知らせします。
- リピートアラームやスケジュールを設定しているときは、キッチンタイマー終了後に動作します。（キッチンタイマー動作中は、お知らせしません。）
- 着信・通話中にキッチンタイマー設定時刻になった場合は、通話終了後を押すと「タイマー起動時間です」と表示されます。

- アラーム音は固定です。変更することはできません。
- キッチンタイマー動作中に着信があったときは、通話中も動作は継続します。
  で通話終了後、操作3の画面に戻ります。
- キッチンタイマー動作中は、スポットライトを点灯させることはできません。

通話内容や自分の声を録音する

通話中の相手の方の声（音声メモ）や、待受中の自分の声（マイボイスメモ）をV401SHに録音することができます。
- 録音できる時間は、簡易留守録（☞P.12-5）と合わせて最大約90秒です。
  ただし、録音できる時間が3秒以下になったときや、用件やメモが20件録音されると、それ以上録音することはできなくなります。

1 **音声メモを録音するとき**

通話中に、を1秒以上押す。

マイボイスメモを録音するとき

1 待受中に、を1秒以上押す。
2 「1マイボイスメモ」を選び、Ⓕを押す。

2 **録音が開始される。**
音声メモの場合、相手の方の声のみ録音されます。
- マイボイスメモの場合、送話口に向かってお話しください。送話口からの距離の目安は5～10cm位です。

録音を止めるとき
- もう一度を押すと、「ピー」と鳴り、録音は終わります。
- 音声メモの場合、クローズ終話設定（☞P.2-3）が「ON」に設定されているときにV401SHを閉じると、電話が切れ、録音も終わります。（このときは、残りの録音可能時間は表示されません。）

注意
- マイボイスメモを録音中に電話がかかってくると、録音は中止されます。このとき、エニーキーアンサー（☞P.2-11）で電話に出ることができます。（途中までの録音は保存されています。）

- 電源を切っても録音内容は保存されています。
- 音声メモ、マイボイスメモの再生方法や消去方法は、簡易留守録と同様です。（☞P.12-6～P.12-7）

スポットライト

V401SHを懐中電灯のように利用することができます。

スポットライトを点灯する

1 サイドキーを２回押す。

スポットライト消灯

■サイドキー／エニーキーアンサー（☞P.2-11の各ボタン）／V401SHを開く（閉じていたとき）

●スポットライトを人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。また、発光方向を確認してから、ご使用ください。

●次のようなときには、スポットライトは点灯しません。
■カメラモード中　■誤動作防止中　■ダイヤル操作禁止中　■通話中
■メール受信中　■ボイスレコーダー録音中　■SMAF動作中　■発信中
●スポットライト点灯中に電話などの着信があったときは、スポットライトが消灯し、ディスプレイ／サブディスプレイのパネル照明が点灯します。
●次のようなときにスポットライトを点灯すると、設定した点灯時間終了後、ディスプレイのパネル照明が点灯します。
■車載時（「車載時設定」(☞P.6-20）を「ON」に設定しているとき）
■Vアプリ起動中（Vアプリ設定の「パネル照明」(☞ Vodafone live! P.16-3）を「常時ON」に設定しているとき）

スポットライトの点灯方法を設定する

スポットライトの継続点灯時間や点灯カラーを設定することができます。

● お買い上げ時には、継続点灯時間は「1分」、点灯カラーは「ライチフルーツ（白色系統）」に設定されています。

1 待受中にⒻを押したあと、「ツール」を選び、Ⓕを押す。

2 「❶スポットライト」を選び、Ⓕを押す。

3 「❷スポットライト設定」を選び、Ⓕを押す。

4 **継続点灯時間を設定するとき**

❶ 「❶継続点灯時間」を選び、Ⓕを押す。

❷ 設定する時間を選び、Ⓕを押す。

点灯カラーを設定するとき

❶ 「❷点灯カラー」を選び、Ⓕを押す。

❷ 設定するカラーを選ぶ。

●カラーの確認：◎（点灯）➡<消灯>➡◎

❸ Ⓕを押す。

●スポットライトの継続点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減することができます。

バーコードを読み取る

バーコードの読み取り方法には、次の種類があります。

通常モード	1つのバーコード（JANコード）またはQRコードを読み取るモードです。（複数に分割されているQRコードを自動的に認識し、読み取ることもできます。）
連続モード	複数のバーコード（JANコード）またはQRコードを連続して読み取るモードです。

● 印刷されたバーコードをモバイルカメラで撮影して読み取ったり、ボーダフォンライブ！などで入手したバーコードの画像ファイルを直接読み取ることができます。
● バーコード（JANコード）、QRコードのいずれかを自動的に判別し、読み取ることができます。
● 連続モードで連続して読み取りできる回数は、バーコード（JANコード）が最大50回まで、QRコードが最大16回まででです。
ただし、データ内容やデータサイズによっては、連続して読み取りできない場合があります。

- バーコードが汚れていたり、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
- 室内などでバーコードを読み取るときに、体の一部やV401SHの影がバーコードにかかっている場合は、読み取れないことがあります。このようなときは、モバイルライトを利用されることをおすすめします。
- ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
- 一時停止中のVアプリがあるときは、読み取れません。

- JANコードとは幅の異なるバーとスペースを組み合わせた一次元コードの種類です。（ただし、JANコード以外の一次元バーコード（ITFコード、Code39、Codabar/NW-7等）は、読み取ることができません。）
- QRコードとは縦横に情報を持った二次元コードの種類です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

モバイルカメラで撮影して読み取る

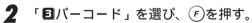
バーコード専用モードで読み取る方法と、文字入力中に読み取る方法とがあります。

バーコード専用モードで読み取る

読み取った文字を、コピーして他の画面にペーストできます。また、「TEL:」や「MAILTO:」など、特別な意味を持った文字が含まれている場合、メモリダイヤルやメールに文字を入力したり、インターネットに接続することができます。

1 待受中にⒻを押したあと、◎（ﾎﾞﾀﾝ）を押す。

2 「❸バーコード」を選び、Ⓕを押す。

- Vアプリ一時停止中：確認画面表示➡「❶YES」選択➡Ⓕ

3 「❶バーコード読み取り」を選び、Ⓕを押す。

「カメラ準備中　接写モードにしてください」と表示されたあと、読み取りモードが通常モードで起動します。（被写体との距離を約10cm程度、離してください。）

- 通常サイズのバーコードを読み取るときは、接写モードにしてください。（☞P.5-23）
- 読み取りモード切替：Ⓟ（通常⇔連続）
- モバイルライトの利用：(#)（「点灯」⇔「消灯」切替）
- 明るさの調整：Ⓢ（☞P.5-23）

4 読み取るバーコードをディスプレイ中央部に表示させ、Ⓕ（認識）を押す。

バーコードの読み取りが開始されます。V401SHを固定してそのままお待ちください。

- 読み取り中止：◎（中止）➡操作３の状態へ

QRコードの場合

5

通常モードの場合

読み取りが終了すると、認識完了音が鳴り、読み取り結果が表示される。

分割されているバーコードのとき

- 次のバーコードを読み取るかどうかの確認画面が表示されます。
- 「❶YES」を選びⒻを押すと、次のバーコードの読み取りができる（操作３の）状態になります。Ⓕを押して、バーコードを読み取ってください。
- 「❷NO」を選びⒻを押すと、「情報を破棄しますがよろしいですか？」と表示されます。「❶YES」を選びⒻを押すとすでに読み取ったバーコード内の情報は破棄され、新たにバーコードの読み取りができる（操作３の）状態になります。
- 分割個数分のバーコードをすべて読み込まないと、表示・保存できません。
- 読み取り中は、分割されている個数と、読み取っている個数が画面１行目に表示されます。（例：▨…４分割の２個目）

連続モードの場合

❶ 読み取りが終了すると、認識完了音が鳴り、連続して読み取るかどうかの確認画面が表示される。

❷ 連続して読み取るときは、「❶YES」を選び、Ⓕを押す。

読み取り後、❶の画面が表示されます。❷をくり返し、必要なバーコードをすべて読み取ります。（画面１行目には、現在の読み取り個数を示すアイコン（「▮」など）が表示されます。）

❸ 読み取りを終了するときは、「❷NO」を選び、Ⓕを押す。

読み取り結果が表示されます。

読み取り結果の表示サイズ変更

■ お買い上げ時には、「文字中／画像等倍」に設定されています。
■ 読み取り結果表示中に、(メニュー)を押したあと、「表示サイズ設定」を選び、Ⓕを押します。設定する表示サイズを選び、Ⓕを押します。
■ 読み取り結果表示中に、(スケジュール/メモ)を押しても、文字や画像の表示サイズが切り替わります。(スケジュール/メモ)を押すたびに、「文字中／画像２倍」→「文字小／画像等倍」→「文字小／画像２倍」→「文字大／画像等倍」→「文字大／画像２倍」→「文字中／画像等倍」の順に切り替わります。（画像等倍時には、「」、画像２倍時には「」がディスプレイ上部に表示されます。）

読み取りのやり直し

■ 読み取り結果表示中に、◎（戻る）を押します。「情報を破棄しますがよろしいですか？」と表示されますので「❶YES」を選び、Ⓕを押します。操作３の状態に戻りますので、操作４をやり直してください。

読み取り結果に次の文字が含まれている

TEL:¥	電話番号として認識されます。電話をかけたり、メモリダイヤルに登録することができます。
¥@¥	メールアドレスとして認識されます。メールを送信したり、メモリダイヤルに登録することができます。
http://¥	インターネットのURLとして認識されます。直接接続することができます。

「¥」は英数字１文字以上を示します。

読み取り結果に「MEMORY:」や「MAILTO:」が含まれている

■ 操作５の画面で右のように、メモリダイヤル（「MEMORY:」の場合）やメール（「MAILTO:」の場合）用の項目と内容が表示されます。このあとⒻを押すと、表示されている内容をメモリダイヤル登録画面やメール送信画面にまとめて入力することができます。まとめて入力できるものには破線のアンダーラインがつきます。（ただし、文字列の中に規定以外の文字があった場合は、その文字以降は破線のアンダーラインはつきません。）

6

電話番号を利用して電話をかけるとき

1 先頭に「TEL:」の付いている電話番号を選び、Ⓕを押す。
2 「電話」を選び、Ⓕを押す。

メールアドレスを利用してメール送信するとき

1 「@」が含まれているメールアドレスを選び、Ⓕを押す。
2 「メール送信」を選び、Ⓕを押す。
3 「❶ロングメール送信」または「❷スカイメール送信」を選び、Ⓕを押す。
 ●以降の操作：☞(Vodafone live!)P.4-3

電話番号やメールアドレスをメモリダイヤルに登録するとき

1 先頭に「TEL:」の付いている電話番号または「@」が含まれているメールアドレスを選び、Ⓕを押す。
2 「メモリダイヤル登録」を選び、Ⓕを押す。
 ●以降の操作：☞P.4-3〜P.4-4

URLを利用してインターネットに接続するとき

1 先頭に「http://」の付いているURLを選び、Ⓕを押す。
2 「⇒ウェブアクセス」を選び、Ⓕを押す。
 ●以降の操作：☞(Vodafone live!)P.9-8

画像やメロディをライブラリに登録するとき

1 画像やメロディを選び、Ⓕを押す。
2 「ライブラリ登録」を選び、Ⓕを押す。
3 タイトルを確認して、Ⓕを押す。

文字をコピーするとき

1 読み取り結果が表示されている状態で、(メニュー)を押す。
2 「コピー」を選び、Ⓕを押す。
3 コピーする最初の文字にカーソルを移動して、Ⓕを押す。
4 コピーする最後の文字にカーソルを移動して、Ⓕを押す。
 選んだ文字がコピーされます。他の画面にペーストすることができます。

読み取り結果を登録するとき

1 (メニュー)を押す。
2 「読取データ登録」を選び、Ⓕを押す。
 ●このあと、タイトルを変更することもできます。
3 登録する番号を選び、Ⓕを押す。
 読み取り結果が登録されます。
 ●読み取り結果は、最大10件まで登録することができます。（登録した読取データの確認：☞P.12-37）

読み取り結果をメール本文に利用してメール送信するとき

1 読み取り結果が表示されている状態で、(メニュー)を押す。
2「メール送信」を選び、Ⓕを押す。
3「1ロングメール送信」または「2スカイメール送信」を選び、Ⓕを押す。
4 読み取り結果を確認して、Ⓕを押す。

●読み取った文字の一部分の利用：(切出)➡切り出す最初の文字にカーソル移動➡Ⓕ➡切り出す最後の文字にカーソル移動➡Ⓕ(以降の操作：☞Vodafone live! P.4-7)

●先頭に「TEL:」の付いている電話番号、「@」が含まれているメールアドレス、先頭に「http://」の付いているURLがない場合、それらを利用した各操作は行えません。

文字入力中に読み取る

読み取った文字を、文字入力画面のカーソル位置に入力します。

1 文字入力画面で、を2回押す。

2 P.12-33の操作4～5を行う。

●読み取った文字の一部分の利用：(切出)➡切り出す最初の文字にカーソル移動➡Ⓕ(開始)➡切り出す最後の文字にカーソル移動➡操作3へ

3 Ⓕ(決定)を押す。

読み取った文字が、文字入力画面に入力されます。

●バーコードを読み取ったときの文字入力状態によっては、読み取った文字がすべて入力されないことがあります。

●次のときは、文字入力中にバーコード読み取りは働きません。
■マーカースタンプの文字入力中
■電子ブックの文字入力中
■ボイスレコーダーの文字入力中
■通話をしているときの文字入力中
■読取データ登録時の文字入力中
■Vアプリの文字入力中

ライブラリ内のバーコードを直接読み取る

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 「グラフィック」を選び、Ⓕを押す。

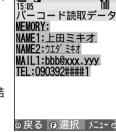
3 読み取るバーコードファイルを選び、(メニュー)を押す。

メニュー画面が表示されます。(バーコードの画像は表示されません。)

4 「バーコード」を選び、Ⓕを押す。

5 「1バーコード読み取り」を選び、Ⓕを押す。

「バーコード読み取り中」と表示されたあと、読み取り結果が表示されます。

●以降の操作：☞P.12-34～P.12-36の操作6

●拡大縮小(リサイズ)したバーコードは読み取りできないことがあります。
●対応していないコードの場合、「読み取りエラー　対応していないコードの可能性があります。」と表示され、読み取りできないことがあります。

読取データを確認する

バーコードライブラリ(☞P.10-2)内の読み取り結果(読取データ)を確認します。

1 待受中にⒻを押したあと、「ライブラリ」を選び、Ⓕを押す。

2 「6バーコード」を選び、Ⓕを押す。

登録されている読取データが表示されます。

●このあと読取データを選び(メニュー)を押すと、読取データの情報確認や名前の変更、消去などが行えます。操作方法は、ライブラリでの操作と同様です。(☞P.10-30～P.10-32)

3 確認する読取データを選び、Ⓕを押す。

読み取り結果が表示されます。

●表示した読み取り結果を再び登録することはできません。
●読み取り結果を利用した各操作：☞P.12-34～P.12-36
●別の読取データの確認：◎(戻る)

バーコードを作成する

V401SHのオーナー情報、メモリダイヤル、メール、テキストやサウンドライブラリのメロディ、グラフィックを利用して、バーコードファイルを作成することができます。作成したバーコードファイルはライブラリに登録したり、ロングメールに添付して送信することができます。

バーコード専用モードを利用する

１回の操作につき、１つの情報（オーナー情報、メモリダイヤル、メール、テキストやサウンドライブラリのメロディ、画像）を選び、バーコードとして作成することができます。

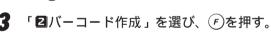
- すでにV401SHに登録されている情報から選んで作成したり、新たにメモリダイヤルやメールの内容などを入力して作成することもできます。
- １つのバーコードに登録できる文字数の目安としては、数字のみ入力したときは513文字、漢字のみ入力したときは131文字となります。
- 情報量が多い場合は、一度に最大3416バイト（16分割）まで作成されます。

1 待受中にⒻを押したあと、◎（ﾎｽﾞﾑ）を押す。

2 「3バーコード」を選び、Ⓕを押す。

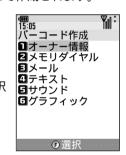
●Vアプリ一時停止中：確認画面表示➡「1YES」選択➡Ⓕ

3 「2バーコード作成」を選び、Ⓕを押す。

4

オーナー情報をバーコード化するとき

オーナー情報の名前、ヨミ、電話番号（３件）、メールアドレス（３件）、パーソナルデータの情報から作成できます。（郵便番号はバーコード化されません。）

1 「1オーナー情報」を選び、Ⓕを押す。

2 操作用暗証番号（４ケタ）を入力し、Ⓕを押す。

メモリダイヤルをバーコード化するとき

メモリダイヤルの名前、ヨミ、電話番号（３件）、メールアドレス（３件）、パーソナルデータの情報から作成できます。（グループ名やオプション設定の内容は、バーコード化されません。）

1 「2メモリダイヤル」を選び、Ⓕを押す。

●新規にメモリダイヤルの内容を入力：1のあと項目選択➡Ⓕ（各項目の入力画面へ）➡内容入力➡Ⓕ

（☞P.4-3〜P.4-5）

2 ◎（参照）を押したあと、バーコード化するメモリダイヤルを選び、Ⓕを押す。

選んだメモリダイヤルの内容が表示されます。

3 Ⓕを押す。

入力した情報量（バイト）
可能情報量（バイト）
15:05
バーコード作成
メモリダイヤル
0/3416(0/16)
:
:
:<未登録>
:<未登録>
:<未登録>
取消 選択 参照
現在の分割数
最大分割数

メールをバーコード化するとき

宛先、件名、本文、添付の情報から作成できます。

1 「3メール」を選び、Ⓕを押す。

●新規にメールの内容を入力：1のあと項目選択➡Ⓕ（各項目の入力画面へ）➡内容入力➡Ⓕ

（☞Vodafone live! P.4-3）

2 ◎（参照）を押したあと、バーコード化するメールの種類を選び、Ⓕを押す。

●受信メールボックス、送信メールボックス、送信トレイから選ぶことができます。

3 バーコード化するメールを選び、Ⓕを押す。

選んだメールの内容が表示されます。

15:05
バーコード作成
メール
0/3416(0/16)
To［宛先なし］
Title［件名なし］
Text［本文なし］
Att［添付なし］
取消 選択 参照

注意

- 宛先は１番目の指定先のみバーコード化されます。
- オプション設定内容はバーコード化されません。
- バーコード作成時に、メール本文中の改行は削除されます。
- 次の種類のメールは、バーコード作成することができません。
  - ■グリーティング
  - ■ポーリング
  - ■ロングメール通知
  - ■プライバシーレベルが「2」、「3」、「4」のスカイメール

テキスト（文字）をバーコード化するとき

入力したテキスト文、電話番号の情報から作成できます。

1 「4テキスト」を選び、Ⓕを押す。

2 「テキスト文」を選び、Ⓕを押す。

3 バーコード化するテキストを入力し、Ⓕを押す。

- 電話番号の入力：「電話番号」選択➡Ⓕ➡電話番号を入力➡Ⓕ

メロディや画像をバーコード化するとき

ライブラリ内の画像やメロディから作成できます。

1 「5サウンド」または「6グラフィック」を選び、Ⓕを押す。

2 バーコード化するメロディまたは画像を選び、Ⓕを押す。

オリジナルメロディを選んだ場合、右のような画面が表示されます。変換するデータ形式を選び、Ⓕを押します。

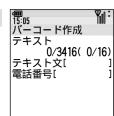
- データ内容やデータサイズによっては、バーコード作成できない場合があります。

3 「1YES」を選び、Ⓕを押す。

バーコードが作成され、表示されます。

- このあと、操作6に進みます。

5 **（作成）を押す。**

作成されたバーコードが表示されます。1つのバーコードに作成できる文字数を超えたときは、「○分割されました」と表示され、自動的に分割バーコードとして作成されます。

- ロングメールに添付送信：（メニュー）➡「1メール添付」選択➡Ⓕ➡宛先など他の項目を入力し、ロングメールを送信（☞Vodafone live! P.4-3)➡＜簡単メール宛先登録時＞➡送信先選択➡Ⓕ
- データの消去：（メニュー）➡「2データ消去」選択➡Ⓕ➡消去するデータ選択➡Ⓕ「1YES」選択➡Ⓕ

6 **Ⓕを押す。**

グラフィックライブラリに登録されます。

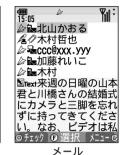
12 その他の機能

各情報画面からバーコードを作成する

V401SHに登録しているオーナー情報、メモリダイヤル、メール、テキストライブラリ、ライブラリ内のメロディや画像から、バーコードを作成することができます。

オーナー情報

メモリダイヤル

メール

テキストライブラリ

1 **各情報の画面で、Ⓕ（メニュー）または（メニュー）を押す。**

- メールの場合は、バーコード作成するメッセージを選んで操作します。

2 **「バーコード作成」を選び、Ⓕを押す。**

操作を開始した情報の種類に応じて、各画面が表示されます。

- 以降の操作：☞P.12-40の操作5以降

12 その他の機能

電波の送受信を停止する

電源を切らずに、電波の送受信を停止することができます。（オフラインモード）

- オフラインモードを「ON」に設定すると、電話の発信・着信、ボーダフォンライブ！の利用など、電波のやりとりを行う機能は利用できなくなります。
- お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 Ⓕ3 2の順に押す。

2 「1ON」を選び、Ⓕを押す。

オフラインモードが「ON」に設定され、待受画面に戻ります。（「」点灯）

●オフラインモードを「ON」に設定中、V401SHを閉じているときなどは、スモールライトが点滅します。

●解除：「2OFF」選択➡Ⓕ（スモールライト、「」消灯）

補足

「設定できませんでした」と表示されたとき

●バックグラウンドでのメール受信中など、電波のやりとりを行っているときに設定した場合、表示されます。待受画面に戻りますので、しばらくしてからやり直してください。

右の画面が表示されたとき

●一時停止しているネットワーク接続型のVアプリ（☞ P.14-4）があります。

「1YES」を選びⒻを押すと、オフラインモードが「ON」に設定されます。（オフラインモードを「OFF」に設定するまで、ネットワークには接続できません。）

「2NO」を選びⒻを押すと、オフラインモードの設定が中止されます。

電池の消費を抑える

電池パックの消費を抑える

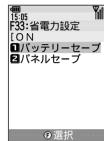
通話中の電波の出力を抑え、電池パックの消費を少なくすることができます。（バッテリーセーブ）

- 「ON」に設定すると、こちらの話し始めの声が相手側に聞こえにくくなることがあります。
- お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

1 Ⓕ3 3の順に押す。

2 「1バッテリーセーブ」を選び、Ⓕを押す。

3 「1ON」を選び、Ⓕを押す。

操作1の画面に戻ります。

ディスプレイの消費を抑える

V401SHは、開いたまま操作をしない状態が一定時間以上続くと、電池の消耗を防ぐため、自動的に画面表示が消えます。（パネルセーブ）

このパネルセーブが働くまでの時間を2分～20分の間（1分単位）で変更したり、働かないようにすることができます。

- パネルセーブ時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減することができます。
- お買い上げ時には、5分後にパネルセーブが働くように設定されています。

パネルセーブを設定する

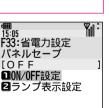
1 Ⓕ3 3の順に押す。

2 「2パネルセーブ」を選び、Ⓕを押す。

3 「1ON/OFF設定」を選び、Ⓕを押す。

4 「1ON」を選び、Ⓕを押す。

5 パネルセーブが働くまでの時間（2ケタ：02～20）を入力し、Ⓕを押す。

パネルセーブが働くまでの時間が設定されます。

パネルセーブ動作時

■自動的に画面表示が消えます。(スモールライトが橙色点滅)
- 通話中やボーダフォンライブ!利用中など、利用状態によっては、パネルセーブが働かない場合があります。
- パネルセーブは何かボタンを押したり、着信などがあると、解除されます。(最初に押したボタンは、パネルセーブ解除用としてのみ働きます。ダイヤル入力や各種操作などは、パネルセーブが解除されてから行ってください。)
- パネルセーブ動作中にV401SHを閉じると、効果音設定(☞P.7-8)の「3パワーON」で設定されているサウンドが警告音として鳴り、パネルセーブ動作中であることをお知らせします。このあとV401SHを開くと、パネルセーブは解除されます。

パネルセーブ動作時にスモールライト表示も消す

- お買い上げ時には、点滅するよう「ランプ表示あり」に設定されています。

1 (F)[3][3]の順に押す。

15:05
パネルセーブ
ランプ表示設定
1ランプ表示あり
2ランプ表示なし
(F)選択

2 「2パネルセーブ」を選び、(F)を押す。

3 「2ランプ表示設定」を選び、(F)を押す。

4 「2ランプ表示なし」を選び、(F)を押す。
パネルセーブ動作時のスモールライトの点滅が設定されます。

- 「ランプ表示あり」に設定すると、「ランプ表示なし」に設定しているときに比べて、電池パックの利用可能時間が短くなります。

簡易電卓

簡易電卓を使えば、12ケタまでの四則演算とパーセント計算を行うことができます。また、税込みの計算も行うことができます。
- お買い上げ時には、税率は「5%」に設定されています。

1 (F)[4][9]の順に押す。

待受中に金額を入力し(F)を押しても、簡易電卓が表示されます。

- 簡易電卓の機能は、次のボタンに割り当てられています。

機能	ボタン	機能	ボタン
+(足す)	◀	RM(メモリ呼出)	[文字]
−(引く)	▶	M+(メモリ加算)	[✈]
×(掛ける)	▲	.(小数点)	[絵*]
÷(割る)	▼	+/−(符号反転)	[記号#]
=(イコール)	(F)	%(パーセント)	[◎]
C·CE(クリア)	[クリア]	tax(税計算)	[☎]
CM(クリアメモリ)	[スケジュール/メモ]		

- 税率の変更:税率(01〜99%)入力➡[☎](1秒以上)

2 簡易電卓を終わるときは、[PWR]を押す。

■簡易電卓を使った計算例

計算例		操作	表示結果
加減乗除	12×4+5=	12▲4◀5(F)	53
	(-24)÷3−2=	24[記号#]▼3▶2(F)	−10
パーセント計算	180の15%は	180▲15[◎]	27
	8は32の何%	8▼32[◎]	25
税込計算	480の5%込みは	480[☎]	504
メモリ計算 累計	27×5= +)87÷3= +)68+15= (計)=	27▲5[✈] 87▼3[✈] 68◀15[✈] [文字]	M 135 M 29 M 83 M 247
メモリ計算 一時記憶	(13+3×4)×(50−45)=	13[✈]3▲4[✈]50▶45▲[文字](F)	M 125

- 計算中に着信があったときは、入力した数値や計算結果は消去されます。ただし、メモリに記憶した数値は消去されません。
- メモリに記憶した数値は簡易電卓を終了しても消去されません。電源を切ると消去されます。

12
その他の機能

マネー積算メモ

マネー積算メモを使えば、順次入力した金額の合計を自動的に計算することができます。出張時の経費の計算などに便利です。

- 積算メモには最大31件の金額が入力できます。（合計金額は30,999,969円まで、1回の入力は999,999円まで）

マネー積算メモを入力する

1 **待受中に、積算する金額を入力する。**

2 **[スケジュール/メモ]を押す。**

3 **明細名（例：2電車）を選び、[F]を押す。**

入力した金額が加算され、待受画面に戻ります。

- 自動的に入力した日時で登録されます。
- 時刻設定（☞P.2-4）がされていない場合、日時には「--/-- --:--」が登録されます。
- 明細名の変更：☞P.12-47

補足
- 通話中にマネー積算メモを入力することはできません。

入力したマネー積算メモを確認する

1 **[F][4][1]の順に押す。**

2 **「1メモ確認」を選び、[F]を押す。**

マネー積算メモの合計が表示されます。

- 他の金額の確認：[◎]
- マネー積算メモの消去：マネー積算メモ表示中に[F]➡[クリア]➡「1YES」選択➡[F]
- 確認終了：[PWR]

15:05
1: 12/22 22:50
タクシー 1980円
2: 12/23 11:36
お買物 640円
3: 12/23 12:47
電車 890円
計 3510円

明細名を変更する

- 1つの項目には、最大全角3文字（半角6文字）まで登録できます。

1 **[F][4][1]の順に押す。**

2 **「2明細変更」を選び、[F]を押す。**

3 **変更する明細名を選び、[F]を押す。**

4 **[クリア]を1秒以上押す。**

現在の明細名が消去されます。

- 変更した明細名を元に戻すときは、このあと[F]を押します。あらかじめ登録されている明細名に戻ります。

5 **明細名を変更し、[F]を押す。**

- 他の明細名の変更：操作3～5をくり返す
- 変更終了：[PWR]

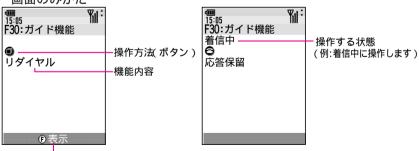
「電車」→「書籍」に変更したとき

機能の操作方法を確認する

1 **[F][3][0]の順に押す。**

- マナーモードの操作方法が表示されます。

2 **[◎]で別の機能の操作方法が表示される。**

★画面のみかた

[F]を押すと機能画面に
（表示されない機能もあります）

3 **確認を終わるときは、[PWR]を押す。**

スイッチ付イヤホンマイクを利用する

ワンタッチで電話をかける

あらかじめメモリダイヤルのメモリ番号000にワンタッチでかけたい相手の方を登録しておけば（☞P.4-3～P.4-4）、オプション品のスイッチ付イヤホンマイクのスイッチを押すだけで、登録してある電話番号に電話をかけることができます。

1 イヤホンマイク端子に、スイッチ付イヤホンマイクの接続プラグを差し込む。

2 スイッチを「ピピッ」と音がするまで、長く（1秒以上）押し続ける。

●相手の方が出たら、お話しください。

3 通話が終わったら、スイッチを「ピッ」と音がするまで、長く（1秒以上）押し続ける。

電話が切れます。PWRを押しても、電話を切ることができます。

●V401SHを閉じても、電話は切れません。

補足
- ●ダイヤル操作禁止やメモリ使用禁止が設定されている場合、電話をかけることはできません。（☞P.11-2、P.11-4）
- ●メモリ番号000をシークレットデータにしているときは、シークレットモードにしてから、スイッチの操作で電話をかけてください。（☞P.4-24）
- ●スイッチ付イヤホンマイクのコードをV401SH本体や内蔵アンテナ部分に巻き付けないでください。アンテナが正しく働かないことがあります。また、スイッチ付イヤホンマイクのコードを内蔵アンテナ部分に近づけると、ノイズが入ることがあります。ご注意ください。
- ●プラグは確実に差し込んでください。半差しなど途中で止まっていると音が聞こえない場合があります。

ワンタッチで電話を受ける

1 イヤホンマイク端子に、スイッチ付イヤホンマイクの接続プラグを差し込む。

2 スイッチを長く（1秒以上）押し続ける。

電話がつながります。相手の方と、お話しください。

●電話を切る操作は、上記と同様です。

外部機器を利用してデータ通信をする

FAX通信をする

1 データ/FAX通信カードなどを接続する。

G3 FAXが送信または受信状態になると、「非電話FAXON」と表示されます。

注意
- ●FAX通信を行うときは、電波の安定した場所で行われることをおすすめします。
- ●ボーダフォン携帯電話は電波を利用していますので電波の弱い地域などでは、FAX通信できない場合があります。

補足
- ●ボーダフォン携帯電話は9600bps高速データ通信対応です。
- ●データ/FAX通信カードなどの接続方法、FAX通信の方法については、データ/FAX通信カードなどの取扱説明書をご参照ください。

パソコン通信をする

1 データ/FAX通信カードなどを接続する。

パソコンが通信状態になると、「非電話MNPON」や「V.42bis」などが表示されます。

注意
- ●パソコン通信を行うときは、電波の安定した場所で行われることをおすすめします。
- ●ボーダフォン携帯電話は電波を利用していますので電波の弱い地域などでは、パソコン通信できない場合があります。

補足
- ●パソコン通信を行っているときは、ボーダフォン携帯電話の画面表示が接続されたデータ/FAX通信カードによって変わります。
- ●ボーダフォン携帯電話は9600bps高速データ通信対応です。
- ●データ/FAX通信カードなどの接続方法、パソコン通信の方法については、データ/FAX通信カードなどの取扱説明書をご参照ください。

オプションサービス

オプションサービスの概要

ボーダフォンでは、次のオプションサービスを利用することができます。

- 電波の届かない場所や、ご契約いただいた地域以外のサービスエリアでは、V401SHからは操作できません。一般電話からの操作は「サービスガイドブック」をご覧ください。
- ご契約いただいた地域によっては、ご利用になれないサービスや機能が制限されるものもあります。
- ご利用にあたって、月額使用料がかかるサービスもあります。お申し込み時にご確認ください。

転送電話サービス	電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、電話に出られないときに、かかってきた電話を、指定した電話番号へ転送します。（☞P.13-4）
留守番電話サービス	電波の届かない場所や通話中のため電話に出られないとき（割込通話サービスを設定しているときは除く）などに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。（☞P.13-6）
運転中モード	お客さまが自動車を運転中などで現在電話に出られない旨を、相手の方にアナウンスでご案内します。（☞P.13-9）
割込通話サービス	今までお話ししていた相手の方との通話を保留にし、かかってきた電話を受けることができます。（☞P.13-10）
三者通話サービス	２人での通話中に、もう１人に電話をかけ、３人同時に通話することができます。また、相手の方を切り替えながらの通話もできます。（☞P.13-11）
発信者番号通知サービス	お客さまの電話番号を相手の方に通知したり、かけてきた相手の方の電話番号を確認することができます。

オプションサービスのご利用にあたっては、あらかじめ次の点をご確認ください。

オプションサービス	ご契約された地域		
	関東・甲信／東海／関西	北海道／北陸／九州・沖縄	東北・新潟／中国／四国
転送電話サービス	－	－	－
留守番電話サービス	－	お申し込みが必要	お申し込みが必要
運転中モード	ご利用になれません	－	－
割込通話サービス	お申し込みが必要	お申し込みが必要	お申し込みが必要
三者通話サービス	お申し込みが必要	お申し込みが必要	お申し込みが必要
発信者番号通知	お申し込みが必要	お申し込みが必要	お申し込みが必要

－：お申し込み不要で、そのままご利用になれます。

13 オプションサービス

転送電話サービス

転送先の電話番号を登録する

1 [F][7][1][2]の順に押す。

転送先電話番号の入力画面が表示されます。

2 転送先の電話番号を入力し、[F]を押す。

接続中のメッセージが表示されたあと、登録された転送先電話番号が表示されます。

表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

- 転送先を携帯電話や自動車電話にする場合は、電話番号全桁を入力してください。一般電話の場合は、市外局番から入力してください。

3 [PWR]を押す。

待受画面に戻ります。

転送先として登録できない電話番号

- 「1」から始まる電話番号（例：110、119、118など）
- 「0120」から始まる電話番号（フリーダイヤル）
- 「0990」から始まる電話番号（ダイヤルQ2など）

転送電話サービスを開始する

あらかじめ転送先の電話番号を登録しておいてください。

1 [F][7][1][1]の順に押す。

2 「1あり」（着信音を鳴らす）または「2なし」（着信音を鳴らさない）を選び、[F]を押す。

接続中のメッセージが表示されたあと、「テンソウサービスON」と表示されます。

表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

- 「2なし」は、関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみご利用になれます。

3 [PWR]を押す。

待受画面に戻ります。

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに留守番電話サービスを開始されているときに転送電話サービスを開始すると、留守番電話サービスは停止されます。

転送電話サービスを停止する

1 [F][7][3]の順に押す。

2 「1YES」を選び、[F]を押す。

接続中のメッセージが表示されたあと、「ヒショサービスOFF」と表示されます。

表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

3 [PWR]を押す。

待受画面に戻ります。

転送電話サービス開始後の着信中

■着信音が鳴っている間に[通話]を押すとそのまま通話できます。

- 転送時の着信音を「なし」にしているときは、そのまま転送先に転送されます。（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）

転送電話サービスの設定状況の確認

1 [F][7][4]の順に押す。

2 「1YES」を選び、[F]を押す。

- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスの設定状況が表示されます。

3 [PWR]を押す。

- 待受画面に戻ります。

留守番電話サービス

北海道／北陸／九州・沖縄／東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合は、別途お申込みが必要です。

留守番電話サービスを開始する

1 Ⓕ 7 2 の順に押す。

2 「1あり」（着信音を鳴らす）または「2なし」（着信音を鳴らさない）を選び、Ⓕを押す。
接続中のメッセージが表示されたあと、「ルスバンサービスON」と表示されます。
表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。
- 「2なし」は、関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみご利用になれます。

3 PWRを押す。
待受画面に戻ります。

注意
- 留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに転送電話サービスを開始されているときに留守番電話サービスを開始すると、転送電話サービスは停止されます。

留守番電話サービス開始後の着信中

■着信音が鳴っている間にを押すとそのまま通話できます。
- 転送時の着信音を「なし」にしているときは、そのまま留守番電話センターに転送されます。（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）

留守番電話サービスの機能

■ 留守番電話サービスには、応答メッセージの録音や不在応答メッセージの利用など、いろいろな機能があります。利用できる機能や操作方法は、ご契約いただいた地域によって異なります。（詳しくは、「サービスガイドブック」をご覧ください。）

留守番電話サービス停止時

■ 着信中に、Ⓕ PWRの順に押すと、その着信に限り留守番電話センターに転送されます。（留守番電話サービスは停止のままです。）
■ 留守番電話センターに転送できなかったときは、「ご利用になれません」と表示され、着信中の画面に戻ります。
■ サイドキー設定の着信時の動作（☞P.12-4）を「3留守電センター転送」に設定しているときは、着信中にサイドキーを1秒以上押しても、留守番電話センターに転送されます。

13 オプションサービス

留守番電話サービスを停止する

1 Ⓕ 7 3 の順に押す。

2 「1YES」を選び、Ⓕを押す。
接続中のメッセージが表示されたあと、「ヒショサービスOFF」と表示されます。表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

3 PWRを押す。
待受画面に戻ります。

伝言メッセージを聞く

留守番電話センターに伝言メッセージが入っているときは、次の操作を行うと「」が表示されます。
- 電話をかけたとき
- 電話がかかってきたとき
- 通話を終了したとき
- 電波の届く所で電源を入れたとき
- 一定距離を移動したとき（この場合の一定距離とは、市街地の場合は数km～数十km、郊外では数十kmが目安です。）

1 Ⓕ 7 7 の順に押す。

2 「1YES」を選び、Ⓕを押す。
留守番電話センターに接続され、「通話中」と表示されます。
- 以降は、留守番電話センターのアナウンスに従って操作してください。

3 PWRを押す。
待受画面に戻ります。

補足
- 「」はV401SHから伝言メッセージを聞いたときに消えます。（一般電話から伝言メッセージを聞いたときは消えません。）

留守番電話サービスの設定状況の確認

1 Ⓕ 7 4 の順に押す。
2 「1YES」を選び、Ⓕを押す。
- 留守番電話サービスまたは転送電話サービスの設定状況が表示されます。
3 PWRを押す。
- 待受画面に戻ります。

13 オプションサービス

転送電話／留守番電話の呼出し時間設定

東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合は、ご利用になれません。

転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときに、V401SHにかかってきた電話が転送されるまでの時間（V401SHの着信音が鳴る時間）を５～30秒（５秒単位）の間で設定できます。

- 電波の届かない場所やご契約いただいた地域以外のサービスエリアでは設定できません。また、一般電話からも設定できません。
- 着信音を鳴らさない設定にしているときは、ここでの設定は無効になります。（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）
- お買い上げ時には、「20秒」に設定されています。

1 Ⓕ 7 0 の順に押す。

設定できる呼出し時間が表示されます。

2 呼出し時間を選び、Ⓕを押す。

接続中のメッセージが表示されたあと、「トウロク」と表示されます。表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

3 PWRを押す。

待受画面に戻ります。

注意
- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスをV401SHの簡易留守録機能（☞P.12-5）と合わせてご利用になる場合は、サービスの呼出し時間や簡易留守録の呼出し時間の設定によりご利用の優先順位が変わります。
  例：サービスの呼出し時間………10秒
  　　簡易留守録の呼出し時間……９秒
  と設定すると、簡易留守録が優先されます。
  （ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）
  また、簡易留守録を優先していても、録音件数が一杯になると留守番電話サービスが優先されます。

運転中モード

関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合は、ご利用になれません。

運転中モードを開始する

1 1 4 1 3 をダイヤルして、発信を押す。

運転中モードのサービス開始がアナウンスされます。

2 PWRを押す。

注意
北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約の場合
- すでに転送電話サービスを開始されているときに運転中モードを開始すると、転送電話サービスは停止されます。

運転中モード開始後の着信中

■ 着信音が鳴らないため電話がかかってきてもわからず、電話を受けることはできません。（電話をかけることはできます。）
- 運転中モードが必要でない状態になりましたら、必ず停止してください。

■ 留守番電話サービスにご契約いただいている場合、アナウンス後に相手の方の伝言メッセージをお預かりします。
- お預かりした伝言メッセージは、通常の留守番電話サービスと同じ操作で再生してください。（☞P.13-7）

運転中モードの設定状況の確認
（北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約の場合のみ）

1 1 4 0 3 をダイヤルし、発信を押す。
- 現在の状況がアナウンスされます。

2 PWRを押す。

運転中モードを停止する

1 運転中モード開始中に、1 4 1 0（北海道／北陸／九州・沖縄地域）または 1 4 1 3（東北・新潟／中国／四国地域）をダイヤルして、発信を押す。

運転中モードのサービス停止がアナウンスされます。

2 PWRを押す。

注意
北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約の場合
- 運転中モード停止の操作をせずに転送電話サービスまたは留守番電話サービスに直接切り替えることもできます。

F75 F76

割込通話サービス

別途お申込みが必要です。

割込通話サービスを設定／解除する

北海道／北陸／九州・沖縄／東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合、サービスはご利用になれますが、設定できません。

1 Ⓕ7 5の順に押す。

2 「1ON」または「2OFF」を選び、Ⓕを押す。

「ネットワークに接続中です」と表示されたあと、「ワリコミコールON」または「ワリコミコールOFF」と表示されます。

表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

3 PWRを押す。

待受画面に戻ります。

割込通話サービスの設定を確認する

北海道／北陸／九州・沖縄／東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合、サービスはご利用になれますが、ご確認できません。

1 Ⓕ7 6の順に押す。

2 「1YES」を選び、Ⓕを押す。

「ネットワークに接続中です」と表示されたあと、設定状況に応じて、「ワリコミコールON」または「ワリコミコールOFF」と表示されます。表示されないときは、もう一度操作をやり直してください。

3 PWRを押す。

待受画面に戻ります。

割込通話を受ける

1 通話中に電話がかかってくると、割り込み音が聞こえる。

2 通話キーを押す。

今まで通話していた相手の方が保留になり、あとからかかってきた相手の方と通話できます。

- 保留中の相手の方との通話：通話キー／◎（切替）
- 通話する相手の方の切替：通話キー／◎（切替）

注意 ●割込通話サービスは、国際電話ではご利用になれません。

関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合

■ 留守番電話サービスまたは転送電話サービスを開始しているときは、通話中にかかってきた電話を受けなければ留守番電話センターまたは転送先に転送されます。また、留守番電話サービスまたは転送電話サービスで「着信音なし」に設定しているときは、割込通話サービスは受けられません。直接、留守番電話センターまたは転送先に転送されます。

割込通話中にPWRを押すかV401SHを閉じると

■ 「ピピピピ…」と警告音が鳴ってディスプレイに「保留通話あり」と表示されます。通話キーまたはPWRを押すと、保留中の相手の方との通話になります。

割込通話中に、通話中の相手の方が電話を切ると

■ 「通話キーを押して下さい」と約５秒間表示されたあと、「ピピピピ…」と警告音が鳴ってディスプレイに「保留通話あり」と表示されます。

通話キーまたはPWRを押すと、保留中の相手の方との通話になります。

三者通話サービスを利用する

別途お申込みが必要です。

通話中にもう１人へ電話をかける

1 通話中に電話番号を押したあと、通話キーを押す。

相手の方につながると、通話できます。それまで通話していた相手の方は、保留になります。

- メモリダイヤル、リダイヤル、着信履歴、ノートパッドメモリを使ってかけることもできます。

相手の方を切り替えながら通話する（切替通話）

1 通話中に通話キーまたは◎（切替）を押す。

それまで通話していた相手の方が保留になり、もう一方の相手の方と通話できます。

通話キーまたは◎（切替）を押すたびに、通話する相手の方を切り替えることができます。

切替通話中にPWRを押すかV401SHを閉じると

■ 「ピピピピ…」と警告音が鳴ってディスプレイに「保留通話あり」と表示されます。通話キーまたはPWRを押すと、保留中の相手の方との通話になります。

13 オプションサービス

切り替え通話中に、通話中の相手の方が電話を切ると

■「⊖を押して下さい」と約５秒間表示されたあと、「ピピピピ…」と警告音が鳴ってディスプレイに「保留通話あり」と表示されます。
⊜または⊜を押すと、保留中の相手の方との通話になります。

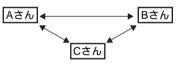
切り替え通話中に、他の２人だけの通話にする（通話中転送）
（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみ）

1 ⒻⓅ7Ⓣ8の順に押す、または⊘（三者）を押す。
2「❷通話中転送」を選び、Ⓕを押す。
3「❶YES」を選び、Ⓕを押す。
- 「テンソウカンリョウ」と表示されます。この電話は切れて、それまで通話していた相手の方と、保留中の相手の方の通話になります。（自分から電話をかけた場合は、引き続き通話料金が課金されます。）
- ⊜を押すと、待受画面に戻ります。

３人で同時に通話する（三者通話）

1 切り替え通話中に、ⒻⓅ7Ⓣ8の順に押す、または⊘（三者）を押す。

2「❶三者通話」を選び、Ⓕを押す。

三者通話モードになり、３人で同時に通話できます。
- 三者通話中に「切替通話」（☞P.13-11）に切り替えることはできません。

三者通話中に⊜を押すかV401SHを閉じると

■２人の相手の方との電話が同時に切れます。

三者通話中に、通話中の相手の方のどちらかが電話を切ると

■残された相手の方との通話になります。

三者通話中に、他の２人だけの通話にする（通話中転送）
（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみ）

1 ⒻⓅ7Ⓣ8の順に押す、または◎（転送）を押す。
2「❶YES」を選び、Ⓕを押す。
- 「テンソウカンリョウ」と表示されます。この電話は切れて、それまで通話していた相手の方と、保留中の相手の方の通話になります。（自分から電話をかけた場合は、引き続き通話料金が課金されます。）
- ⊜を押すと、待受画面に戻ります。

Abridged English Manual

For more information about handset operations and functions, please go to the Vodafone Website (www.vodafone.jp) for the full manual or dial 157 from a Vodafone handset for Customer Service.

Contents

Safety Precautions

- Read safety precautions before using handset.
- Observe precautions to avoid injury to self or others or damage to property.
- Vodafone is not liable for any damages resulting from use of this product.

Before Using Handset

■Symbols

Make sure you thoroughly understand these symbols before reading on. Symbols and their meanings are described below:

⚠ DANGER	Great risk of death or serious injury from improper use
⚠ WARNING	Risk of death or serious injury from improper use
⚠ CAUTION	Risk of injury or damage to property from improper use

■Symbols

(prohibition symbols)	Prohibited Actions
(compulsory symbols)	Compulsory Actions
⚠	Attention Required

⚠DANGER

Handset, Battery & Charger

Use only the specified battery, charger or holder

Using non-specified equipment may cause malfunctions, electric shock or fire due to battery leakage, overheating or bursting.

Do not short-circuit charger terminals

Keep metal objects away from charger terminals. Keep handset away from necklaces, hairpins, etc. Battery may leak, overheat, burst or ignite causing injury. Use a case to carry handset.

Battery

Prevent injury from battery leakage, breakage or fire. Do not:

- Heat or dispose of battery in fire.
- Disassemble, modify or break battery.
- Damage or solder battery.
- Use a damaged or deformed battery.
- Use non-specified charger.
- Force battery into handset.
- Charge or place battery near fire, heat sources or in extreme heat.
- Use battery for other equipment.

If battery fluid gets into eyes, do not rub them. Rinse with clean water and consult a doctor immediately.

Eyes may be severely damaged.

WARNING

Handset, Battery & Charger

Do not insert foreign objects into handset

Do not put metal or flammable objects in handset, charger or holder. This may cause fire or electric shock. Keep handset out of the reach of children.

Keep handset out of rain or extreme humidity

Fire or electric shock may occur.

Keep handset away from liquid-filled containers

Keep handset, charger and holder away from chemicals/liquids. Fire/electric shock may result.

Avoid sources of fire

Prevent fire or explosion. Do not use handset in the presence of gas or fine particles (coal, dust, metal, etc.).

Do not use Mobile Light near people's faces

Eyesight may be temporarily affected leading to accidents.

Keep handset, charger or holder away from microwave ovens

Battery or handset may leak, burst, overheat or ignite and cause accidents.

Do not disassemble or modify handset

- Do not open handset, battery or holder; may cause electric shock or injury. Contact Vodafone Customer Assistance for repairs.
- Do not modify handset, charger or holder. Fire or electric shock may result.

Do not subject handset to shocks

Subjecting handset, charger or holder to shocks may cause malfunction or injury.
Should the handset break, remove the battery and contact Vodafone Customer Assistance.
Discontinue handset use. Fire or electric shock may occur.

If water or foreign matter should get inside handset:

Discontinue handset use to prevent fire or electric shock. Turn handset power off, remove battery, unplug charger and contact Vodafone Customer Assistance.

If an abnormality occurs:

Should there be unusual sound, smoke or odor, discontinue handset use to avoid fire or electric shock. Turn handset power off, remove battery and unplug charger and contact Vodafone Customer Assistance.

Handset

Preventing accidents

For safety, never use handset while driving. Pull over beforehand.

Do not swing handset by handstrap

May result in injury or breakage.

Turn handset power off before boarding aircraft

Using wireless devices aboard aircraft may cause electronic malfunctions or endanger aircraft operation.

Adjust vibration and ring tone settings:

Select settings carefully if you have a heart condition or pacemaker.

During lightning storms, turn power off and take shelter

There is a risk of lightning strike or electric shock.

Charger

Use only the specified voltage

Non-specified voltages may cause fire or electric shock.

- Charger: 100V AC
- In-Car Charger: 12/24V DC

Do not use In-Car Charger in cars with a positive earth

Fire may result. Use In-Car Charger only in cars with a negative earth.

Charger Care

- Do not touch plug with wet hands. Electric shock may occur.

- Do not use multiple cords in one outlet. May generate excess heat or fire.
- Do not bend, twist, pull or set objects on cord. Exposed wire may cause fire or electric shock.

Do not short-circuit charger terminals

Keep metal away from terminals. May cause overheating, fire or electric shock.

Do not use Desktop Holder in automobiles

Extreme temperature or vibration may cause fire or breakage.

If Charger or In-Car Charger cord is damaged:

May cause fire or electric shock; contact Customer Assistance to replace.

Preventing accidents

Secure In-Car Charger to avoid injury or accidents.

During lightning storms:

Unplug charger to avoid breakage, fire or electric shock.

Keep Charger & Desktop Holder out of the reach of children

Electric shock or injury may occur.

Battery

- If battery does not charge properly, stop charging. Battery may overheat, burst or cause fire.
- If there is leakage or abnormal odor, avoid fire sources. It may catch fire/burst.

If there is abnormal odor, excessive heat, discoloration or distortion, remove battery from handset. It may leak, overheat or explode.

Handset Use & Electronic Medical Equipment

This section is based on "Guidelines on the Use of Radio Communications Equipment such as Cellular Telephones and Safeguards for Electronic Medical Equipment" (Electromagnetic Compatibility Conference, April 1997) and "Report of Investigation of the Effects of Radio Waves on Medical Equipment, etc." (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

Persons with implanted pacemakers or defibrillators should keep handset more than 22 cm away

Radio waves may cause implanted pacemakers or defibrillators to malfunction.

Turn handset power off in crowded places such as trains. People with implanted pacemakers or defibrillators may be near.

Implanted pacemakers or defibrillators may malfunction due to radio waves.

Observe these rules when visiting medical institutions:

- Do not take handset into operating rooms, Intensive or Coronary Care Units.
- Keep handset off in hospitals.
- Keep handset off in hospital lobbies. Electronic equipment may be near.
- Obey rules regarding mobile phone use in medical institutions.

Consult manufacturer for radio wave effects on electronic medical equipment.

⚠CAUTION

Handset, Battery & Charger

Handset Care

- Place handset on stable surfaces to avoid malfunction or injury.
- Keep handset away from oily smoke or steam. Fire or accidents may result.
- Cold air from air conditioners may condense, resulting in leakage or burnout.
- Keep handset away from direct sunlight (inside cars, etc.) or heat sources. Distortion, discoloration or fire may occur. Battery shape may be affected.
- Keep handset out of extremely cold places to avoid malfunction or accidents.
- Keep handset away from fire sources to avoid malfunction or accidents.

Usage Environment

- Excessive dust may prevent heat release and cause burnout or fire.
- Avoid using handset on the beach. Sand may enter resulting in malfunction or accidents.
- Keep handset away from credit cards, phone cards, etc. to avoid data loss.

Handset

Avoid leaving handset in extreme heat (inside a car, etc.)

Handset may heat up and lead to burns.

Inside automobiles:

Handset use may cause electronic equipment to malfunction.

Charger

Charger & In-Car Charger

Grasp plug (not cord) to disconnect Charger. May cause fire/electric shock.

- Keep cord away from heaters. Exposed wire may cause fire or electric shock.
- Stop use if plug is hot or improperly connected. May cause fire/electric shock.
- Keep In-Car Charger socket clean. May overheat and cause injury.

Do not touch Desktop Holder while in use

May cause burns.

Long periods of disuse

Be sure to unplug Charger or In-Car Charger after use.

Handset Maintenance

When cleaning, disconnect Charger/In-Car Charger to prevent shock/injury.

Use only the specified fuse
1A fuse for In-Car Charger. Or may cause breakage/fire.

Always charge handset in a well-ventilated area
Avoid covering/wrapping Charger/Desktop Holder. May cause damage/fire.

Installing In-Car Charger
Properly position the cable for safe driving to avoid injury or accidents.

Do not use In-Car Charger when engine is off
Start engine before use. Or car battery may be weakened.

Battery

Do not throw or abuse battery. Battery may overheat, burst or cause fire.

Do not leave battery in direct sunlight or inside cars. Overheating/fire may occur and battery performance may deteriorate.

Do not expose battery to liquids. Performance may deteriorate.

If battery fluid gets on skin or clothes, rinse with clean water immediately.

- Do not dispose of exhausted batteries with ordinary refuse. Tape over charger terminals before disposal, or bring them to a Vodafone shop. Follow local regulations regarding battery disposal.
- Keep battery out of the reach of children.

- Charge battery within a range of 5**°C** - 35**°C**. Or may leak/overheat. Performance may deteriorate.
- If your child is using handset, explain all instructions and supervise usage.
- If there is abnormal odor or excessive heat, stop using battery and call Vodafone Customer Assistance.

General Notes

General Use

- Vodafone is not liable for any damages resulting from accidental loss/alteration of handset data. Please keep separate records of Phone Book data, etc.
- Handset transmissions may be disrupted inside buildings, tunnels or underground, or when moving into/out of such places.
- Use handset without disturbing others.
- Handsets are radios as stipulated by the Radio Law.
  Under the Radio Law, handsets must be submitted for inspection upon request.
- Handset use near landlines, TVs or radios may cause interference.
- Beware of Eavesdropping
  Digital signals reduce interception, however transmissions may be overheard.
  Eavesdropping
  Deliberate/accidental interception of communications constitutes eavesdropping.

In Automobiles

- Do not use handset while driving. Doing so is dangerous.
- Do not park illegally to use handset.
- Handset use may affect an automobile's electronic equipment.

Aboard Aircraft

Never use handset aboard aircraft (keep power off).
Handset use may impair aircraft operation.

Handset Care

- If handset is left with no battery or an exhausted one, data may be altered/lost. Vodafone is not liable for any resulting damages.
- Use handset between 5°C - 35°C and 35% - 85% humidity. Avoid extreme temperatures/direct sunlight.
- Exposing lens to direct sunlight may damage color filter and affect image color.
- Do not drop or subject handset to shocks.
- Clean handset with dry, soft cloth. Using alcohol, thinner, etc. may damage it.
- Do not expose handset to rain, snow or high humidity.
- Never disassemble or modify handset.
- Avoid scratching handset displays.
- When closing handset, keep straps, etc. outside to avoid damaging the display.
- Handset is not water-proof. Keep it away from fluids and high humidity.
  - Keep handset away from precipitation.
  - Cold air from air conditioning, etc. may condense causing corrosion.
  - Avoid dropping handset in a wet area (restroom, bathroom, etc.).
  - On the beach, keep handset away from water and direct sunlight.
  - Perspiration may get inside handset causing malfunction.
- Heavy objects or excessive pressure should be avoided.
  - Do not sit down with handset in a back pocket.
  - Do not place heavy objects on handset in a bag.

Copyrights

Copyright laws protect sounds, images, computer programs, databases, other materials and copyright holders. Duplicated material is limited to private use only. Use of materials beyond this limit or without permission of copyright holders may constitute copyright infringement, and be subject to criminal punishment. Comply with copyright laws when using images captured with handset camera.

Minding Mobile Manners

Please use your handset responsibly. Use these basic tips as a guide.

Basic Handset Etiquette

Inappropriate handset use can be both dangerous and bothersome. Please take care not to disturb others when using your handset. Adjust handset use according to your surroundings.

- Turn it off in theaters, museums and other places where silence is the norm.
- Refrain from using it in restaurants, hotel lobbies, elevators, etc.
- Observe signs and instructions regarding handest use aboard trains, etc.
- Refrain from use that interrupts the flow of pedestrian or automobile traffic.

Manner-Related Features

Take advantage of built-in features to help you use your handset in public places without disturbing or endangering others.

■Off-Line Mode

Use Off-Line Mode to suspend all handset transmissions. When Off-Line Mode is active, incoming and outgoing calls/mail as well as incoming Vodafone live! information are blocked.

■Vibration Mode

Activate Vibration Mode to use handset vibration to alert you to incoming calls, mail etc. in public places.

■Volume Settings

Lower or silence Ring Tone Volume for Incoming Calls, Information and V-Applications when carrying the handset in public places.

■Manner Mode

Press the Manner Key to automatically silence all ring tones and activate Vibration Mode for incoming calls, mail and information.

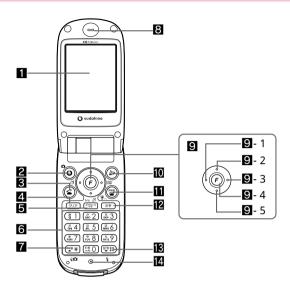
■Whisper Mode

Use Whisper Mode to increase microphone sensitivity, allowing you to lower your voice and speak softly when you must use the handset in public places.

■Message Recorder

Use Message Recorder to handle incoming calls when it is inappropriate or unsafe to answer them. Subscribe to Optional Services to use Call Forwarding or remote Voice Mail to handle incoming calls.

Handset Parts & Functions

Handset (Front)

1 Display

2 Vodafone live! Key
Initiate Vodafone live! Service. Press for 1+ seconds to activate the mobile camera.

3 Start Key
Initiate/answer calls.

4 Clear Key
Delete entries/return to previous window.

5 Schedule/Memo and A/a Key
Save/check schedule or record/play Voice Memos. Toggle between upper/lower case roman letters or normal/small hiragana/katakana in text entry windows and change image sizes.

6 Keypad

7 (✱) Key
Toggle between Display/Sub Display for Camera. While images or mail is open, use this key to open the newer message/image. Enter pictographs while in character entry mode.

8 Earpiece

9 Multi Selector
Select menu items, move cursor, scroll, etc. or use for the following:

9-1 Redial/Notepad Memory Key
Select previously dialed numbers. Press for 1+ seconds to open Notepad Memory.

9-2 Shortcut Guide Key
Opens the list of shortcut keys (press the key to access the function).

9-3 Phone Book Key
Open entries to make calls/send messages. Press for 1+ seconds to save new entries.

9-4 F Key/Key Guard
Access Functions menu. Set or release Key Guard.

9-5 Received Calls Key
Open Received Calls records.

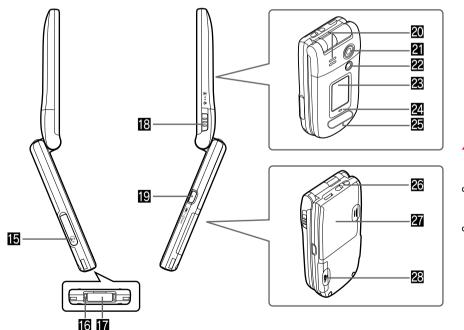
10 Mail Key
Send/open mail.

11 Power On/Off & End Key
Turn power on/off, end calls, place callers on hold or cancel operations.

12 Text/Manner Key
Create Phone Book entries or activate/cancel Manner Mode, toggle character types in text entry windows.

13 (#) Key
Mobile Light on/off. While an image or message is open, older messages/images. Enter symbols in character entry mode.

14 Microphone

Handset (Side & Back)

15 Headphone Connector
Connect to headphones, etc.

16 Charger Terminals

17 External Device Connector
Connect Charger here.

18 Portrait/Macro Selector

19 Side Key(シャッター/)
With handset closed, activate Message Recorder for incoming calls or Camera, and illuminate Sub Display backlight or Sub Display indicators.

20 Speaker

21 Camera
Capture still and video images.

22 Mobile Light
Flashes for incoming calls/mail; serves as a strobe or penlight.

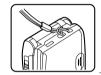
23 Sub Display

24 Small Light
Illuminates red while charging; flashes orange when Panel Saving is active; and flashes red, green and orange for Off-Line Mode. Set to flash for incoming calls.

25 Internal Antenna

26 Strap Eyelet
Attach straps as shown.

27 Battery Cover

28 Memory Card Slot
Insert SD memory card here.

> **Note**
> **About Internal Antenna**
> V401SH has no external antenna. Signals are received by Internal antenna.
> Do not touch or cover Internal Antenna.
> Do not place stickers over Internal Antenna.

Charging Battery

Battery & Charger

Charge a new battery before use or after a period of disuse.

■Battery Life

- Do not use or store battery at extreme temperatures. May shorten battery life. Ideal working temperature is between 5℃ - 35℃.
- Use specified charger only. Battery may deteriorate, overheat or cause fire.
- Replace battery if operating time is noticeably shorter than normal.

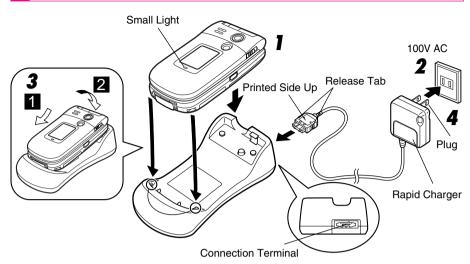
■Charging

- Do not use Charger for other purposes.
- Battery may short-circuit, overheat or burst from contact with metal objects.
- Charger and battery may become warm during charging.
- Move charger away from TV or radio if interference occurs.

■Precautions

- Use a dry cotton swab to keep handset, battery and charger terminals clean.
- Avoid:
  - Extreme temperatures
  - Humidity, dust and vibration
  - Direct sunlight
- Do not leave battery uncharged. Charge at least once every six months.
- Use a case when carrying battery separately.

■Battery Disposal

- Do not dispose of exhausted batteries with ordinary refuse. Tape over charger terminals before disposal, or bring them to the nearest Vodafone shop. Always follow local regulations.

Desktop Holder

1 Insert charger connector into Desktop Holder until it clicks

2 Plug in Charger

3 Gently insert the handset into Desktop Holder

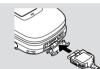
- Fit tabs into slots as shown in 1 and push handset as 2 indicates until it clicks.
  Small Light illuminates red (goes out when charging is complete).
- Charging takes approx. 115 minutes (with handset power off).

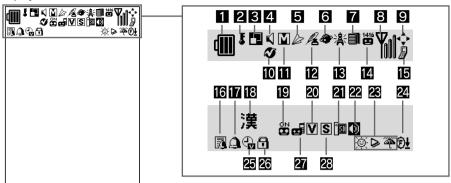
May vary with temperature.

4 After charging, unplug Charger from outlet and remove handset

Pull Rapid Charger straight out.

Rapid Charger

Insert connector into External Device Connector.

Display

Display Indicators

1 Battery Strength / Pen Light
Strong Moderate Low Empty
and flash when Pen Light is in use

2 Secret Mode Active
Flashes when Secret entries are open

3 Original / Enlarged
Mail, Web or Graphic Library image size

4 Speaker Phone Active / Speaker Active / Communications Line Active
- Communications Line for Web Services
  : Data Line Active
- Station Menu Manual Update
  (gray): Station Menu Update

5 Mail
Unread mail except Long Mail

6 Web
Unread Web Information

7 Communications Report
New Communications Report

8 Signal Strength / Off-Line Mode
Strong Moderate Low Weak **OUT** Out-of-Range

9 Scrolling
Scrolling options

10 Active V-Application / Paused V-Application

11 Manner Mode Active

12 Long Mail
Unread Long Mail on the Server
Appears only when you signed up for Long Mail.

13 Station
Unread Station Information

14 Voice Mail
New Voice Mail

15 Handset / SD Memory Card
Accessing Handset or SD Memory Card data

16 / Schedule
Schedule Alarm On / Off

17 Alarm On

18 Character Mode
Current Character Type

漢	Kanji (Hiragana)
ア	Double-byte Katakana
ｱ	Single-byte Katakana
Ａ	Double-byte Roman Letter/Number (upper/lower case)
ａ	Double-byte Roman Letter/Number (lower case)
A	Single-byte Roman Letter/Number (upper/lower case)
a	Single-byte Roman Letter/Number (lower case)
1	Single-byte Number
絵	Pictograph Code
区	Character Code
P*	Double-byte Upper Case
P*	Single-byte Upper Case
p*	Double-byte Lower Case
p*	Single-byte Lower Case

*Available in Pager Mode

19 Message Recorder Active

20 Vibration Active

21 SD Memory Card Status / Easy Mode Active

22 Voice Recorder Active

23 Weather Indicators
Current forecast (requires fee)

24 Key Guard Active

25 V-Apps Timer On

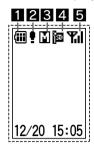
26 Keypad Lock Active

27 Message
Message Recorder messages

28 Silent / Rising Tone
Ringer is Silent or set to Rising Tone

Tip Different indicators appear in the same positions depending on handset status.
When receiving mail out of Standby, , , , or flashes.
, , Incoming Call settings

Sub Display

Indicators appear on the first line of Sub Display

1 Battery Strength / Pen Light
and flash when Pen Light is in use

2 Unread Messages / Information
Mail, Web Information, Station Information or Communications Report

3 Manner Mode Active

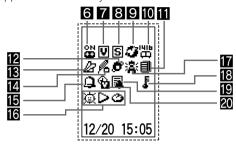
4 SD Memory Card Status / Voice Recorder Active / Easy Mode Active

5 Signal Strength / Off-Line Mode
Signal Strength (☞P. 14-17)

■Press Side Key for 1+ seconds to see active Sub Display indicators

- Indicators appear on the second line of Sub Display

When 2 ***In Standby*** of Side Key Settings is set to Mark, press Side Key for 1+ seconds to see active Sub Display indicators.

- Sub Display & Display indicators (☞P. 14-17 - P. 14-18) represent same functions.
- These indicators disappear when Side Key is released.

6 Message Recorder Active / Message
7 Vibration
8 Silent / Rising Tone
9 Active V-Applicatioin / Paused V-Applicatioin
10 Voice Mail
11 Communications Report
12 Web
13 Mail
14 Long Mail
15 Alarm Set
16 Weather Indicators
17 Station
18 Secret Mode Active
19 / Schedule
20 V-Apps Timer On

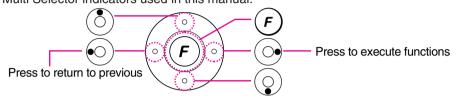
- Sub Display is only active when handset is closed.
  (Note: In Camera mode, Sub Display can be used with handset open.)
- Sub Display backlight illuminates when handset is closed or Side Key is pressed unless Sub Display is Off.

Symbols

Menu Items

Use or to select menu items. (Example: Select 5 ***Text*** and press F.)

Multi Selector

Select menu items, move cursor, scroll, etc.
Multi Selector indicators used in this manual:

Navigational Multi Selector Indicators

- Examples of key operations:
  - ■ Press or
  - ■ Press or
  - ■ Press , , or

Handset Codes

Both Security Code and Center Access Code are needed for handset use.

Security Code

"9999" or the 4-digit number selected at initial subscription. Security Code is required to use/change many handset functions.

Note Write down Security Code and keep it in a safe place.
Do not reveal Security Code to others.

Tip Change Security Code as needed.
 appear as Security Code is entered.
When the wrong code is entered, Invalid appears.

Center Access Code

The 4-digit number in the contract, required to access Voice Mail via landlines.

Note
- Write down Center Access Code. Call Customer Service if lost (☞P. 14-43).
- Conceal Center Access Code. Vodafone is not liable for misuse or damages.

Tip Do not attempt to change Center Access Code. Call Customer Assistance (☞P. 14-43).

Basic Handset Operations

Turning Handset On/Off

Activate Handset Power

Press [PWR] (for 1+ seconds)

Deactivate Handset Power

Press [PWR] (for 2 + seconds)

Display Language

1. Press [F][3][5]
2. Choose **2** ***English*** and press [F]

Your Phone Number

1. Press [F][0]
2. Press [PWR] to exit

Clock Settings

1. Press [F][5][9]
2. Enter current date and time
3. Press [F]

Initiating a Call

1. Enter a phone number
2. Press [Send]

Making an International Call

International calls can be made directly from handset. An additional contract is required to use this service. (No basic monthly charges or application fees.)

Enter [0][0][4][6] + [0][1][0]+ country code + area code + phone number.

Call Vodafone Service Center, General Information at 157 from a Vodafone handset or the number for your Subscription Area in "Customer Service".

Example: Calling the United Kingdom

1. Enter [0][0][4][6][0][1][0]
2. Enter [4][4] (Country Code)
3. Enter the phone number with the area code
4. Press [Send]

Omit the first 0 of the area code except when calling a number in Italy.

Redial

1. Press [Left] (Redial)
2. Press [Down] or [Left] (Redial) to search Redial records
3. Press [Send]

Total Charges & Total Talk Time

1. Press [F][6][0] (Total Charges) or [F][6][2] (Total Talk Time)
2. Press [PWR] to exit

Incoming Call

1. Handset rings and Mobile Light flashes for an incoming call. Open handset
2. Press [Send]
   Answer calls by pressing:[0]-[9], [*], [#],[スケジュール/メモ], [クリア], [Center], [Mail],[Left],[Right]

Abridged English Manual

Placing Callers on Hold

1 Handset rings and Mobile Light flashes for an incoming call. Open handset
2 Press (PWR)
3 Press (call) to talk

Message Recorder & Voice Mail

Use Message Recorder or Voice Mail to record caller messages.

	Message Recorder	Voice Mail
Message Recorded	Handset	Voice Mail Center
Setting	Press (F)(文字)	Press (F)(7)(2), select a ring tone, then press (F)
Additional Contract	Not Required	Required
Message Indicator		
Play	Press (F)(スケジュール/メモ)	Press (F)(7)(7) and choose 1 ***Yes***, then press (F)
Delete	Press (クリア) during play and choose 1 ***Yes***, then press (F)	Press (7) after the message is played back
When Handset Power is Off	Unavailable	Available
When Handset is Out-of-Range	Unavailable	Available

Tip Press (F) and (PWR) to forward a call to Voice Mail Center.

Forwarding a Call

Forward a call to a specified phone number.

Saving Forwarding Number

1 Press (F)(7)(1)
2 Select 2 ***Set Fwd Number*** and press (F)
3 Enter a phone number and press (F)

Initiating Call Forwarding

1 Press (F)(7)(1)
2 Select 1 ***Start Fwd*** and press (F)
3 Select a ring tone and press (F)
1 ***Call***: Ring Tone On or 1 ***No Call***: Ring Tone Off

Note Initiating Call Forwarding cancels Voice Mail.

Calling from Received Calls

1 Press (down)
2 Press (down) or (left) (□) to search Received Calls records
3 Press (call)

Manner Mode

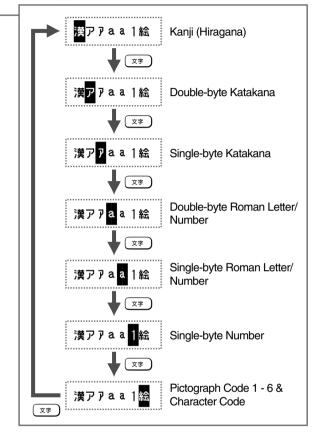
Activate Manner Mode to use handset without disturbing others.
Default settings:
①Silences Keypad Sound, Error Tone, Power On/Off.
②Sets the following: Message Recorder (On), Ring Tone Level (Silent), Vibration (On), LED Indicator (Small Light), Whisper Mode (On), Sound Volume (Silent), V-Apps Volume (Silent), V-Apps Vibration (On).
These settings can be changed.

1 In Standby, press (文字) for 1+ seconds

Tip Canceling Manner Mode
In Standby, press (文字) for 1+ seconds

Entering Characters

Entry Modes

Press 文字 to toggle between character types.

Key Assignments

Key	Single-byte Roman Letter/Number		Single-byte Number	Pictograph Code 1 - 6 & Character Code
	Upper & Lower Case	Lower Case		
1	@ . / _ - 1 (Space)	@ . / _ - 1 (Carriage Return)	1	1
2	A B C a b c 2	a b c 2	2	2
3	D E F d e f 3	d e f 3	3	3
4	G H I g h i 4	g h i 4	4	4
5	J K L j k l 5	j k l 5	5	5
6	M N O m n o 6	m n o 6	6	6
7	P Q R S p q r s 7	p q r s 7	7	7
8	T U V t u v 8	t u v 8	8	8
9	W X Y Z w x y z 9	w x y z 9	9	9
0	, . 0 [1](Carriage Return)	, . 0 [1](Carriage Return)	0	0
*	Single-byte Mail/Web Extensions		* - P[2](Pause)	
#	Single-byte Symbols/Double-byte Pictographs		#	
(Up)	Scroll Up			
(Down)	Scroll Down (Carriage Return)[1]			
(Left)	Scroll Left			
(Right)	Scroll Right			
文字	Change Character Type			
スケジュール/メモ	Toggle case + Toggle mode (upper & lower/lower case)	Toggle case + Toggle mode (upper & lower/lower case)		
クリア (Press)	Delete One Character			Delete Code/ One Character
クリア (Long Press)	Delete All			
(Mail)	Recover up to 64 deleted character[3]			
F	OK			
(Center)				Switch Pictograph Code 1 - 6/ Character Code

[1] Insert carriage returns in message text, Text Library or BBS. Use (Down) (Carriage Return) only at the end of text.
[2] Use - and P (Pause) for phone number entry.
[3] Press (Mail) (times the number of characters you want to recover) immediately after deleting characters.

Entering Characters Assigned to the Same Key

Press (Right) to move cursor to the right, then enter the next character.

Editing Characters

Use (Navigation) to move cursor to a character. Press クリア to delete it and enter another character.

Symbols, Pictographs & Emoticons

Symbols & Pictographs

1. Press (記号#) to open Log List (up to 20 recently entered symbols/ pictographs are saved)
2. Press ⓞ to toggle the lists: Symbol List, Pictograph Code List (1 - 6) and Log List
3. Press (✣) to select a symbol or pictographs and press Ⓕ to enter
4. Press (✉) Back to exit

Tip In double-byte character entry, three symbol lists are available. Press ⓞ to toggle between them.

Emoticons

1. Press (✉) Menu in character entry
2. Select 8 ***Emoticons*** and press Ⓕ

3. Use (↕) to select an emoticon and press Ⓕ to enter

Saving to Phone Book

Save names with phone numbers, e-mail addresses, etc. to Phone Book.

- Save up to 500 entries (No. 000 - No. 499) to handset.
- Save up to three phone numbers and three mail addresses per entry.

Phone Book Entry Items

Item		Description
Name :		Up to 16 single-byte (8 double-byte) characters.
Reading :		Katakana, roman letters, numbers or symbols appear as you enter names (up to 10 single-byte characters including ゛ and ゜)
Phone Number :		Up to three phone numbers (24 digits each).
E-mail :		Up to three e-mail addresses (60 single-byte characters each)
Group :		Sort entries into ten groups (0 - 9). Change group names * or set ring tone by group
Personal Data :		Write about the person with up to 30 double-byte (60 single-byte) characters
Secret Mode :		Restrict access to Phone Book entries by saving them as secret.
Photo :		Select an image in Graphic Library or an image taken with the mobile camera to appear when you open a Phone Book entry. Use Photo to select images to appear for incoming calls/mail.
Option Settings	Personal Ring Tone	Set ring tone by caller
	Incoming Notice	Set ring tone by sender
	Picture Call/ Mail	Set images to appear by caller or sender.
	Mail Folder	Messages are sorted into folders

*Group 0 (Untitled) cannot be renamed.

Prevent Data Loss

Keep a separate copy of important data. When battery is exhausted or removed for long periods, Phone Book data may be lost. Handset damage may also affect data. Vodafone is not liable for any damages resulting from accidental loss/alteration

New Phone Book Entries

Enter a name, reading and phone number.

1 Press 文字

2 Enter a name

3 Press F

Characters entered for names appear after :.

Confirm the reading.

Correcting Spelling, etc.
Select : and press F. Correct spelling and press F.

4 Select : and press F

5 Enter a phone number and press F

6 Select an icon and press F

7 Select : and press F

8 Enter an e-mail address and press F

9 Select an icon and press F

10 Press Save

11 Enter a 3-digit number (000 - 499)

Enter a name, phone number or mail address to create a Phone Book entry.

Editing Phone Book

1 Open Phone Book (☞P. 14-32)

2 Press F

3 Select ***Edit*** and press F

4 Select an item and press F

5 Make corrections and press F

6 Press Save to finish

7 Press F

8 Choose 1 ***Yes*** and press F

Saving from Received Calls

1 Select a phone number (☞P. 14-25)

2 Press F, select ***Add to Phone Book*** and press F

3 Select 1 ***New Entry*** or 2 ***New Item*** and press F

4 Follow Steps 2 - 11 on P. 14-30

Dialing from Phone Book

Entry Number Search

1 Press ◎ (TEL)

The search method used last appears.

2 Press ✉ Menu, select ***Memory No. Search*** and press Ⓕ

3 Enter Memory No. (000 - 499)

4 Select a name and press Ⓕ

Multiple Numbers/Addresses
Use ◎ to select other numbers/addresses.

5 Press ☎

Search by Reading

1 Press ◎ (TEL)

The search method used last appears.

2 Press ✉ Menu, select ***Search by Reading*** and press Ⓕ

3 Enter reading and press Ⓕ

Use up to 10 single-byte characters.

4 Select a name and press Ⓕ

Multiple Numbers/Addresses
Use ◎ to select other numbers/addresses.

5 Press ☎

Mobile Camera

Before Using Camera

Select from four different shooting modes.

- Use *Sha-mail Mode*, *Wallpaper Mode* or *Camera Mode* for still images and *Action Snap Mode* for video.
- Sha-mail mode image sizes (dots): W64 x H96, W120 x H128 and W120 x H160
- Wallpaper mode image size (dots): W240 x H320
- Camera mode image sizes (dots): W640 x H480, W1024 x H768 and W1144 x H858

File Formats & Storage

Mode	File Format(s)	Saved Image File Location
Sha-mail	JPEG (High Color)/ PNG (Normal 256/Soft 256)	Handset Graphic Library/SD Memory Card Data Folder (☞P. 14-34)
Wallpaper	JPEG	Handset Graphic Library/SD Memory Card Data Folder
Camera	JPEG	Handset Graphic Library/SD Memory Card Camera Files Folder
Action Snap	Nancy File	Handset Action Snap Library/SD Memory Card Action Snap Folder (☞P. 14-34)

Camera Shake

If handset moves while shooting, images may blur. Hold handset firmly or place it on a stable surface and use Self-Timer.

Do not use Camera while charging

Small Light may cause streaks to appear in captured images.

Lens Cover
Use a soft cloth to wipe fingerprints or oil off the lens cover.

CCD Camera
- Mobile Camera is engineered to exacting standards; however, some pixels may appear brighter or darker.
- Taking/saving images while handset is hot may affect the image quality.
- Color filter may be affected if the lens is subjected to direct sunlight.

Capturing Still Images

1 In Standby, press Ⓕ, select ***Camera*** and press Ⓕ

2 Select 1 ***Sha-mail Mode***, 2 ***Wallpaper Mode*** or 3 ***Camera Mode*** and press Ⓕ

3 Frame image on Display

4 Press Ⓕ Shoot or Side Key

5 Press Ⓕ Save to save the image

6 Press PWR to exit

Tip **Using Camera with Handset Closed**
After Step 2, close handset, use Sub Display to frame image and Side Key as shutter release.

Library

About Library

Images, sounds, V-Applications, text, etc. are saved in folders within Library.

■V-Apps
Save downloaded V-Applications here.

■Graphic
Save still images from Sha-mail/Wallpaper and Camera mode or Web/Mail here.

■Sound
Save original ring tones and sounds downloaded via Web or Mail here.

■Action Snap
Save video images shot in Action Snap Mode here.

■Text
Save text here.

■Barcodes
Data read from barcodes is saved here.

Graphic Library

Icon	File Format	Description
P (white)	PNG	PNG still(P (blue): Forwardable/ P (red): Unforwardable)
P (purple)	Transparent PNG	Transparent PNG still (P (blue): Forwardable/ P (red): Unforwardable)
J	JPEG	JPEG still (J (blue): Forwardable/ J (red): Unforwardable)
	Burst Shot (Index Image and 4, 9 or 25 frames, JPEG)	Burst Shot mode images
E (white)	E-Animation (NEVA)	Animation (with sound)(E (blue): Forwardable/ E (red): Unforwardable)
E (yellow)	Button Jump E-Animation (NEVA)	Animation (with sound)(E (blue): Forwardable/ E (red): Unforwardable)
A	Animation (PNG, JPEG, PNG/ JPEG)	Combined PNG/JPEG Animation (A (blue): Forwardable/A (red): Unforwardable)

Yellow triangles appear next to Image files set for Show Picture and Picture Diary.
Example: J

Sound Library

Icon	File Format	Description
♪	Melody	Melody via Vodafone live! (♪ (blue): Forwardable/ ♪ (red): Unforwardable)
S	SMAF	Melody via Vodafone live! (with image) (S (blue): Forwardable/S (red): Unforwardable)
	Sky Melody	Melody via Sky Melody Center (Unforwardable)
	Original Melody (Original)	Composed Melody (Forwardable)
	Vox	Recorded Vox (Forwardable)

Yellow triangles appear next to Melody files set for Ring Tones or Alarm. Example: ♪

Action Snap Library

Icon	File Format	Description
	Nancy (with sounds)	Video file with sounds
	Nancy (without sounds)	Video file without sounds

Yellow triangles appear next to Video files set for Picture Diary and Schedule Example:

● Nancy Technology is used to shoot, save and play Video files.

Nancy is a trademark of OFFICE NOA Inc.

● AMR technology is used for Action Snap sound.

The AMR applications incorporate patented material owned by Ericsson and Nokia.

Opening a Library Folder

1. Press F, select Library and press F
2. Select a folder and press F
3. Select a file and press F
4. Press PWR to exit

Long Mail Attachments

Example: Attaching an image to Long Mail

1. Press F, select Library and press F
2. Select 2 ***Graphic*** and press F
3. Select a file and press ⊙ Sha-mail
4. Enter an address and send Long Mail

F Function Shortcuts

Select and execute handset functions by pressing the indicated keys.

[1] Unavailable while talking.
[2] Currently unavailable in Hokkaido, Hokuriku, Kyushu, Okinawa areas.
[3] Currently unavailable in Tohoku, Niigata, Chugoku, Shikoku areas.
[4] Available only when changing between two open lines. Break Away is currently unavailable in Hokkaido, Tohoku, Niigata, Hokuriku, Chugoku, Shikoku, Kyushu, Okinawa areas.

Shortcut	Function	Description
●Sounds		
F 1 0 [1]	Call Functions	Set Ring Tones
F 1 1	Volume	Adjust Volume
F 1 3 [1]	Sound Effects	Set Sound Effects
F 1 6	Speaker	Set Speaker Phone or Speaker
F 1 7 [1]	Original Tones	Save Original Tones
F 1 8 [1]	Instrument Effects	Save Instrument Effects
F 1 9 [1]	Tone Octave	Set Tone Octave
●Privacy		
F 2 0 [1]	Keypad Lock	Disable Keypad
F 2 1 [1]	Auto Key Lock	Disable Keypad at Handset Power On
F 2 2	Secret Mode	Display Secret Memory
F 2 3 [1]	Phone Book Lock	Disable Phone Book
F 2 4 [1]	Restrict Dial	Restrict Calling from Keypad
F 2 5 [1]	Accept Call	Accept Calls from Designated Numbers
F 2 6 [1]	Reject Call	Reject Calls from Designated Numbers
F 2 7 [1]	Reset All	Delete All Saved Information, Restore Defaults
F 2 8 [1]	Change Code	Change Security Code
F 2 9 [1]	Reset Defaults	Reset Settings to Default values

Settings 1

Shortcut	Function	Description
F 3 0	Guide	Display functions other than F functions
F 3 1 [1]	Memory	Phone Book, Mail, Web, Station Memory Status
F 3 2 [1]	Off-Line Mode	Suspend Handset Transmissions
F 3 3 [1]	Battery Saving	Set Power/Panel Saving
F 3 4 [1]	Light Settings	Adjust Backlight, Keypad light and In-Car Backlight
F 3 5 [1]	言語選択 (Language)	Toggle between Japanese and English Menus
F 3 6 [1]	Power On Message	Save a Welcome Message
F 3 7 [1]	Group Settings	Change Group Names/Ring Tones
F 3 8 [1]	Signal Alert	Alerts you with a sound when signal is weak
F 3 9 [1]	SideKey Settings	Select functions for Side Key (for 1+ seconds)

Settings 2

Shortcut	Function	Description
F 4 0 [1]	Display Settings	Set Display detail
F 4 1	Spending Memo	Show total expenditures and item list
F 4 2 [1]	In-Car Recorder	Set/Cancel In-Car Message Recorder
F 4 3 [1]	User Dictionary	Save/Edit entries or add downloaded dictionary
F 4 4 [1]	Answer Time	Set Message Recorder Answer Time
F 4 5 [1]	Disney Style	Set Disney Themed Indicators and Animation
F 4 6 [1]	Manner Settings	Change Manner Mode Settings
F 4 7 [1]	Sub Display	Set Display and Clock
F 4 8 [1]	Animation	Set/Create animation
F 4 9 [1]	Calculator	Open Calculator

Clock

Shortcut	Function	Description
F 5 0 [1]	Repeat Alarm	Set Alarm
F 5 1 [1]	Auto Power On	Auto Power On
F 5 2 [1]	Auto Power Off	Auto Power Off
F 5 3 [1]	Clock Display	Show Clock and Calendar in Standby
F 5 4 [1]	Picture Diary	Create/Save a Picture Diary Entry
F 5 5 [1]	Stopwatch	Use Stopwatch
F 5 6 [1]	Kitchen Timer	Use Kitchen Timer
F 5 9	Clock Settings	Set Date & Time

Charges

Shortcut	Function	Description
F 6 0 [1]	Total Charges	Show Total Charges
F 6 1 [1]	Call Charge	Show Last Call Charge
F 6 2 [1]	Total Talk Time	Show Total Talk Time
F 6 3 [1]	Call Time	Show Last Call Talk Time
F 6 4 [1]	Instant Display	Show Charge/Talk Time after a call

Services

Shortcut	Function	Description
F 7 0 [1,3]	Ring Time	Set response time for Call Forwarding/Voice Mail
F 7 1 [1]	Call Forwarding	Initiate service/Set a Forwarding Number
F 7 2 [1]	Voice Mail	Initiate Voice Mail Service
F 7 3 [1]	Cancel Secretary	Cancel Call Forwarding or Voice Mail
F 7 4 [1]	Check Secretary	Check settings of Call Forwarding or Voice Mail
F 7 5 [1,2,3]	Call Waiting	Set/Cancel Call Waiting
F 7 6 [1,2,3]	Confirm Service	Check Call Waiting Setting
F 7 7 [1]	Play Voice Mail	Listen to messages
F 7 8 [4]	3 Way Calling	Talk with two people at the same time, or leave two people connected
F 7 9 [1]	Setup Preset	Set Prefix when dialing from Phone Book

Mail

Shortcut	Function	Description
F 8 1 0 [1]	Mail Box	Open Mail Box
F 8 1 1 [1]	Long Mail	Send Long Mail
F 8 1 2 [1]	Sky Mail	Send Sky Mail
F 8 1 3 [1]	Greeting	Send a message to open at a specific time
F 8 1 4 [1]	Sky Melody	Download Sky Melodies
F 8 1 5 [1]	Mail Settings	Adjust/Customize Mail Settings

Web

Shortcut	Function	Description
F 8 2 1 [1]	Vodafone Web	Open and access Web Info (Global Net)
F 8 2 2 [1]	Favorite	View/Access saved Web info links
F 8 2 3 [1]	Bookmark	View/Access saved Web info
F 8 2 4 [1]	Internet	Enter a URL or select from Log List to access the Net
F 8 2 5 [1]	Unread Messages	Open and access Auto Delivery info
F 8 2 6 [1]	Message Folder	Open information in Cache Memory or Message Folder
F 8 2 7 [1]	Web Settings	Adjust and customize Web Settings

Shortcut	Function	Description
●Station		
F 8 3 1[1]	New Information	Open unread, updated information
F 8 3 2[1]	Main List	Open Main List
F 8 3 3[1]	My List	Open My List
F 8 3 4[1]	Update List	Update Main list
F 8 3 5[1]	Weather Indicator	Show weather forecast in Standby
F 8 3 6[1]	Saved Information	Access saved Station information
F 8 3 7[1]	Location Info	Open Location Information Log
F 8 3 8[1]	Confirm Request	Confirm fee-based information
F 8 3 9[1]	Station Settings	Set Station Detail
●V-Apps		
F 8 4 1[1]	V-Apps Library	Open V-Apps Library
F 8 4 2[1]	V-Apps Timer	Set V-Apps Timer
F 8 4 3[1]	Standby V-Apps	Set/Cancel V-Apps Screen Saver
F 8 4 4[1]	V-Apps Settings	Set V-Apps Details
F 8 4 5[1]	Copyright	Show Java™ Information
F 8 4 6[1]	Vodafone Web	Open Web Main Menu
●Others		
F Long Press[1]	Key Guard	Disable Key Guard
F	Menu	Open Index Menu
F 0	My Number	Show Handset Number
F 文字[1]	Message Recorder	Set/Cancel Message Recorder
F スケジュール/メモ[1]	Play	Play Messages/Voice Memos
F PWR[2][3]	Transfer Voice Mail	Transfer calls to Voice Mail
文字	Add to Phone Book	Add data to Phone Book
文字 Long Press	Manner Mode	Set/Cancel Manner Mode
スケジュール/メモ In Standby	Schedule	Open/Set Schedule
スケジュール/メモ Long Press in Standby	Voice Recording	Record My Voice Memo/Voice Recorder/Original Voice
スケジュール/メモ Long Press during call	Voice Memo	Record Voice Memo
F * #[1]	On/Off	Set Mail, Web, Station
F ▷[1]	V-Apps Library	Open V-Apps Library
F ◎[1]	Handy Features	Open Handy Features

Specifications

V401SH

★Weight	Approx. 102 g (with Battery)
★Continuous Call Time	Approx. 150 minutes
★Continuous Standby Time	Approx. 450 hours (Closed)
★Charging Time	Rapid Charger: Approx. 115 minutes In-Car Charger: Approx. 115 minutes (Power off)
★Dimensions (W x H x D)	Approx. 48 x 95 x 23 mm (Closed)
★Maximum Output	0.8 W

- Values above were calculated with battery installed.
- Continuous Talk Time is an average measured on handset with a new, fully-charged battery, both Power Saving and Panel Saving are off, in Standby with normal signal reception. Continuous Standby Time is an average measured on handset with a new, fully-charged battery, closed without calls or operations, in Standby with normal signal reception. Standby Time may be less than half this value if handset is out-of-range or signal quality is poor. Battery life may vary by environment (battery status, temperature, etc.).
- Battery life is a nominal value, measured under stable signal conditions. Battery life may be less than half this time if handset is used in weak signal conditions.
- Continuous Standby Time will decrease if display and keypad backlights are used frequently.
- Talk Time and Standby Time may decrease when V-Applications are active.
- Station Service may consume more power through automatic updates.
- Talk Time and Standby Time may decrease by handset operations or settings.
- Displays employ precision technology, however, some pixels may appear brighter or darker.

Rapid Charger

★Power Source	AC100 V, 50/60 Hz
★Power Consumption	8 VA
★Output Voltage/Output Current	DC5.6 V/500 mA
★Charging Temperature	5℃ - 35℃
★Dimensions (W x H x D)	Approx. 48 x 17 x 46 mm (without protruding parts, cord)
★Cord Length	Approx. 1.5 m

Desktop Holder

★Input Voltage/Input Current	DC5.6 V/500 mA
★Output voltage/Output Current	DC5.6 V/500 mA
★Charging Temperature	5℃ - 35℃
★Dimensions (W x H x D)	Approx. 63 x 34 x 121.5 mm (without protruding parts)

Battery

★Voltage	3.7 V
★Battery	Lithium-ion
★Capacity	720 mAh
★Dimensions (W x H x D)	Approx. 36 x 5.6 x 40 mm (without protruding parts)

Customer Service

If you have questions about Vodafone handsets or services, please call General Information. For repairs, please call Customer Assistance.

Vodafone Customer Centers

From a Vodafone handset, dial toll free at 157 for General Information or 113 for Customer Assistance

Call these numbers toll free from landlines.

Subscription Area	Service Center	Phone number
Hokkaido, Aomori, Akita, Iwate, Yamagata, Miyagi, Fukushima, Niigata, Tokyo, Kanagawa, Chiba, Saitama, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Yamanashi, Nagano, Toyama, Ishikawa, Fukui	General Information	0088-240-157
	Customer Assistance	0088-240-113
Aichi, Gifu, Mie, Shizuoka	General Information	0088-241-157
	Customer Assistance	0088-241-113
Osaka, Hyogo, Kyoto, Nara, Shiga, Wakayama	General Information	0088-242-157
	Customer Assistance	0088-242-113
Hiroshima, Okayama, Yamaguchi, Tottori, Shimane	General Information	0088-259-157
	Customer Assistance	0088-259-113
Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi	General Information	0088-247-157
	Customer Assistance	0088-247-113
Fukuoka, Saga, Nagasaki, Oita, Kumamoto, Miyazaki, Kagoshima, Okinawa	General Information	0088-250-157
	Customer Assistance	0088-250-113

付録

F機能一覧

表中の「ボタン操作」に記載されているボタンを連続して押すと、メニューの表示を待たずに機能を選択・実行できます。

※1　通話中には操作できません。
※2　北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約の場合、ご利用できません。
※3　東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合、ご利用できません。
※4　切替通話中にのみ操作できます。また、北海道／東北・新潟／北陸／中国／四国／九州・沖縄地域でご契約の場合、現在「通話中転送」はご利用できません。

ボタン操作	機能名称	概要	頁
●音関連機能			
F 1 0 ※1	着信設定	各種着信音を設定	P.7-2
F 1 1	受話音量調節	受話音量を調節	P.2-21
F 1 3 ※1	効果音設定	各種効果音を設定	P.7-8
F 1 6	スピーカー設定	スピーカーホン（通話）／スピーカー受話を設定	P.7-11
F 1 7 ※1	オリジナル着信音	オリジナルメロディを登録、着信用ボイスを録音	P.7-12、P.7-16
F 1 8 ※1	オリジナル音色	オリジナル音色を登録	P.7-33
F 1 9 ※1	音色オクターブ設定	音色の音程を設定	P.7-36
●管理機能			
F 2 0 ※1	ダイヤル操作禁止	電話機の使用を禁止	P.11-2
F 2 1 ※1	簡易ロック	電源ON時に自動的にダイヤル操作禁止を設定	P.11-3
F 2 2	シークレットモード	シークレットメモリを表示	P.4-24
F 2 3 ※1	メモリ使用禁止	メモリダイヤルの使用や登録を禁止	P.11-4
F 2 4 ※1	ダイヤル禁止	ダイヤル入力での発信を禁止	P.11-5
F 2 5 ※1	指定着信許可	指定した相手の着信を許可	P.11-6
F 2 6 ※1	指定着信拒否	指定した相手の着信を拒否	P.11-6
F 2 7 ※1	オールリセット	登録内容やデータを消去し、各種設定を初期状態に戻す	P.11-9
F 2 8 ※1	暗証番号変更	操作用暗証番号を変更	P.11-8
F 2 9 ※1	設定リセット	各種設定を初期状態に戻す	P.11-9

ボタン操作	機能名称	概要	頁
●表示／設定１			
F 3 0	ガイド機能	F機能以外の機能の操作方法を表示	P.12-47
F 3 1 ※1	メモリ確認	メモリダイヤル登録件数を表示	P.4-6
F 3 2 ※1	オフラインモード	電波の送受信を停止	P.12-42
F 3 3 ※1	省電力設定	バッテリーセーブやパネルセーブを設定	P.12-43
F 3 4 ※1	照明設定	パネル照明／キー照明／車載時照明／パネル照明の明るさを設定	P.6-19
F 3 5 ※1	Language	日本語表示、英語表示の切替	P.6-23
F 3 6 ※1	ウェイクアップ	電源ON時のメッセージ表示の有無／メッセージを設定	P.6-23
F 3 7 ※1	グループ設定	メモリダイヤルのグループ名やグループ着信音を設定	P.4-20
F 3 8 ※1	通話品質アラーム	通話中の通話品質アラームを設定	P.12-2
F 3 9 ※1	サイドキー設定	サイドキーを１秒以上押したときの動作を設定	P.12-4
●表示／設定２			
F 4 0 ※1	画面表示設定	壁紙／マイキャラクタ／文字表示／文字拡大メニュー／マーク表示を設定	P.6-2、P.6-21、P.3-16、P.6-4
F 4 1	マネー積算メモ	マネー積算メモを表示／明細変更	P.12-46、P.12-47
F 4 2 ※1	車載簡易留守	車載時の自動簡易留守録の設定／解除	P.12-8
F 4 3 ※1	ユーザー辞書	ユーザー辞書の登録・編集／ダウンロード辞書の設定	P.3-24、P.3-26
F 4 4 ※1	応答時間	簡易留守録が応答するまでの時間を設定	P.12-7
F 4 5 ※1	Disneyスタイル	各種表示をDisneyキャラクターに設定	P.6-5
F 4 6 ※1	マナー設定変更	マナーモード時の設定内容を変更	P.2-19
F 4 7 ※1	サブディスプレイ設定	サブディスプレイの表示方法を設定	P.6-10
F 4 8 ※1	アニメーション設定	アニメの設定／作成	P.6-6、P.6-8、P.10-24、P.10-27
F 4 9 ※1	簡易電卓	簡易電卓の利用	P.12-45
●時計／アラーム機能			
F 5 0 ※1	リピートアラーム設定	リピートアラームを設定	P.12-8
F 5 1 ※1	自動電源ON	指定の時刻に自動的に電源を入れる	P.12-10
F 5 2 ※1	自動電源OFF	指定の時刻に自動的に電源を切る	P.12-15
F 5 3 ※1	時計表示設定	待受画面に時計やカレンダーを表示	P.6-8
F 5 4 ※1	絵日記	絵日記を登録	P.12-24
F 5 5 ※1	ストップウォッチ	ストップウォッチの利用	P.12-27
F 5 6 ※1	キッチンタイマー	キッチンタイマーの利用	P.12-28
F 5 9	時刻設定	西暦・日付・時刻を設定	P.2-4
●時間／料金機能			
F 6 0 ※1	累積通話料金	累積の通話料金の目安を表示	P.2-26
F 6 1 ※1	通話料金	直前の通話料金の目安を表示	P.2-26
F 6 2 ※1	累積通話時間	累積の通話時間の目安を表示	P.2-25
F 6 3 ※1	通話時間	直前の通話時間の目安を表示	P.2-25
F 6 4 ※1	即時表示	通話後の通話明細表示を設定	P.2-27

15
付録

ボタン操作	機能名称	概要	頁
●付加サービス機能			
F 7 0 ※1※3	呼出時間設定	転送電話と留守番電話サービスの呼出時間を設定	P.13-8
F 7 1 ※1	転送サービス	転送電話サービスの開始／転送先の登録	P.13-4
F 7 2 ※1	留守番サービス	留守番電話サービスの開始設定	P.13-6
F 7 3 ※1	秘書停止	転送電話と留守番電話サービスの停止	P.13-5、P.13-7
F 7 4 ※1	秘書確認	転送電話と留守番電話サービスの確認	P.13-5、P.13-7
F 7 5 ※1※2※3	割込設定	割込通話サービスの設定／解除	P.13-10
F 7 6 ※1※2※3	割込確認	割込通話サービスの設定確認	P.13-10
F 7 7 ※1	留守録再生	V401SHで伝言メッセージを聞く	P.13-7
F 7 8 ※4	三者サービス	三者通話または通話中転送の選択	P.13-12
F 7 9 ※1	プリセット登録	メモリダイヤルの電話番号に付加する番号を登録	P.12-3
●メール機能			
F 8 1 0 ※1	メールボックス	メールボックスを表示	別冊
F 8 1 1 ※1	ロングメール	ロングメールを使って文字メッセージを送信	別冊
F 8 1 2 ※1	スカイメール	スカイメールを使って文字メッセージを送信	別冊
F 8 1 3 ※1	グリーティング	日時指定付きの文字メッセージを送信	別冊
F 8 1 4 ※1	スカイメロディ	スカイメロディセンターから受信するメロディを指定	別冊
F 8 1 5 ※1	メール設定	メールの各項目を設定	別冊
●ウェブ機能			
F 8 2 1 ※1	ボーダフォンウェブ	リクエストサービスの情報を入手／自動配信サービスの登録	別冊
F 8 2 2 ※1	お気に入り	よく使う情報画面を登録	別冊
F 8 2 3 ※1	ブックマーク	ブックマークを利用して接続	別冊
F 8 2 4 ※1	インターネットアクセス	インターネット（ホームページ）への接続	別冊
F 8 2 5 ※1	未読メッセージ	自動配信サービスで受信した未読情報を表示	別冊
F 8 2 6 ※1	メッセージフォルダー	V401SHに保存している情報を表示	別冊
F 8 2 7 ※1	ウェブ設定	ウェブの各項目を設定	別冊

15 付録

ボタン操作	機能名称	概要	頁
●ステーション機能			
F 8 3 1 ※1	新着情報	未読の更新情報を表示	別冊
F 8 3 2 ※1	メインリスト	V401SHに自動記憶されている情報を表示	別冊
F 8 3 3 ※1	マイリスト	マイリストに登録した情報を表示	別冊
F 8 3 4 ※1	リスト更新	メインリストを更新	別冊
F 8 3 5 ※1	お天気アイコン	お天気アイコン表示を設定	別冊
F 8 3 6 ※1	保存情報	V401SHに保存している情報を表示	別冊
F 8 3 7 ※1	位置情報	位置情報履歴を表示	別冊
F 8 3 8 ※1	申込み内容確認	有料情報の申込み内容を確認	別冊
F 8 3 9 ※1	ステーション設定	ステーションの各項目を設定	別冊
●Vアプリ機能			
F 8 4 1 ※1	Vアプリライブラリ	Vアプリライブラリを表示	別冊
F 8 4 2 ※1	Vアプリタイマー起動設定	Vアプリイマー起動を設定	別冊
F 8 4 3 ※1	Vアプリ待受設定	Vアプリ待受の設定／解除	別冊
F 8 4 4 ※1	Vアプリ設定	Vアプリの各項目を設定	別冊
F 8 4 5 ※1	インフォメーション	Vアプリのライセンスに関する情報を表示	別冊
F 8 4 6 ※1	ボーダフォンウェブ	ウェブのメインメニューを表示	別冊
●その他の項目			
F（長押し）※1	誤動作防止	持ち運び時のボタン操作を禁止	P.11-2
F	メニュー表示	インデックスメニューを表示	P.1-21
F 0	自局電話番号	この電話機の電話番号を表示	P.2-28
F 文字 ※1	簡易留守設定	簡易留守録を設定／解除	P.12-5
F スケジュール/メモ ※1	録音データ再生	簡易留守録の用件／音声メモを再生	P.12-6
F PWR ※2※3（着信中）	着信留守電転送	留守番電話サービスに転送	P.13-6
文字	メモリダイヤル登録	メモリダイヤルを登録	P.4-3
文字（長押し）	マナーモード	マナーモードの設定／解除	P.2-18
スケジュール/メモ（待受中）	スケジュール	スケジュールを表示／設定	P.12-16
スケジュール/メモ（待受中長押し）	ボイス録音	マイボイスメモ／ボイスレコーダー／着信用ボイスを録音	P.7-12、P.12-29、P.8-2
スケジュール/メモ（通話中長押し）	音声メモ	音声メモを録音	P.2-22、P.12-29
F * # ※1	ON/OFF設定	メール/ウェブ/ステーションのON/OFF設定	別冊
F Vアプリ ※1	Vアプリライブラリ	Vアプリライブラリを表示	別冊
F ボーダフォン ※1	オススメ	オススメメニューを表示	P.1-22

15 付録

設定リセットで初期化される内容

初期状態に戻る項目（F機能）

F番号	機能の名前	初期設定	F番号	機能の名前	初期設定	F番号	機能の名前	初期設定
F10	着信設定	※1	F33	省電力設定	※4	F47	サブディスプレイ設定	※9
F11	受話音量調節	音量5	F34	照明設定	※5	F48	アニメーション設定	※10
F13	効果音設定	※2	F35	Language	日本語	F51	自動電源ON	OFF
F16	スピーカー設定	OFF	F36	ウェイクアップ	OFF	F52	自動電源OFF	OFF
F19	音色オクターブ設定	※3	F38	通話品質アラーム	OFF	F53	時計表示設定	時計大
F20	ダイヤル操作禁止	OFF	F39	サイドキー設定	※6	F60	累積通話料金	0円
F21	簡易ロック	OFF	F40	画面表示設定	※7	F61	通話料金	0円
F22	シークレットモード	OFF	F42	車載簡易留守	ON	F62	累積通話時間	0時間0分
F23	メモリ使用禁止	OFF	F44	応答時間	9秒	F63	通話時間	0分0秒
F24	ダイヤル禁止	OFF	F45	Disneyスタイル	OFF	F64	即時表示	OFF
F32	オフラインモード	OFF	F46	マナー設定変更	※8	F¥#	ON/OFF設定	※11

※1　P.7-2参照
※2　P.7-8参照
※3　P.7-21～P.7-23参照
※4　バッテリーセーブモード:ON
　　パネルセーブモード:ON/OFF設定:ON（5分）、ランプ表示設定:ランプ表示あり
※5　パネル照明、キー照明共にON/OFF設定:ON（15秒）、車載時設定:OFF、パネル明るさ調整:明るさ4
※6　着信時:簡易留守録、待受時:マーク表示
※7　壁紙設定:ON、マイキャラクタ:すべてOFF、文字表示設定:文字1、文字拡大メニュー:OFF、マーク表示設定:ON
※8　簡易留守録:ON、着信音量:すべてサイレント、バイブレータ:すべてON、ランプ設定:スモールライト、マナートークモード:ON、サウンド再生音量:サイレント、Vアプリ再生音量:サイレント、Vアプリバイブレータ:ON
※9　サブディスプレイON／OFF設定:ON、照明設定:ON（15秒）、濃度調整:濃度5、待受表示内容設定（時計:デジタル時計大1、マーク:ON、スケジュール／メモ:OFF）、壁紙設定:OFF、着信表示（相手表示設定:ON、カラーパターン:すべてホワイト、グラフィックパターン:OFF）、メール本文表示設定:ON、表示方向切替:上向き
※10　スクリーンアニメ:OFF、ボーダフォンライブ！アニメ:すべてON
※11　メール、ウェブ、ステーション共にON

初期状態に戻る項目（F機能以外）

機能	初期設定
マナーモード	解除
簡易留守録	解除
メモリダイヤル検索モード	メモリNo検索
スポットライト	継続点灯時間:1分、点灯カラー:ライチフルーツ（白色系統）
スケジュール表示切替	スタンプ＋詳細表示
バーコード読取表示サイズ設定	文字中／画像等倍

トラブルシューティング

症　状	確認すること	処　置
電源が入らない	●(PWR)を1秒以上押していますか？ ●電池切れになっていませんか？ ●電池パックがV401SHに装着されていますか？	●(PWR)を1秒以上押してください。 ●電池パックを予備電池に交換するか、充電してください。 ●正しく装着してください。
ボタン操作ができない	●誤動作防止が設定されていませんか？（「(誤)」が表示） ●ダイヤル操作禁止が設定されていませんか？（「(禁)」が表示）	●誤動作防止を解除してください。（☞P.11-2） ●ダイヤル操作禁止を解除してください。（☞P.11-3）
ダイヤルしても通話音（プープー…）が出る	●市外局番など0からはじまる相手の方の電話番号をダイヤルしていますか？ ●「圏外」が表示されていませんか？ ●オフラインモードが設定されていませんか？（「(オフライン)」が表示）	●市外局番など0からはじまる相手の方の電話番号をダイヤルしてください。 ●電波の届く場所に移動してかけ直してください。 ●オフラインモードを解除してください。（☞P.12-42）
「圏外」が表示され、電話がかけられない	●サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいるのでは？	●電波の届く場所に移動してかけ直してください。
通話がとぎれたり、切れる	●電波の届きにくい場所にいるのでは？ ●電池切れになっていませんか？	●電波の届く場所に移動してかけ直してください。 ●電池パックを予備電池に交換するか、充電してください。
ダイヤルを押しても電話がかけられない	●誤動作防止が設定されていませんか？（「(誤)」が表示） ●ダイヤル操作禁止が設定されていませんか？（「(禁)」が表示） ●ダイヤル禁止が設定されていませんか？	●誤動作防止を解除してください。（☞P.11-2） ●ダイヤル操作禁止を解除してください。（☞P.11-3） ●ダイヤル禁止を解除してください。（☞P.11-5）
メモリダイヤルを使って電話がかけられない	●かけたいメモリダイヤルをシークレットメモリに登録していませんか？ ●メモリ使用禁止が設定されていませんか？	●シークレットモードにしてください。（☞P.4-24） ●メモリ使用禁止を解除してください。（☞P.11-4）
通話中に「プチッ」と音が入る	●電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。	—

補足 ●故障の際の連絡先やアフターサービスについては、P.15-22を参照してください。

症　状	確認すること	処　置
充電ができない	●急速充電器の接続コネクターがV401SHまたは卓上ホルダーに確実に差し込まれていますか？ ●急速充電器のプラグがしっかりとコンセントに差し込まれていますか？ ●電池パックがV401SHに装着されていますか？ ●V401SHが卓上ホルダーに確実に装着されていますか？ ●V401SH、電池パック、卓上ホルダーの充電端子や急速充電器の接続コネクター、V401SHの外部機器端子、卓上ホルダーの接続端子が汚れていませんか？ ●周囲温度が５℃～35℃以外になると、充電しないことがあります。 ●電池パックの寿命、または電池パックが異常です。	●もう一度、確実に差し込んでください。 ●もう一度、確実に差し込んでください。 ●正しく装着してください。 ●もう一度、確実に装着し直してください。 ●端子部を綿棒などで清掃してください。 ●５℃～35℃の温度範囲でご使用ください。 ●新しい電池パックと交換してください。
充電時間が短い	●電池パックに容量が残っている場合は、充電時間が短くなります。	—
熱くなる	●充電中に、急速充電器や卓上ホルダーが発熱することがあります。長時間通話すると、V401SHが熱くなることがあります。手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。	—
電池の消耗が早い	●使用環境（気温・充電状況・電波状態）、操作や設定状態によっては、電池パックの消耗が早くなります。	●電池パックの利用可能時間（☞P.1-14）、持ちについて（☞P.1-14）、消耗を軽減する（☞P.1-15）を参照してください。
ディスプレイの表示がちらつく	●蛍光灯の下では、ディスプレイの表示がちらつくことがあります。	—
バックライト消灯時ディスプレイの表示が暗い	●ディスプレイの特性によるもので、故障ではありません。	—

15 付録

こんなときはご利用になれません

■「圏外」表示が出ているとき

サービスエリア外か電波の届かない場所にいるためです。「圏外」表示が消え、受信電波の強さを示すバーが１本以上表示される場所へ移動してください。

■「」表示が出ているとき

オフラインモードが設定されています。（☞P.12-42）
設定を解除しないと、電話の発信・着信、ボーダフォンライブ！サービスの利用・受信など、電波のやりとりを行う機能は利用できません。

■「充電して下さい」のメッセージが出て、電池アラーム音が鳴っているとき

電池パックの残量がなくなっています。（☞P.1-15）
電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。

■「」表示が出ているとき

誤動作防止が設定されています。（☞P.11-2）
設定を解除しないとボタン操作はできません。ただし、電話がかかってきたときは、一時的に誤動作防止は解除されます。エニーキーアンサー（☞P.2-11）で電話に出ることができます。V401SHを閉じた状態でサイドキーを１秒以上押すと、サブディスプレイに「サイドキー誤動作防止　F長押しで解除」と表示されます。

■「」表示が出ているとき

ダイヤル操作禁止が設定されています。（☞P.11-2）
ダイヤル操作禁止を解除しないと電話はかけられません。ただし、電話がかかってきたときは、エニーキーアンサー（☞P.2-11）で電話に出ることができます。

スモールライト、電池残量表示

スモールライトや電池残量表示は、次のような状態をお知らせします。

■電源が入っているとき

スモールライト	電池残量表示（▥）	状態
消灯	点滅	周囲温度が５℃～35℃以外、電池なし
赤色点滅	点滅	電池パックの寿命、異常
赤色点灯	点滅	充電中
消灯	点灯	充電完了、待受中

■電源が切れているとき

スモールライト	電池残量表示（▥）	状態
消灯	消灯	周囲温度が５℃～35℃以外、電池なし
赤色点滅	消灯	電池パックの寿命、異常
赤色点灯	消灯	充電中
消灯	消灯	充電完了

保証書とアフターサービス

■保証書

V401SH本体をお買い上げいただいた場合は、保証書がついています。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書に記載しております。

■アフターサービスについて

修理をご依頼になる前に、「トラブルシューティング」に掲載されている項目をもう一度ご確認ください。該当する症状がないときや、異常を解決できないときは、ご契約いただいたボーダフォンの故障受付（☞P.15-22）にご相談ください。

その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

その他アフターサービスの詳細は、お買い上げいただいた「取扱店」、最寄りの「ボーダフォンショップ」または「お問い合わせ先」（☞P.15-22）までご連絡ください。

なお、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、生産打ち切り後６年です。

注意

- 本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客さま、または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客さまが登録・設定した内容が消失・変化する場合がありますので、大切なメモリダイヤルなどは控えをとっておかれることをおすすめします。
  なお、故障または修理の際にV401SHに登録したデータ（メモリダイヤル・画像・サウンドなど）や設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解・改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

区点コード一覧

	0101
、	0102
。	0103
，	0104
．	0105
・	0106
：	0107
；	0108
？	0109
！	0110
゛	0111
゜	0112
´	0113
｀	0114
¨	0115
＾	0116
￣	0117
＿	0118
ヽ	0119
ヾ	0120
ゝ	0121
ゞ	0122
〃	0123
仝	0124
々	0125
〆	0126
〇	0127
ー	0128
―	0129
‐	0130
／	0131
＼	0132
～	0133
‖	0134
｜	0135
…	0136
‥	0137
‘	0138
’	0139
“	0140
”	0141
（	0142
）	0143
〔	0144
〕	0145
［	0146
］	0147
｛	0148
｝	0149
〈	0150
〉	0151
《	0152
》	0153
「	0154
」	0155
『	0156
』	0157
【	0158
】	0159
＋	0160
－	0161
±	0162
×	0163
÷	0164
＝	0165
≠	0166
＜	0167
＞	0168
≦	0169
≧	0170
∞	0171
∴	0172
♂	0173
♀	0174
°	0175
′	0176
″	0177
℃	0178
￥	0179
＄	0180
¢	0181
£	0182
％	0183
＃	0184
＆	0185
＊	0186
＠	0187
§	0188
☆	0189
★	0190
○	0191
●	0192
◎	0193
◇	0194
◆	0201
□	0202
■	0203
△	0204
▲	0205
▽	0206
▼	0207
※	0208
〒	0209
→	0210
←	0211
↑	0212
↓	0213
〓	0214
∈	0226
∋	0227
⊆	0228
⊇	0229
⊂	0230
⊃	0231
∪	0232
∩	0233
∧	0242
∨	0243
￢	0244
⇒	0245
⇔	0246
∀	0247
∃	0248
∠	0260
⊥	0261
⌒	0262
∂	0263
∇	0264
≡	0265
	0266
≪	0267
≫	0268
√	0269
∽	0270
∝	0271
∵	0272
∫	0273
∬	0274
Å	0282
‰	0283
♯	0284
♭	0285
♪	0286
†	0287
‡	0288
¶	0289
◯	0294
0	0316
1	0317
2	0318
3	0319
4	0320
5	0321
6	0322
7	0323
8	0324
9	0325
A	0333
B	0334
C	0335
D	0336
E	0337
F	0338
G	0339
H	0340
I	0341
J	0342
K	0343
L	0344
M	0345
N	0346
O	0347
P	0348
Q	0349
R	0350
S	0351
T	0352
U	0353
V	0354
W	0355
X	0356
Y	0357
Z	0358
a	0365
b	0366
c	0367
d	0368
e	0369
f	0370
g	0371
h	0372
i	0373
j	0374
k	0375
l	0376
m	0377
n	0378
o	0379
p	0380
q	0381
r	0382
s	0383
t	0384
u	0385
v	0386
w	0387
x	0388
y	0389
z	0390
ぁ	0401
あ	0402
ぃ	0403
い	0404
ぅ	0405
う	0406
ぇ	0407
え	0408
ぉ	0409
お	0410
か	0411
が	0412
き	0413
ぎ	0414
く	0415
ぐ	0416
け	0417
げ	0418
こ	0419
ご	0420
さ	0421
ざ	0422
し	0423
じ	0424
す	0425
ず	0426
せ	0427
ぜ	0428
そ	0429
ぞ	0430
た	0431
だ	0432
ち	0433
ぢ	0434
っ	0435
つ	0436
づ	0437
て	0438
で	0439
と	0440
ど	0441
な	0442
に	0443
ぬ	0444
ね	0445
の	0446
は	0447
ば	0448
ぱ	0449
ひ	0450
び	0451
ぴ	0452
ふ	0453
ぶ	0454
ぷ	0455
へ	0456
べ	0457
ぺ	0458
ほ	0459
ぼ	0460
ぽ	0461
ま	0462
み	0463
む	0464
め	0465
も	0466
ゃ	0467
や	0468
ゅ	0469
ゆ	0470
ょ	0471
よ	0472
ら	0473
り	0474
る	0475
れ	0476
ろ	0477
ゎ	0478
わ	0479
ゐ	0480
ゑ	0481
を	0482
ん	0483
ァ	0501
ア	0502
ィ	0503
イ	0504
ゥ	0505
ウ	0506
ェ	0507
エ	0508
ォ	0509
オ	0510
カ	0511
ガ	0512
キ	0513
ギ	0514
ク	0515
グ	0516
ケ	0517
ゲ	0518
コ	0519
ゴ	0520
サ	0521
ザ	0522
シ	0523
ジ	0524
ス	0525
ズ	0526
セ	0527
ゼ	0528
ソ	0529
ゾ	0530
タ	0531
ダ	0532
チ	0533
ヂ	0534
ッ	0535
ツ	0536
ヅ	0537
テ	0538
デ	0539
ト	0540
ド	0541
ナ	0542
ニ	0543
ヌ	0544
ネ	0545
ノ	0546
ハ	0547
バ	0548
パ	0549
ヒ	0550
ビ	0551
ピ	0552
フ	0553
ブ	0554
プ	0555
ヘ	0556
ベ	0557
ペ	0558
ホ	0559
ボ	0560
ポ	0561
マ	0562
ミ	0563
ム	0564
メ	0565
モ	0566
ャ	0567
ヤ	0568
ュ	0569
ユ	0570
ョ	0571
ヨ	0572
ラ	0573
リ	0574
ル	0575
レ	0576
ロ	0577
ヮ	0578
ワ	0579
ヰ	0580
ヱ	0581
ヲ	0582
ン	0583
ヴ	0584
ヵ	0585
ヶ	0586
Α	0601
Β	0602
Γ	0603
Δ	0604
Ε	0605
Ζ	0606
Η	0607
Θ	0608
Ι	0609
Κ	0610
Λ	0611
Μ	0612
Ν	0613
Ξ	0614
Ο	0615
Π	0616
Ρ	0617
Σ	0618
Τ	0619
Υ	0620
Φ	0621
Χ	0622
Ψ	0623
Ω	0624
α	0633
β	0634
γ	0635
δ	0636
ε	0637
ζ	0638
η	0639
θ	0640
ι	0641
κ	0642
λ	0643
μ	0644
ν	0645
ξ	0646
ο	0647
π	0648
ρ	0649
σ	0650
τ	0651
υ	0652
φ	0653
χ	0654
ψ	0655
ω	0656
А	0701
Б	0702
В	0703
Г	0704
Д	0705
Е	0706
Ё	0707
Ж	0708
З	0709
И	0710
Й	0711
К	0712
Л	0713
М	0714
Н	0715
О	0716
П	0717
Р	0718
С	0719
Т	0720
У	0721
Ф	0722
Х	0723
Ц	0724
Ч	0725
Ш	0726
Щ	0727
Ъ	0728
Ы	0729
Ь	0730
Э	0731
Ю	0732
Я	0733
а	0749
б	0750
в	0751
г	0752
д	0753
е	0754
ё	0755
ж	0756
з	0757
и	0758
й	0759
к	0760
л	0761
м	0762
н	0763
о	0764
п	0765
р	0766
с	0767
т	0768
у	0769
ф	0770
х	0771
ц	0772
ч	0773
ш	0774
щ	0775
ъ	0776
ы	0777
ь	0778
э	0779
ю	0780
я	0781
─	0801
│	0802
┌	0803
┐	0804
┘	0805
└	0806
├	0807
┬	0808
┤	0809
┴	0810
┼	0811
━	0812
┃	0813
┏	0814
┓	0815
┛	0816
┗	0817
┣	0818
┳	0819
┫	0820
┻	0821
╋	0822
┠	0823
┯	0824
┨	0825
┷	0826
┿	0827
┝	0828
┰	0829
┥	0830
┸	0831
╂	0832
【あ】	
亜	1601
唖	1602
娃	1603
阿	1604
哀	1605
愛	1606
挨	1607
姶	1608
逢	1609
葵	1610
茜	1611
穐	1612
悪	1613
握	1614
渥	1615
旭	1616
葦	1617
芦	1618
鯵	1619
梓	1620
圧	1621
斡	1622
扱	1623
宛	1624
姐	1625
虻	1626
飴	1627
絢	1628
綾	1629
鮎	1630
或	1631
粟	1632
袷	1633
安	1634
庵	1635
按	1636
暗	1637
案	1638
闇	1639
鞍	1640
杏	1641
【い】	
以	1642
伊	1643
位	1644
依	1645
偉	1646
囲	1647
夷	1648
委	1649
威	1650
尉	1651
惟	1652
意	1653
慰	1654
易	1655
椅	1656
為	1657
畏	1658
異	1659
移	1660
維	1661
緯	1662
胃	1663
萎	1664
衣	1665
謂	1666
違	1667
遺	1668
医	1669
井	1670
亥	1671
域	1672
育	1673
郁	1674
磯	1675
一	1676
壱	1677
溢	1678
逸	1679
稲	1680
茨	1681
芋	1682
鰯	1683
允	1684
印	1685
咽	1686
員	1687
因	1688
姻	1689
引	1690
飲	1691
淫	1692
胤	1693
蔭	1694
院	1701
陰	1702
隠	1703
韻	1704
吋	1705
【う】	
右	1706
宇	1707
烏	1708
羽	1709
迂	1710
雨	1711
卯	1712
鵜	1713
窺	1714
丑	1715
碓	1716
臼	1717
渦	1718
嘘	1719
唄	1720
欝	1721
蔚	1722
鰻	1723
姥	1724
厩	1725
浦	1726
瓜	1727
閏	1728
噂	1729
云	1730
運	1731
雲	1732
【え】	
荏	1733
餌	1734
叡	1735
営	1736
嬰	1737
影	1738
映	1739
曳	1740
栄	1741
永	1742
泳	1743
洩	1744
瑛	1745
盈	1746
穎	1747
頴	1748
英	1749
衛	1750
詠	1751

銃 1752 液 1753 疫 1754 益 1755 駅 1756 悦 1757 謁 1758 越 1759 閲 1760 榎 1761 厭 1762 円 1763 園 1764 堰 1765 奄 1766 宴 1767 延 1768 怨 1769 掩 1770 援 1771 沿 1772 演 1773 炎 1774 焔 1775 煙 1776 燕 1777 猿 1778 縁 1779 艶 1780 苑 1781 薗 1782 遠 1783 鉛 1784 鴛 1785 塩 1786

【お】

於 1787 汚 1788 甥 1789 凹 1790 央 1791 奥 1792 往 1793 応 1794

押 1801 旺 1802 横 1803 欧 1804 殴 1805 王 1806 翁 1807 襖 1808 鴬 1809 鴎 1810 黄 1811 岡 1812 沖 1813 荻 1814 億 1815 屋 1816 憶 1817 臆 1818 桶 1819 牡 1820 乙 1821 俺 1822 卸 1823 恩 1824 温 1825 穏 1826 音 1827

【か】

下 1828 化 1829 仮 1830 何 1831 伽 1832 価 1833 佳 1834 加 1835 可 1836 嘉 1837 夏 1838 嫁 1839 家 1840 寡 1841 科 1842 暇 1843 果 1844 架 1845 歌 1846 河 1847 火 1848 珂 1849 禍 1850 禾 1851 稼 1852 箇 1853 花 1854 苛 1855 茄 1856 荷 1857 華 1858 菓 1859 蝦 1860 課 1861 嘩 1862 貨 1863 迦 1864 過 1865 霞 1866 蚊 1867 俄 1868 峨 1869 我 1870 牙 1871 画 1872 臥 1873 芽 1874 蛾 1875 賀 1876 雅 1877 餓 1878 駕 1879 介 1880 会 1881 解 1882 回 1883 塊 1884 壊 1885 廻 1886 快 1887 怪 1888 悔 1889 恢 1890 懐 1891 戒 1892 拐 1893 改 1894

魁 1901 晦 1902 械 1903 海 1904 灰 1905 界 1906 皆 1907 絵 1908 芥 1909 蟹 1910 開 1911 階 1912 貝 1913 凱 1914 劾 1915 外 1916 咳 1917 害 1918 崖 1919 慨 1920 概 1921 涯 1922 碍 1923 蓋 1924 街 1925 該 1926 鎧 1927 骸 1928 浬 1929 馨 1930 蛙 1931 垣 1932 柿 1933 蛎 1934 鈎 1935 劃 1936 嚇 1937 各 1938 廓 1939 拡 1940 撹 1941 格 1942 核 1943 殻 1944 獲 1945 確 1946 穫 1947 覚 1948 角 1949 赫 1950 較 1951 郭 1952 閣 1953 隔 1954 革 1955 学 1956 岳 1957 楽 1958 額 1959 顎 1960 掛 1961 笠 1962 樫 1963 橿 1964 梶 1965 鰍 1966 潟 1967 割 1968 喝 1969 恰 1970 括 1971 活 1972 渇 1973 滑 1974 葛 1975 褐 1976 轄 1977 且 1978 鰹 1979 叶 1980 椛 1981 樺 1982 鞄 1983 株 1984 兜 1985 竃 1986 蒲 1987 釜 1988 鎌 1989 噛 1990 鴨 1991 栢 1992 茅 1993 萱 1994

粥 2001 刈 2002 苅 2003 瓦 2004 乾 2005 侃 2006 冠 2007 寒 2008 刊 2009 勘 2010 勧 2011 巻 2012 喚 2013 堪 2014 姦 2015 完 2016 官 2017 寛 2018 干 2019 幹 2020 患 2021 感 2022 慣 2023 憾 2024 換 2025 敢 2026 柑 2027 桓 2028 棺 2029 款 2030 歓 2031 汗 2032 漢 2033 澗 2034 潅 2035 環 2036 甘 2037 監 2038 看 2039 竿 2040 管 2041 簡 2042 緩 2043 缶 2044 翰 2045 肝 2046 艦 2047 莞 2048 観 2049 諌 2050 貫 2051 還 2052 鑑 2053 間 2054 閑 2055 関 2056 陥 2057 韓 2058 館 2059 舘 2060 丸 2061 含 2062 岸 2063 巌 2064 玩 2065 癌 2066 眼 2067 岩 2068 翫 2069 贋 2070 雁 2071 頑 2072 顔 2073 願 2074

【き】

企 2075 伎 2076 危 2077 喜 2078 器 2079 基 2080 奇 2081 嬉 2082 寄 2083 岐 2084 希 2085 幾 2086 忌 2087 揮 2088 机 2089 旗 2090 既 2091 期 2092 棋 2093 棄 2094

機 2101 帰 2102 毅 2103 気 2104 汽 2105 畿 2106 祈 2107 季 2108 稀 2109 紀 2110 徽 2111 規 2112 記 2113 貴 2114 起 2115 軌 2116 輝 2117 飢 2118 騎 2119 鬼 2120 亀 2121 偽 2122 儀 2123 妓 2124 宜 2125 戯 2126 技 2127 擬 2128 欺 2129 犠 2130 疑 2131 祇 2132 義 2133 蟻 2134 誼 2135 議 2136 掬 2137 菊 2138 鞠 2139 吉 2140 吃 2141 喫 2142 桔 2143 橘 2144 詰 2145 砧 2146 杵 2147 黍 2148 却 2149 客 2150 脚 2151 虐 2152 逆 2153 丘 2154 久 2155 仇 2156 休 2157 及 2158 吸 2159 宮 2160 弓 2161 急 2162 救 2163 朽 2164 求 2165 汲 2166 泣 2167 灸 2168 球 2169 究 2170 窮 2171 笈 2172 級 2173 糾 2174 給 2175 旧 2176 牛 2177 去 2178 居 2179 巨 2180 拒 2181 拠 2182 挙 2183 渠 2184 虚 2185 許 2186 距 2187 鋸 2188 漁 2189 禦 2190 魚 2191 亨 2192 享 2193 京 2194

供 2201 侠 2202 僑 2203 兇 2204 競 2205 共 2206 凶 2207 協 2208 匡 2209 卿 2210 叫 2211 喬 2212 境 2213 峡 2214 強 2215 彊 2216 怯 2217 恐 2218 恭 2219 挟 2220 教 2221 橋 2222 況 2223 狂 2224 狭 2225 矯 2226 胸 2227 脅 2228 興 2229 蕎 2230 郷 2231 鏡 2232 響 2233 饗 2234 驚 2235 仰 2236 凝 2237 尭 2238 暁 2239 業 2240 局 2241 曲 2242 極 2243 玉 2244 桐 2245 粁 2246 僅 2247 勤 2248 均 2249 巾 2250 錦 2251 斤 2252 欣 2253 欽 2254 琴 2255 禁 2256 禽 2257 筋 2258 緊 2259 芹 2260 菌 2261 衿 2262 襟 2263 謹 2264 近 2265 金 2266 吟 2267 銀 2268

【く】

九 2269 倶 2270 句 2271 区 2272 狗 2273 玖 2274 矩 2275 苦 2276 躯 2277 駆 2278 駈 2279 駒 2280 具 2281 愚 2282 虞 2283 喰 2284 空 2285 偶 2286 寓 2287 遇 2288 隅 2289 串 2290 櫛 2291 釧 2292 屑 2293 屈 2294

掘 2301 窟 2302 沓 2303 靴 2304 轡 2305 窪 2306 熊 2307 隈 2308 粂 2309 栗 2310 繰 2311 桑 2312 鍬 2313 勲 2314 君 2315 薫 2316 訓 2317 群 2318 軍 2319 郡 2320

【け】

卦 2321 袈 2322 祁 2323 係 2324 傾 2325 刑 2326 兄 2327 啓 2328 圭 2329 珪 2330 型 2331 契 2332 形 2333 径 2334 恵 2335 慶 2336 慧 2337 憩 2338 掲 2339 携 2340 敬 2341 景 2342 桂 2343 渓 2344 畦 2345 稽 2346 系 2347 経 2348 継 2349 繋 2350 罫 2351 茎 2352 荊 2353 蛍 2354 計 2355 詣 2356 警 2357 軽 2358 頚 2359 鶏 2360 芸 2361 迎 2362 鯨 2363 劇 2364 戟 2365 撃 2366 激 2367 隙 2368 桁 2369 傑 2370 欠 2371 決 2372 潔 2373 穴 2374 結 2375 血 2376 訣 2377 月 2378 件 2379 倹 2380 倦 2381 健 2382 兼 2383 券 2384 剣 2385 喧 2386 圏 2387 堅 2388 嫌 2389 建 2390 憲 2391 懸 2392 拳 2393 捲 2394

検 2401 権 2402 牽 2403 犬 2404 献 2405 研 2406 硯 2407 絹 2408 県 2409 肩 2410 見 2411 謙 2412 賢 2413 軒 2414 遣 2415 鍵 2416 険 2417 顕 2418 験 2419 鹸 2420 元 2421 原 2422 厳 2423 幻 2424 弦 2425 減 2426 源 2427 玄 2428 現 2429 絃 2430 舷 2431 言 2432 諺 2433 限 2434

【こ】

乎 2435 個 2436 古 2437 呼 2438 固 2439 姑 2440 孤 2441 己 2442 庫 2443 弧 2444 戸 2445 故 2446 枯 2447 湖 2448 狐 2449 糊 2450 袴 2451 股 2452 胡 2453 菰 2454 虎 2455 誇 2456 跨 2457 鈷 2458 雇 2459 顧 2460 鼓 2461 五 2462 互 2463 伍 2464 午 2465 呉 2466 吾 2467 娯 2468 後 2469 御 2470 悟 2471 梧 2472 檎 2473 瑚 2474 碁 2475 語 2476 誤 2477 護 2478 醐 2479 乞 2480 鯉 2481 交 2482 佼 2483 侯 2484 候 2485 倖 2486 光 2487 公 2488 功 2489 効 2490 勾 2491 厚 2492 口 2493 向 2494

后 2501 喉 2502 坑 2503 垢 2504 好 2505 孔 2506 孝 2507 宏 2508 工 2509 巧 2510 巷 2511 幸 2512 広 2513 庚 2514 康 2515 弘 2516 恒 2517 慌 2518 抗 2519 拘 2520 控 2521 攻 2522 昂 2523 晃 2524 更 2525 杭 2526 校 2527 梗 2528 構 2529 江 2530 洪 2531 浩 2532 港 2533 溝 2534 甲 2535 皇 2536 硬 2537 稿 2538 糠 2539 紅 2540 紘 2541 絞 2542 綱 2543 耕 2544 考 2545 肯 2546 肱 2547 腔 2548 膏 2549 航 2550 荒 2551 行 2552 衡 2553 講 2554 貢 2555 購 2556 郊 2557 酵 2558 鉱 2559 砿 2560 鋼 2561 閤 2562 降 2563 項 2564 香 2565 高 2566 鴻 2567 剛 2568 劫 2569 号 2570 合 2571 壕 2572 拷 2573 濠 2574 豪 2575 轟 2576 麹 2577 克 2578 刻 2579 告 2580 国 2581 穀 2582 酷 2583 鵠 2584 黒 2585 獄 2586 漉 2587 腰 2588 甑 2589 忽 2590 惚 2591 骨 2592 狛 2593 込 2594

此 2601 頃 2602 今 2603 困 2604 坤 2605 墾 2606 婚 2607 恨 2608 懇 2609 昏 2610 昆 2611 根 2612 梱 2613 混 2614 痕 2615 紺 2616 艮 2617 魂 2618

【さ】

些 2619 佐 2620 叉 2621 唆 2622 嵯 2623 左 2624 差 2625 査 2626 沙 2627 瑳 2628 砂 2629 詐 2630 鎖 2631 裟 2632 坐 2633 座 2634 挫 2635 債 2636 催 2637 再 2638 最 2639 哉 2640 塞 2641 妻 2642 宰 2643 彩 2644 才 2645 採 2646 栽 2647 歳 2648 済 2649 災 2650 采 2651 犀 2652 砕 2653 砦 2654 祭 2655 斎 2656 細 2657 菜 2658 裁 2659 載 2660 際 2661 剤 2662 在 2663 材 2664 罪 2665 財 2666 冴 2667 坂 2668 阪 2669 堺 2670 榊 2671 肴 2672 咲 2673 崎 2674 埼 2675 碕 2676 鷺 2677 作 2678 削 2679 咋 2680 搾 2681 昨 2682 朔 2683 柵 2684 窄 2685 策 2686 索 2687 錯 2688 桜 2689 鮭 2690 笹 2691 匙 2692 冊 2693 刷 2694

察 2701 拶 2702 撮 2703 擦 2704 札 2705 殺 2706 薩 2707 雑 2708 皐 2709 鯖 2710 捌 2711 錆 2712 鮫 2713 皿 2714 晒 2715 三 2716 傘 2717 参 2718 山 2719 惨 2720 撒 2721 散 2722 桟 2723 燦 2724 珊 2725 産 2726 算 2727 纂 2728 蚕 2729 讃 2730 賛 2731 酸 2732 餐 2733 斬 2734 暫 2735 残 2736

【し】

仕 2737 仔 2738 伺 2739 使 2740 刺 2741 司 2742 史 2743 嗣 2744 四 2745 士 2746 始 2747 姉 2748 姿 2749 子 2750 屍 2751 市 2752 師 2753 志 2754 思 2755 指 2756 支 2757 孜 2758 斯 2759 施 2760 旨 2761 枝 2762 止 2763 死 2764 氏 2765 獅 2766 祉 2767 私 2768 糸 2769 紙 2770 紫 2771 肢 2772 脂 2773 至 2774 視 2775 詞 2776 詩 2777 試 2778 誌 2779 諮 2780 資 2781 賜 2782 雌 2783 飼 2784 歯 2785 事 2786 似 2787 侍 2788 児 2789 字 2790 寺 2791 慈 2792 持 2793 時 2794

次 2801 滋 2802 治 2803 爾 2804 璽 2805 痔 2806 磁 2807 示 2808 而 2809 耳 2810 自 2811 蒔 2812 辞 2813 汐 2814 鹿 2815 式 2816 識 2817 鴫 2818 竺 2819 軸 2820 宍 2821 雫 2822 七 2823 叱 2824 執 2825 失 2826 嫉 2827 室 2828 悉 2829 湿 2830 漆 2831 疾 2832 質 2833 実 2834 蔀 2835 篠 2836 偲 2837 柴 2838 芝 2839 屡 2840 蕊 2841 縞 2842 舎 2843 写 2844 射 2845 捨 2846 赦 2847 斜 2848 煮 2849 社 2850 紗 2851 者 2852 謝 2853 車 2854 遮 2855 蛇 2856 邪 2857 借 2858 勺 2859 尺 2860 杓 2861 灼 2862 爵 2863 酌 2864 釈 2865 錫 2866 若 2867 寂 2868 弱 2869 惹 2870 主 2871 取 2872 守 2873 手 2874 朱 2875 殊 2876 狩 2877 珠 2878 種 2879 腫 2880 趣 2881 酒 2882 首 2883 儒 2884 受 2885 呪 2886 寿 2887 授 2888 樹 2889 綬 2890 需 2891 囚 2892 収 2893 周 2894

宗 2901 就 2902 州 2903 修 2904 愁 2905 拾 2906 洲 2907 秀 2908 秋 2909 終 2910 繍 2911 習 2912 臭 2913 舟 2914 蒐 2915 衆 2916 襲 2917 讐 2918 蹴 2919 輯 2920 週 2921 酋 2922 酬 2923 集 2924 醜 2925 什 2926 住 2927 充 2928 十 2929 従 2930 戎 2931 柔 2932 汁 2933 渋 2934 獣 2935 縦 2936 重 2937 銃 2938 叔 2939 夙 2940 宿 2941 淑 2942 祝 2943 縮 2944 粛 2945 塾 2946 熟 2947 出 2948 術 2949 述 2950 俊 2951 峻 2952 春 2953 瞬 2954 竣 2955 舜 2956 駿 2957 准 2958 循 2959 旬 2960 楯 2961 殉 2962 淳 2963 準 2964 潤 2965 盾 2966 純 2967 巡 2968 遵 2969 醇 2970 順 2971 処 2972 初 2973 所 2974 暑 2975 曙 2976 渚 2977 庶 2978 緒 2979 署 2980 書 2981 薯 2982 藷 2983 諸 2984 助 2985 叙 2986 女 2987 序 2988 徐 2989 恕 2990 鋤 2991 除 2992 傷 2993 償 2994

勝 3001 匠 3002 升 3003 召 3004 哨 3005 商 3006 唱 3007 嘗 3008 奨 3009 妾 3010 娼 3011 宵 3012 将 3013 小 3014 少 3015 尚 3016 庄 3017 床 3018 廠 3019 彰 3020 承 3021 抄 3022 招 3023 掌 3024 捷 3025 昇 3026 昌 3027 昭 3028 晶 3029 松 3030 梢 3031 樟 3032 樵 3033 沼 3034 消 3035 渉 3036 湘 3037 焼 3038 焦 3039 照 3040 症 3041 省 3042 硝 3043 礁 3044 祥 3045 称 3046 章 3047 笑 3048 粧 3049 紹 3050 肖 3051 菖 3052 蒋 3053 蕉 3054 衝 3055 裳 3056 訟 3057 証 3058 詔 3059 詳 3060 象 3061 賞 3062 醤 3063 鉦 3064 鍾 3065 鐘 3066 障 3067 鞘 3068 上 3069 丈 3070 丞 3071 乗 3072 冗 3073 剰 3074 城 3075 場 3076 壌 3077 嬢 3078 常 3079 情 3080 擾 3081 条 3082 杖 3083 浄 3084 状 3085 畳 3086 穣 3087 蒸 3088 譲 3089 醸 3090 錠 3091 嘱 3092 埴 3093 飾 3094

拭 3101 植 3102 殖 3103 燭 3104 織 3105 職 3106 色 3107 触 3108 食 3109 蝕 3110 辱 3111 尻 3112 伸 3113 信 3114 侵 3115 唇 3116 娠 3117 寝 3118 審 3119 心 3120 慎 3121 振 3122 新 3123 晋 3124 森 3125 榛 3126 浸 3127 深 3128 申 3129 疹 3130 真 3131 神 3132 秦 3133 紳 3134 臣 3135 芯 3136 薪 3137 親 3138 診 3139 身 3140 辛 3141 進 3142 針 3143 震 3144 人 3145 仁 3146 刃 3147 塵 3148 壬 3149 尋 3150 甚 3151 尽 3152 腎 3153 訊 3154 迅 3155 陣 3156 靭 3157

【す】

笥 3158 諏 3159 須 3160 酢 3161 図 3162 厨 3163 逗 3164 吹 3165 垂 3166 帥 3167 推 3168 水 3169 炊 3170 睡 3171 粋 3172 翠 3173 衰 3174 遂 3175 酔 3176

15
付録

錐 3177
錘 3178
随 3179
瑞 3180
髄 3181
崇 3182
嵩 3183
数 3184
枢 3185
趨 3186
雛 3187
据 3188
杉 3189
椙 3190
菅 3191
頗 3192
雀 3193
裾 3194
澄 3201
摺 3202
寸 3203
【 せ 】
世 3204
瀬 3205
畝 3206
是 3207
凄 3208
制 3209
勢 3210
姓 3211
征 3212
性 3213
成 3214
政 3215
整 3216
星 3217
晴 3218
棲 3219
栖 3220
正 3221
清 3222
牲 3223
生 3224
盛 3225
精 3226
聖 3227
声 3228
製 3229
西 3230
誠 3231
誓 3232
請 3233
逝 3234
醒 3235
青 3236
静 3237
斉 3238
税 3239
脆 3240
隻 3241
席 3242
惜 3243
戚 3244
斥 3245
昔 3246
析 3247
石 3248
積 3249
籍 3250
績 3251
脊 3252
責 3253
赤 3254
跡 3255
蹟 3256
碩 3257
切 3258
拙 3259
接 3260
摂 3261
折 3262
設 3263
窃 3264
節 3265
説 3266
雪 3267
絶 3268
舌 3269
蝉 3270
仙 3271
先 3272
千 3273
占 3274
宣 3275
専 3276
尖 3277
川 3278
戦 3279
扇 3280
撰 3281
栓 3282
栴 3283
泉 3284
浅 3285
洗 3286
染 3287
潜 3288
煎 3289
煽 3290
旋 3291
穿 3292
箭 3293
線 3294
繊 3301
羨 3302
腺 3303
舛 3304
船 3305
薦 3306
詮 3307
賎 3308
践 3309
選 3310
遷 3311
銭 3312
銑 3313
閃 3314
鮮 3315
前 3316
善 3317
漸 3318
然 3319
全 3320
禅 3321
繕 3322
膳 3323
糎 3324
【 そ 】
噌 3325
塑 3326
岨 3327
措 3328
曾 3329
曽 3330
楚 3331
狙 3332
疏 3333
疎 3334
礎 3335
祖 3336
租 3337
粗 3338
素 3339
組 3340
蘇 3341
訴 3342
阻 3343
遡 3344
鼠 3345
僧 3346
創 3347
双 3348
叢 3349
倉 3350
喪 3351
壮 3352
奏 3353
爽 3354
宋 3355
層 3356
匝 3357
惣 3358
想 3359
捜 3360
掃 3361
挿 3362
掻 3363
操 3364
早 3365
曹 3366
巣 3367
槍 3368
槽 3369
漕 3370
燥 3371
争 3372
痩 3373
相 3374
窓 3375
糟 3376
総 3377
綜 3378
聡 3379
草 3380
荘 3381
葬 3382
蒼 3383
藻 3384
装 3385
走 3386
送 3387
遭 3388
鎗 3389
霜 3390
騒 3391
像 3392
増 3393
憎 3394
臓 3401
蔵 3402
贈 3403
造 3404
促 3405
側 3406
則 3407
即 3408
息 3409
捉 3410
束 3411
測 3412
足 3413
速 3414
俗 3415
属 3416
賊 3417
族 3418
続 3419
卒 3420
袖 3421
其 3422
揃 3423
存 3424
孫 3425
尊 3426
損 3427
村 3428
遜 3429
【 た 】
他 3430
多 3431
太 3432
汰 3433
詑 3434
唾 3435
堕 3436
妥 3437
惰 3438
打 3439
柁 3440
舵 3441
楕 3442
陀 3443
駄 3444
騨 3445
体 3446
堆 3447
対 3448
耐 3449
岱 3450
帯 3451
待 3452
怠 3453
態 3454
戴 3455
替 3456
泰 3457
滞 3458
胎 3459
腿 3460
苔 3461
袋 3462
貸 3463
退 3464
逮 3465
隊 3466
黛 3467
鯛 3468
代 3469
台 3470
大 3471
第 3472
醍 3473
題 3474
鷹 3475
滝 3476
瀧 3477
卓 3478
啄 3479
宅 3480
托 3481
択 3482
拓 3483
沢 3484
濯 3485
琢 3486
託 3487
鐸 3488
濁 3489
諾 3490
茸 3491
凧 3492
蛸 3493
只 3494
叩 3501
但 3502
達 3503
辰 3504
奪 3505
脱 3506
巽 3507
竪 3508
辿 3509
棚 3510
谷 3511
狸 3512
鱈 3513
樽 3514
誰 3515
丹 3516
単 3517
嘆 3518
坦 3519
担 3520
探 3521
旦 3522
歎 3523
淡 3524
湛 3525
炭 3526
短 3527
端 3528
箪 3529
綻 3530
耽 3531
胆 3532
蛋 3533
誕 3534
鍛 3535
団 3536
壇 3537
弾 3538
断 3539
暖 3540
檀 3541
段 3542
男 3543
談 3544
【 ち 】
値 3545
知 3546
地 3547
弛 3548
恥 3549
智 3550
池 3551
痴 3552
稚 3553
置 3554
致 3555
蜘 3556
遅 3557
馳 3558
築 3559
畜 3560
竹 3561
筑 3562
蓄 3563
逐 3564
秩 3565
窒 3566
茶 3567
嫡 3568
着 3569
中 3570
仲 3571
宙 3572
忠 3573
抽 3574
昼 3575
柱 3576
注 3577
虫 3578
衷 3579
註 3580
酎 3581
鋳 3582
駐 3583
樗 3584
瀦 3585
猪 3586
苧 3587
著 3588
貯 3589
丁 3590
兆 3591
凋 3592
喋 3593
寵 3594
帖 3601
帳 3602
庁 3603
弔 3604
張 3605
彫 3606
徴 3607
懲 3608
挑 3609
暢 3610
朝 3611
潮 3612
牒 3613
町 3614
眺 3615
聴 3616
脹 3617
腸 3618
蝶 3619
調 3620
諜 3621
超 3622
跳 3623
銚 3624
長 3625
頂 3626
鳥 3627
勅 3628
捗 3629
直 3630
朕 3631
沈 3632
珍 3633
賃 3634
鎮 3635
陳 3636
【 つ 】
津 3637
墜 3638
椎 3639
槌 3640
追 3641
鎚 3642
痛 3643
通 3644
塚 3645
栂 3646
掴 3647
槻 3648
佃 3649
漬 3650
柘 3651
辻 3652
蔦 3653
綴 3654
鍔 3655
椿 3656
潰 3657
坪 3658
壷 3659
嬬 3660
紬 3661
爪 3662
吊 3663
釣 3664
鶴 3665
【 て 】
亭 3666
低 3667
停 3668
偵 3669
剃 3670
貞 3671
呈 3672
堤 3673
定 3674
帝 3675
底 3676
庭 3677
廷 3678
弟 3679
悌 3680
抵 3681
挺 3682
提 3683
梯 3684
汀 3685
碇 3686
禎 3687
程 3688
締 3689
艇 3690
訂 3691
諦 3692
蹄 3693
逓 3694
邸 3701
鄭 3702
釘 3703
鼎 3704
泥 3705
摘 3706
擢 3707
敵 3708
滴 3709
的 3710
笛 3711
適 3712
鏑 3713
溺 3714
哲 3715
徹 3716
撤 3717
轍 3718
迭 3719
鉄 3720
典 3721
填 3722
天 3723
展 3724
店 3725
添 3726
纏 3727
甜 3728
貼 3729
転 3730
顛 3731
点 3732
伝 3733
殿 3734
澱 3735
田 3736
電 3737
【 と 】
兎 3738
吐 3739
堵 3740
塗 3741
妬 3742
屠 3743
徒 3744
斗 3745
杜 3746
渡 3747
登 3748
菟 3749
賭 3750
途 3751
都 3752
鍍 3753
砥 3754
砺 3755
努 3756
度 3757
土 3758
奴 3759
怒 3760
倒 3761
党 3762
冬 3763
凍 3764
刀 3765
唐 3766
塔 3767
塘 3768
套 3769
宕 3770
島 3771
嶋 3772
悼 3773
投 3774
搭 3775
東 3776
桃 3777
梼 3778
棟 3779
盗 3780
淘 3781
湯 3782
涛 3783
灯 3784
燈 3785
当 3786
痘 3787
祷 3788
等 3789
答 3790
筒 3791
糖 3792
統 3793
到 3794
董 3801
蕩 3802
藤 3803
討 3804
謄 3805
豆 3806
踏 3807
逃 3808
透 3809
鐙 3810
陶 3811
頭 3812
騰 3813
闘 3814
働 3815
動 3816
同 3817
堂 3818
導 3819
憧 3820
撞 3821
洞 3822
瞳 3823
童 3824
胴 3825
萄 3826
道 3827
銅 3828
峠 3829
鴇 3830
匿 3831
得 3832
徳 3833
涜 3834
特 3835
督 3836
禿 3837
篤 3838
毒 3839
独 3840
読 3841
栃 3842
橡 3843
凸 3844
突 3845
椴 3846
届 3847
鳶 3848
苫 3849
寅 3850
酉 3851
瀞 3852
噸 3853
屯 3854
惇 3855
敦 3856
沌 3857
豚 3858
遁 3859
頓 3860
呑 3861
曇 3862
鈍 3863
【 な 】
奈 3864
那 3865
内 3866
乍 3867
凪 3868
薙 3869
謎 3870
灘 3871
捺 3872
鍋 3873
楢 3874
馴 3875
縄 3876
畷 3877
南 3878
楠 3879
軟 3880
難 3881
汝 3882
【 に 】
二 3883
尼 3884

弐 3885
迩 3886
匂 3887
賑 3888
肉 3889
虹 3890
廿 3891
日 3892
乳 3893
入 3894
如 3901
尿 3902
韮 3903
任 3904
妊 3905
忍 3906
認 3907
【 ぬ 】
濡 3908
【 ね 】
禰 3909
祢 3910
寧 3911
葱 3912
猫 3913
熱 3914
年 3915
念 3916
捻 3917
撚 3918
燃 3919
粘 3920
【 の 】
乃 3921
廼 3922
之 3923
埜 3924
嚢 3925
悩 3926
濃 3927
納 3928
能 3929
脳 3930
膿 3931
農 3932
覗 3933
蚤 3934
【 は 】
巴 3935
把 3936
播 3937
覇 3938
杷 3939
波 3940
派 3941
琶 3942
破 3943
婆 3944
罵 3945
芭 3946
馬 3947
俳 3948
廃 3949
拝 3950
排 3951
敗 3952
杯 3953
盃 3954
牌 3955
背 3956
肺 3957
輩 3958
配 3959
倍 3960
培 3961
媒 3962
梅 3963
楳 3964
煤 3965
狽 3966
買 3967
売 3968
賠 3969
陪 3970
這 3971
蝿 3972
秤 3973
矧 3974
萩 3975
伯 3976
剥 3977
博 3978
拍 3979
柏 3980
泊 3981
白 3982
箔 3983
粕 3984
舶 3985
薄 3986
迫 3987
曝 3988
漠 3989
爆 3990
縛 3991
莫 3992
駁 3993
麦 3994
函 4001
箱 4002
硲 4003
箸 4004
肇 4005
筈 4006
櫨 4007
幡 4008
肌 4009
畑 4010
畠 4011
八 4012
鉢 4013
溌 4014
発 4015
醗 4016
髪 4017
伐 4018
罰 4019
抜 4020
筏 4021
閥 4022
鳩 4023
噺 4024
塙 4025
蛤 4026
隼 4027
伴 4028
判 4029
半 4030
反 4031
叛 4032
帆 4033
搬 4034
斑 4035
板 4036
氾 4037
汎 4038
版 4039
犯 4040
班 4041
畔 4042
繁 4043
般 4044
藩 4045
販 4046
範 4047
釆 4048
煩 4049
頒 4050
飯 4051
挽 4052
晩 4053
番 4054
盤 4055
磐 4056
蕃 4057
蛮 4058
【 ひ 】
匪 4059
卑 4060
否 4061
妃 4062
庇 4063
彼 4064
悲 4065
扉 4066
批 4067
披 4068
斐 4069
比 4070
泌 4071
疲 4072
皮 4073
碑 4074
秘 4075
緋 4076
罷 4077
肥 4078
被 4079
誹 4080
費 4081
避 4082
非 4083
飛 4084
樋 4085
簸 4086
備 4087
尾 4088
微 4089
枇 4090
毘 4091
琵 4092
眉 4093
美 4094
鼻 4101
柊 4102
稗 4103
匹 4104
疋 4105
髭 4106
彦 4107
膝 4108
菱 4109
肘 4110
弼 4111
必 4112
畢 4113
筆 4114
逼 4115
桧 4116
姫 4117
媛 4118
紐 4119
百 4120
謬 4121
俵 4122
彪 4123
標 4124
氷 4125
漂 4126
瓢 4127
票 4128
表 4129
評 4130
豹 4131
廟 4132
描 4133
病 4134
秒 4135
苗 4136
錨 4137
鋲 4138
蒜 4139
蛭 4140
鰭 4141
品 4142
彬 4143
斌 4144
浜 4145
瀕 4146
貧 4147
賓 4148
頻 4149
敏 4150
瓶 4151
【 ふ 】
不 4152
付 4153
埠 4154
夫 4155
婦 4156
富 4157
冨 4158
布 4159
府 4160
怖 4161
扶 4162
敷 4163
斧 4164
普 4165
浮 4166
父 4167
符 4168
腐 4169
膚 4170
芙 4171
譜 4172
負 4173
賦 4174
赴 4175
阜 4176
附 4177
侮 4178
撫 4179
武 4180
舞 4181
葡 4182
蕪 4183
部 4184
封 4185
楓 4186
風 4187
葺 4188
蕗 4189
伏 4190
副 4191
復 4192
幅 4193
服 4194
福 4201
腹 4202
複 4203
覆 4204
淵 4205
弗 4206
払 4207
沸 4208
仏 4209
物 4210
鮒 4211
分 4212
吻 4213
噴 4214
墳 4215
憤 4216
扮 4217
焚 4218
奮 4219
粉 4220
糞 4221
紛 4222
雰 4223
文 4224
聞 4225
【 へ 】
丙 4226
併 4227
兵 4228
塀 4229
幣 4230
平 4231
弊 4232
柄 4233
並 4234
蔽 4235
閉 4236
陛 4237
米 4238
頁 4239
僻 4240
壁 4241
癖 4242
碧 4243
別 4244
瞥 4245
蔑 4246
箆 4247
偏 4248
変 4249
片 4250
篇 4251
編 4252
辺 4253
返 4254
遍 4255
便 4256
勉 4257
娩 4258
弁 4259
鞭 4260
【 ほ 】
保 4261
舗 4262
鋪 4263
圃 4264
捕 4265
歩 4266
甫 4267
補 4268
輔 4269
穂 4270
募 4271
墓 4272
慕 4273
戊 4274
暮 4275
母 4276
簿 4277
菩 4278
倣 4279
俸 4280
包 4281
呆 4282
報 4283
奉 4284
宝 4285
峰 4286
峯 4287
崩 4288
庖 4289
抱 4290
捧 4291
放 4292
方 4293
朋 4294
法 4301
泡 4302
烹 4303
砲 4304
縫 4305
胞 4306
芳 4307
萌 4308
蓬 4309
蜂 4310
褒 4311
訪 4312
豊 4313
邦 4314
鋒 4315
飽 4316
鳳 4317
鵬 4318
乏 4319
亡 4320
傍 4321
剖 4322
坊 4323
妨 4324
帽 4325
忘 4326
忙 4327
房 4328
暴 4329
望 4330
某 4331
棒 4332
冒 4333
紡 4334
肪 4335
膨 4336
謀 4337
貌 4338
貿 4339
鉾 4340
防 4341
吠 4342
頬 4343
北 4344
僕 4345
卜 4346
墨 4347
撲 4348
朴 4349
牧 4350
睦 4351
穆 4352
釦 4353
勃 4354
没 4355
殆 4356
堀 4357
幌 4358
奔 4359
本 4360
翻 4361
凡 4362
盆 4363
【 ま 】
摩 4364
磨 4365
魔 4366
麻 4367
埋 4368
妹 4369
昧 4370
枚 4371
毎 4372
哩 4373
槙 4374
幕 4375
膜 4376
枕 4377
鮪 4378
柾 4379
鱒 4380
桝 4381
亦 4382
俣 4383
又 4384
抹 4385
末 4386
沫 4387
迄 4388
侭 4389
繭 4390
麿 4391
万 4392
慢 4393
満 4394
漫 4401
蔓 4402
【 み 】
味 4403
未 4404
魅 4405
巳 4406
箕 4407
岬 4408
密 4409
蜜 4410
湊 4411
蓑 4412
稔 4413
脈 4414
妙 4415
粍 4416
民 4417
眠 4418
【 む 】
務 4419
夢 4420
無 4421
牟 4422
矛 4423
霧 4424
鵡 4425
椋 4426
婿 4427
娘 4428
【 め 】
冥 4429
名 4430
命 4431
明 4432
盟 4433
迷 4434
銘 4435
鳴 4436
姪 4437
牝 4438
滅 4439
免 4440
棉 4441
綿 4442
緬 4443
面 4444
麺 4445
【 も 】
摸 4446
模 4447
茂 4448
妄 4449
孟 4450
毛 4451
猛 4452
盲 4453
網 4454
耗 4455
蒙 4456
儲 4457
木 4458
黙 4459
目 4460
杢 4461
勿 4462
餅 4463
尤 4464
戻 4465
籾 4466
貰 4467
問 4468
悶 4469
紋 4470
門 4471
匁 4472
【 や 】
也 4473
冶 4474
夜 4475
爺 4476
耶 4477
野 4478
弥 4479
矢 4480
厄 4481
役 4482
約 4483
薬 4484
訳 4485
躍 4486
靖 4487
柳 4488
薮 4489
鑓 4490
【 ゆ 】
愉 4491
愈 4492
油 4493
癒 4494
諭 4501
輸 4502
唯 4503
佑 4504
優 4505
勇 4506
友 4507
宥 4508
幽 4509
悠 4510
憂 4511
揖 4512
有 4513
柚 4514
湧 4515
涌 4516
猶 4517
猷 4518
由 4519
祐 4520
裕 4521
誘 4522
遊 4523
邑 4524
郵 4525
雄 4526
融 4527
夕 4528
【 よ 】
予 4529
余 4530
与 4531
誉 4532
輿 4533
預 4534
傭 4535
幼 4536
妖 4537
容 4538
庸 4539
揚 4540
揺 4541
擁 4542
曜 4543
楊 4544
様 4545
洋 4546
溶 4547
熔 4548
用 4549
窯 4550
羊 4551
耀 4552
葉 4553
蓉 4554
要 4555
謡 4556
踊 4557
遥 4558
陽 4559
養 4560
慾 4561
抑 4562
欲 4563
沃 4564
浴 4565
翌 4566
翼 4567
淀 4568
【 ら 】
羅 4569
螺 4570
裸 4571
来 4572
莱 4573
頼 4574
雷 4575
洛 4576
絡 4577
落 4578
酪 4579
乱 4580
卵 4581
嵐 4582
欄 4583
濫 4584

15
付録

15 付録

文字	コード
藍	4585
蘭	4586
覧	4587
【り】	
利	4588
吏	4589
履	4590
李	4591
梨	4592
理	4593
璃	4594
痢	4601
裏	4602
裡	4603
里	4604
離	4605
陸	4606
律	4607
率	4608
立	4609
葎	4610
掠	4611
略	4612
劉	4613
流	4614
溜	4615
琉	4616
留	4617
硫	4618
粒	4619
隆	4620
竜	4621
龍	4622
侶	4623
慮	4624
旅	4625
虜	4626
了	4627
亮	4628
僚	4629
両	4630
凌	4631
寮	4632
料	4633
梁	4634
涼	4635
猟	4636
療	4637
瞭	4638
稜	4639
糧	4640
良	4641
諒	4642
遼	4643
量	4644
陵	4645
領	4646
力	4647
緑	4648
倫	4649
厘	4650
林	4651
淋	4652
燐	4653
琳	4654
臨	4655
輪	4656
隣	4657
鱗	4658
麟	4659
【る】	
瑠	4660
塁	4661
涙	4662
累	4663
類	4664
【れ】	
令	4665
伶	4666
例	4667
冷	4668
励	4669
嶺	4670
怜	4671
玲	4672
礼	4673
苓	4674
鈴	4675
隷	4676
零	4677
霊	4678
麗	4679
齢	4680
暦	4681
歴	4682
列	4683
劣	4684
烈	4685
裂	4686
廉	4687
恋	4688
憐	4689
漣	4690
煉	4691
簾	4692
練	4693
聯	4694
蓮	4701
連	4702
錬	4703
【ろ】	
呂	4704
魯	4705
櫓	4706
炉	4707
賂	4708
路	4709
露	4710
労	4711
婁	4712
廊	4713
弄	4714
朗	4715
楼	4716
榔	4717
浪	4718
漏	4719
牢	4720
狼	4721
篭	4722
老	4723
聾	4724
蝋	4725
郎	4726
六	4727
麓	4728
禄	4729
肋	4730
録	4731
論	4732
【わ】	
倭	4733
和	4734
話	4735
歪	4736
賄	4737
脇	4738
惑	4739
枠	4740
鷲	4741
亙	4742
亘	4743
鰐	4744
詫	4745
藁	4746
蕨	4747
椀	4748
湾	4749
碗	4750
腕	4751
弌	4801
丐	4802
丕	4803
个	4804
丱	4805
丶	4806
丼	4807
丿	4808
乂	4809
乖	4810
乘	4811
亂	4812
亅	4813
豫	4814
亊	4815
舒	4816
弍	4817
于	4818
亞	4819
亟	4820
亠	4821
亢	4822
亰	4823
亳	4824
亶	4825
从	4826
仍	4827
仄	4828
仆	4829
仂	4830
仗	4831
仞	4832
仭	4833
仟	4834
价	4835
伉	4836
佚	4837
估	4838
佛	4839
佝	4840
佗	4841
佇	4842
佶	4843
侈	4844
侏	4845
侘	4846
佻	4847
佩	4848
佰	4849
侑	4850
佯	4851
來	4852
侖	4853
儘	4854
俔	4855
俟	4856
俎	4857
俘	4858
俛	4859
俑	4860
俚	4861
俐	4862
俤	4863
俥	4864
倚	4865
倨	4866
倔	4867
倪	4868
倥	4869
倅	4870
伜	4871
俶	4872
倡	4873
倩	4874
倬	4875
俾	4876
俯	4877
們	4878
倆	4879
偃	4880
假	4881
會	4882
偕	4883
偐	4884
偈	4885
做	4886
偖	4887
偬	4888
偸	4889
傀	4890
傚	4891
傅	4892
傴	4893
傲	4894
僉	4901
僊	4902
傳	4903
僂	4904
僖	4905
僞	4906
僥	4907
僭	4908
僣	4909
僮	4910
價	4911
僵	4912
儉	4913
儁	4914
儂	4915
儖	4916
儕	4917
儔	4918
儚	4919
儡	4920
儺	4921
儷	4922
儼	4923
儻	4924
儿	4925
兀	4926
兒	4927
兌	4928
兔	4929
兢	4930
竸	4931
兩	4932
兪	4933
兮	4934
冀	4935
冂	4936
囘	4937
册	4938
冉	4939
冏	4940
冑	4941
冓	4942
冕	4943
冖	4944
冤	4945
冦	4946
冢	4947
冩	4948
冪	4949
冫	4950
决	4951
冱	4952
冲	4953
冰	4954
况	4955
冽	4956
凅	4957
凉	4958
凛	4959
几	4960
處	4961
凩	4962
凭	4963
凰	4964
凵	4965
凾	4966
刄	4967
刋	4968
刔	4969
刎	4970
刧	4971
刪	4972
刮	4973
刳	4974
刹	4975
剏	4976
剄	4977
剋	4978
剌	4979
剞	4980
剔	4981
剪	4982
剴	4983
剩	4984
剳	4985
剿	4986
剽	4987
劍	4988
劔	4989
劒	4990
剱	4991
劈	4992
劑	4993
辨	4994
辧	5001
劬	5002
劭	5003
劼	5004
劵	5005
勁	5006
勍	5007
勗	5008
勞	5009
勣	5010
勦	5011
飭	5012
勠	5013
勳	5014
勵	5015
勸	5016
勹	5017
匆	5018
匈	5019
甸	5020
匍	5021
匐	5022
匏	5023
匕	5024
匚	5025
匣	5026
匯	5027
匱	5028
匳	5029
匸	5030
區	5031
卆	5032
卅	5033
丗	5034
卉	5035
卍	5036
凖	5037
卞	5038
卩	5039
卮	5040
夘	5041
卻	5042
卷	5043
厂	5044
厖	5045
厠	5046
厦	5047
厥	5048
厮	5049
厰	5050
厶	5051
參	5052
簒	5053
雙	5054
叟	5055
曼	5056
燮	5057
叮	5058
叨	5059
叭	5060
叺	5061
吁	5062
吽	5063
呀	5064
听	5065
吭	5066
吼	5067
吮	5068
吶	5069
吩	5070
吝	5071
呎	5072
咏	5073
呵	5074
咎	5075
呟	5076
呱	5077
呷	5078
呰	5079
咒	5080
呻	5081
咀	5082
呶	5083
咄	5084
咐	5085
咆	5086
哇	5087
咢	5088
咸	5089
咥	5090
咬	5091
哄	5092
哈	5093
咨	5094
咫	5101
哂	5102
咤	5103
咾	5104
咼	5105
哘	5106
哥	5107
哦	5108
唏	5109
唔	5110
哽	5111
哮	5112
哭	5113
哺	5114
哢	5115
唹	5116
啀	5117
啣	5118
啌	5119
售	5120
啜	5121
啅	5122
啖	5123
啗	5124
唸	5125
唳	5126
啝	5127
喙	5128
喀	5129
咯	5130
喊	5131
喟	5132
啻	5133
啾	5134
喘	5135
喞	5136
單	5137
啼	5138
喃	5139
喩	5140
喇	5141
喨	5142
嗚	5143
嗅	5144
嗟	5145
嗄	5146
嗜	5147
嗤	5148
嗔	5149
嘔	5150
嗷	5151
嘖	5152
嗾	5153
嗽	5154
嘛	5155
嗹	5156
噎	5157
噐	5158
營	5159
嘴	5160
嘶	5161
嘲	5162
嘸	5163
噫	5164
噤	5165
嘯	5166
噬	5167
噪	5168
嚆	5169
嚀	5170
嚊	5171
嚠	5172
嚔	5173
嚏	5174
嚥	5175
嚮	5176
嚶	5177
嚴	5178
囂	5179
嚼	5180
囁	5181
囃	5182
囀	5183
囈	5184
囎	5185
囑	5186
囓	5187
囗	5188
囮	5189
囹	5190
圀	5191
囿	5192
圄	5193
圉	5194
圈	5201
國	5202
圍	5203
圓	5204
團	5205
圖	5206
嗇	5207
圜	5208
圦	5209
圷	5210
圸	5211
坎	5212
圻	5213
址	5214
坏	5215
坩	5216
埀	5217
垈	5218
坡	5219
坿	5220
垉	5221
垓	5222
垠	5223
垳	5224
垤	5225
垪	5226
垰	5227
埃	5228
埆	5229
埔	5230
埒	5231
埓	5232
堊	5233
埖	5234
埣	5235
堋	5236
堙	5237
堝	5238
塲	5239
堡	5240
塢	5241
塋	5242
塰	5243
毀	5244
塒	5245
堽	5246
塹	5247
墅	5248
墹	5249
墟	5250
墫	5251
墺	5252
壞	5253
墻	5254
墸	5255
墮	5256
壅	5257
壓	5258
壑	5259
壗	5260
壙	5261
壘	5262
壥	5263
壜	5264
壤	5265
壟	5266
壯	5267
壺	5268
壹	5269
壻	5270
壼	5271
壽	5272
夂	5273
夊	5274
夐	5275
夛	5276
梦	5277
夥	5278
夬	5279
夭	5280
夲	5281
夸	5282
夾	5283
竒	5284
奕	5285
奐	5286
奎	5287
奚	5288
奘	5289
奢	5290
奠	5291
奧	5292
奬	5293
奩	5294
奸	5301
妁	5302
妝	5303
佞	5304
侫	5305
妣	5306
妲	5307
姆	5308
姨	5309
姜	5310
妍	5311
姙	5312
姚	5313
娥	5314
娟	5315
娑	5316
娜	5317
娉	5318
娚	5319
婀	5320
婬	5321
婉	5322
娵	5323
娶	5324
婢	5325
婪	5326
媚	5327
媼	5328
媾	5329
嫋	5330
嫂	5331
媽	5332
嫣	5333
嫗	5334
嫦	5335
嫩	5336
嫖	5337
嫺	5338
嫻	5339
嬌	5340
嬋	5341
嬖	5342
嬲	5343
嫐	5344

文字	コード
嬪	5345
嬶	5346
嬾	5347
孃	5348
孅	5349
孀	5350
孑	5351
孕	5352
孚	5353
孛	5354
孥	5355
孩	5356
孰	5357
孳	5358
孵	5359
學	5360
斈	5361
孺	5362
宀	5363
它	5364
宦	5365
宸	5366
寃	5367
寇	5368
寉	5369
寔	5370
寐	5371
寤	5372
實	5373
寢	5374
寞	5375
寥	5376
寫	5377
寰	5378
寶	5379
寳	5380
尅	5381
將	5382
專	5383
對	5384
尓	5385
尠	5386
尢	5387
尨	5388
尸	5389
尹	5390
屁	5391
屆	5392
屎	5393
屓	5394
屐	5401
屏	5402
孱	5403
屬	5404
屮	5405
乢	5406
屶	5407
屹	5408
岌	5409
岑	5410
岔	5411
妛	5412
岫	5413
岻	5414
岶	5415
岼	5416
岷	5417
峅	5418
岾	5419
峇	5420
峙	5421
峩	5422
峽	5423
峺	5424
峭	5425
嶌	5426
峪	5427
崋	5428
崕	5429
崗	5430
嵜	5431
崟	5432
崛	5433
崑	5434
崔	5435
崢	5436
崚	5437
崙	5438
崘	5439
嵌	5440
嵒	5441
嵎	5442
嵋	5443
嵬	5444
嵳	5445
嵶	5446
嶇	5447
嶄	5448
嶂	5449
嶢	5450
嶝	5451
嶬	5452
嶮	5453
嶽	5454
嶐	5455
嶷	5456
嶼	5457
巉	5458
巍	5459
巓	5460
巒	5461
巖	5462
巛	5463
巫	5464
已	5465
巵	5466
帋	5467
帚	5468
帙	5469
帑	5470
帛	5471
帶	5472
帷	5473
幄	5474
幃	5475
幀	5476
幎	5477
幗	5478
幔	5479
幟	5480
幢	5481
幤	5482
幇	5483
幵	5484
并	5485
幺	5486
麼	5487
广	5488
庠	5489
廁	5490
廂	5491
廈	5492
廐	5493
廏	5494
廖	5501
廣	5502
廝	5503
廚	5504
廛	5505
廢	5506
廡	5507
廨	5508
廩	5509
廬	5510
廱	5511
廳	5512
廰	5513
廴	5514
廸	5515
廾	5516
弃	5517
弉	5518
彝	5519
彜	5520
弋	5521
弑	5522
弖	5523
弩	5524
弭	5525
弸	5526
彁	5527
彈	5528
彌	5529
彎	5530
弯	5531
彑	5532
彖	5533
彗	5534
彙	5535
彡	5536
彭	5537
彳	5538
彷	5539
徃	5540
徂	5541
彿	5542
徊	5543
很	5544
徑	5545
徇	5546
從	5547
徙	5548
徘	5549
徠	5550
徨	5551
徭	5552
徼	5553
忖	5554
忻	5555
忤	5556
忸	5557
忱	5558
忝	5559
悳	5560
忿	5561
怡	5562
恠	5563
怙	5564
怐	5565
怩	5566
怎	5567
怱	5568
怛	5569
怕	5570
怫	5571
怦	5572
怏	5573
怺	5574
恚	5575
恁	5576
恪	5577
恷	5578
恟	5579
恊	5580
恆	5581
恍	5582
恣	5583
恃	5584
恤	5585
恂	5586
恬	5587
恫	5588
恙	5589
悁	5590
悍	5591
惧	5592
悃	5593
悚	5594
悄	5601
悛	5602
悖	5603
悗	5604
悒	5605
悧	5606
悋	5607
惡	5608
悸	5609
惠	5610
惓	5611
悴	5612
忰	5613
悽	5614
惆	5615
悵	5616
惘	5617
慍	5618
愕	5619
愆	5620
惶	5621
惷	5622
愀	5623
惴	5624
惺	5625
愃	5626
愡	5627
惻	5628
惱	5629
愍	5630
愎	5631
慇	5632
愾	5633
愨	5634
愧	5635
慊	5636
愿	5637
愼	5638
愬	5639
愴	5640
愽	5641
慂	5642
慄	5643
慳	5644
慷	5645
慘	5646
慙	5647
慚	5648
慫	5649
慴	5650
慯	5651
慥	5652
慱	5653
慟	5654
慝	5655
慓	5656
慵	5657
憙	5658
憖	5659
憇	5660
憬	5661
憔	5662
憚	5663
憊	5664
憑	5665
憫	5666
憮	5667
懌	5668
懊	5669
應	5670
懷	5671
懈	5672
懃	5673
懆	5674
憺	5675
懋	5676
罹	5677
懍	5678
懦	5679
懣	5680
懶	5681
懺	5682
懴	5683
懿	5684
懽	5685
懼	5686
懾	5687
戀	5688
戈	5689
戉	5690
戍	5691
戌	5692
戔	5693
戛	5694
戞	5701
戡	5702
截	5703
戮	5704
戰	5705
戲	5706
戳	5707
扁	5708
扎	5709
扞	5710
扣	5711
扛	5712
扠	5713
扨	5714
扼	5715
抂	5716
抉	5717
找	5718
抒	5719
抓	5720
抖	5721
拔	5722
抃	5723
抔	5724
拗	5725
拑	5726
抻	5727
拏	5728
拿	5729
拆	5730
擔	5731
拈	5732
拜	5733
拌	5734
拊	5735
拂	5736
拇	5737
抛	5738
拉	5739
挌	5740
拮	5741
拱	5742
挧	5743
挂	5744
挈	5745
拯	5746
拵	5747
捐	5748
挾	5749
捍	5750
搜	5751
捏	5752
掖	5753
掎	5754
掀	5755
掫	5756
捶	5757
掣	5758
掏	5759
掉	5760
掟	5761
掵	5762
捫	5763
捩	5764
掾	5765
揩	5766
揀	5767
揆	5768
揣	5769
揉	5770
插	5771
揶	5772
揄	5773
搖	5774
搴	5775
搆	5776
搓	5777
搦	5778
搶	5779
攝	5780
搗	5781
搨	5782
搏	5783
摧	5784
摯	5785
摶	5786
摎	5787
攪	5788
撕	5789
撓	5790
撥	5791
撩	5792
撈	5793
撼	5794
據	5801
擒	5802
擅	5803
擇	5804
撻	5805
擘	5806
擂	5807
擱	5808
擧	5809
舉	5810
擠	5811
擡	5812
抬	5813
擣	5814
擯	5815
攬	5816
擶	5817
擴	5818
擲	5819
擺	5820
攀	5821
擽	5822
攘	5823
攜	5824
攅	5825
攤	5826
攣	5827
攫	5828
攴	5829
攵	5830
攷	5831
收	5832
攸	5833
畋	5834
效	5835
敖	5836
敕	5837
敍	5838
敘	5839
敞	5840
敝	5841
敲	5842
數	5843
斂	5844
斃	5845
變	5846
斛	5847
斟	5848
斫	5849
斷	5850
旃	5851
旆	5852
旁	5853
旄	5854
旌	5855
旒	5856
旛	5857
旙	5858
无	5859
旡	5860
旱	5861
杲	5862
昊	5863
昃	5864
旻	5865
杳	5866
昵	5867
昶	5868
昴	5869
昜	5870
晏	5871
晄	5872
晉	5873
晁	5874
晞	5875
晝	5876
晤	5877
晧	5878
晨	5879
晟	5880
晢	5881
晰	5882
暃	5883
暈	5884
暎	5885
暉	5886
暄	5887
暘	5888
暝	5889
曁	5890
暹	5891
曉	5892
暾	5893
暼	5894
曄	5901
暸	5902
曖	5903
曚	5904
曠	5905
昿	5906
曦	5907
曩	5908
曰	5909
曵	5910
曷	5911
朏	5912
朖	5913
朞	5914
朦	5915
朧	5916
霸	5917
朮	5918
朿	5919
朶	5920
杁	5921
朸	5922
朷	5923
杆	5924
杞	5925
杠	5926
杙	5927
杣	5928
杤	5929
枉	5930
杰	5931
枩	5932
杼	5933
杪	5934
枌	5935
枋	5936
枦	5937
枡	5938
枅	5939
枷	5940
柯	5941
枴	5942
柬	5943
枳	5944
柩	5945
枸	5946
柤	5947
柞	5948
柝	5949
柢	5950
柮	5951
枹	5952
柎	5953
柆	5954
柧	5955
檜	5956
栞	5957
框	5958
栩	5959
桀	5960
桍	5961
栲	5962
桎	5963
梳	5964
栫	5965
桙	5966
档	5967
桷	5968
桿	5969
梟	5970
梏	5971
梭	5972
梔	5973
條	5974
梛	5975
梃	5976
檮	5977
梹	5978
桴	5979
梵	5980
梠	5981
梺	5982
椏	5983
梍	5984
桾	5985
椁	5986
棊	5987
椈	5988
棘	5989
椢	5990
椦	5991
棡	5992
椌	5993
棍	5994
棔	6001
棧	6002
棕	6003
椶	6004
椒	6005
椄	6006
棗	6007
棣	6008
椥	6009
棹	6010
棠	6011
棯	6012
椨	6013
椪	6014
椚	6015
椣	6016
椡	6017
棆	6018
楹	6019
楷	6020
楜	6021
楸	6022
楫	6023
楔	6024
楾	6025
楮	6026
椹	6027
楴	6028
椽	6029
楙	6030
椰	6031
楡	6032
楞	6033
楝	6034
榁	6035
楪	6036
榲	6037
榮	6038
槐	6039
榿	6040
槁	6041
槓	6042
榾	6043
槎	6044
寨	6045
槊	6046
槝	6047
榻	6048
槃	6049
榧	6050
樮	6051
榑	6052
榠	6053
榜	6054
榕	6055
榴	6056
槞	6057
槨	6058
樂	6059
樛	6060
槿	6061

付録

字	番号	字	番号	字	番号	字	番号
權	6062	槹	6063	槲	6064	槧	6065
樅	6066	榱	6067	樞	6068	槭	6069
樔	6070	槫	6071	樊	6072	樒	6073
櫁	6074	樣	6075	樓	6076	橄	6077
樌	6078	橲	6079	樶	6080	橸	6081
橇	6082	橢	6083	橙	6084	橦	6085
橈	6086	樸	6087	樢	6088	檐	6089
檍	6090	檠	6091	檄	6092	檢	6093
檣	6094						
檗	6101	蘗	6102	檻	6103	櫃	6104
櫂	6105	檸	6106	檳	6107	檬	6108
櫞	6109	櫑	6110	櫟	6111	檪	6112
櫚	6113	櫪	6114	櫻	6115	欅	6116
蘖	6117	櫺	6118	欒	6119	欖	6120
鬱	6121	欟	6122	欸	6123	欷	6124
盜	6125	欹	6126	飮	6127	歇	6128
歃	6129	歉	6130	歐	6131	歙	6132
歔	6133	歛	6134	歟	6135	歡	6136
歸	6137	歹	6138	歿	6139	殀	6140
殄	6141	殃	6142	殍	6143	殘	6144
殕	6145	殞	6146	殤	6147	殪	6148
殫	6149	殯	6150	殲	6151	殱	6152
殳	6153	殷	6154	殼	6155	毆	6156
毋	6157	毓	6158	毟	6159	毬	6160
毫	6161	毳	6162	毯	6163	麾	6164
氈	6165	氓	6166	气	6167	氛	6168
氤	6169	氣	6170	汞	6171	汕	6172
汢	6173	汪	6174	沂	6175	沍	6176
沚	6177	沁	6178	沛	6179	汾	6180
汨	6181	汳	6182	沒	6183	沐	6184
泄	6185	泱	6186	泓	6187	沽	6188
泗	6189	泅	6190	泝	6191	沮	6192
沱	6193	沾	6194				
沺	6201	泛	6202	泯	6203	泙	6204
泪	6205	洟	6206	衍	6207	洶	6208
洫	6209	洽	6210	洸	6211	洙	6212
洵	6213	洳	6214	洒	6215	洌	6216
浣	6217	涓	6218	浤	6219	浚	6220
浹	6221	浙	6222	涎	6223	涕	6224
濤	6225	涅	6226	淹	6227	渕	6228
渊	6229	涵	6230	淇	6231	淦	6232
涸	6233	淆	6234	淬	6235	淞	6236
淌	6237	淨	6238	淒	6239	淅	6240
淺	6241	淙	6242	淤	6243	淕	6244
淪	6245	淮	6246	渭	6247	湮	6248
渮	6249	渙	6250	湲	6251	湟	6252
渾	6253	渣	6254	湫	6255	渫	6256
湶	6257	湍	6258	渟	6259	湃	6260
渺	6261	湎	6262	渤	6263	滿	6264
渝	6265	游	6266	溂	6267	溪	6268
溘	6269	滉	6270	溷	6271	滓	6272
溽	6273	溯	6274	滄	6275	溲	6276
滔	6277	滕	6278	溏	6279	溥	6280
滂	6281	溟	6282	潁	6283	漑	6284
灌	6285	滬	6286	滸	6287	滾	6288
漿	6289	滲	6290	漱	6291	滯	6292
漲	6293	滌	6294				
漾	6301	漓	6302	滷	6303	澆	6304
潺	6305	潸	6306	澁	6307	澀	6308
潯	6309	潛	6310	濳	6311	潭	6312
澂	6313	潼	6314	潘	6315	澎	6316
澑	6317	濂	6318	潦	6319	澳	6320
澣	6321	澡	6322	澤	6323	澹	6324
濆	6325	澪	6326	濟	6327	濕	6328
濬	6329	濔	6330	濘	6331	濱	6332
濮	6333	濛	6334	瀉	6335	瀋	6336
濺	6337	瀑	6338	瀁	6339	瀏	6340
濾	6341	瀛	6342	瀚	6343	潴	6344
瀝	6345	瀘	6346	瀟	6347	瀰	6348
瀾	6349	瀲	6350	灑	6351	灣	6352
炙	6353	炒	6354	炯	6355	烱	6356
炬	6357	炸	6358	炳	6359	炮	6360
烟	6361	烋	6362	烝	6363	烙	6364
焉	6365	烽	6366	焜	6367	焙	6368
煥	6369	煕	6370	熈	6371	煦	6372
煢	6373	煌	6374	煖	6375	煬	6376
熏	6377	燻	6378	熄	6379	熕	6380
熨	6381	熬	6382	燗	6383	熹	6384
熾	6385	燒	6386	燉	6387	燔	6388
燎	6389	燠	6390	燬	6391	燧	6392
燵	6393	燼	6394				
燹	6401	燿	6402	爍	6403	爐	6404
爛	6405	爨	6406	爭	6407	爬	6408
爰	6409	爲	6410	爻	6411	爼	6412
爿	6413	牀	6414	牆	6415	牋	6416
牘	6417	牴	6418	牾	6419	犂	6420
犁	6421	犇	6422	犒	6423	犖	6424
犢	6425	犧	6426	犹	6427	犲	6428
狃	6429	狆	6430	狄	6431	狎	6432
狒	6433	狢	6434	狠	6435	狡	6436
狹	6437	狷	6438	倏	6439	猗	6440
猊	6441	猜	6442	猖	6443	猝	6444
猴	6445	猯	6446	猩	6447	猥	6448
猾	6449	獎	6450	獏	6451	默	6452
獗	6453	獪	6454	獨	6455	獰	6456
獸	6457	獵	6458	獻	6459	獺	6460
珈	6461	玳	6462	珎	6463	玻	6464
珀	6465	珥	6466	珮	6467	珞	6468
璢	6469	琅	6470	瑯	6471	琥	6472
珸	6473	琲	6474	琺	6475	瑕	6476
琿	6477	瑟	6478	瑙	6479	瑁	6480
瑜	6481	瑩	6482	瑰	6483	瑣	6484
瑪	6485	瑶	6486	瑾	6487	璋	6488
璞	6489	璧	6490	瓊	6491	瓏	6492
瓔	6493	珱	6494				
瓠	6501	瓣	6502	瓧	6503	瓩	6504
瓮	6505	瓲	6506	瓰	6507	瓱	6508
瓸	6509	瓷	6510	甄	6511	甃	6512
甅	6513	甌	6514	甎	6515	甍	6516
甕	6517	甓	6518	甞	6519	甦	6520
甬	6521	甼	6522	畄	6523	畍	6524
畊	6525	畉	6526	畛	6527	畆	6528
畚	6529	畩	6530	畤	6531	畧	6532
畫	6533	畭	6534	畸	6535	當	6536
疆	6537	疇	6538	畴	6539	疊	6540
疉	6541	疂	6542	疔	6543	疚	6544
疝	6545	疥	6546	疣	6547	痂	6548
疳	6549	痃	6550	疵	6551	疽	6552
疸	6553	疼	6554	疱	6555	痍	6556
痊	6557	痒	6558	痙	6559	痣	6560
痞	6561	痾	6562	痿	6563	痼	6564
瘁	6565	痰	6566	痺	6567	痲	6568
痳	6569	瘋	6570	瘍	6571	瘉	6572
瘟	6573	瘧	6574	瘠	6575	瘡	6576
瘢	6577	瘤	6578	瘴	6579	瘰	6580
瘻	6581	癇	6582	癈	6583	癆	6584
癜	6585	癘	6586	癡	6587	癢	6588
癨	6589	癩	6590	癪	6591	癧	6592
癬	6593	癰	6594				
癲	6601	癶	6602	癸	6603	發	6604
皀	6605	皃	6606	皈	6607	皋	6608
皎	6609	皖	6610	皓	6611	皙	6612
皚	6613	皰	6614	皴	6615	皸	6616
皹	6617	皺	6618	盂	6619	盍	6620
盖	6621	盒	6622	盞	6623	盡	6624
盥	6625	盧	6626	盪	6627	蘯	6628
盻	6629	眈	6630	眇	6631	眄	6632
眩	6633	眤	6634	眞	6635	眥	6636
眦	6637	眛	6638	眷	6639	眸	6640
睇	6641	睚	6642	睨	6643	睫	6644
睛	6645	睥	6646	睿	6647	睾	6648
睹	6649	瞎	6650	瞋	6651	瞑	6652
瞠	6653	瞞	6654	瞰	6655	瞶	6656
瞹	6657	瞿	6658	瞼	6659	瞽	6660
瞻	6661	矇	6662	矍	6663	矗	6664
矚	6665	矜	6666	矣	6667	矮	6668
矼	6669	砌	6670	砒	6671	礦	6672
砠	6673	礪	6674	硅	6675	碎	6676
硴	6677	碆	6678	硼	6679	碚	6680
碌	6681	碣	6682	碵	6683	碪	6684
碯	6685	磑	6686	磆	6687	磋	6688
磔	6689	碾	6690	碼	6691	磅	6692
磊	6693	磬	6694				
磧	6701	磚	6702	磽	6703	磴	6704
礇	6705	礒	6706	礑	6707	礙	6708
礬	6709	礫	6710	祀	6711	祠	6712
祗	6713	祟	6714	祚	6715	祕	6716
祓	6717	祺	6718	祿	6719	禊	6720
禝	6721	禧	6722	齋	6723	禪	6724
禮	6725	禳	6726	禹	6727	禺	6728
秉	6729	秕	6730	秧	6731	秬	6732
秡	6733	秣	6734	稈	6735	稍	6736
稘	6737	稙	6738	稠	6739	稟	6740
禀	6741	稱	6742	稻	6743	稾	6744
稷	6745	穃	6746	穗	6747	穉	6748
穡	6749	穢	6750	穩	6751	龝	6752
穰	6753	穹	6754	穽	6755	窈	6756
窗	6757	窕	6758	窘	6759	窖	6760
窩	6761	竈	6762	窰	6763	窶	6764
竅	6765	竄	6766	窿	6767	邃	6768
竇	6769	竊	6770	竍	6771	竏	6772
竕	6773	竓	6774	站	6775	竚	6776
竝	6777	竡	6778				

15 付録

字	番号	字	番号	字	番号	字	番号
竢	6779	竦	6780	竭	6781	竰	6782
笂	6783	笏	6784	笊	6785	笆	6786
笳	6787	笘	6788	笙	6789	笞	6790
笵	6791	笨	6792	笶	6793	筐	6794
筺	6801	笄	6802	筍	6803	笋	6804
筌	6805	筅	6806	筵	6807	筥	6808
筴	6809	筧	6810	筰	6811	筱	6812
筬	6813	筮	6814	箝	6815	箘	6816
箟	6817	箍	6818	箜	6819	箚	6820
箋	6821	箒	6822	箏	6823	筝	6824
箙	6825	篋	6826	篁	6827	篌	6828
篏	6829	箴	6830	篆	6831	篝	6832
篩	6833	簑	6834	簔	6835	篦	6836
篥	6837	籠	6838	簀	6839	簇	6840
簓	6841	篳	6842	篷	6843	簗	6844
簍	6845	篶	6846	簣	6847	簧	6848
簪	6849	簟	6850	簷	6851	簫	6852
簽	6853	籌	6854	籃	6855	籔	6856
籏	6857	籀	6858	籐	6859	籘	6860
籟	6861	籤	6862	籖	6863	籥	6864
籬	6865	籵	6866	粃	6867	粐	6868
粤	6869	粭	6870	粢	6871	粫	6872
粡	6873	粨	6874	粳	6875	粲	6876
粱	6877	粮	6878	粹	6879	粽	6880
糀	6881	糅	6882	糂	6883	糘	6884
糒	6885	糜	6886	糢	6887	鬻	6888
糯	6889	糲	6890	糴	6891	糶	6892
糺	6893	紆	6894				
紂	6901	紜	6902	紕	6903	紊	6904
絅	6905	絋	6906	紮	6907	紲	6908
紿	6909	紵	6910	絆	6911	絳	6912
絖	6913	絎	6914	絲	6915	絨	6916
絮	6917	絏	6918	絣	6919	經	6920
綉	6921	絛	6922	綏	6923	絽	6924
綛	6925	綺	6926	綮	6927	綣	6928
綵	6929	緇	6930	綽	6931	綫	6932
總	6933	綢	6934	綯	6935	緜	6936
綸	6937	綟	6938	綰	6939	緘	6940
緝	6941	緤	6942	緞	6943	緻	6944
緲	6945	緡	6946	縅	6947	縊	6948
縣	6949	縡	6950	縒	6951	縱	6952
縟	6953	縉	6954	縋	6955	縢	6956
繆	6957	繦	6958	縻	6959	縵	6960
縹	6961	繃	6962	縷	6963	縲	6964
縺	6965	繧	6966	繝	6967	繖	6968
繞	6969	繙	6970	繚	6971	繹	6972
繪	6973	繩	6974	繼	6975	繻	6976
纃	6977	緕	6978	繽	6979	辮	6980
繿	6981	纈	6982	纉	6983	續	6984
纒	6985	纐	6986	纓	6987	纔	6988
纖	6989	纎	6990	纛	6991	纜	6992
缸	6993	缺	6994				
罅	7001	罌	7002	罍	7003	罎	7004
罐	7005	网	7006	罕	7007	罔	7008
罘	7009	罟	7010	罠	7011	罨	7012
罩	7013	罧	7014	罸	7015	羂	7016
羆	7017	羃	7018	羈	7019	羇	7020
羌	7021	羔	7022	羞	7023	羝	7024
羚	7025	羣	7026	羯	7027	羲	7028
羹	7029	羮	7030	羶	7031	羸	7032
譱	7033	翅	7034	翆	7035	翊	7036
翕	7037	翔	7038	翡	7039	翦	7040
翩	7041	翳	7042	翹	7043	飜	7044
耆	7045	耄	7046	耋	7047	耒	7048
耘	7049	耙	7050	耜	7051	耡	7052
耨	7053	耿	7054	耻	7055	聊	7056
聆	7057	聒	7058	聘	7059	聚	7060
聟	7061	聢	7062	聨	7063	聳	7064
聲	7065	聰	7066	聶	7067	聹	7068
聽	7069	聿	7070	肄	7071	肆	7072
肅	7073	肛	7074	肓	7075	肚	7076
肭	7077	冐	7078	肬	7079	胛	7080
胥	7081	胙	7082	胝	7083	胄	7084
胚	7085	胖	7086	脉	7087	胯	7088
胱	7089	脛	7090	脩	7091	脣	7092
脯	7093	腋	7094				
隋	7101	腆	7102	脾	7103	腓	7104
腑	7105	胼	7106	腱	7107	腮	7108
腥	7109	腦	7110	腴	7111	膃	7112
膈	7113	膊	7114	膀	7115	膂	7116
膠	7117	膕	7118	膤	7119	膣	7120
腟	7121	膓	7122	膩	7123	膰	7124
膵	7125	膾	7126	膸	7127	膽	7128
臀	7129	臂	7130	膺	7131	臉	7132
臍	7133	臑	7134	臙	7135	臘	7136
臈	7137	臚	7138	臟	7139	臠	7140
臧	7141	臺	7142	臻	7143	臾	7144
舁	7145	舂	7146	舅	7147	與	7148
舊	7149	舍	7150	舐	7151	舖	7152
舩	7153	舫	7154	舸	7155	舳	7156
艀	7157	艙	7158	艘	7159	艝	7160
艚	7161	艟	7162	艤	7163	艢	7164
艨	7165	艪	7166	艫	7167	舮	7168
艱	7169	艷	7170	艸	7171	艾	7172
芍	7173	芒	7174	芫	7175	芟	7176
芻	7177	芬	7178	苡	7179	苣	7180
苟	7181	苒	7182	苴	7183	苳	7184
苺	7185	莓	7186	范	7187	苻	7188
苹	7189	苞	7190	茆	7191	苜	7192
茉	7193	苙	7194				
茵	7201	茴	7202	茖	7203	茲	7204
茱	7205	荀	7206	茹	7207	荐	7208
荅	7209	茯	7210	茫	7211	茗	7212
茘	7213	莅	7214	莚	7215	莪	7216
莟	7217	莢	7218	莖	7219	茣	7220
莎	7221	莇	7222	莊	7223	荼	7224
莵	7225	荳	7226	荵	7227	莠	7228
莉	7229	莨	7230	菴	7231	萓	7232
菫	7233	菎	7234	菽	7235	萃	7236
菘	7237	萋	7238	菁	7239	菷	7240
萇	7241	菠	7242	菲	7243	萍	7244
萢	7245	萠	7246	莽	7247	萸	7248
蔆	7249	菻	7250	葭	7251	萪	7252
萼	7253	蕚	7254	蒄	7255	葷	7256
葫	7257	蒭	7258	葮	7259	蒂	7260
葩	7261	葆	7262	萬	7263	葯	7264
葹	7265	萵	7266	蓊	7267	葢	7268
蒹	7269	蒿	7270	蒟	7271	蓙	7272
蓍	7273	蒻	7274	蓚	7275	蓐	7276
蓁	7277	蓆	7278	蓖	7279	蒡	7280
蔡	7281	蓿	7282	蓴	7283	蔗	7284
蔘	7285	蔬	7286	蔟	7287	蔕	7288
蔔	7289	蓼	7290	蕀	7291	蕣	7292
蕘	7293	蕈	7294				
蕁	7301	蘂	7302	蕋	7303	蕕	7304
薀	7305	薤	7306	薈	7307	薑	7308
薊	7309	薨	7310	蕭	7311	薔	7312
薛	7313	藪	7314	薇	7315	薜	7316
蕷	7317	蕾	7318	薐	7319	藉	7320
薺	7321	藏	7322	薹	7323	藐	7324
藕	7325	藝	7326	藥	7327	藜	7328
藹	7329	蘊	7330	蘓	7331	蘋	7332
藾	7333	藺	7334	蘆	7335	蘢	7336
蘚	7337	蘰	7338	蘿	7339	虍	7340
乕	7341	虔	7342	號	7343	虧	7344
虱	7345	蚓	7346	蚣	7347	蚩	7348
蚪	7349	蚋	7350	蚌	7351	蚶	7352
蚯	7353	蛄	7354	蛆	7355	蚰	7356
蛉	7357	蠣	7358	蚫	7359	蛔	7360
蛞	7361	蛩	7362	蛬	7363	蛟	7364
蛛	7365	蛯	7366	蜒	7367	蜆	7368
蜈	7369	蜀	7370	蜃	7371	蛻	7372
蜑	7373	蜉	7374	蜍	7375	蛹	7376
蜊	7377	蜴	7378	蜿	7379	蜷	7380
蜻	7381	蜥	7382	蜩	7383	蜚	7384
蝠	7385	蝟	7386	蝸	7387	蝌	7388
蝎	7389	蝴	7390	蝗	7391	蝨	7392
蝮	7393	蝙	7394				
蝓	7401	蝣	7402	蝪	7403	蠅	7404
螢	7405	螟	7406	螂	7407	螯	7408
蟋	7409	螽	7410	蟀	7411	蟐	7412
雖	7413	螫	7414	蟄	7415	螳	7416
蟇	7417	蟆	7418	螻	7419	蟯	7420
蟲	7421	蟠	7422	蠏	7423	蠍	7424
蟾	7425	蟶	7426	蟷	7427	蠎	7428
蟒	7429	蠑	7430	蠖	7431	蠕	7432
蠢	7433	蠡	7434	蠱	7435	蠶	7436
蠹	7437	蠧	7438	蠻	7439	衄	7440
衂	7441	衒	7442	衙	7443	衞	7444
衢	7445	衫	7446	袁	7447	衾	7448
袞	7449	衵	7450	衽	7451	袵	7452
衲	7453	袂	7454	袗	7455	袒	7456
袮	7457	袙	7458	袢	7459	袍	7460
袤	7461	袰	7462	袿	7463	袱	7464
裃	7465	裄	7466	裔	7467	裘	7468
裙	7469	裝	7470	裹	7471	褂	7472
裼	7473	裴	7474	裨	7475	裲	7476
褄	7477	褌	7478	褊	7479	褓	7480
襃	7481	褞	7482	褥	7483	褪	7484
褫	7485	襁	7486	襄	7487	褻	7488
褶	7489	褸	7490	襌	7491	褝	7492
襠	7493	襞	7494				

15 付録

15 付録

文字	コード
襦	7501
襤	7502
襭	7503
襪	7504
襯	7505
襴	7506
襷	7507
襾	7508
覃	7509
覈	7510
覊	7511
覓	7512
覘	7513
覡	7514
覩	7515
覦	7516
覬	7517
覯	7518
覲	7519
覺	7520
覽	7521
覿	7522
觀	7523
觚	7524
觜	7525
觝	7526
觧	7527
觴	7528
觸	7529
訃	7530
訖	7531
訐	7532
訌	7533
訛	7534
訝	7535
訥	7536
訶	7537
詁	7538
詛	7539
詒	7540
詆	7541
詈	7542
詼	7543
詭	7544
詬	7545
詢	7546
誅	7547
誂	7548
誄	7549
誨	7550
誡	7551
誑	7552
誥	7553
誦	7554
誚	7555
誣	7556
諄	7557
諍	7558
諂	7559
諚	7560
諫	7561
諳	7562
諧	7563
諤	7564
諱	7565
謔	7566
諠	7567
諢	7568
諷	7569
諞	7570
諛	7571
謌	7572
謇	7573
謚	7574
諡	7575
謖	7576
謐	7577
謗	7578
謠	7579
謳	7580
鞫	7581
謦	7582
謫	7583
謾	7584
謨	7585
譁	7586
譌	7587
譏	7588
譎	7589
證	7590
譖	7591
譛	7592
譚	7593
譫	7594
譟	7601
譬	7602
譯	7603
譴	7604
譽	7605
讀	7606
讌	7607
讎	7608
讒	7609
讓	7610
讖	7611
讙	7612
讚	7613
谺	7614
豁	7615
谿	7616
豈	7617
豌	7618
豎	7619
豐	7620
豕	7621
豢	7622
豬	7623
豸	7624
豺	7625
貂	7626
貉	7627
貅	7628
貊	7629
貍	7630
貎	7631
貔	7632
豼	7633
貘	7634
戝	7635
貭	7636
貪	7637
貽	7638
貲	7639
貳	7640
貮	7641
貶	7642
賈	7643
賁	7644
賤	7645
賣	7646
賚	7647
賽	7648
賺	7649
賻	7650
贄	7651
贅	7652
贊	7653
贇	7654
贏	7655
贍	7656
贐	7657
齎	7658
贓	7659
賍	7660
贔	7661
贖	7662
赧	7663
赭	7664
赱	7665
赳	7666
趁	7667
趙	7668
跂	7669
趾	7670
趺	7671
跏	7672
跚	7673
跖	7674
跌	7675
跛	7676
跋	7677
跪	7678
跫	7679
跟	7680
跣	7681
跼	7682
踈	7683
踉	7684
跿	7685
踝	7686
踞	7687
踐	7688
踟	7689
蹂	7690
踵	7691
踰	7692
踴	7693
蹊	7694
蹇	7701
蹉	7702
蹌	7703
蹐	7704
蹈	7705
蹙	7706
蹤	7707
蹠	7708
踪	7709
蹣	7710
蹕	7711
蹶	7712
蹲	7713
蹼	7714
躁	7715
躇	7716
躅	7717
躄	7718
躋	7719
躊	7720
躓	7721
躑	7722
躔	7723
躙	7724
躪	7725
躡	7726
躬	7727
躰	7728
軆	7729
躱	7730
躾	7731
軅	7732
軈	7733
軋	7734
軛	7735
軣	7736
軼	7737
軻	7738
軫	7739
軾	7740
輊	7741
輅	7742
輕	7743
輒	7744
輙	7745
輓	7746
輜	7747
輟	7748
輛	7749
輌	7750
輦	7751
輳	7752
輻	7753
輹	7754
轅	7755
轂	7756
輾	7757
轌	7758
轉	7759
轆	7760
轎	7761
轗	7762
轜	7763
轢	7764
轣	7765
轤	7766
辜	7767
辟	7768
辣	7769
辭	7770
辯	7771
辷	7772
迚	7773
迥	7774
迢	7775
迪	7776
迯	7777
邇	7778
迴	7779
逅	7780
迹	7781
迺	7782
逑	7783
逕	7784
逡	7785
逍	7786
逞	7787
逖	7788
逋	7789
逧	7790
逶	7791
逵	7792
逹	7793
迸	7794
遏	7801
遐	7802
遑	7803
遒	7804
逎	7805
遉	7806
逾	7807
遖	7808
遘	7809
遞	7810
遨	7811
遯	7812
遶	7813
隨	7814
遲	7815
邂	7816
遽	7817
邁	7818
邀	7819
邊	7820
邉	7821
邏	7822
邨	7823
邯	7824
邱	7825
邵	7826
郢	7827
郤	7828
扈	7829
郛	7830
鄂	7831
鄒	7832
鄙	7833
鄲	7834
鄰	7835
酊	7836
酖	7837
酘	7838
酣	7839
酥	7840
酩	7841
酳	7842
酲	7843
醋	7844
醉	7845
醂	7846
醢	7847
醫	7848
醯	7849
醪	7850
醵	7851
醴	7852
醺	7853
釀	7854
釁	7855
釉	7856
釋	7857
釐	7858
釖	7859
釟	7860
釡	7861
釛	7862
釼	7863
釵	7864
釶	7865
鈞	7866
釿	7867
鈔	7868
鈬	7869
鈕	7870
鈑	7871
鉞	7872
鉗	7873
鉅	7874
鉉	7875
鉤	7876
鉈	7877
銕	7878
鈿	7879
鉋	7880
鉐	7881
銜	7882
銖	7883
銓	7884
銛	7885
鉚	7886
鋏	7887
銹	7888
銷	7889
鋩	7890
錏	7891
鋺	7892
鍄	7893
錮	7894
錙	7901
錢	7902
錚	7903
錣	7904
錺	7905
錵	7906
錻	7907
鍜	7908
鍠	7909
鍼	7910
鍮	7911
鍖	7912
鎰	7913
鎬	7914
鎭	7915
鎔	7916
鎹	7917
鏖	7918
鏗	7919
鏨	7920
鏥	7921
鏘	7922
鏃	7923
鏝	7924
鏐	7925
鏈	7926
鏤	7927
鐚	7928
鐔	7929
鐓	7930
鐃	7931
鐇	7932
鐐	7933
鐶	7934
鐫	7935
鐵	7936
鐡	7937
鐺	7938
鑁	7939
鑒	7940
鑄	7941
鑛	7942
鑠	7943
鑢	7944
鑞	7945
鑪	7946
鈩	7947
鑰	7948
鑵	7949
鑷	7950
鑽	7951
鑚	7952
鑼	7953
鑾	7954
钁	7955
鑿	7956
閂	7957
閇	7958
閊	7959
閔	7960
閖	7961
閘	7962
閙	7963
閠	7964
閨	7965
閧	7966
閭	7967
閼	7968
閻	7969
閹	7970
閾	7971
闊	7972
濶	7973
闃	7974
闍	7975
闌	7976
闕	7977
闔	7978
闖	7979
關	7980
闡	7981
闥	7982
闢	7983
阡	7984
阨	7985
阮	7986
阯	7987
陂	7988
陌	7989
陏	7990
陋	7991
陷	7992
陜	7993
陞	7994
陝	8001
陟	8002
陦	8003
陲	8004
陬	8005
隍	8006
隘	8007
隕	8008
隗	8009
險	8010
隧	8011
隱	8012
隲	8013
隰	8014
隴	8015
隶	8016
隸	8017
隹	8018
雎	8019
雋	8020
雉	8021
雍	8022
襍	8023
雜	8024
霍	8025
雕	8026
雹	8027
霄	8028
霆	8029
霈	8030
霓	8031
霎	8032
霑	8033
霏	8034
霖	8035
霙	8036
霤	8037
霪	8038
霰	8039
霹	8040
霽	8041
霾	8042
靄	8043
靆	8044
靈	8045
靂	8046
靉	8047
靜	8048
靠	8049
靤	8050
靦	8051
靨	8052
勒	8053
靫	8054
靱	8055
靹	8056
鞅	8057
靼	8058
鞁	8059
靺	8060
鞆	8061
鞋	8062
鞏	8063
鞐	8064
鞜	8065
鞨	8066
鞦	8067
鞣	8068
鞳	8069
鞴	8070
韃	8071
韆	8072
韈	8073
韋	8074
韜	8075
韭	8076
齏	8077
韲	8078
竟	8079
韶	8080
韵	8081
頏	8082
頌	8083
頸	8084
頤	8085
頡	8086
頷	8087
頽	8088
顆	8089
顏	8090
顋	8091
顫	8092
顯	8093
顰	8094
顱	8101
顴	8102
顳	8103
颪	8104
颯	8105
颱	8106
颶	8107
飄	8108
飃	8109
飆	8110
飩	8111
飫	8112
餃	8113
餉	8114
餒	8115
餔	8116
餘	8117
餡	8118
餝	8119
餞	8120
餤	8121
餠	8122
餬	8123
餮	8124
餽	8125
餾	8126
饂	8127
饉	8128
饅	8129
饐	8130
饋	8131
饑	8132
饒	8133
饌	8134
饕	8135
馗	8136
馘	8137
馥	8138
馭	8139
馮	8140
馼	8141
駟	8142
駛	8143
駝	8144
駘	8145
駑	8146
駭	8147
駮	8148
駱	8149
駲	8150
駻	8151
駸	8152
騁	8153
騏	8154
騅	8155
駢	8156
騙	8157
騫	8158
騷	8159
驅	8160
驂	8161
驀	8162
驃	8163
騾	8164
驕	8165
驍	8166
驛	8167
驗	8168
驟	8169
驢	8170
驥	8171
驤	8172
驩	8173
驫	8174
驪	8175
骭	8176
骰	8177
骼	8178
髀	8179
髏	8180
髑	8181
髓	8182
體	8183
髞	8184
髟	8185
髢	8186
髣	8187
髦	8188
髯	8189
髫	8190
髮	8191
髴	8192
髱	8193
髷	8194
髻	8201
鬆	8202
鬘	8203
鬚	8204
鬟	8205
鬢	8206
鬣	8207
鬥	8208
鬧	8209
鬨	8210
鬩	8211
鬪	8212
鬮	8213
鬯	8214
鬲	8215
魄	8216
魃	8217
魏	8218
魍	8219
魎	8220
魑	8221
魘	8222
魴	8223
鮓	8224
鮃	8225
鮑	8226
鮖	8227
鮗	8228
鮟	8229
鮠	8230
鮨	8231
鮴	8232
鯀	8233
鯊	8234
鮹	8235
鯆	8236
鯏	8237
鯑	8238
鯒	8239
鯣	8240
鯢	8241
鯤	8242
鯔	8243
鯡	8244
鰺	8245
鯲	8246
鯱	8247
鯰	8248
鰕	8249
鰔	8250
鰉	8251
鰓	8252
鰌	8253
鰆	8254
鰈	8255
鰒	8256
鰊	8257
鰄	8258
鰮	8259
鰛	8260
鰥	8261
鰤	8262
鰡	8263
鰰	8264
鱇	8265
鰲	8266
鱆	8267
鰾	8268
鱚	8269
鱠	8270
鱧	8271
鱶	8272
鱸	8273
鳧	8274
鳬	8275
鳰	8276
鴉	8277
鴈	8278
鳫	8279
鴃	8280
鴆	8281
鴪	8282
鴦	8283
鶯	8284
鴣	8285
鴟	8286
鵄	8287
鴕	8288
鴒	8289
鵁	8290
鴿	8291
鴾	8292
鵆	8293
鵈	8294
鵝	8301
鵞	8302
鵤	8303
鵑	8304
鵐	8305
鵙	8306
鵲	8307
鶉	8308
鶇	8309
鶫	8310
鵯	8311
鵺	8312
鶚	8313
鶤	8314
鶩	8315
鶲	8316
鷄	8317
鷁	8318
鶻	8319
鶸	8320
鶺	8321
鷆	8322
鷏	8323
鷂	8324
鷙	8325
鷓	8326
鷸	8327
鷦	8328
鷭	8329
鷯	8330
鷽	8331
鸚	8332
鸛	8333
鸞	8334
鹵	8335
鹹	8336
鹽	8337
麁	8338
麈	8339
麋	8340
麌	8341
麒	8342
麕	8343
麑	8344
麝	8345
麥	8346
麩	8347
麸	8348
麪	8349
麭	8350
靡	8351
黌	8352
黎	8353
黏	8354
黐	8355
黔	8356
黜	8357
點	8358
黝	8359
黠	8360
黥	8361
黨	8362
黯	8363
黴	8364
黶	8365
黷	8366
黹	8367
黻	8368
黼	8369
黽	8370
鼇	8371
鼈	8372
皷	8373
鼕	8374
鼡	8375
鼬	8376
鼾	8377
齊	8378
齒	8379
齔	8380
齣	8381
齟	8382
齠	8383
齡	8384
齦	8385
齧	8386
齬	8387
齪	8388
齷	8389
齲	8390
齶	8391
龕	8392
龜	8393
龠	8394
堯	8401
槇	8402
遙	8403
瑤	8404
凜	8405
熙	8406

15 付録

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ボーダフォンお客さまセンター

総合案内　ボーダフォン携帯電話から157(無料)
紛失・故障受付　ボーダフォン携帯電話から113(無料)

■一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-240-113(無料)
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-241-113(無料)
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-242-113(無料)
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県	総合案内	0088-259-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-259-113(無料)
徳島県・香川県・愛媛県・高知県	総合案内	0088-247-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-247-113(無料)
福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-250-113(無料)

索引

た

な

は

ま

や

ら

わ

主な仕様

仕様変更などにより、図や内容が一部異なる場合があります。

■V401SH

★質量	約102g（電池パック装着時）	
★連続通話時間	約150分	
★連続待受時間	約450時間（折りたたみ時）	
★充電時間	急速充電器	：約115分
	シガーライター充電器	：約115分
（V401SHの電源を切って充電した場合）		
★サイズ（幅×高さ×奥行）	約48×95×23mm（折りたたみ時）	
★最大出力	0.8W	

- 上記は、電池パック装着時の数値です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、最大パワー送信およびバッテリーセーブ機能を「OFF」に設定のうえ、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
  連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、V401SHを閉じた状態で通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、車内、カバンの中など）や、圏外表示の状態での待受では、ご利用時間が約半分以下になることがあります。また、使用環境（充電状態、気温など）によっては、ご利用可能時間が変動することがあります。
- 電池の利用可能時間は、電波が安定した状態で算出した当社計算値です。電波の弱い場所での通話や圏外表示での待受は電池の消耗が多いため、ご利用時間が半分以下になることがあります。
- パネル照明およびキー照明が点灯している状態での利用（ボーダフォンライブ！ご利用時など）が多い場合、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
- Vアプリを起動させた状態では、通話時間および待受時間が短くなる場合があります。
- ステーションでは、情報を自動的に受信するというサービスの特性上、通常よりも電池を消耗することがあります。
- 操作や設定状態によっては、通話時間および待受時間が短くなる場合があります。
  詳しくは、P.1-14を参照してください。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください。

■急速充電器

★電源	AC100V、50/60Hz共用
★消費電力	8VA
★出力電圧／出力電流	DC5.6V／500mA
★充電温度範囲	5℃～35℃
★サイズ（幅×高さ×奥行）	約48×17×46mm（突起部、コード除く）
★コードの長さ	約1.5m

■卓上ホルダー

★入力電圧／入力電流	DC5.6V／500mA
★出力電圧／出力電流	DC5.6V／500mA
★充電温度範囲	5℃～35℃
★サイズ（幅×高さ×奥行）	約63×34×121.5mm（突起部 除く）

■電池パック

★電圧	3.7V
★使用電池	リチウムイオン電池
★容量	720mAh
★外形サイズ（幅×高さ×奥行）	約36×5.6×40mm（突起部 除く）